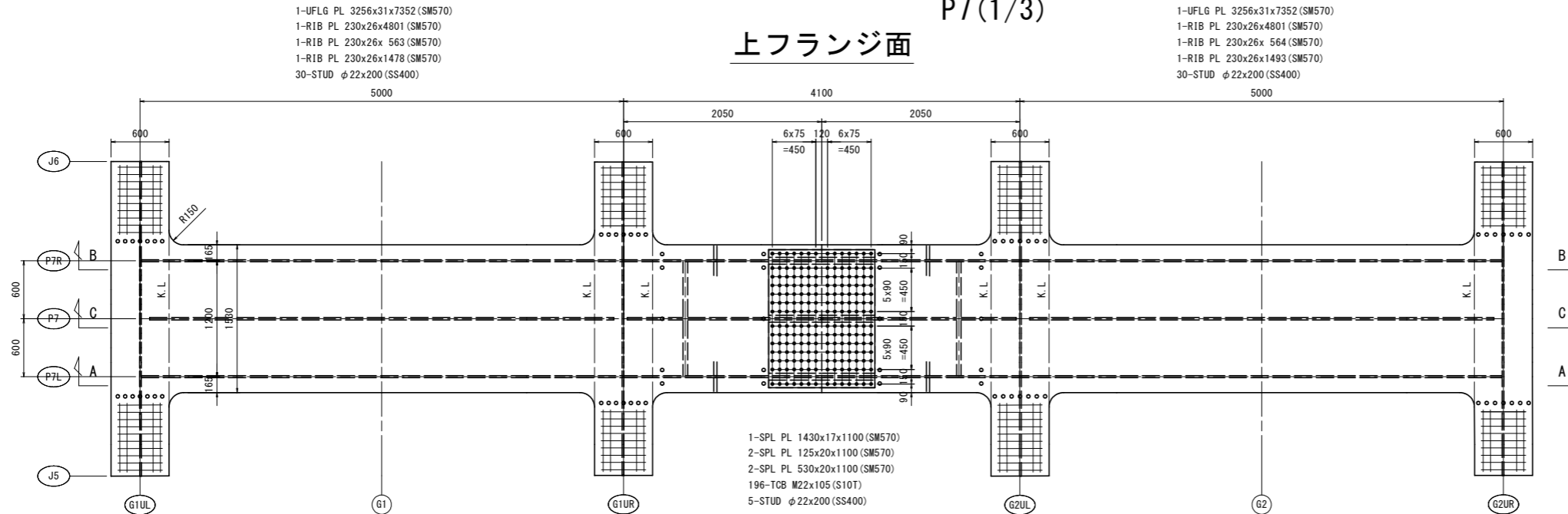


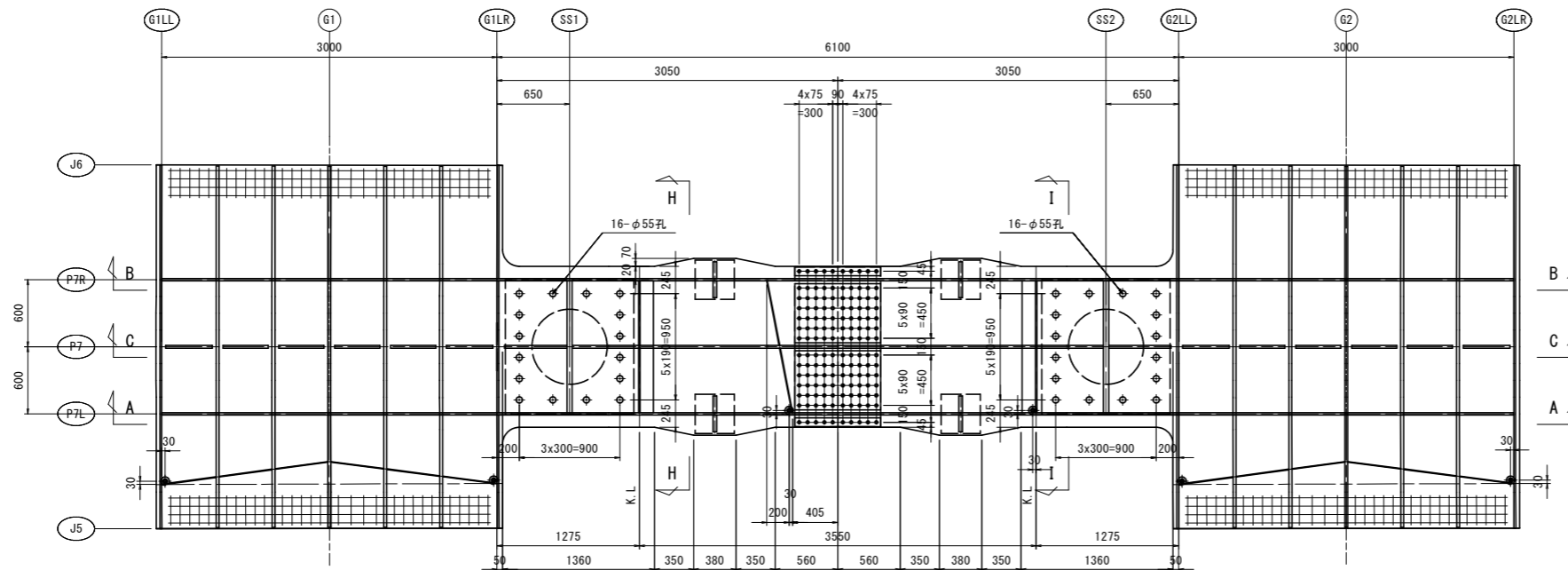
横梁図(その1) S=1:30

P7(1/3)

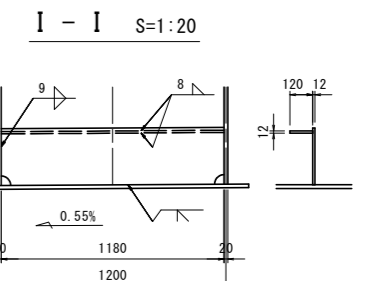
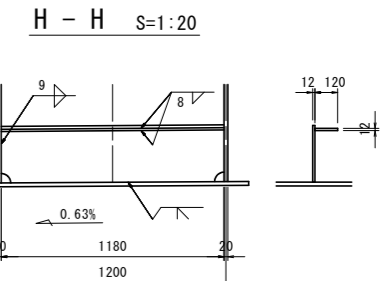
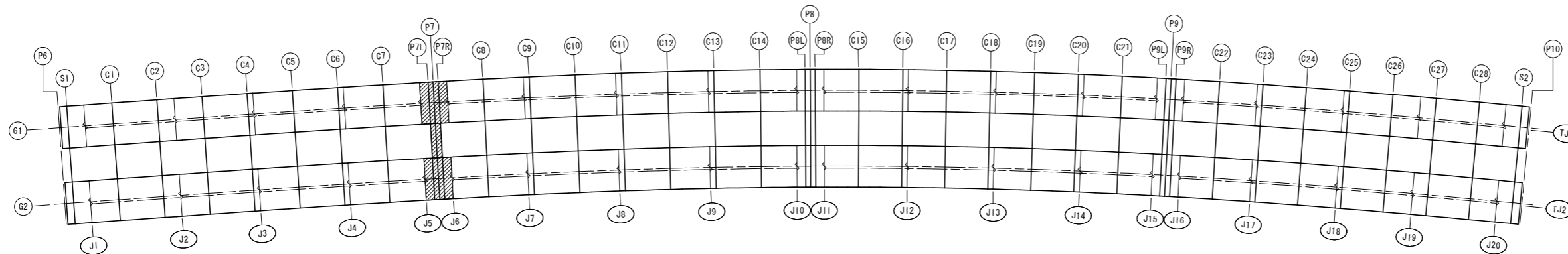
上フランジ面



下フランジ面



配置図



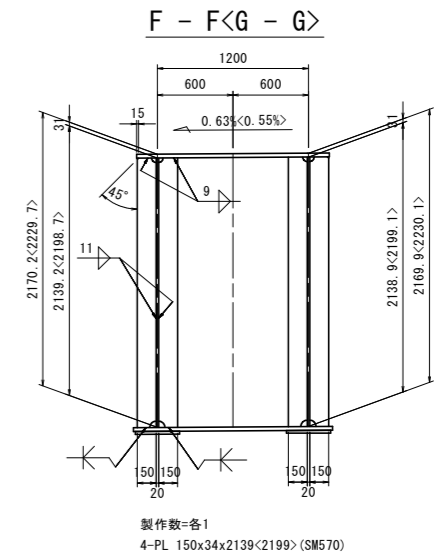
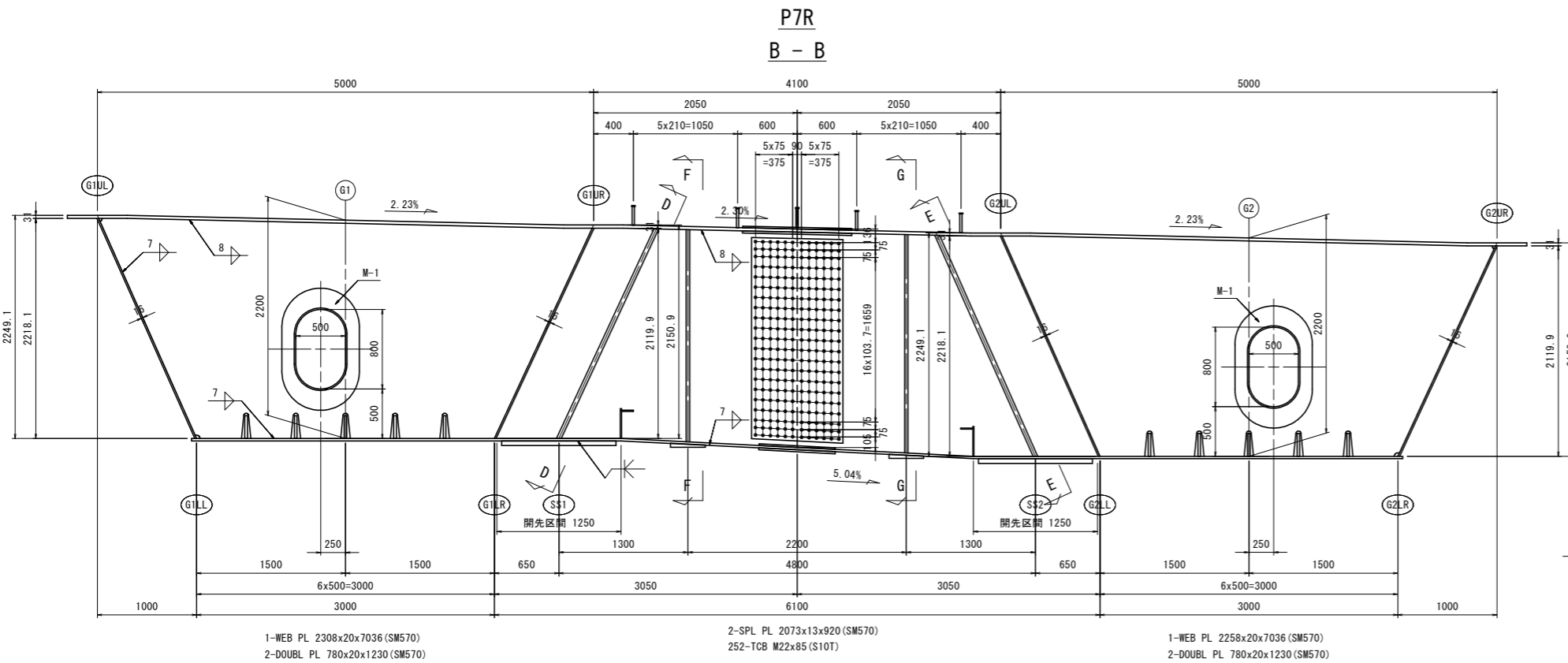
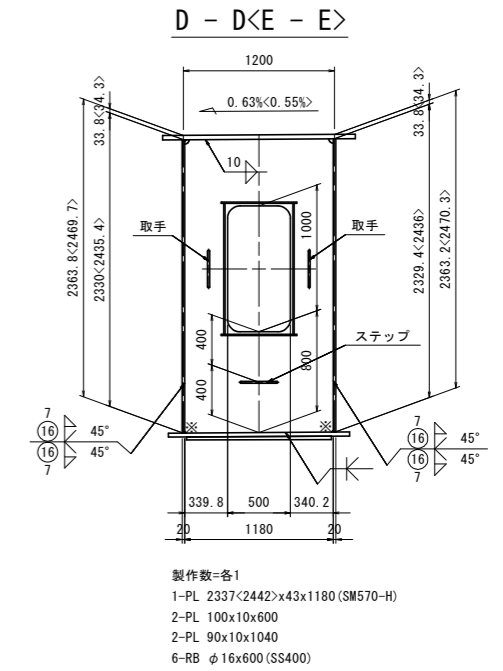
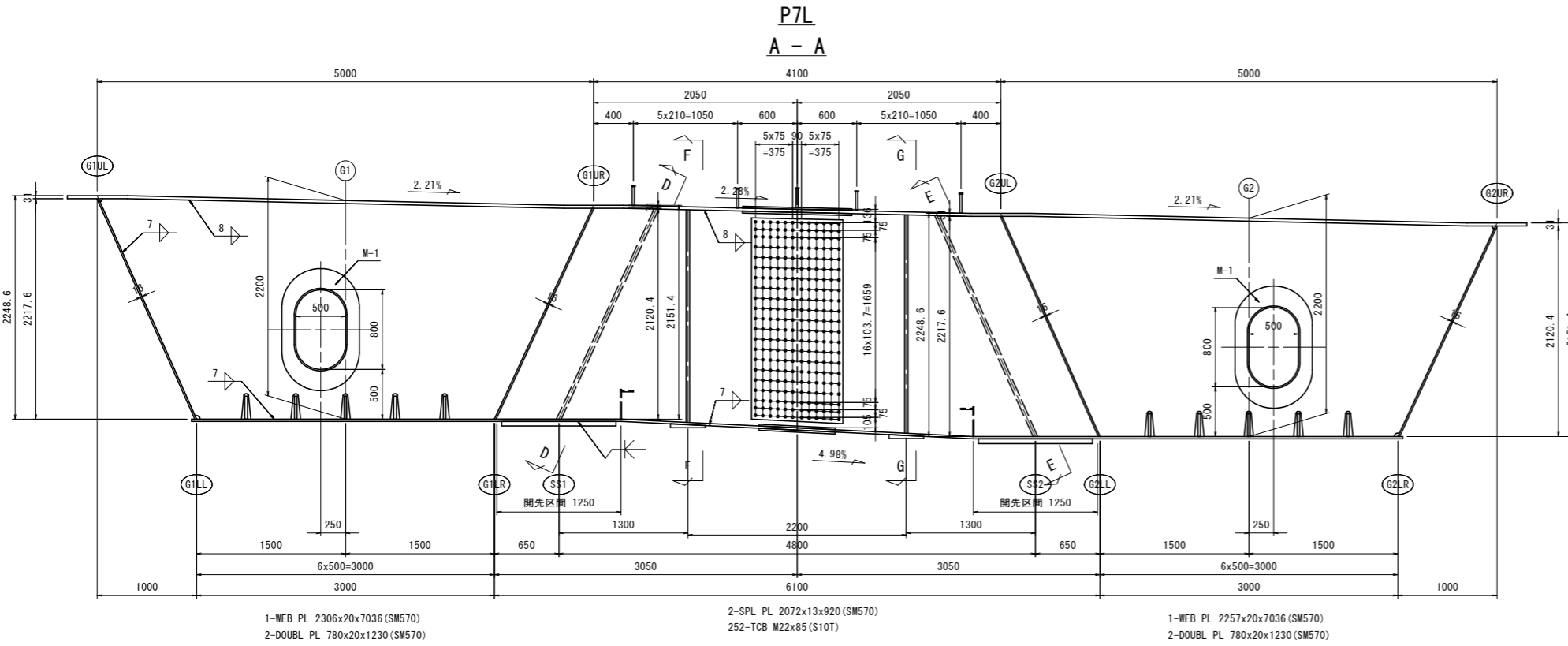
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、孔径はφ26.5とする。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	横梁図(その1)
縮尺	図示
図面番号	85
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

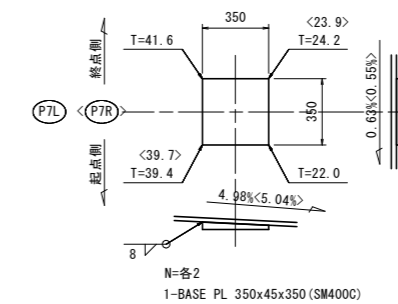
横梁図(その2) S=1:30

P7(2/3)



ジャッキアップ ベースプレート詳細 S=1:20

P7L<P7R>



- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーリップは、全て R=50 とする。
 3. ♠印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、孔径はφ26.5とする。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋戻しとする。

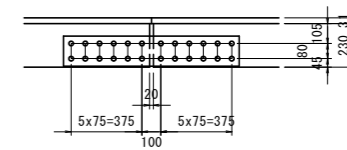
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	横梁図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	86
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横梁図(その3) S=1:30

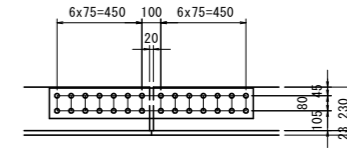
P7(3/3)

"a"部詳細 S=1:20

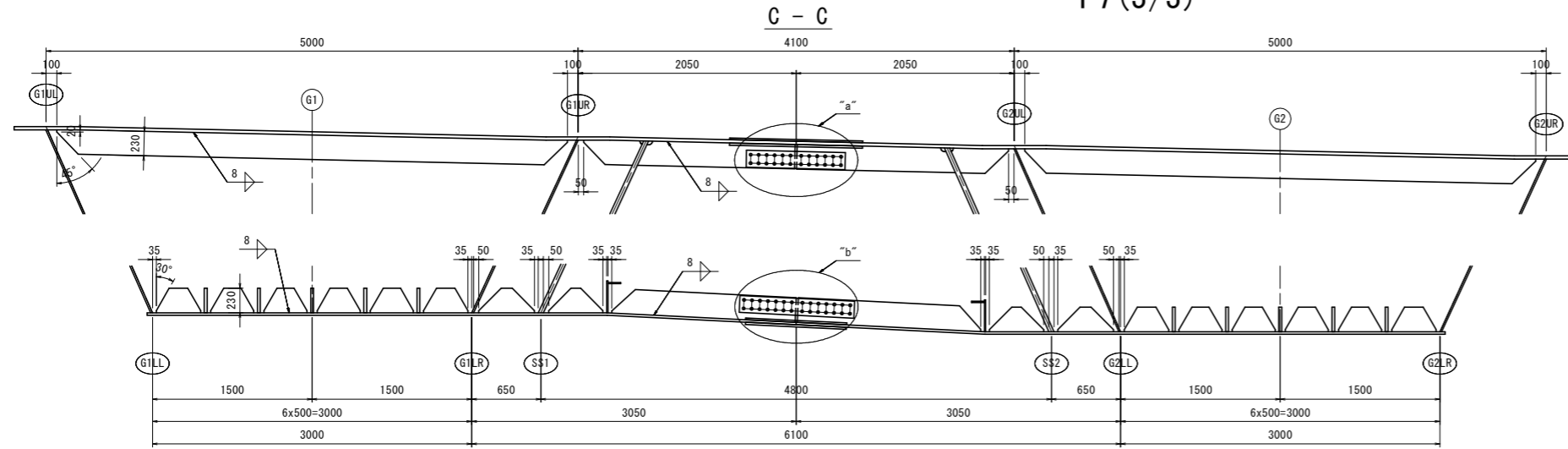


2-SPL PL 160x22x930 (SM570)
24-TCB M22x105 (S10T)

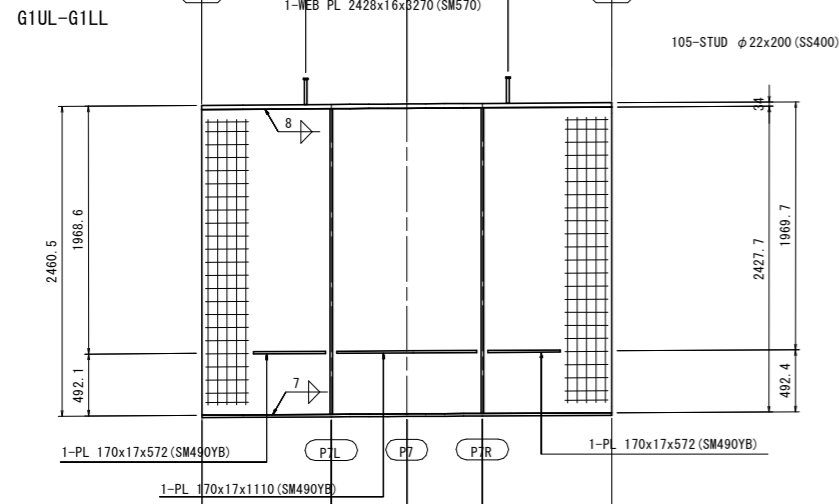
"b"部詳細 S=1:20



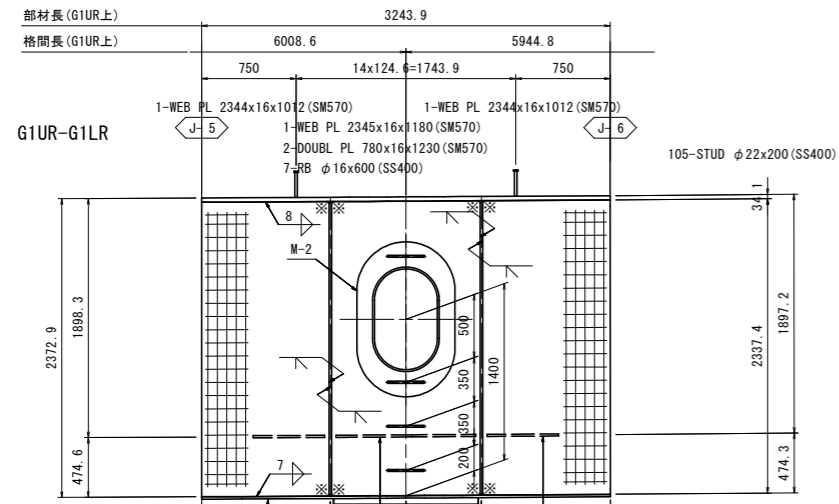
2-SPL PL 160x22x1080 (SM570)
28-TCB M22x105 (S10T)



部材長 (G1UL上)	3256.1	
格間長 (G1UL上)	6029.5	5968.8
	825	14x114.7=1606.1
		825

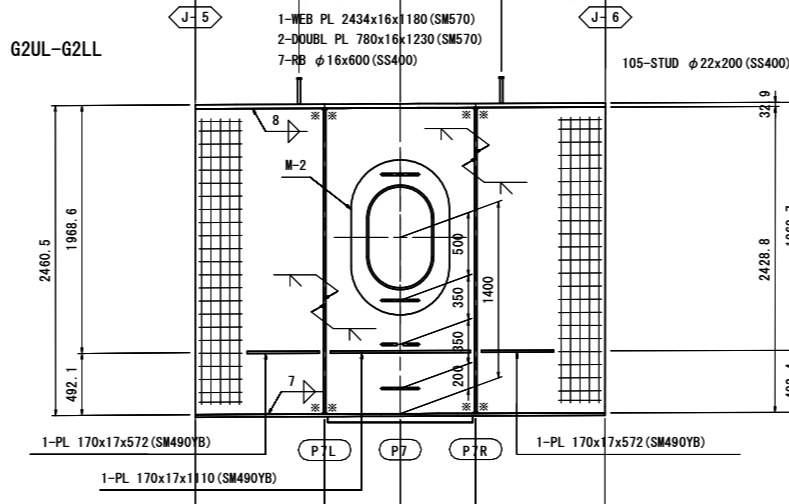


補剛材間隔 (G1LL上)	1857.4	600	600	1842.2
格間長 (G1LL上)	5425.3	600	600	5364
部材長 (G1LL上)	3253.6			
部材長 (G1UR上)	3243.9			
格間長 (G1UR上)	6008.6	14x124.6=1743.9	5944.8	750

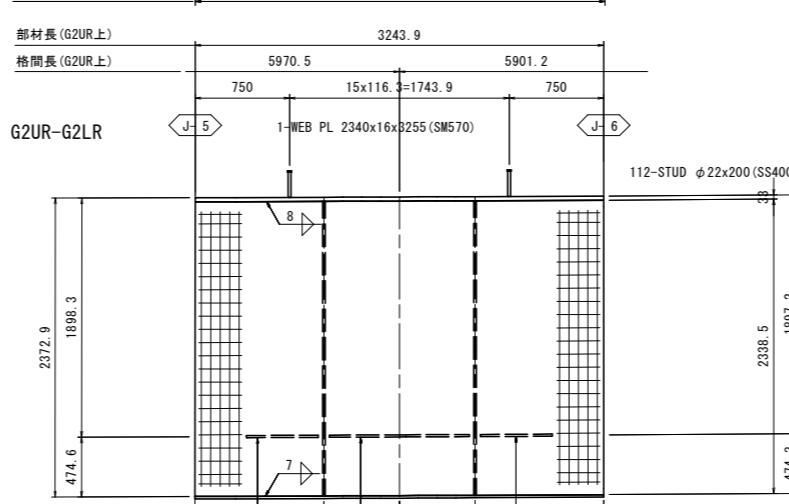


補剛材間隔 (G1LR上)	1852.1	600	600	1836.2
格間長 (G1LR上)	5412.8	600	600	5349.6
部材長 (G1LR上)	3246.3			

部材長 (G2UL上)	3256.2	
格間長 (G2UL上)	5991.4	5925.2
	825	14x114.7=1606.1
		825



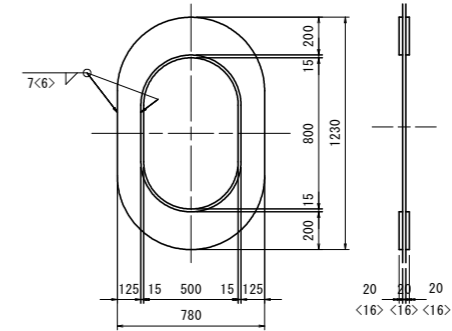
補剛材間隔 (G2LL上)	1847.9	600	600	1831.3
格間長 (G2LL上)	5387.2	600	600	5320.4
部材長 (G2LL上)	3253.7			
部材長 (G2UR上)	3243.9			
格間長 (G2UR上)	5970.5	15x116.4=1743.9	5901.2	750



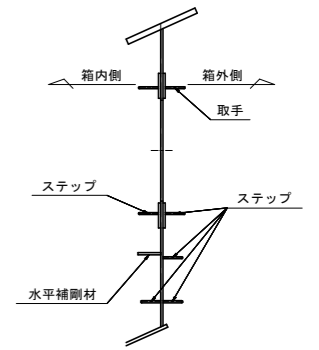
補剛材間隔 (G2LR上)	1842.6	600	600	1825.3
格間長 (G2LR上)	5374.7	600	600	5306
部材長 (G2LR上)	3246.3			

マンホール補強板詳細 S=1:20

M-1<M-2>

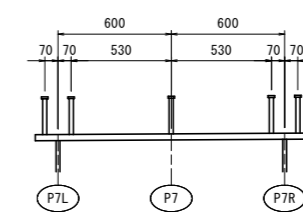


ステップ取り付け位置

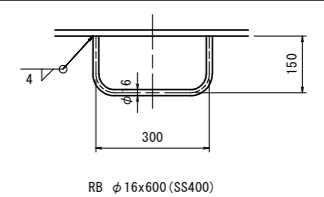


ずれ止め配置図 S=1:20

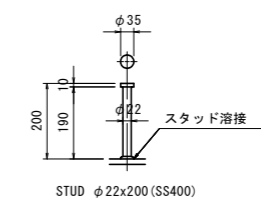
G1UR-G2UL間



取手・ステップ詳細 S=1:10



ずれ止め詳細 S=1:10



- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. ♠印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、孔径はφ26.5とする。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋戻しとする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	横梁図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	87
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

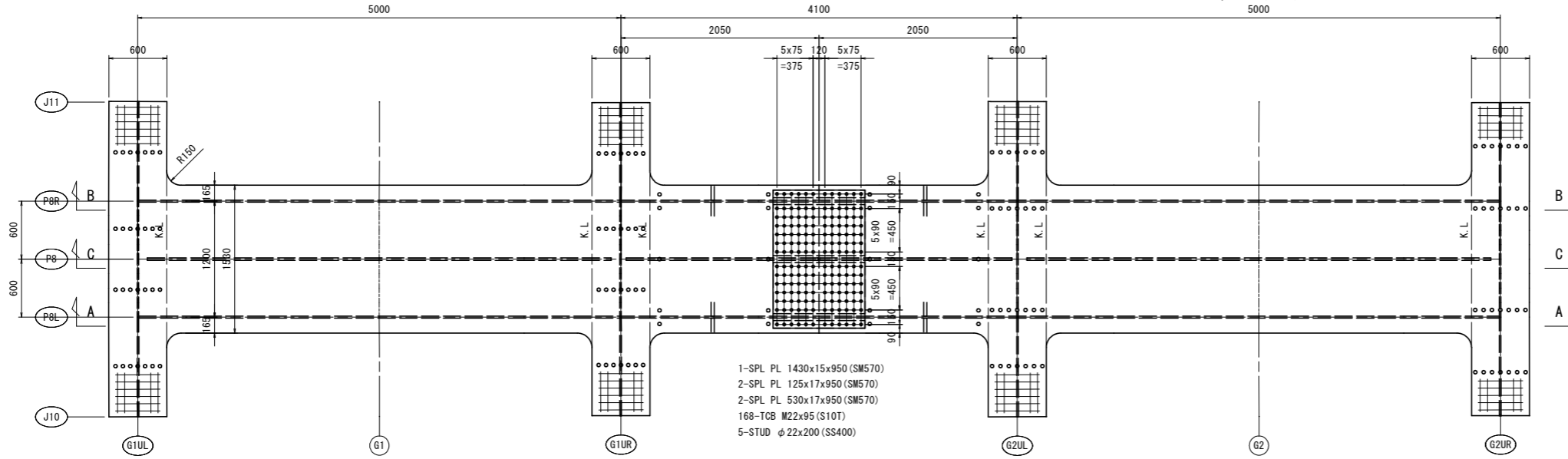
横梁図(その4) S=1:30

P8(1/3)

上フランジ面

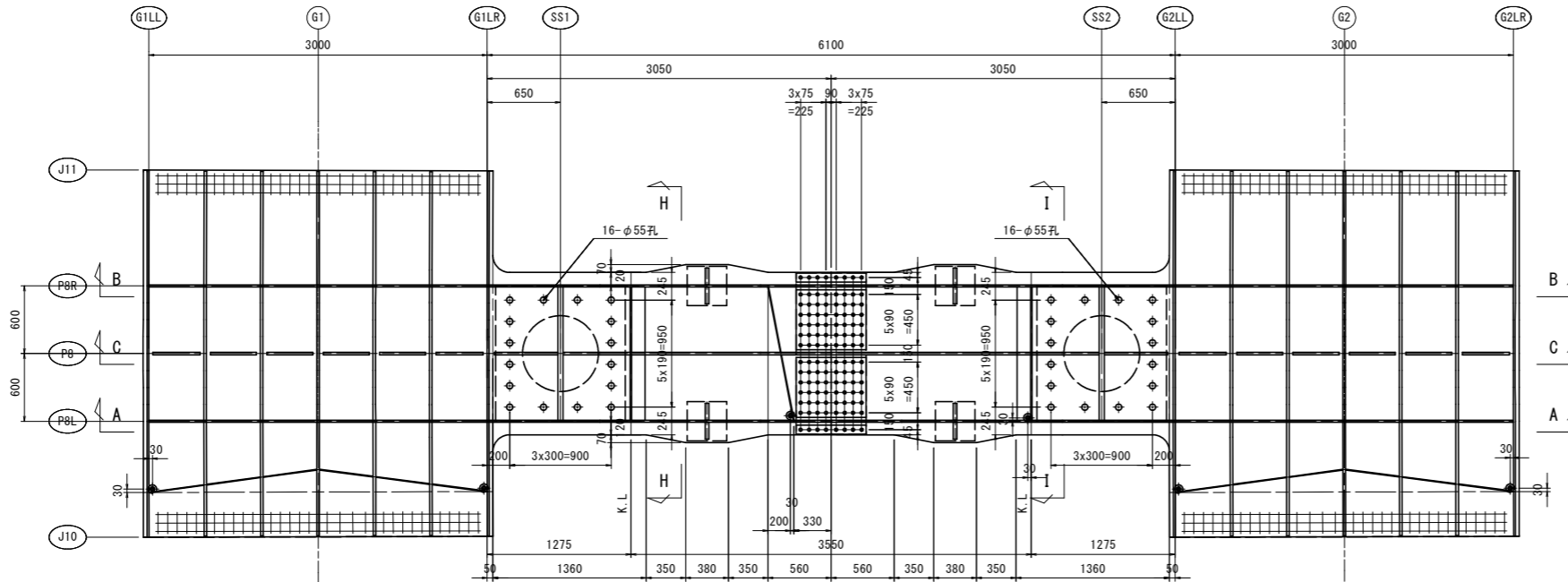
1-UFLG PL 3262x26x7353 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x4802 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x 566 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x1472 (SM570)
 30-STUD φ22x200 (SS400)

1-UFLG PL 3262x26x7353 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x4802 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x1495 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x 554 (SM570)
 30-STUD φ22x200 (SS400)



下フランジ面

1-SPL PL 1430x15x950 (SM570)
 2-SPL PL 125x17x950 (SM570)
 2-SPL PL 530x17x950 (SM570)
 168-TCB M22x95 (S10T)
 5-STUD φ22x200 (SS400)



配置図

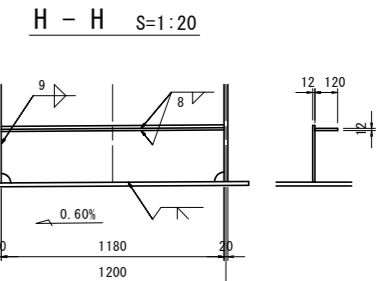
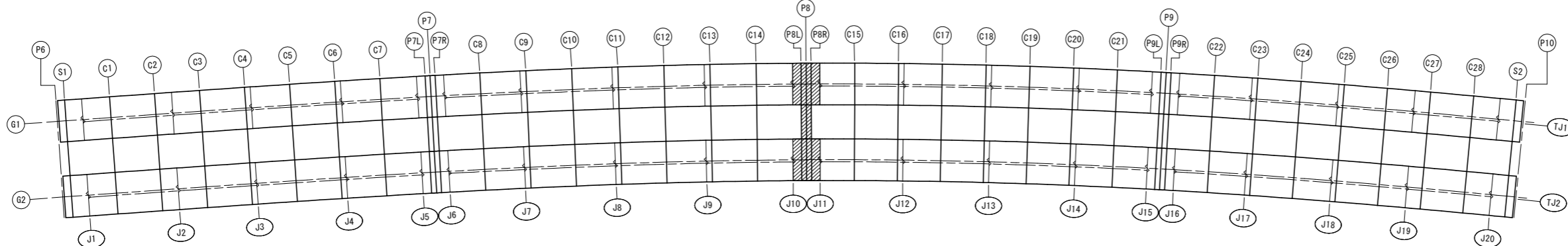
1-LFLG PL 3250x20x6102 (SM570)
 5-RIB PL 230x23x3230 (SM570)
 2-RIB PL 230x26x419 (SM570)
 4-RIB PL 230x26x407 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x525 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x510 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x1729 (SM570)
 1-SOLE PL 1150x55x1200 (SM490C)

水抜き材料
 2-FB 50x6x514 (SS400)
 4-FB 50x6x478 (SS400)
 2-FB 50x6x588 (SS400)
 3-PL φ75x22

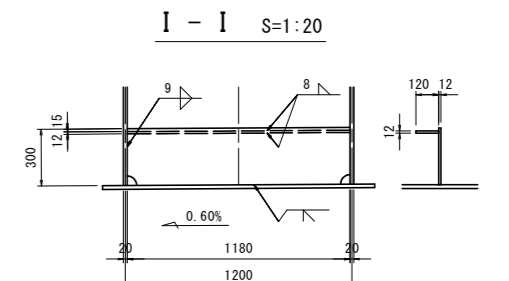
2-SPL PL 80x13x620 (SM570)
 2-SPL PL 530x13x620 (SM570)
 1-SPL PL 1430x11x620 (SM570)
 112-TCB M22x80 (S10T)

水抜き材料
 2-FB 50x6x514 (SS400)
 4-FB 50x6x478 (SS400)
 3-PL φ75x22

1-LFLG PL 3250x20x6102 (SM570)
 5-RIB PL 230x23x3230 (SM570)
 2-RIB PL 230x26x419 (SM570)
 4-RIB PL 230x26x407 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x1727 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x511 (SM570)
 1-RIB PL 230x26x525 (SM570)
 1-SOLE PL 1150x55x1200 (SM490C)



1-PL 300x12x1182
 1-PL 120x12x1180



1-PL 300x12x1182
 1-PL 120x12x1180

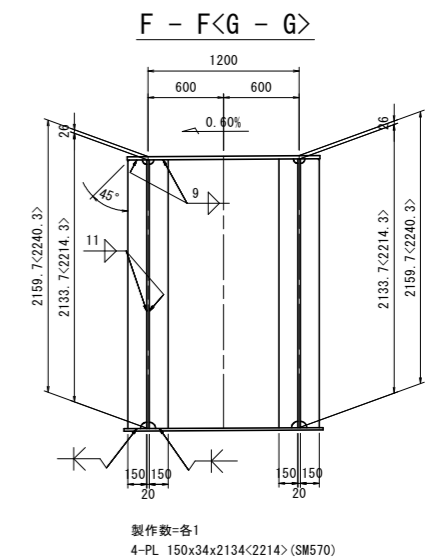
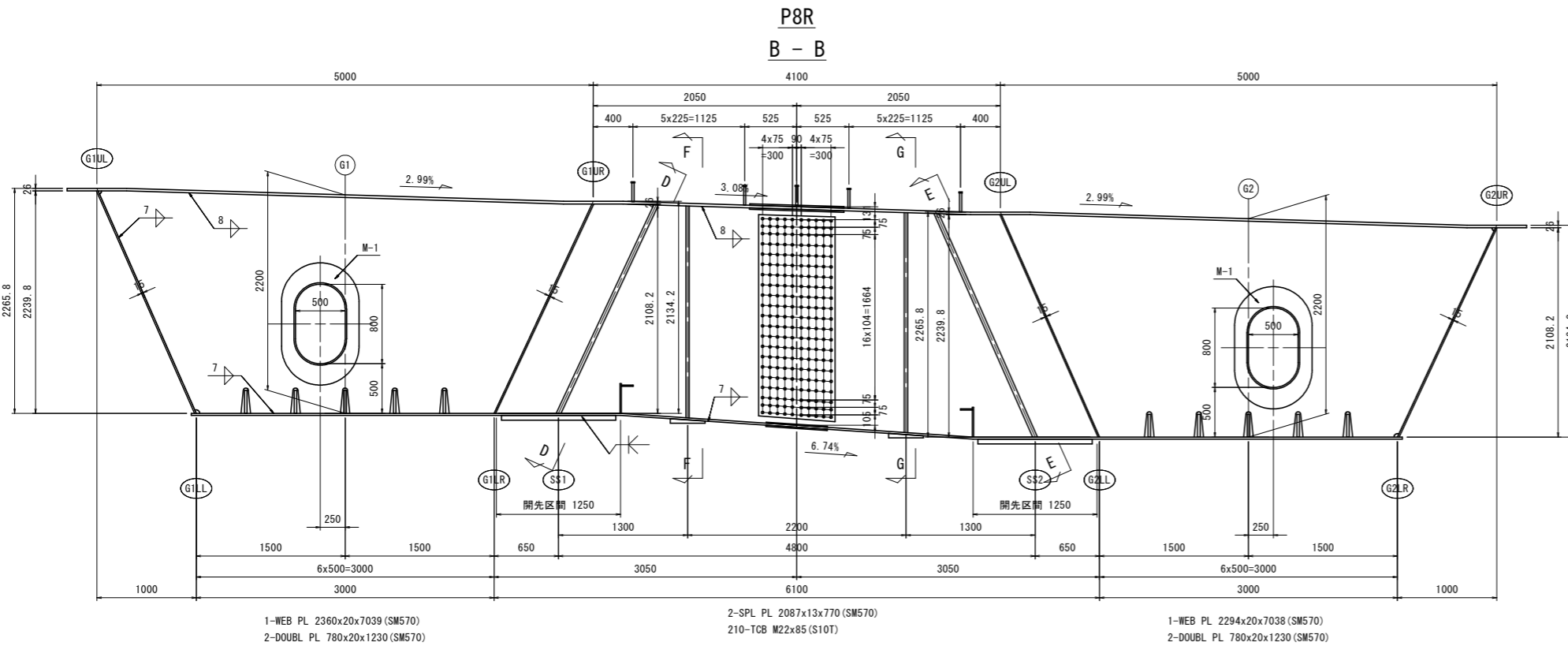
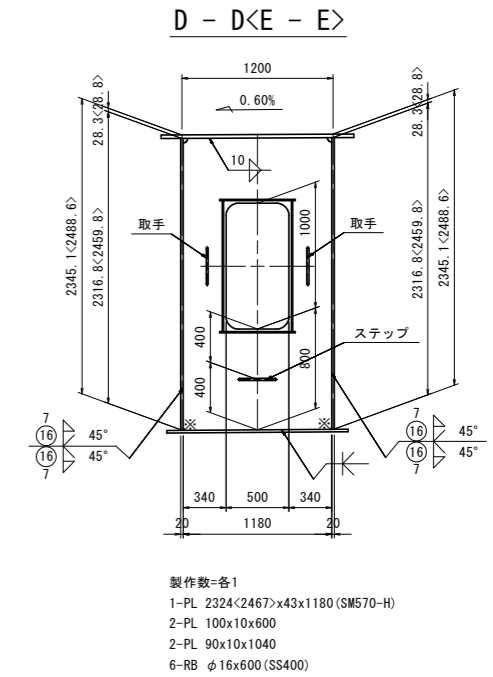
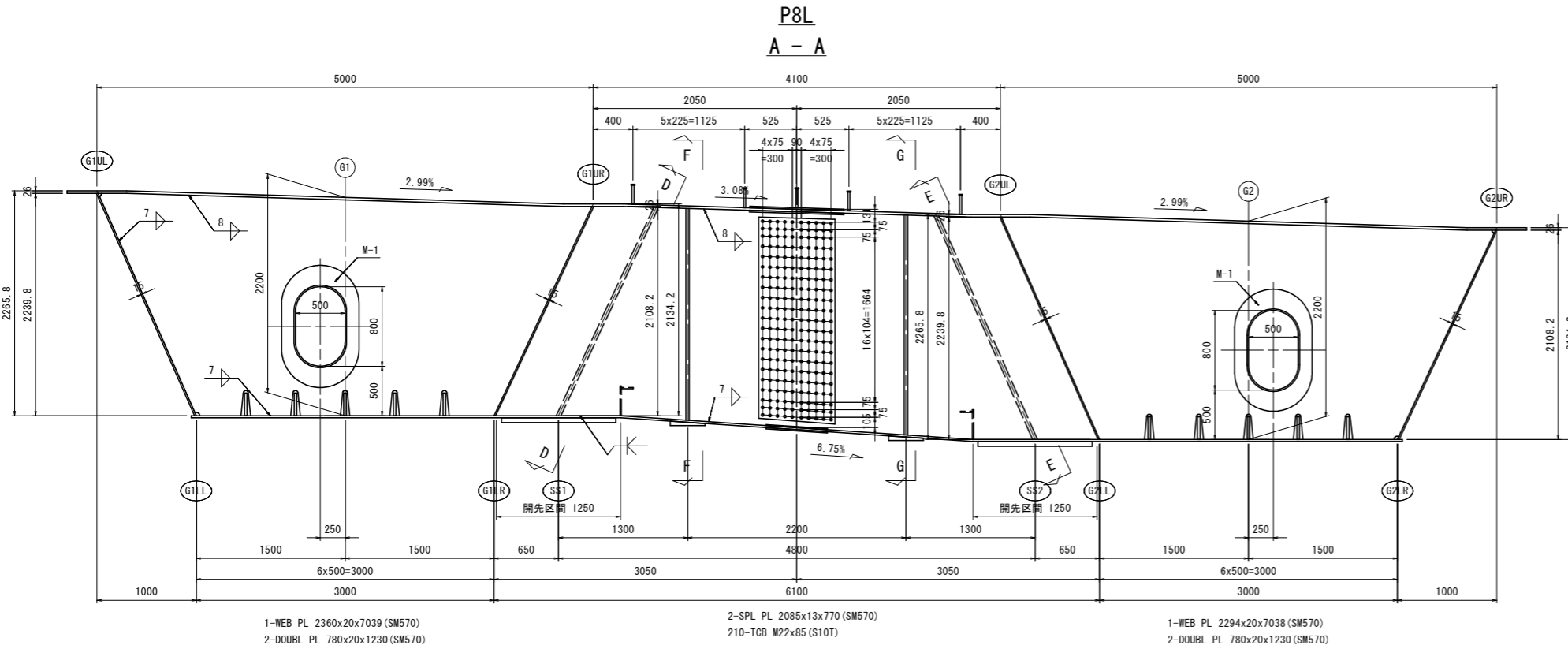
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、孔径はφ26.5とする。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

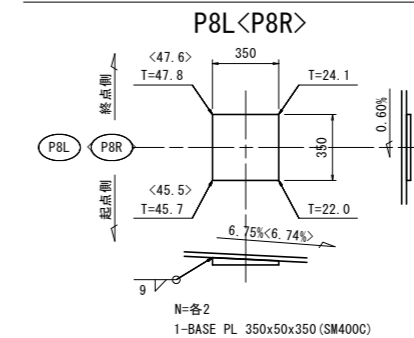
工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	横梁図(その4)
縮尺	図示 図面番号 88
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

横梁図(その5) S=1:30

P8(2/3)



ジャッキアップ ベースプレート詳細 S=1:20



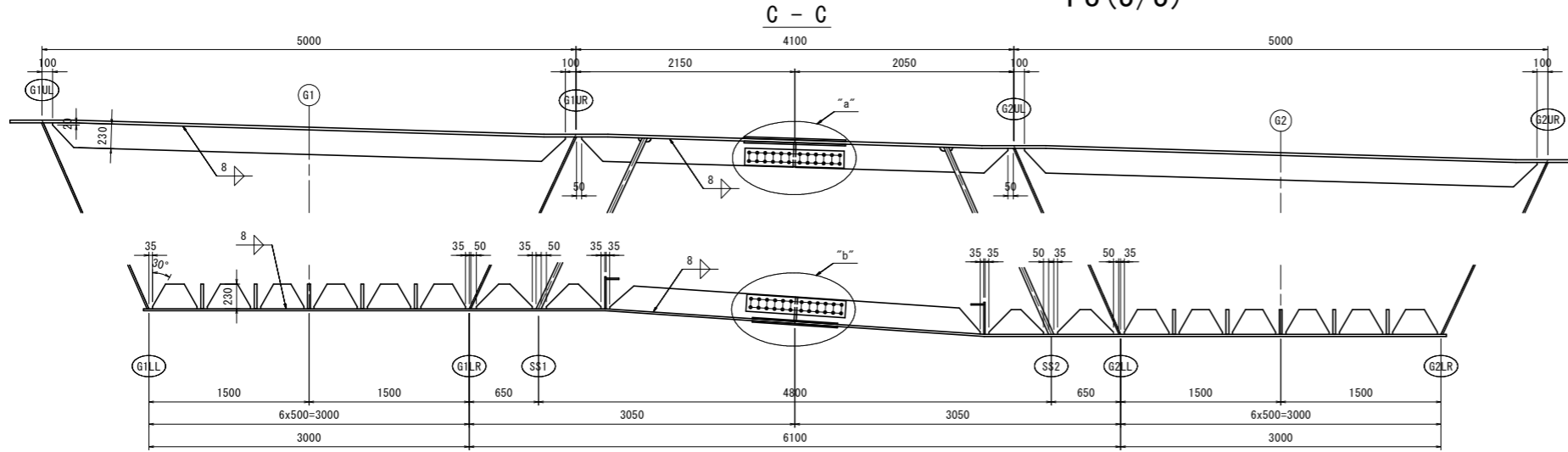
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーリップは、全て R=50 とする。
 3. ♠印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、孔径はφ26.5とする。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印は、C15溶接後埋め戻しとする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

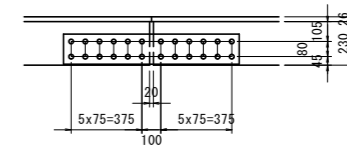
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	横梁図(その5)		
縮尺	図示	図面番号	89
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横梁図(その6) S=1:30

P8(3/3)

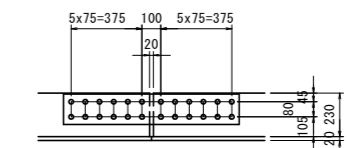


“a”部詳細 S=1:20



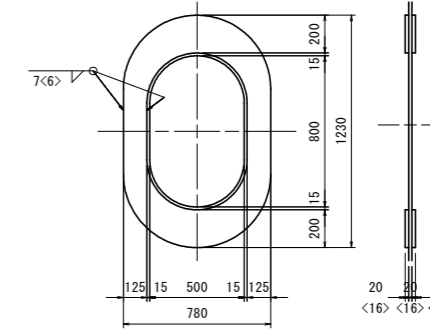
2-SPL PL 160x22x930 (SM570)
24-TCB M22x105 (S10T)

“b”部詳細 S=1:20

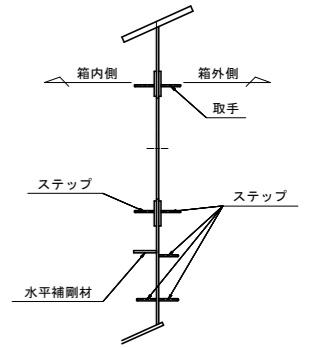


2-SPL PL 160x22x930 (SM570)
24-TCB M22x105 (S10T)

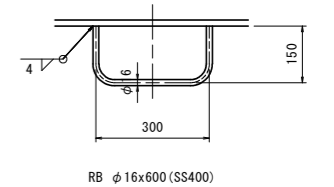
マンホール補強板詳細 S=1:20
M-1<M-2>



ステップ取り付け位置

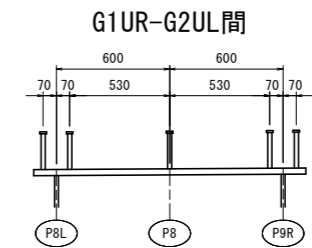


取手・ステップ詳細 S=1:10

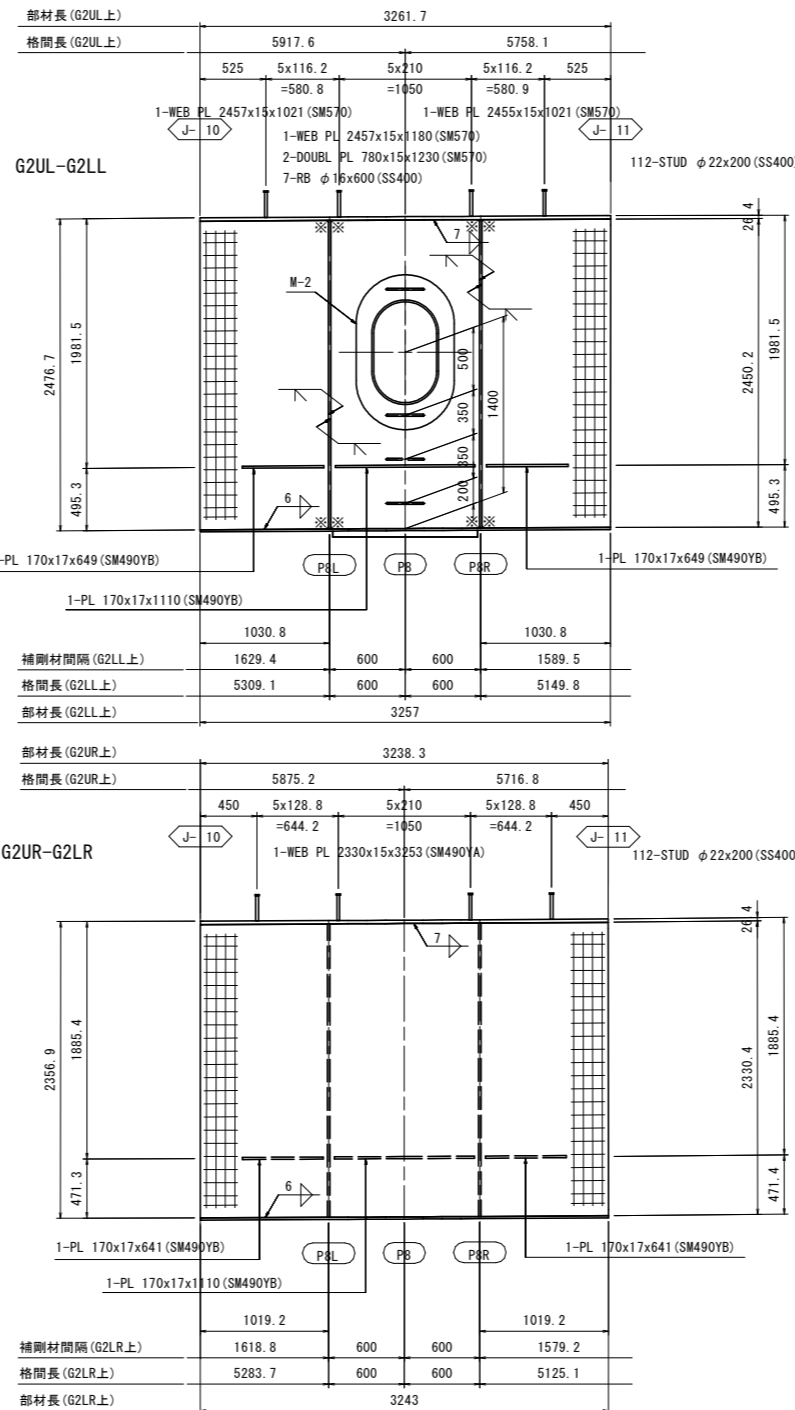
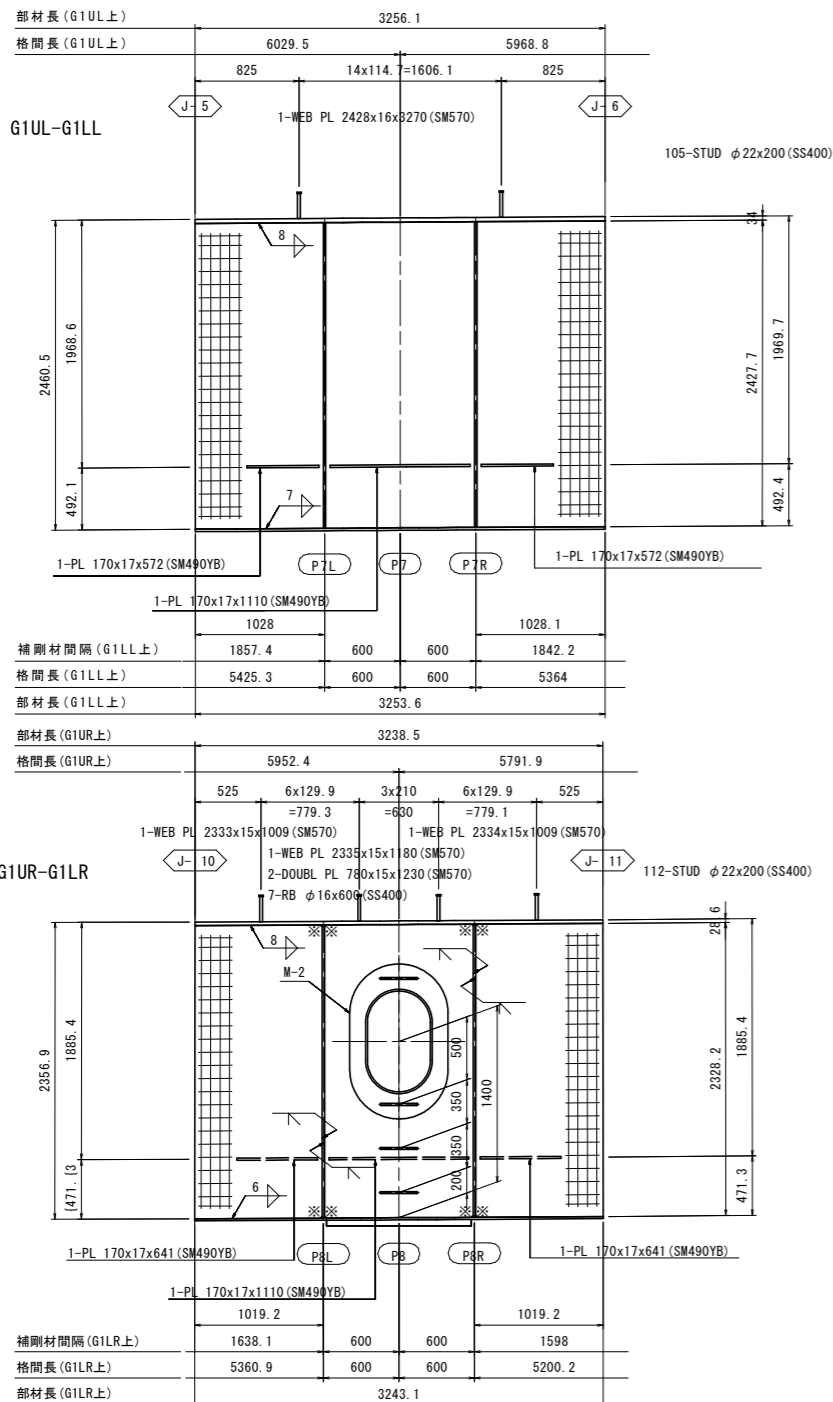
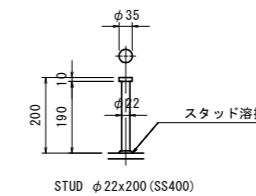


- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、孔径はφ26.5とする。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋戻しとする。

ずれ止め配置図 S=1:20



ずれ止め詳細 S=1:10



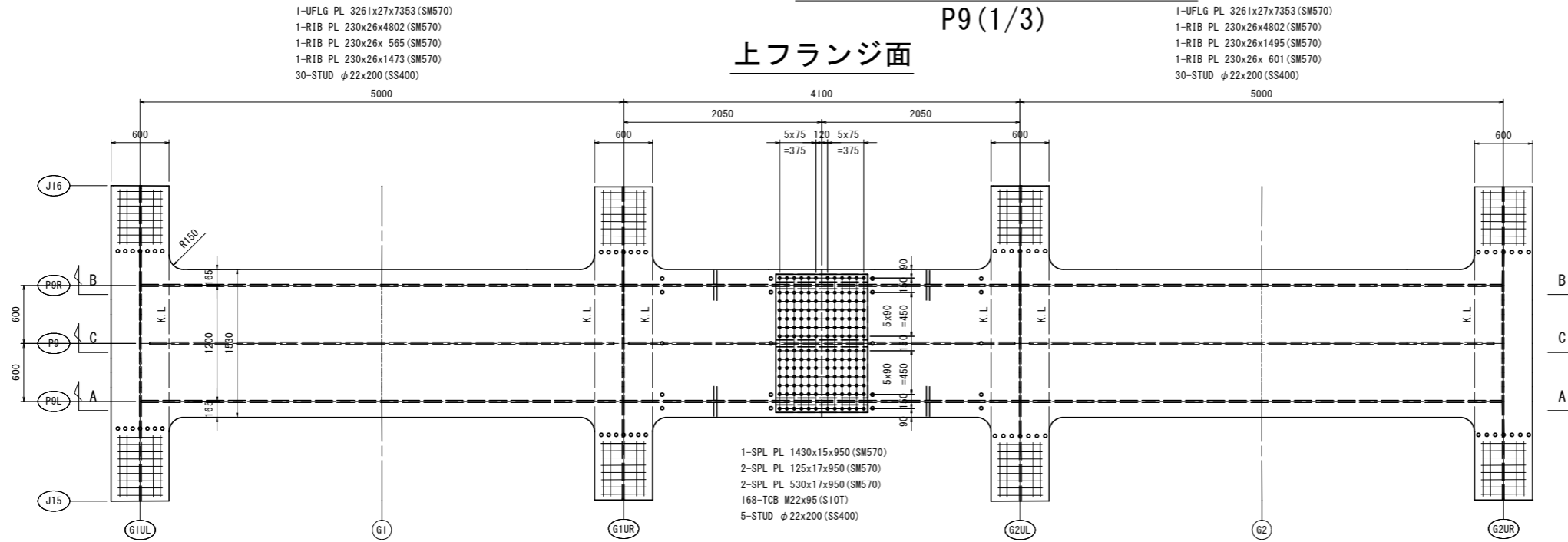
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	横梁図(その6)		
縮尺	図示	図面番号	90
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

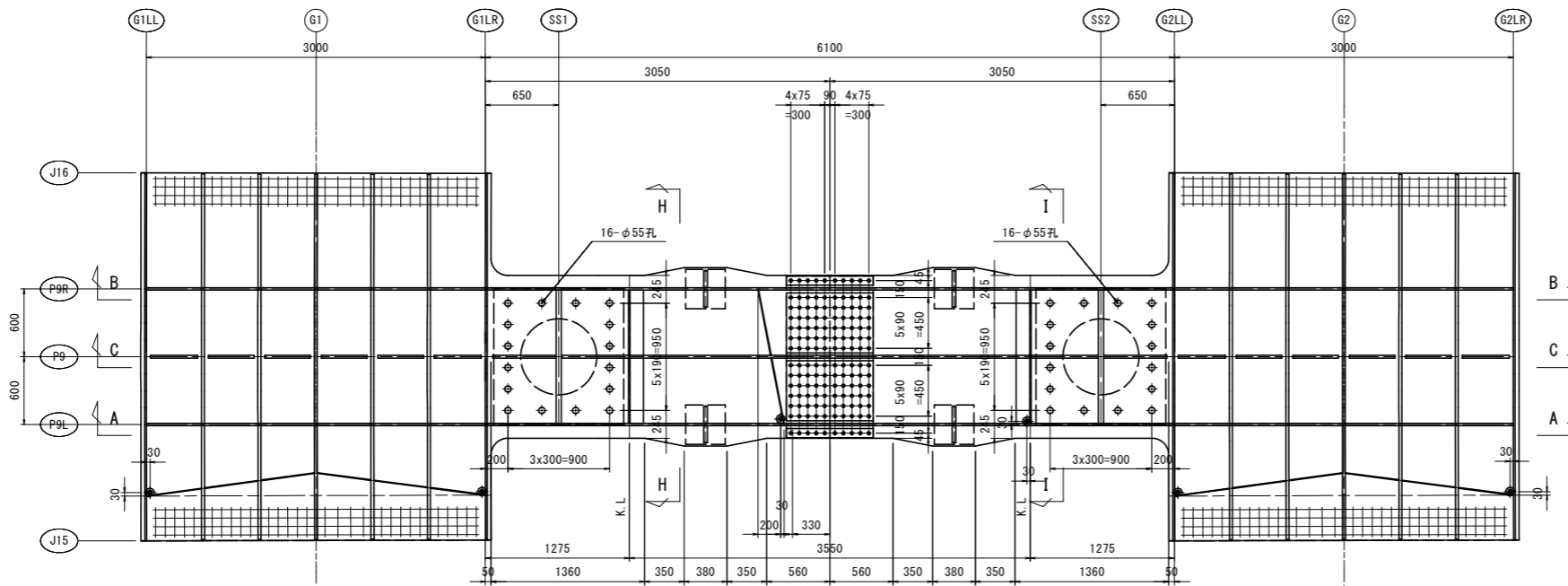
横梁図(その7) S=1:30

P9(1/3)

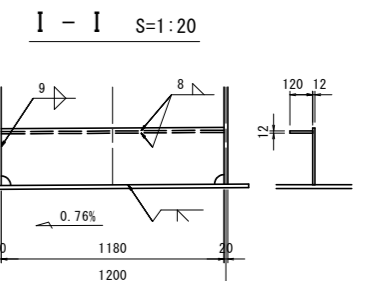
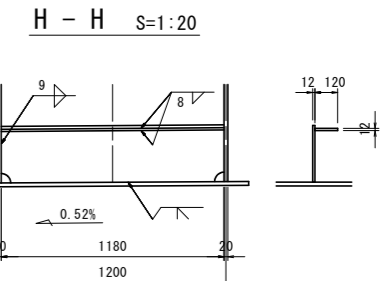
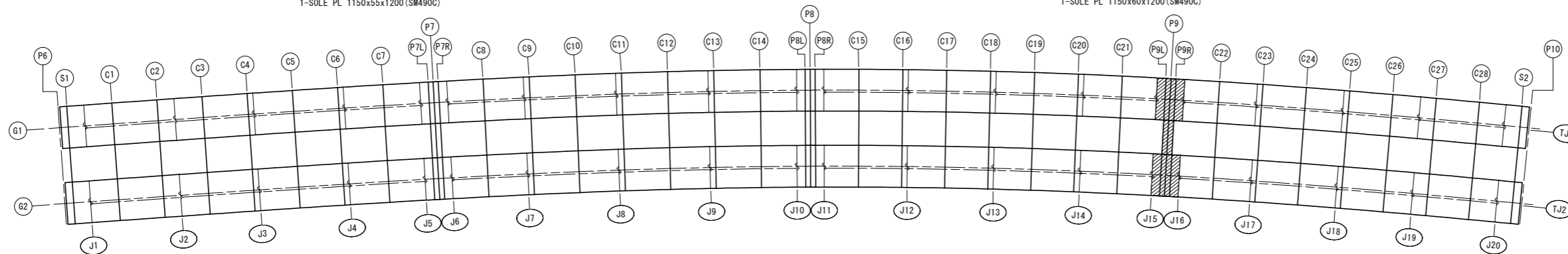
上フランジ面



下フランジ面



配置図



- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、孔径はφ26.5とする。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

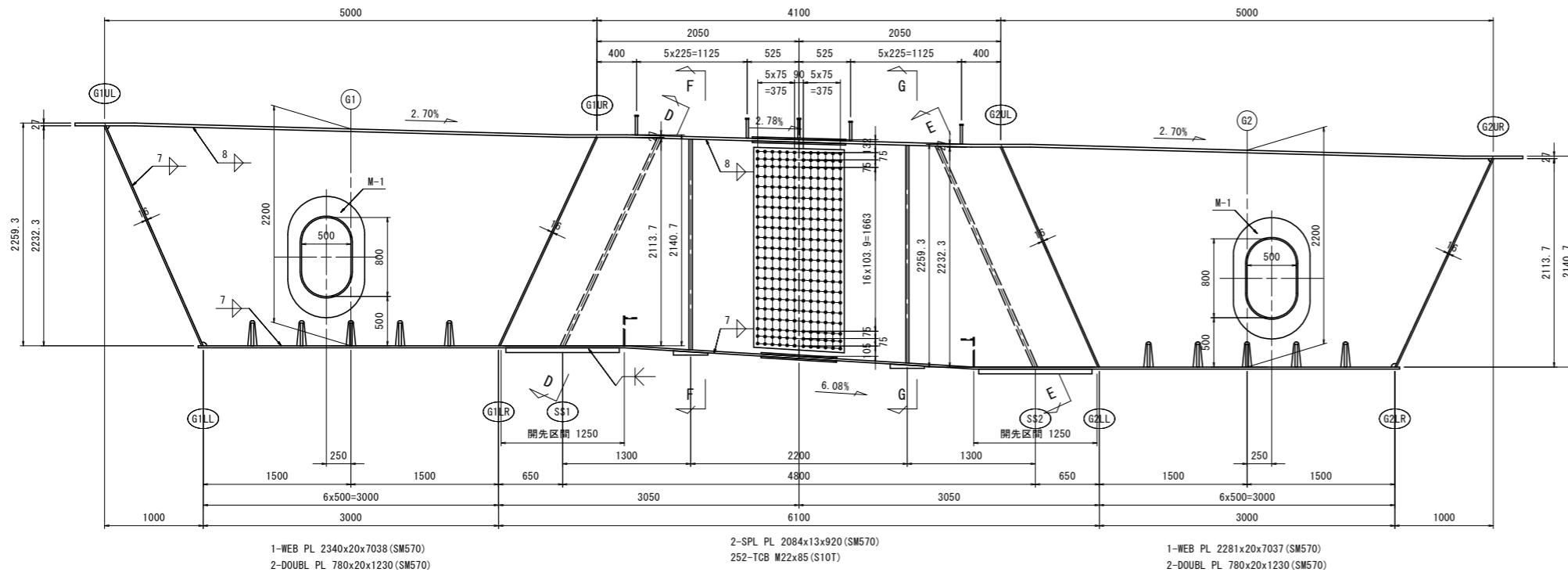
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	横梁図(その7)
縮尺	図示
図面番号	91
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

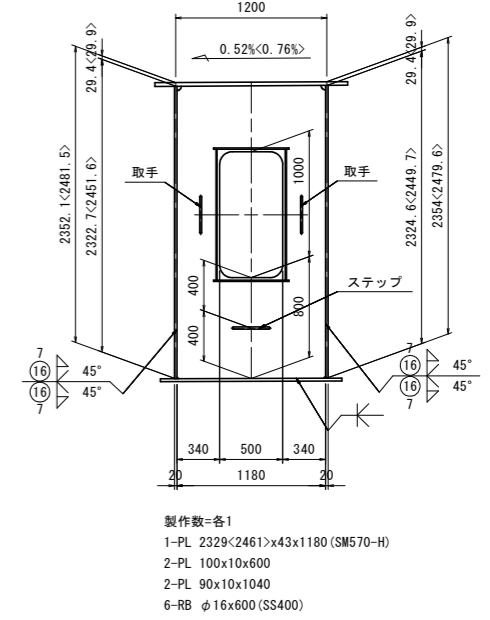
横梁図(その8) S=1:30

P9(2/3)

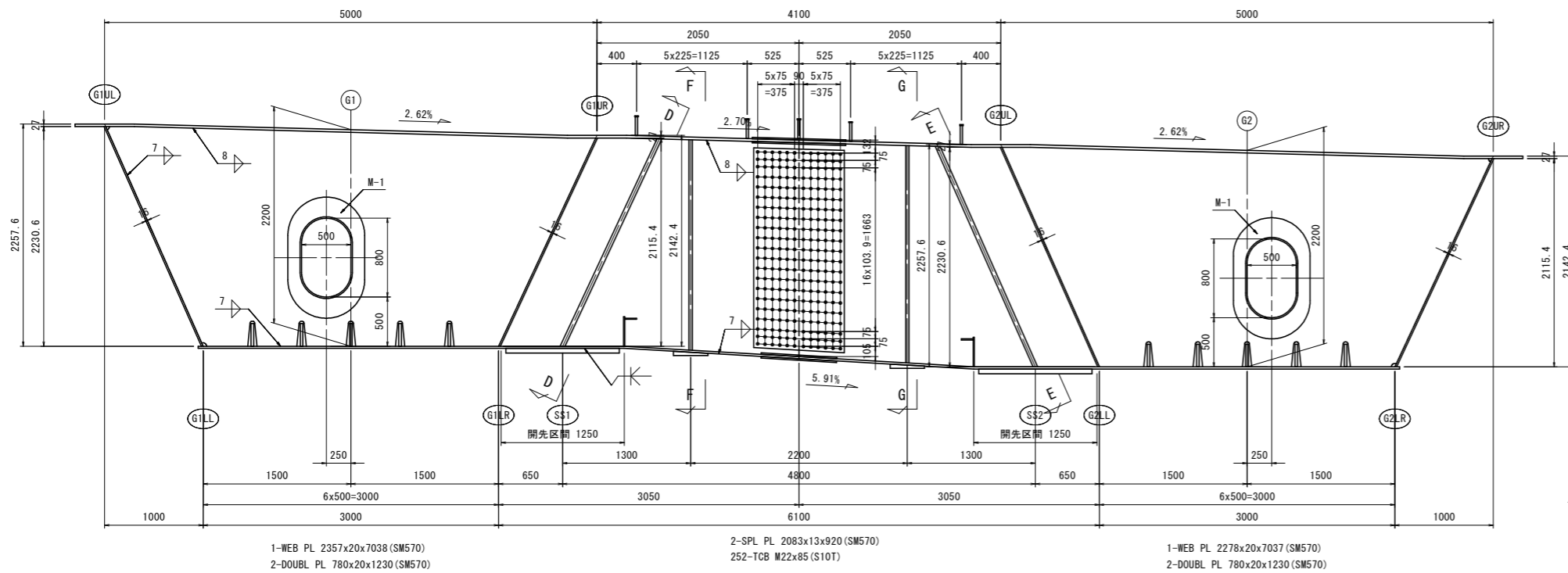
P9L
A - A



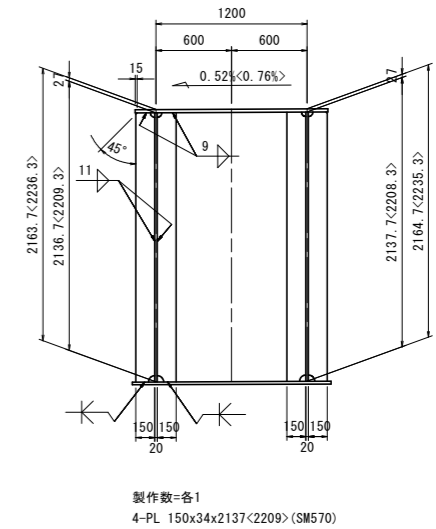
D - D<E - E>



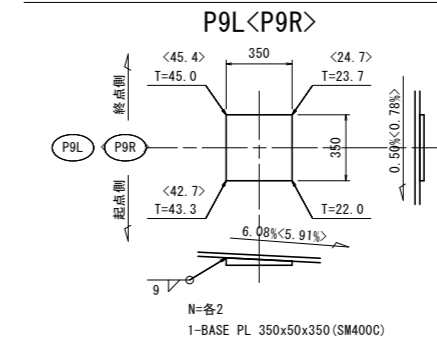
P9R
B - B



F - F<G - G>



ジャッキアップ ベースプレート詳細 S=1:20



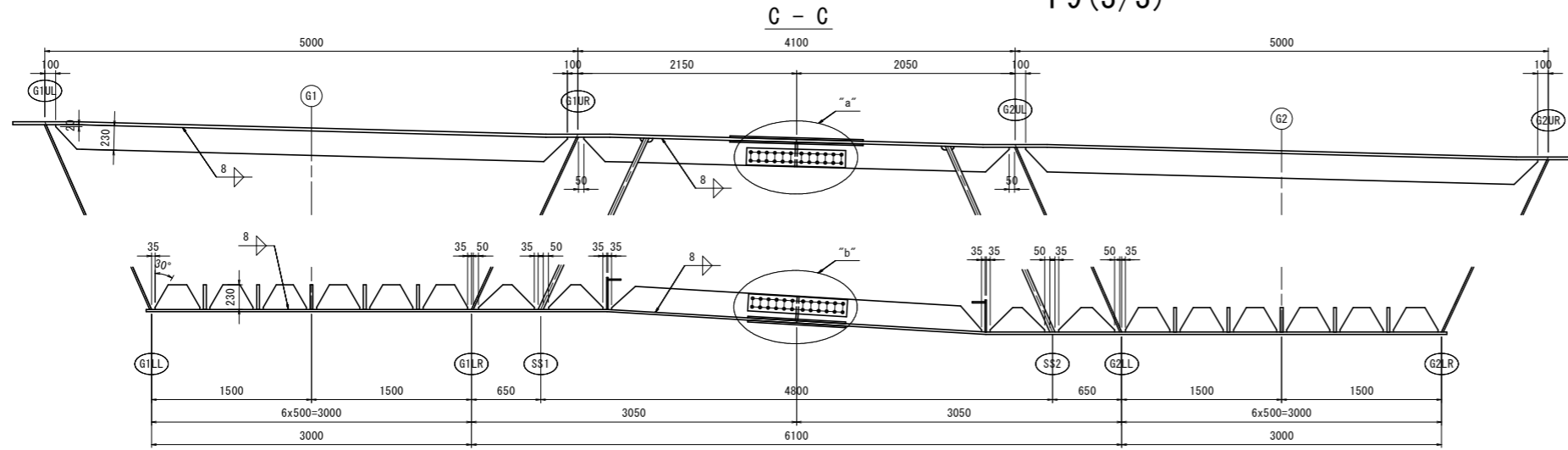
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. ♣印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、孔径はφ26.5とする。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

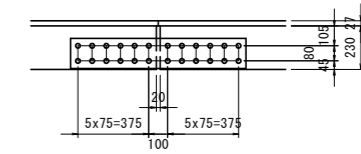
工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	横梁図(その8)
縮尺	図示 図面番号 92
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

横梁図(その9) S=1:30

P9(3/3)

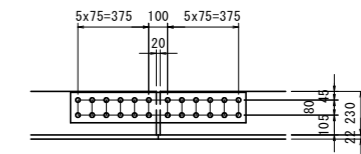


“a”部詳細 S=1:20

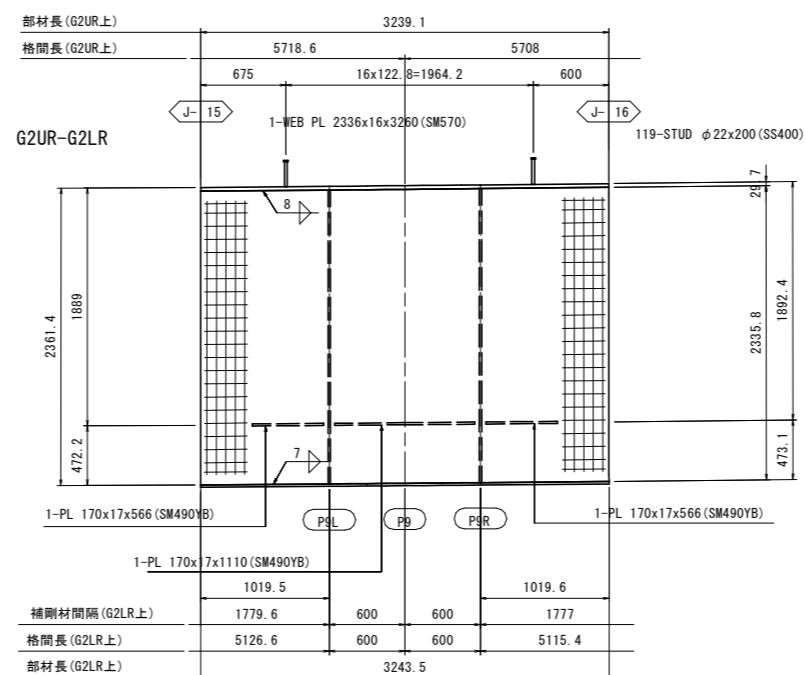
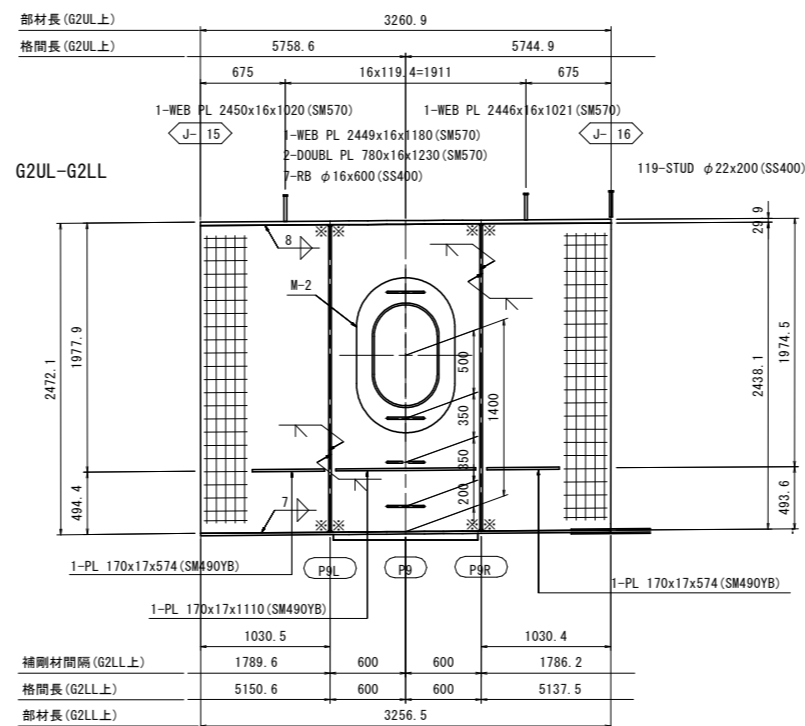
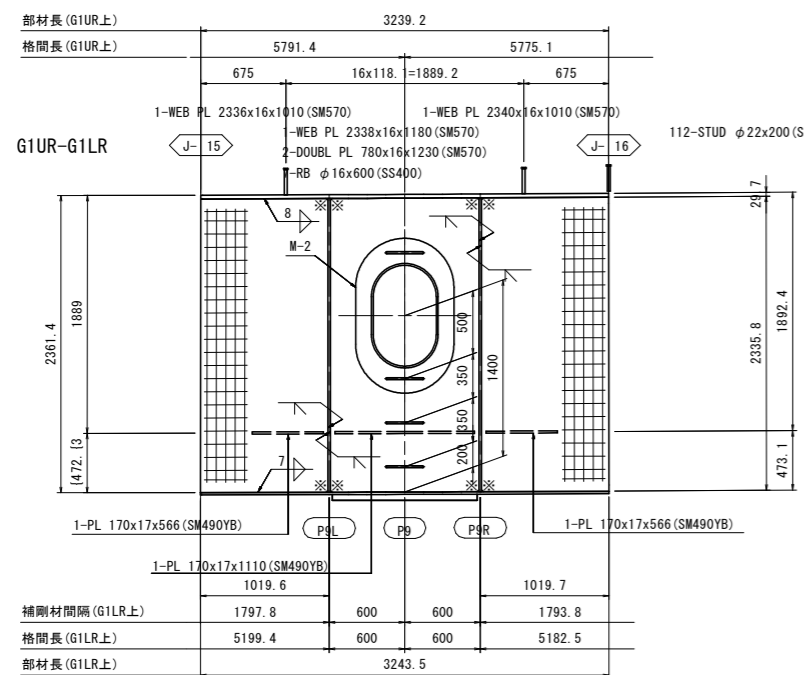
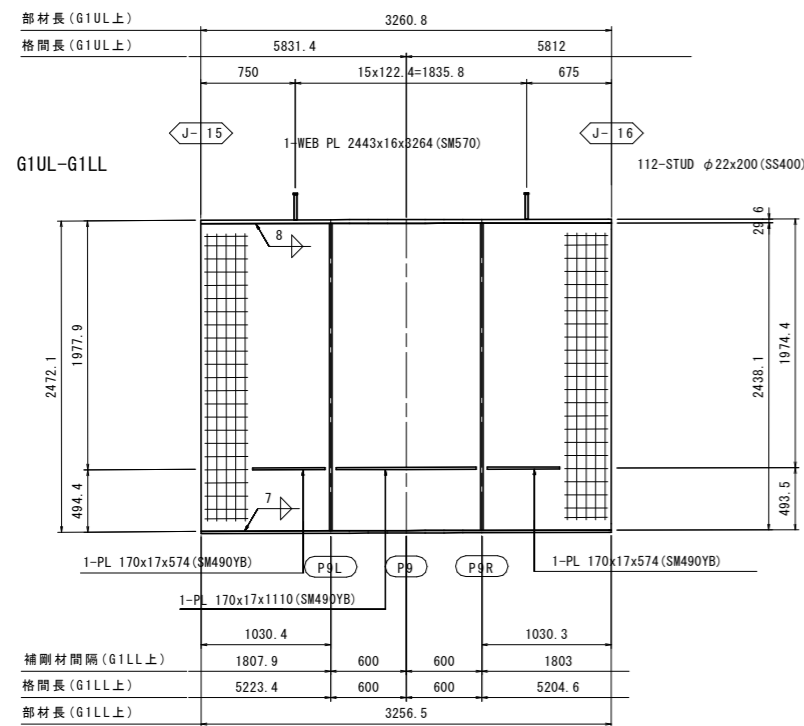


2-SPL PL 160x22x930 (SM570)
24-TCB M22x105 (S10T)

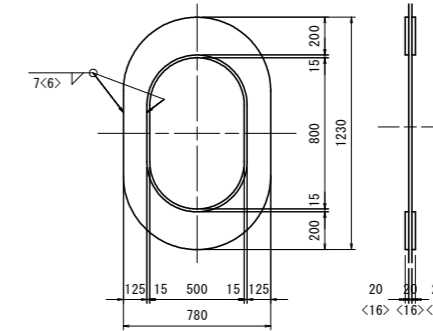
“b”部詳細 S=1:20



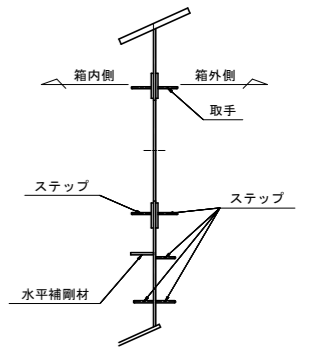
2-SPL PL 160x22x930 (SM570)
24-TCB M22x105 (S10T)



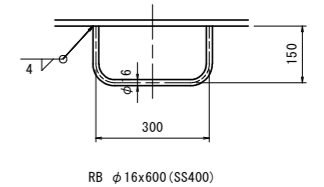
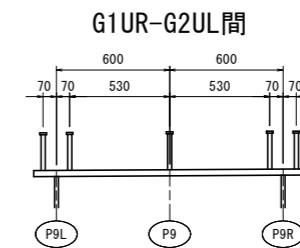
マンホール補強板詳細 S=1:20
M-1<M-2>



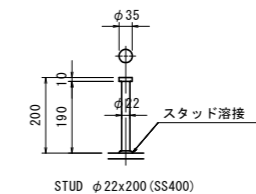
ステップ取り付け位置



ずれ止め配置図 S=1:20 取手・ステップ詳細 S=1:10



ずれ止め詳細 S=1:10



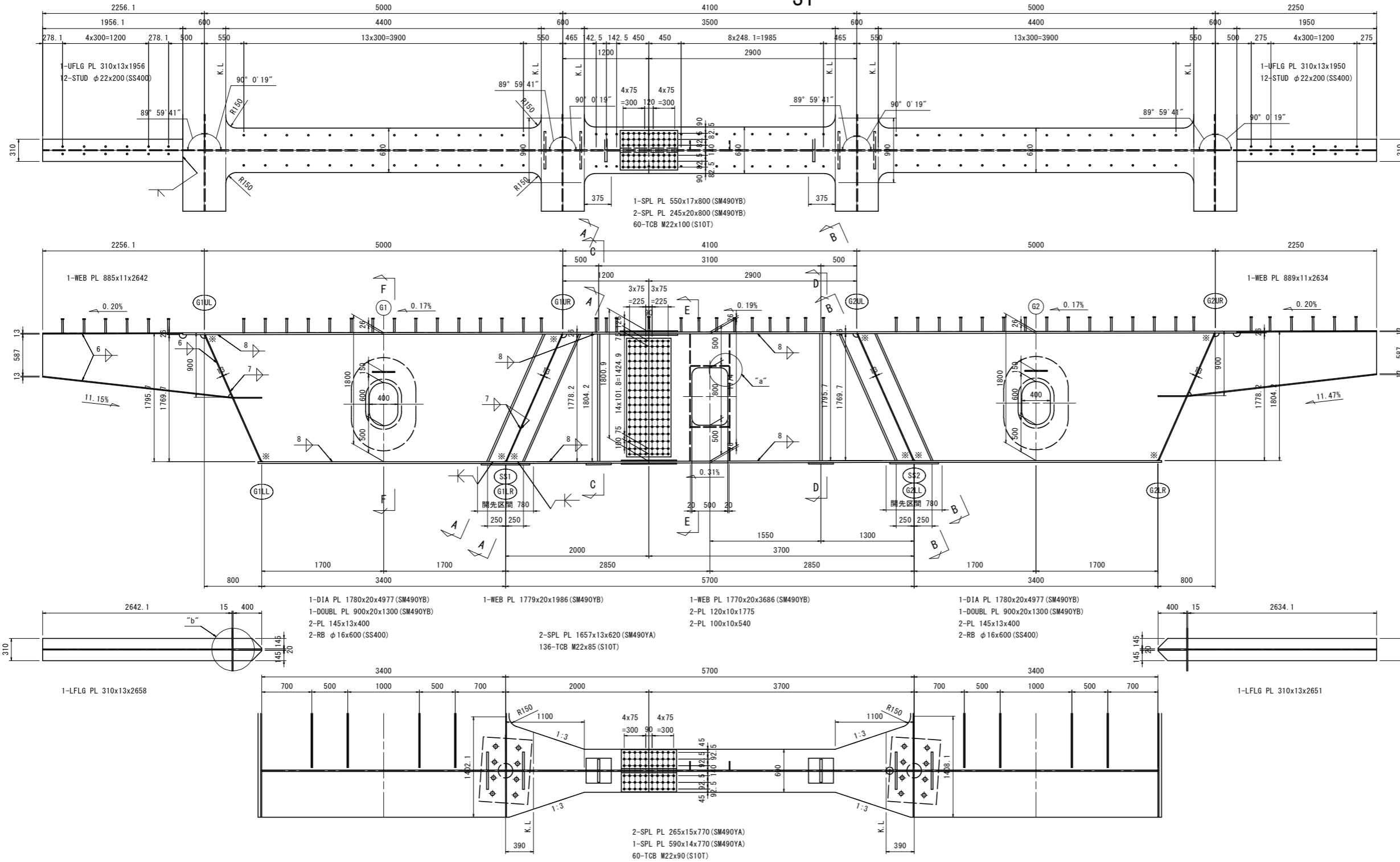
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. φ印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示し、孔径はφ26.5とする。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

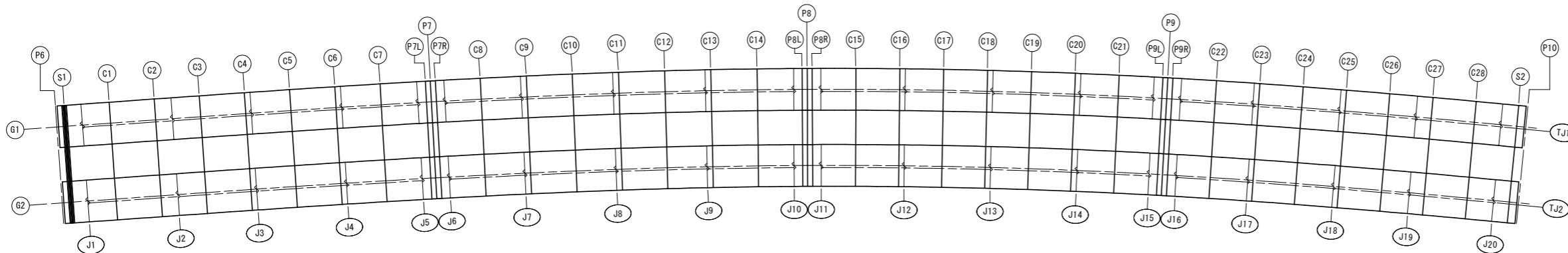
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	横梁図(その9)		
縮尺	図示	図面番号	93
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横桁図(その1) S=1:30

S1



配置図



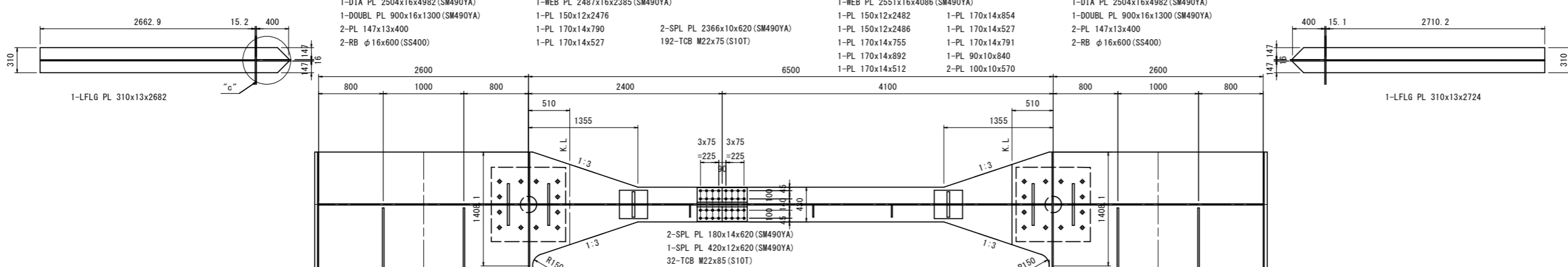
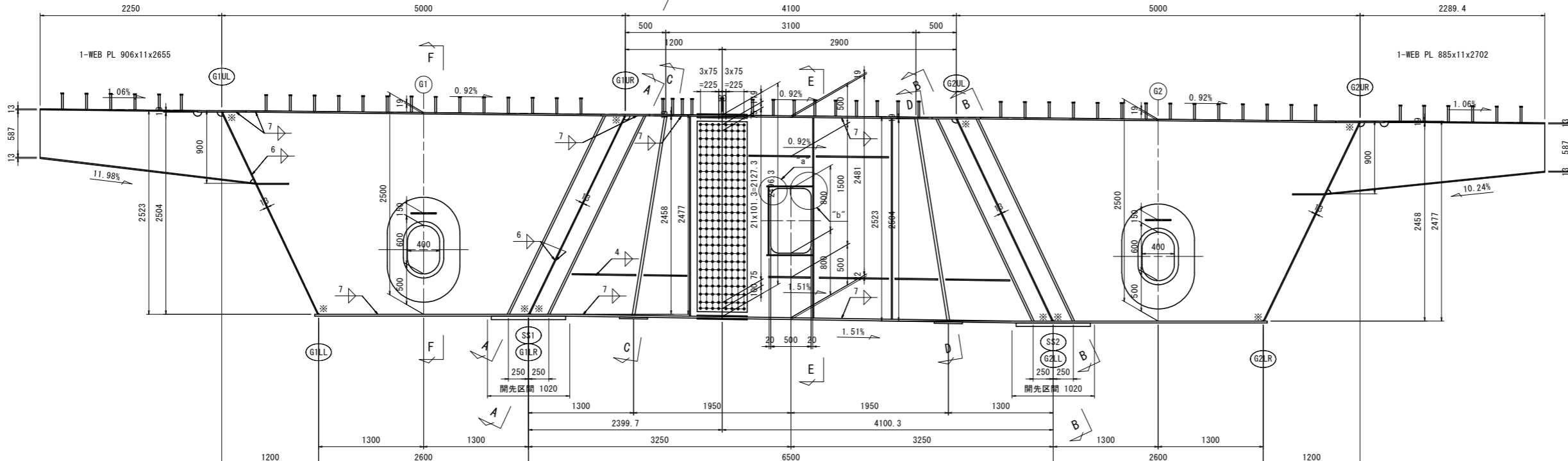
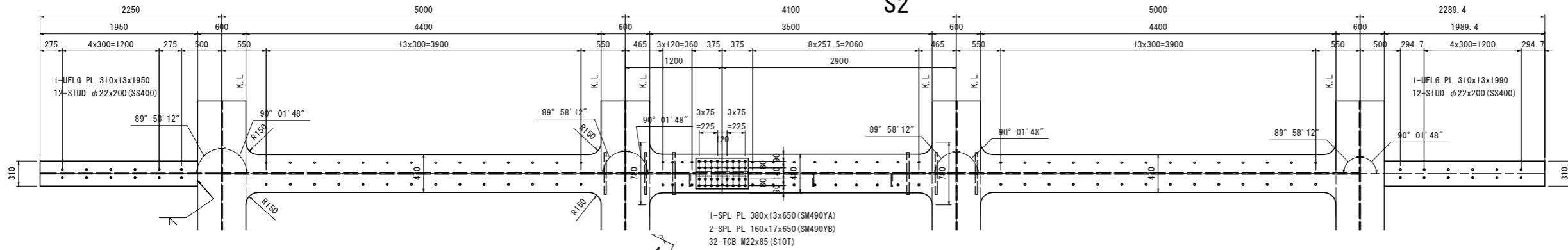
- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. †印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印は、C15溶接後埋め戻しとする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

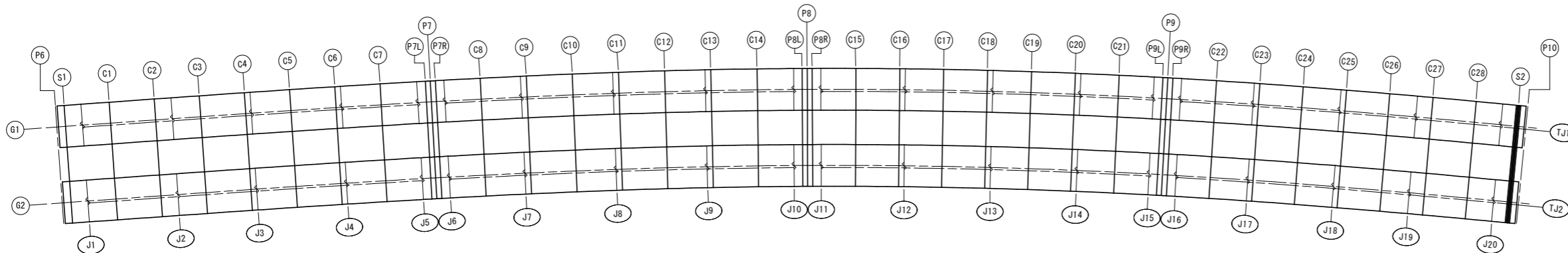
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	横桁図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	94
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横桁図(その2) S=1:30

S2



配置図



- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. †印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

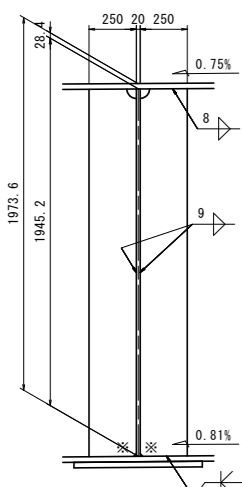
工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	横桁図(その2)
縮尺	図示
図面番号	95
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

横桁図(その3) S=1:10

S1各部詳細

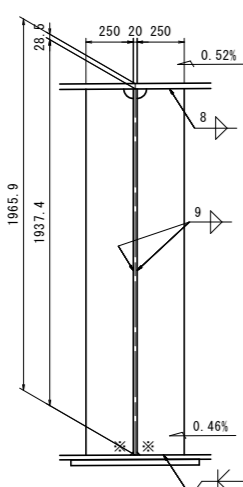
S2各部詳細

A - A S=1:20



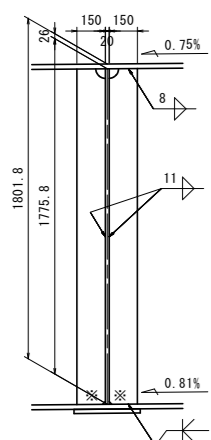
製作数=2
2-PL 250x25x1947 (SM490YB)

B - B S=1:20



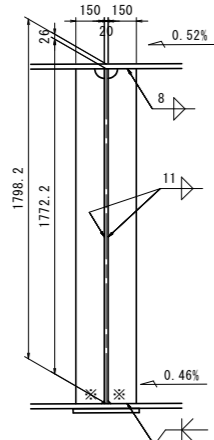
製作数=2
2-PL 250x25x1947 (SM490YB)

C - C S=1:20



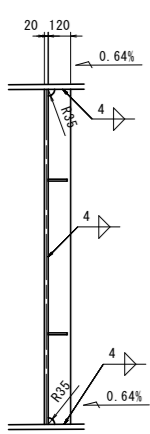
製作数=1
2-PL 150x32x1777 (SM490YB)

D - D S=1:20

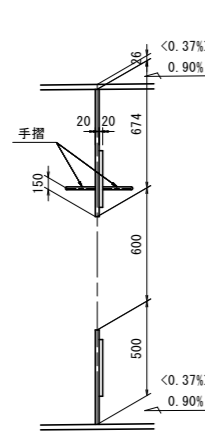


製作数=1
2-PL 150x32x1773 (SM490YB)

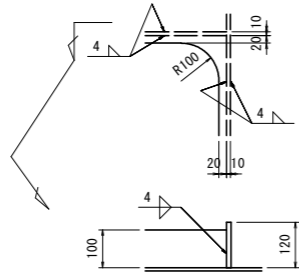
E - E S=1:20



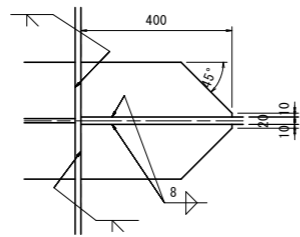
F - F S=1:20



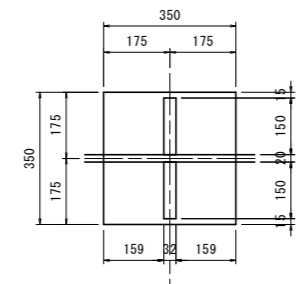
"a"部詳細



"b"部詳細

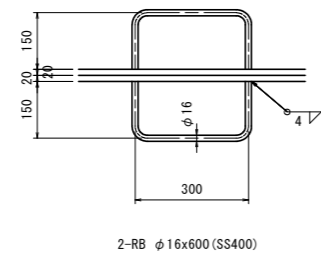


ジャッキアップ
ベースプレート詳細



N=2
1-BASE PL 350x22x350

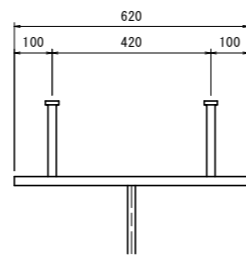
手摺詳細



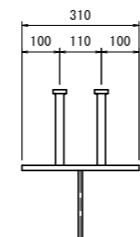
2-RB φ16x600 (SS400)

ずれ止め配置図

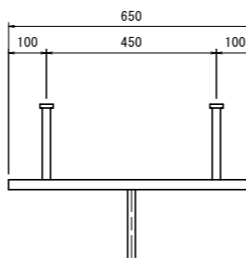
ダイヤフラム部



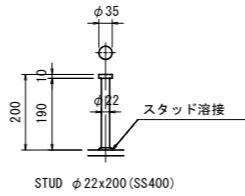
ブラケット部



横桁部

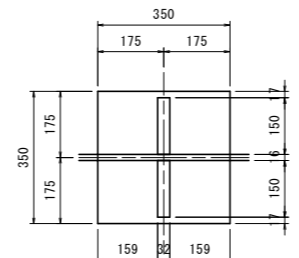


ずれ止め詳細



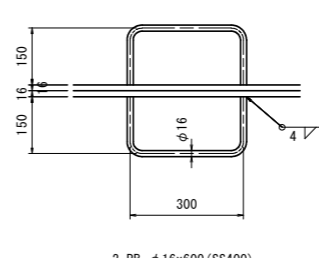
STUD φ22x200 (SS400)

ジャッキアップ
ベースプレート詳細



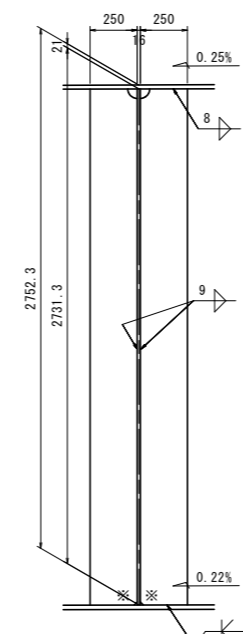
N=2
1-BASE PL 350x22x350

手摺詳細



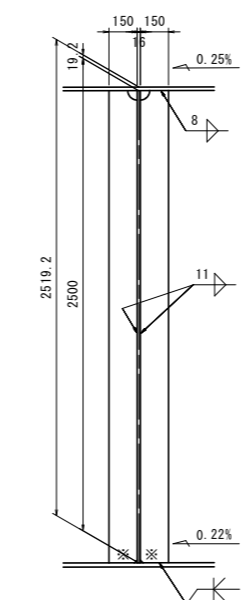
2-RB φ16x600 (SS400)

A - A S=1:20



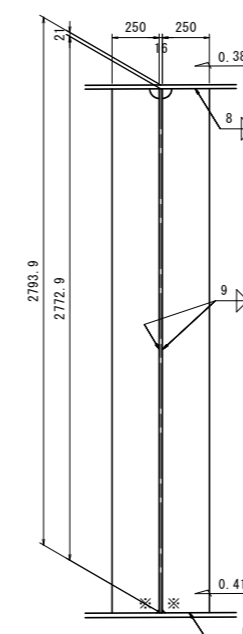
製作数=2
2-PL 250x25x2731 (SM490YB)

C - C S=1:20



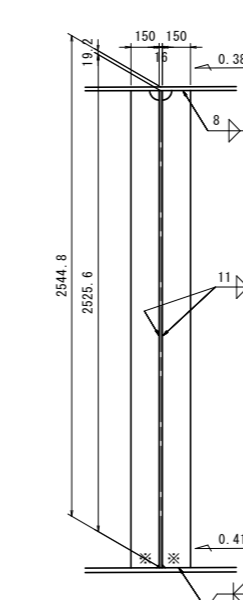
製作数=1
2-PL 150x32x2500 (SM490YB)

B - B S=1:20



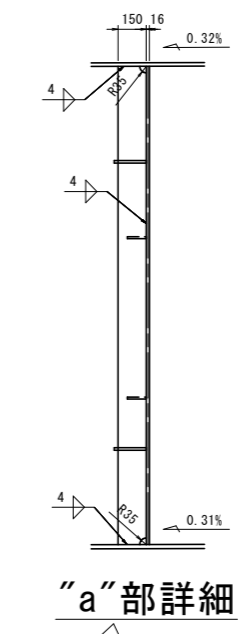
製作数=2
2-PL 250x25x2773 (SM490YB)

D - D S=1:20

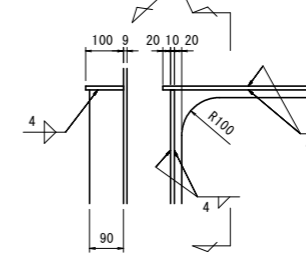


製作数=1
2-PL 150x32x2526 (SM490YB)

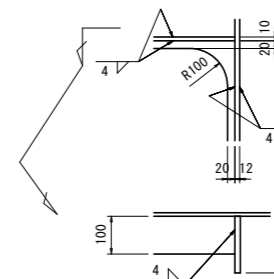
E - E S=1:20



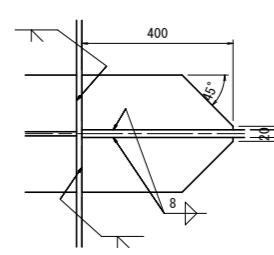
"a"部詳細



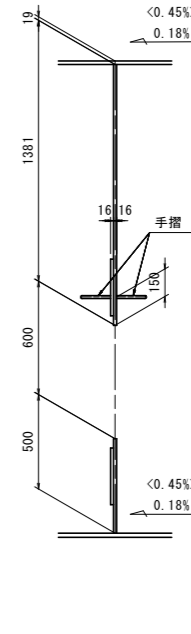
"b"部詳細



"c"部詳細

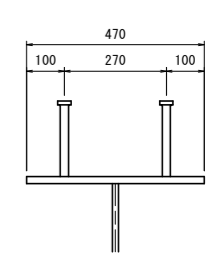


F - F S=1:20

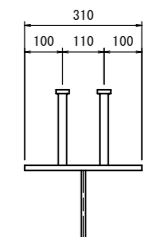


ずれ止め配置図

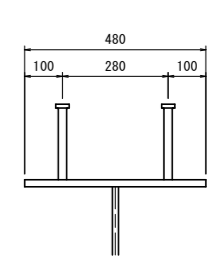
ダイヤフラム部



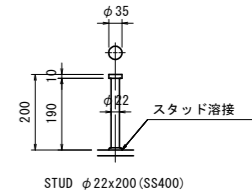
ブラケット部



横桁部



ずれ止め詳細



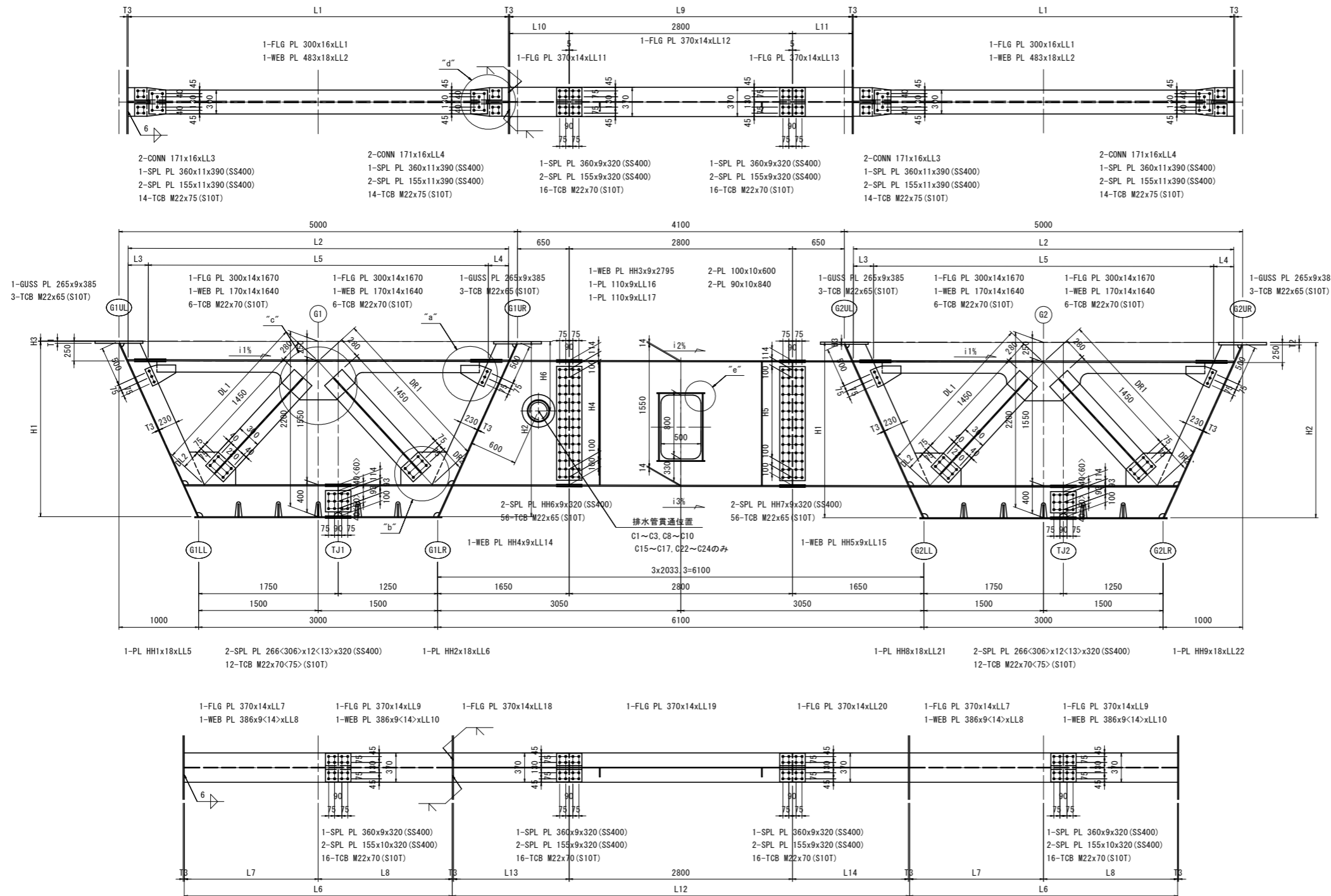
STUD φ22x200 (SS400)

- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. †印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

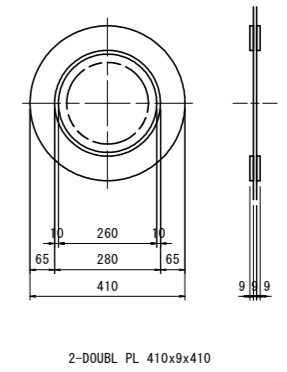
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	横桁図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	96
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

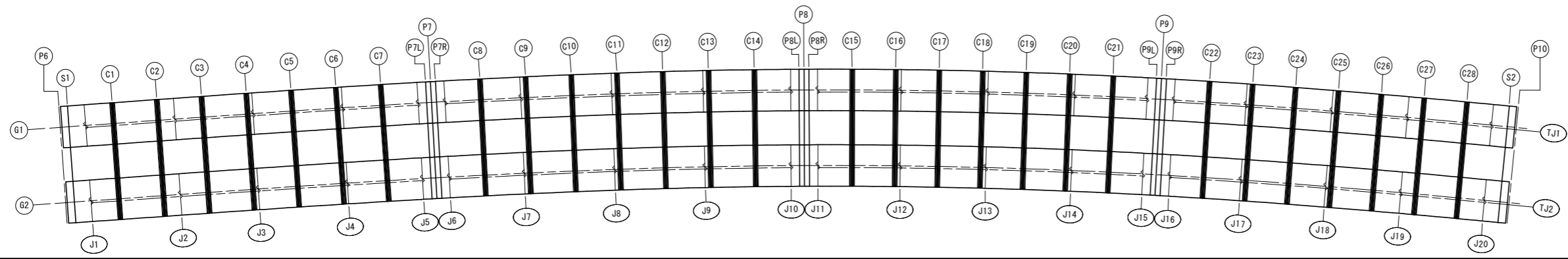
横桁図(その4) S=1:30 C2~C27<C1, C28>



排水管貫通部補強 S=1:10 C1~C3, C8~C10, C15~C17, C22~C24のみ



配置図



- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. †印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	横桁図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	97
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横桁図(その5)

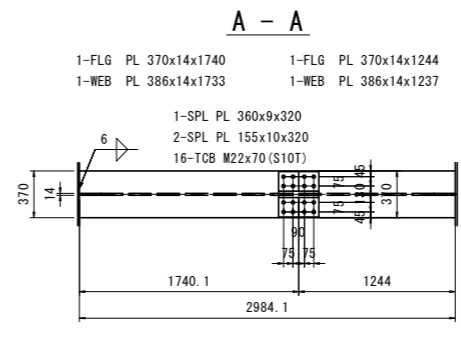
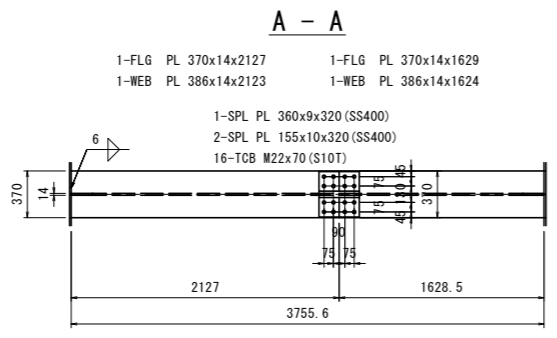
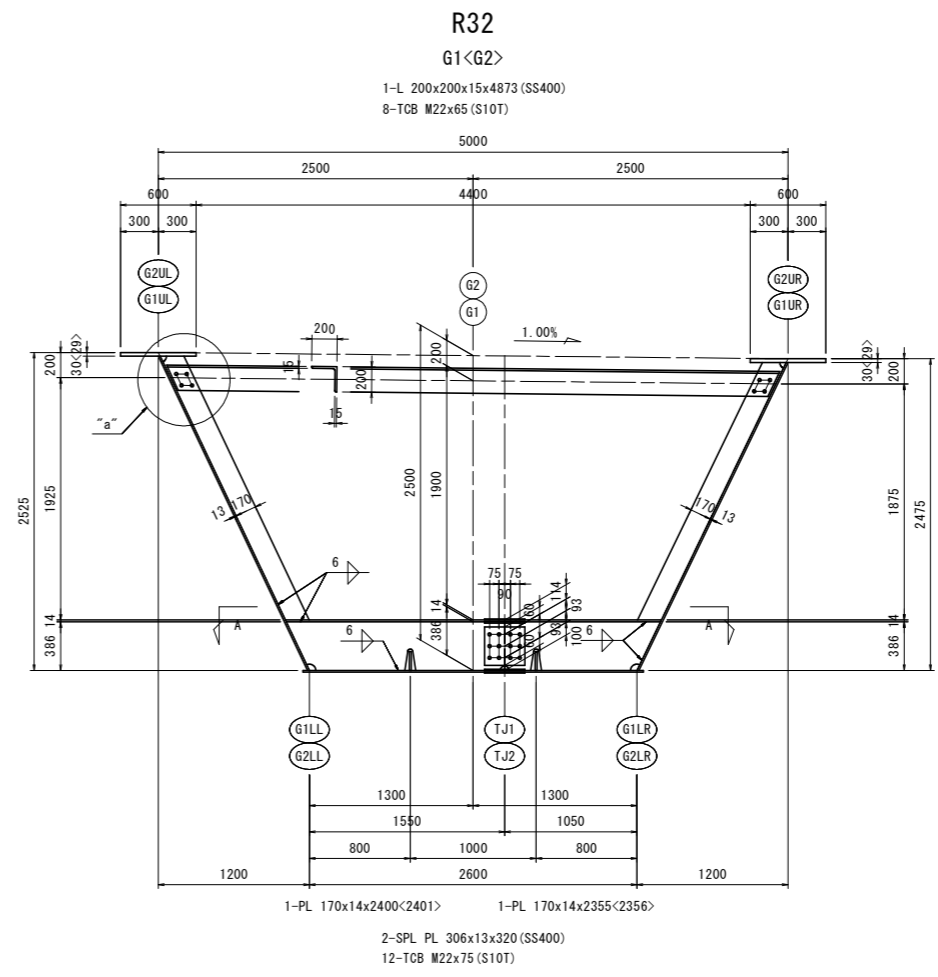
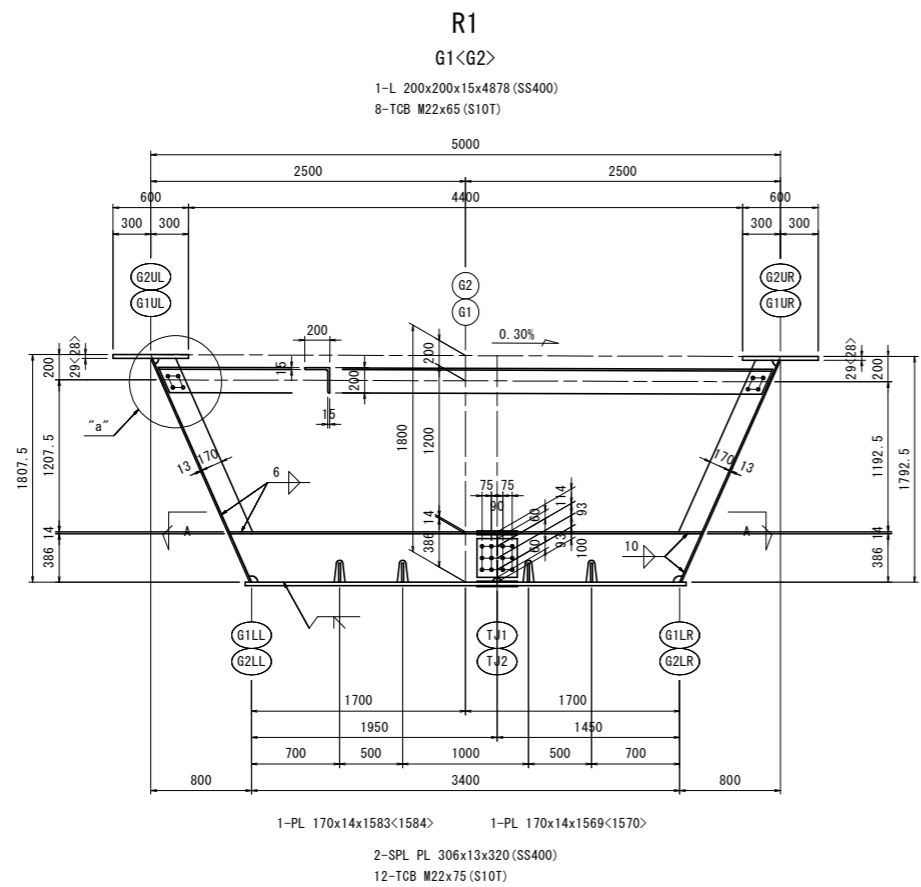
横桁図(その4)寸法表 C1~C28 (1/2)

	i1%	i2%	i3%	T1	T2	T3	T4	H1	H2	H3	H4	H5	H6	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	DL1	DL2	DR1	DR2
C1	0.15%	0.14%	0.23%	29	28	13	14.3	2203.6	2196.4	7.2	11x104.5=1149.0	11x104.8=1152.4	1113.6	4772.7	4247.4	252.6	252.7	3742.1	3363.6	1931.5	1432.1	4298.7	749.5	749.2	5736.4	1453.6	1454.2	2108.1	228.1	2108.4	228.4
C2	0.48%	0.44%	0.73%	29	28	13	14.3	2211.5	2188.5	23.0	11x104.2=1146.7	11x105.2=1157.5	991.6	4772.7	4247.5	252.4	252.9	3742.2	3363.6	1930.9	1432.8	4298.7	749.9	748.8	5736.4	1452.9	1454.9	2107.8	227.8	2108.7	228.7
C3	0.81%	0.74%	1.24%	32	31	13	14.3	2219.4	2180.6	38.7	11x104.0=1144.5	11x105.7=1162.7	869.7	4772.7	4247.5	252.3	253.0	3742.2	3363.7	1930.2	1433.4	4298.7	750.3	748.4	5736.3	1452.3	1455.5	2107.4	227.4	2109.1	229.1
C4	1.14%	1.04%	1.74%	32	31	13	14.3	2227.3	2172.7	54.5	11x103.8=1142.2	11x106.2=1167.8	-	4772.7	4247.7	252.1	253.2	3742.3	3363.7	1929.6	1434.1	4298.7	750.8	748.0	5736.3	1451.6	1456.2	2107.1	227.1	2109.4	229.4
C5	1.47%	1.34%	2.24%	28	28	13	14.2	2235.2	2164.8	70.3	11x103.6=1139.9	11x106.6=1173.0	-	4772.7	4247.8	252.0	253.4	3742.5	3363.7	1929.0	1434.8	4298.8	751.2	747.6	5736.3	1450.9	1456.8	2106.8	226.8	2109.8	229.8
C6	1.80%	1.64%	2.74%	28	28	13	14.2	2243.1	2156.9	86.1	11x103.4=1137.6	11x107.1=1178.2	-	4772.6	4248.0	251.8	253.5	3742.7	3363.8	1928.3	1435.4	4298.8	751.6	747.2	5736.2	1450.2	1457.4	2106.4	226.4	2110.1	230.1
C7	1.93%	1.76%	2.94%	31	31	16	17.5	2246.1	2153.9	92.1	11x103.3=1136.8	11x107.3=1180.3	-	4772.6	4248.1	251.8	253.6	3742.7	3363.8	1928.1	1435.7	4292.2	748.4	743.8	5736.2	1446.7	1454.4	2106.3	226.3	2110.3	230.3
C8	2.16%	1.97%	3.29%	31	31	16	17.5	2251.6	2148.4	103.2	11x103.2=1135.1	11x107.6=1183.9	1167.1	4772.6	4248.2	251.7	253.7	3742.9	3363.8	1927.7	1436.2	4292.2	748.7	743.5	5736.2	1446.2	1454.8	2106.1	226.1	2110.5	230.5
C9	2.27%	2.06%	3.45%	19	19	12	13.1	2254.1	2145.9	108.2	11x103.1=1134.5	11x107.8=1185.5	1038.5	4772.6	4248.3	251.6	253.7	3743.0	3363.9	1927.5	1436.4	4301.0	753.3	747.8	5736.1	1450.4	1459.4	2106.0	226.0	2110.6	230.6
C10	2.37%	2.16%	3.61%	19	19	12	13.1	2256.7	2143.3	113.3	11x103.1=1133.8	11x107.9=1187.1	908.8	4772.6	4248.4	251.6	253.8	3743.0	3363.9	1927.3	1436.6	4301.1	753.4	747.7	5736.1	1450.1	1459.6	2105.9	225.9	2110.7	230.7
C11	2.48%	2.26%	3.77%	19	19	12	13.1	2259.2	2140.8	118.4	11x103.0=1133.0	11x108.1=1188.8	-	4772.6	4248.5	251.5	253.9	3743.1	3363.9	1927.1	1436.8	4301.1	753.5	747.5	5736.1	1449.9	1459.8	2105.8	225.8	2110.8	230.8
C12	2.59%	2.35%	3.94%	19	19	12	13.1	2261.7	2138.3	123.4	11x102.9=1132.4	11x108.2=1190.5	-	4772.5	4248.6	251.5	253.9	3743.2	3363.9	1926.9	1437.1	4301.1	753.7	747.4	5736.1	1449.7	1460.0	2105.7	225.7	2111.0	231.0
C13	2.69%	2.45%	4.10%	24	21	15	16.4	2264.3	2135.7	128.5	11x102.9=1131.6	11x108.4=1192.2	-	4772.5	4248.7	251.4	254.0	3743.3	3363.9	1926.7	1437.3	4294.5	750.5	744.0	5736.1	1446.1	1456.9	2105.6	225.6	2111.1	231.1
C14	2.76%	2.51%	4.20%	24	21	15	16.4	2265.8	2134.2	131.6	11x102.8=1131.1	11x108.5=1193.2	-	4772.5	4248.7	251.4	254.0	3743.3	3364.0	1926.5	1437.4	4294.5	750.6	743.9	5736.0	1446.0	1457.1	2105.5	225.5	2111.1	231.1
C15	2.76%	2.51%	4.20%	24	22	15	16.4	2265.8	2134.2	131.6	11x102.8=1131.1	11x108.5=1193.2	1160.5	4772.5	4248.7	251.4	254.0	3743.3	3364.0	1926.5	1437.4	4294.5	750.6	743.9	5736.0	1446.0	1457.1	2105.5	225.5	2111.1	231.1
C16	2.76%	2.51%	4.20%	24	22	15	16.4	2265.8	2134.2	131.6	11x102.8=1131.1	11x108.5=1193.2	1035.7	4772.5	4248.7	251.4	254.0	3743.3	3364.0	1926.5	1437.4	4294.5	750.6	743.9	5736.0	1446.0	1457.1	2105.5	225.5	2111.1	231.1
C17	2.76%	2.51%	4.19%	19	19	12	13.1	2265.8	2134.2	131.6	11x102.8=1131.2	11x108.5=1193.1	910.9	4772.5	4248.7	251.4	254.0	3743.3	3364.0	1926.5	1437.4	4301.1	753.9	747.2	5736.0	1449.3	1460.3	2105.5	225.5	2111.1	231.1
C18	2.76%	2.51%	4.19%	19	19	12	13.1	2265.8	2134.2	131.6	11x102.8=1131.2	11x108.5=1193.1	-	4772.5	4248.7	251.4	254.0	3743.3	3364.0	1926.5	1437.4	4301.1	753.9	747.2	5736.0	1449.3	1460.3	2105.5	225.5	2111.1	231.1
C19	2.76%	2.51%	4.19%	19	19	12	13.1	2265.8	2134.2	131.6	11x102.8=1131.2	11x108.5=1193.1	-	4772.5	4248.7	251.4	254.0	3743.3	3364.0	1926.5	1437.4	4301.1	753.9	747.2	5736.0	1449.3	1460.3	2105.5	225.5	2111.1	231.1
C20	2.76%	2.51%	4.19%	19	19	12	13.1	2265.8	2134.2	131.6	11x102.8=1131.2	11x108.5=1193.1	-	4772.5	4248.7	251.4	254.0	3743.3	3364.0	1926.5	1437.4	4301.1	753.9	747.2	5736.0	1449.3	1460.3	2105.5	225.5	2111.1	231.1
C21	2.76%	2.51%	4.20%	27	27	16	17.5	2265.8	2134.2	131.6	11x102.8=1131.1	11x108.5=1193.2	-	4772.5	4248.7	251.4	254.0	3743.3	3364.0	1926.5	1437.4	4292.3	749.5	742.8	5736.0	1444.9	1456.0	2105.5	225.5	2111.1	231.1
C22	2.11%	1.92%	3.21%	27	27	16	17.5	2250.3	2149.7	100.6	11x103.2=1135.5	11x107.5=1183.0	1141.9	4772.6	4248.2	251.7	253.7	3742.8	3363.8	1927.8	1436.1	4292.2	748.6	743.6	5736.2	1446.3	1454.7	2106.1	226.1	2110.4	230.4
C23	1.84%	1.67%	2.80%	27	27	13	14.2	2243.9	2156.1	87.7	11x103.4=1137.4	11x107.2=1178.7	1011.5	4772.6	4248.0	251.8	253.5	3742.7	3363.8	1928.3	1435.5	4298.8	751.6	747.2	5736.2	1450.2	1457.5	2106.4	226.4	2110.2	230.2
C24	1.78%	1.62%	2.70%	27	27	13	14.2	2242.4	2157.6	84.8	11x103.4=1137.8	11x107.1=1177.7	880.2	4772.6	4248.0	251.8	253.5	3742.6	3363.8	1928.4	1435.4	4298.8	751.5	747.3	5736.2	1450.3	1457.4	2106.5	226.5	2110.1	230.1
C25	1.61%	1.47%	2.46%	32	32	13	14.2	2238.5	2161.5	77.0	11x103.5=1139.0	11x106.8=1175.3	-	4772.7	4247.9	251.9	253.4	3742.6	3363.7	1928.7	1435.1	4298.8	751.3	747.4	5736.3	1450.6	1457.1	2106.6	226.6	2109.9	229.9
C26	1.45%	1.32%	2.21%	32	32	13	14.2	2234.7	2165.3	69.3	11x103.6=1140.0	11x106.6=1172.7	-	4772.7	4247.8	252.0	253.3	3742.5	3363.7	1929.0	1434.7	4298.8	751.1	747.6	5736.3	1451.0	1456.8	2106.8	226.8	2109.8	229.8
C27	1.29%	1.17%	1.96%	30	29	13	14.2	2230.8	2169.2	61.5	11x103.7=1141.2	11x106.4=1170.2	-	4772.7	4247.7	252.1	253.3	3742.4	3363.7	1929.3	1434.4	4298.8	750.9	747.8	5736.3	1451.3	1456.4	2107.0	227.0	2109.6	229.6
C28	1.13%	1.03%	1.71%	30	29	13	14.3	2226.9	2173.1	53.8	11x103.8=1142.2	11x106.1=1167.5	-	4772.7	4247.7	252.1	253.2	3742.3	3363.7	1929.6	1434.1	4298.7	750.7	748.0	5736.3	1451.6	1456.1	2107.1	227.1	2109.4	229.4

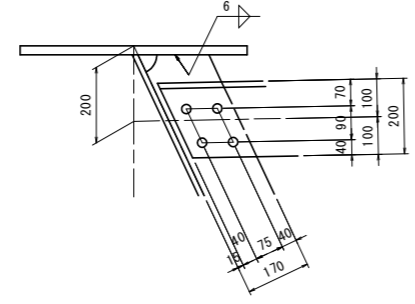
横桁図(その4)寸法表 C1~C28 (2/2)

	HH1	HH2	HH3	HH4	HH5	HH6	HH7	HH8	HH9	LL1	LL2	LL3	LL4	LL5	LL6	LL7	LL8	LL9	LL10	LL11	LL12	LL13	LL14	LL15	LL16	LL17	LL18	LL19	LL20	LL21	LL22
C1	674	674	1557	1550	1560	1429	1432	674	674	4247	4047	236	236	2388	2210	1932	1925	1432	1426	747	2795	746	1454	1454	1549	1551	1454	2800	1454	2389	2211
C2	674	674	1571	1550	1583	1427	1438	674	674	4247	4047	236	236	2395	2206	1931	1925	1433	1426	747	2795	745	1453	1455	1547	1553	1453	2800	1455	2396	2207
C3	674	674	1585	1551	1606	1425	1443	674	674	4248	4048	236	237	2399	2195	1930	1924	1433	1427	748	2795	745	1452	1456	1545	1555	1452	2800	1456	2400	2196
C4	673	675	1600	1551	1628	1422	1448	673	675	4248	4048	236	237	2406	2188	1930	1923	1434	1428	748	2795	745	1452	1456	1543	1557	1452	2800	1456	2407	2190
C5	673	675	1614	1552	1651	1420	1453	673	675	4248	4048	236	237	2418	2185	1929	1923	1435	1428	749	2795	744	1451	1457	1541	1559	1451	2801	1457	2418	2185
C6	672	676	1629	1552	1674	1418	1458	672	676	4248	4048	235	237	2425	2180	1928	1922	1435	1429	749	2795	744	1450	1457	1539	1561	1451	2801	1458	2425	2180
C7	672	676	1634	1552	1682	1417	1460	672	676	4248	4048	235	237	2425	2174	1928	1922	1436	1429	746	2795	740	1447	1454	1538	1562	1447	2801	1455	2425	2174
C8	672	676	1644	1552	1698	1416	1464	672	676	4248	4048	235	237	2430	2169																

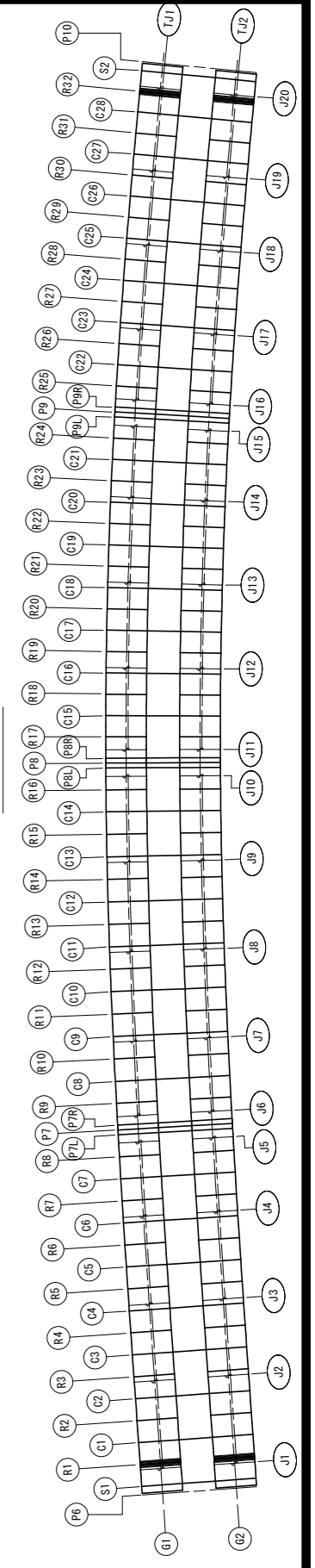
横リブ図(その1) S=1:30



"a"部詳細 S=1:10



配置図

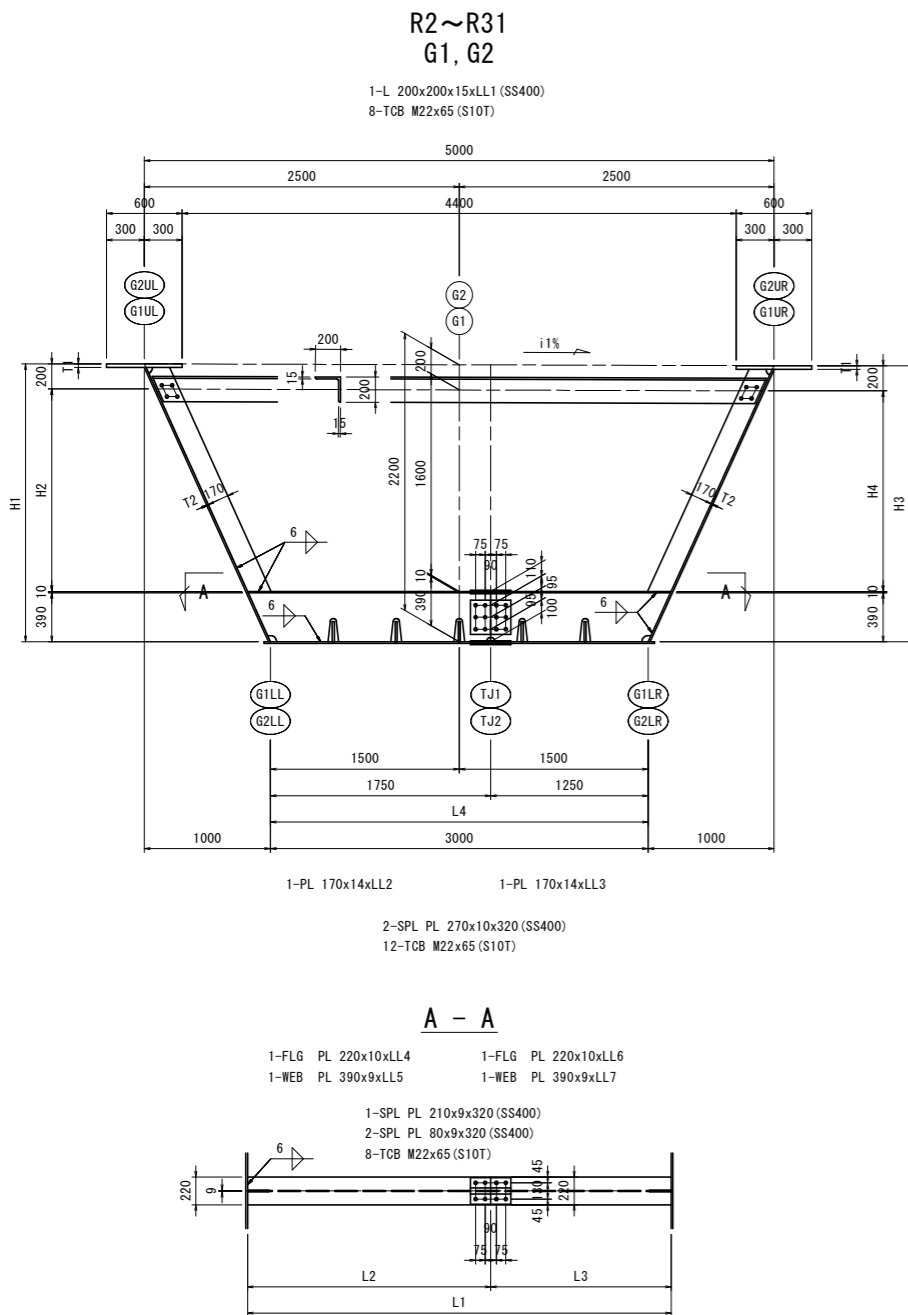


- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. †印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

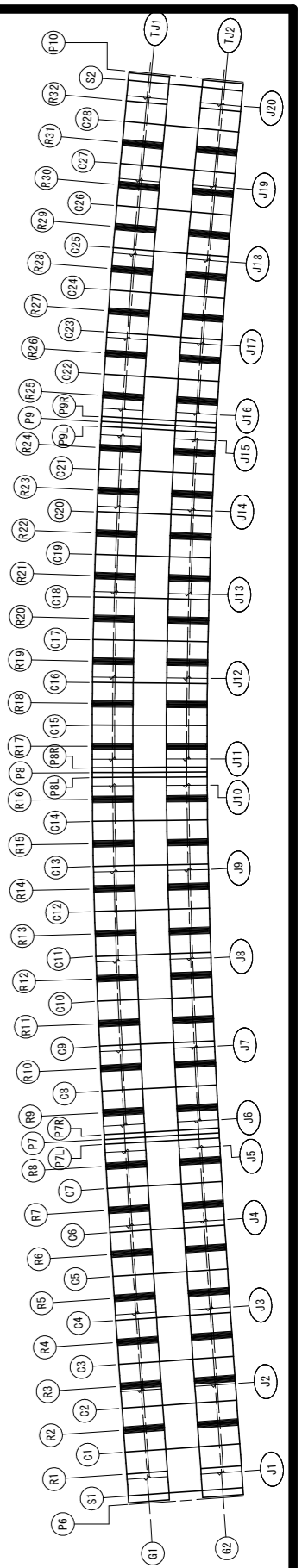
工事名	街路工事		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	横リブ図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	99
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横リブ図(その2) S=1:30



	i1%	T1	T2	H1	H2	H3	H4	L1	L2	L3	L4	LL1	LL2	LL3	LL4	LL5	LL6	LL7
G1																		
R2	0.30%	29	13	2207.5	1607.5	2192.5	1592.5	3363.6	1931.2	1432.4	3x1000=3000	4876	2030	2016	1931	1927	1432	1428
R3	0.62%	32	13	2215.4	1615.4	2184.6	1584.6	3363.7	1930.6	1433.1	3x1000=3000	4876	2033	2005	1931	1926	1433	1429
R4	0.93%	32	13	2223.3	1623.3	2176.7	1576.7	3363.7	1929.9	1433.8	3x1000=3000	4876	2041	1998	1930	1925	1434	1429
R5	1.25%	28	13	2231.2	1631.2	2168.8	1568.8	3363.7	1929.3	1434.4	3x1000=3000	4877	2052	1995	1929	1925	1434	1430
R6	1.56%	28	13	2239.1	1639.1	2160.9	1560.9	3363.8	1928.6	1435.1	5x600=3000	4877	2059	1988	1929	1924	1435	1430
R7	1.78%	31	16	2244.5	1644.5	2155.5	1555.5	3363.8	1928.2	1435.6	5x600=3000	4877	2061	1980	1928	1924	1436	1431
R8	1.89%	31	16	2247.3	1647.3	2152.7	1552.7	3363.8	1928.0	1435.8	5x600=3000	4877	2064	1977	1928	1924	1436	1431
R9	2.01%	31	16	2250.3	1650.3	2149.7	1549.7	3363.8	1927.8	1436.1	5x600=3000	4877	2066	1975	1928	1923	1436	1431
R10	2.11%	31	16	2252.8	1652.8	2147.2	1547.2	3363.8	1927.6	1436.3	5x600=3000	4877	2069	1972	1928	1923	1436	1432
R11	2.22%	19	12	2255.4	1655.4	2144.6	1544.6	3363.9	1927.4	1436.5	5x600=3000	4877	2084	1983	1927	1923	1437	1432
R12	2.32%	19	12	2257.9	1657.9	2142.1	1542.1	3363.9	1927.2	1436.7	5x600=3000	4877	2086	1981	1927	1923	1437	1432
R13	2.42%	19	12	2260.5	1660.5	2139.5	1539.5	3363.9	1927.0	1437.0	5x600=3000	4878	2089	1979	1927	1923	1437	1432
R14	2.52%	19	12	2263.0	1663.0	2137.0	1537.0	3363.9	1926.8	1437.2	5x600=3000	4878	2091	1976	1927	1922	1437	1432
R15	2.60%	24	15	2265.0	1665.0	2135.0	1535.0	3364.0	1926.6	1437.4	5x600=3000	4878	2088	1969	1927	1922	1437	1433
R16	2.63%	24	15	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2088	1968	1927	1922	1437	1433
R17	2.63%	24	15	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2088	1968	1927	1922	1437	1433
R18	2.63%	24	15	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2088	1968	1927	1922	1437	1433
R19	2.63%	19	12	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2094	1974	1927	1922	1437	1433
R20	2.63%	19	12	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2094	1974	1927	1922	1437	1433
R21	2.63%	19	12	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2094	1974	1927	1922	1437	1433
R22	2.63%	19	12	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2094	1974	1927	1922	1437	1433
R23	2.63%	27	16	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2085	1965	1927	1922	1437	1433
R24	2.50%	27	16	2262.6	1662.6	2137.4	1537.4	3363.9	1926.8	1437.1	5x600=3000	4878	2082	1968	1927	1922	1437	1432
R25	2.16%	27	16	2254.0	1654.0	2146.0	1546.0	3363.9	1927.5	1436.4	5x600=3000	4877	2074	1976	1927	1923	1436	1432
R26	1.88%	27	16	2247.1	1647.1	2152.9	1552.9	3363.8	1928.0	1435.8	5x600=3000	4877	2068	1982	1928	1924	1436	1431
R27	1.73%	27	13	2243.1	1643.1	2156.9	1556.9	3363.8	1928.3	1435.5	5x600=3000	4877	2064	1986	1928	1924	1435	1431
R28	1.62%	27	13	2240.5	1640.5	2159.5	1559.5	3363.8	1928.5	1435.2	3x1000=3000	4877	2062	1988	1929	1924	1435	1431
R29	1.46%	32	13	2236.6	1636.6	2163.4	1563.4	3363.7	1928.8	1434.9	3x1000=3000	4877	2053	1986	1929	1924	1435	1430
R30	1.31%	32	13	2232.7	1632.7	2167.3	1567.3	3363.7	1929.2	1434.6	3x1000=3000	4877	2049	1990	1929	1925	1435	1430
R31	1.15%	30	13	2228.8	1628.8	2171.2	1571.2	3363.7	1929.5	1434.2	3x1000=3000	4876	2048	1995	1929	1925	1434	1430
G2																		
R2	0.30%	28	13	2207.5	1607.5	2192.5	1592.5	3363.6	1931.2	1432.4	3x1000=3000	4876	2031	2017	1931	1927	1432	1428
R3	0.62%	31	13	2215.4	1615.4	2184.6	1584.6	3363.7	1930.6	1433.1	3x1000=3000	4876	2035	2006	1931	1926	1433	1429
R4	0.93%	31	13	2223.3	1623.3	2176.7	1576.7	3363.7	1929.9	1433.8	3x1000=3000	4876	2042	1999	1930	1925	1434	1429
R5	1.25%	28	13	2231.2	1631.2	2168.8	1568.8	3363.7	1929.3	1434.4	3x1000=3000	4877	2052	1995	1929	1925	1434	1430
R6	1.56%	28	13	2239.1	1639.1	2160.9	1560.9	3363.8	1928.6	1435.1	5x600=3000	4877	2059	1988	1929	1924	1435	1430
R7	1.78%	31	16	2244.5	1644.5	2155.5	1555.5	3363.8	1928.2	1435.6	5x600=3000	4877	2061	1980	1928	1924	1436	1431
R8	1.89%	31	16	2247.3	1647.3	2152.7	1552.7	3363.8	1928.0	1435.8	5x600=3000	4877	2064	1977	1928	1924	1436	1431
R9	2.01%	31	16	2250.3	1650.3	2149.7	1549.7	3363.8	1927.8	1436.1	5x600=3000	4877	2066	1975	1928	1923	1436	1431
R10	2.11%	31	16	2252.8	1652.8	2147.2	1547.2	3363.8	1927.6	1436.3	5x600=3000	4877	2069	1972	1928	1923	1436	1432
R11	2.22%	19	12	2255.4	1655.4	2144.6	1544.6	3363.9	1927.4	1436.5	5x600=3000	4877	2084	1983	1927	1923	1437	1432
R12	2.32%	19	12	2257.9	1657.9	2142.1	1542.1	3363.9	1927.2	1436.7	5x600=3000	4877	2086	1981	1927	1923	1437	1432
R13	2.42%	19	12	2260.5	1660.5	2139.5	1539.5	3363.9	1927.0	1437.0	5x600=3000	4878	2089	1979	1927	1923	1437	1432
R14	2.52%	19	12	2263.0	1663.0	2137.0	1537.0	3363.9	1926.8	1437.2	5x600=3000	4878	2091	1976	1927	1922	1437	1432
R15	2.60%	21	15	2265.0	1665.0	2135.0	1535.0	3364.0	1926.6	1437.4	5x600=3000	4878	2091	1972	1927	1922	1437	1433
R16	2.63%	21	15	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2092	1972	1927	1922	1437	1433
R17	2.63%	22	15	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2090	1971	1927	1922	1437	1433
R18	2.63%	22	15	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2090	1971	1927	1922	1437	1433
R19	2.63%	19	12	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2094	1974	1927	1922	1437	1433
R20	2.63%	19	12	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2094	1974	1927	1922	1437	1433
R21	2.63%	19	12	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2094	1974	1927	1922	1437	1433
R22	2.63%	19	12	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2094	1974	1927	1922	1437	1433
R23	2.63%	27	16	2265.8	1665.8	2134.2	1534.2	3364.0	1926.5	1437.4	5x600=3000	4878	2085	1965	1927	1922	1437	1433
R24	2.50%	27	16	2262.6	1662.6	2137.4	1537.4	3363.9	1926.8	1437.1	5x600=3000	4878	2082	1968	1927	1922	1437	1432
R25	2.16%	27	16	2254.0	1654.0	2146.0	1546.0	3363.9	1927.5	1436.4	5x600=3000	4877	2074	1976	1927	1923	1436	1432
R26	1.88%	27	16	2247.1	1647.1	2152.9	1552.9	3363.8	1928.0	1435.8	5x600=3000	4877	2068	1982	1928	1924	1436	1431
R27	1.73%	27	13	2243.1	1643.1	2156.9	1556.9	3363.8	1928.3	1435.5	5x600=3000	4877	2064	1986	1928	1924	1435	1431
R28	1.62%	27	13	2240.5	1640.5	2159.5	1559.5	3363.8	1928.5	1435.2	3x1000=3000	4877	2062	1988	1929	1924	1435	1431
R29	1.46%	32	13	2236.6	1636.6	2163.4	1563.4	3363.7	1928.8	1434.9	3x1000=3000	4877	2053	1986	1929	1924	1435	1430
R30	1.31%	32	13	2232.7	1632.7	2167.3	1567.3	3363.7	1929.2	1434.6	3x1000=3000	4877	2049	1990	1929	1925	1435	1430
R31	1.15%	29	13	2228.8	1628.8	2171.2	1571.2	3363.7	1929.5	1434.2	3x1000=3000	4876	2049	1996	1929	1925	1434	1430

配置図

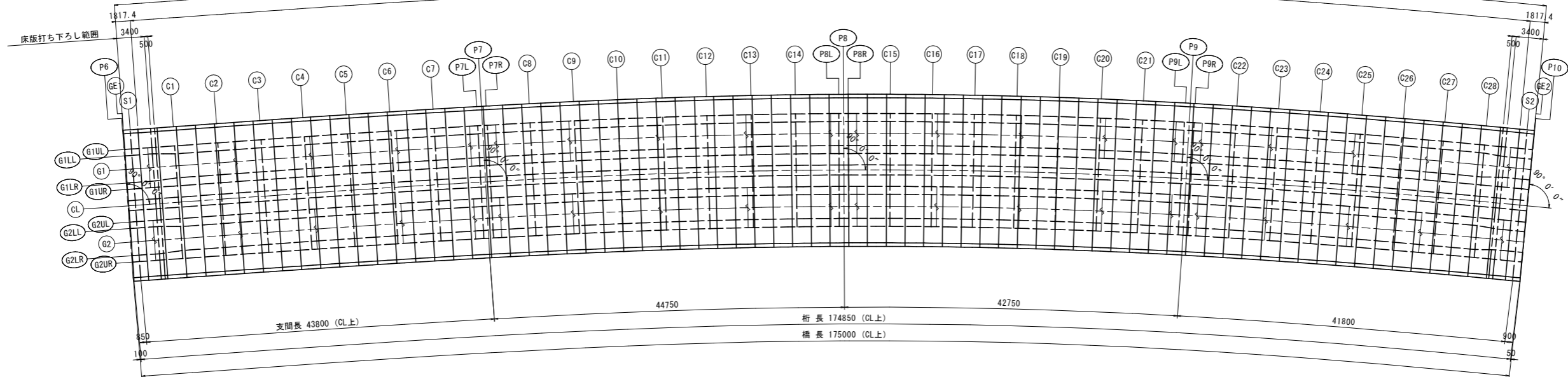


- 注記
1. 特記なき材質は、全て SM400A とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て R=50 とする。
 3. ♣印は、高力ボルト TCB M22 (S10T) を示す。
 4. 特記なき詳細は、共通詳細図を参照のこと。
 5. ※印部は、C15溶接後埋め戻しとする。

合成床版パネル割付図(参考図) S=1:300

平面図

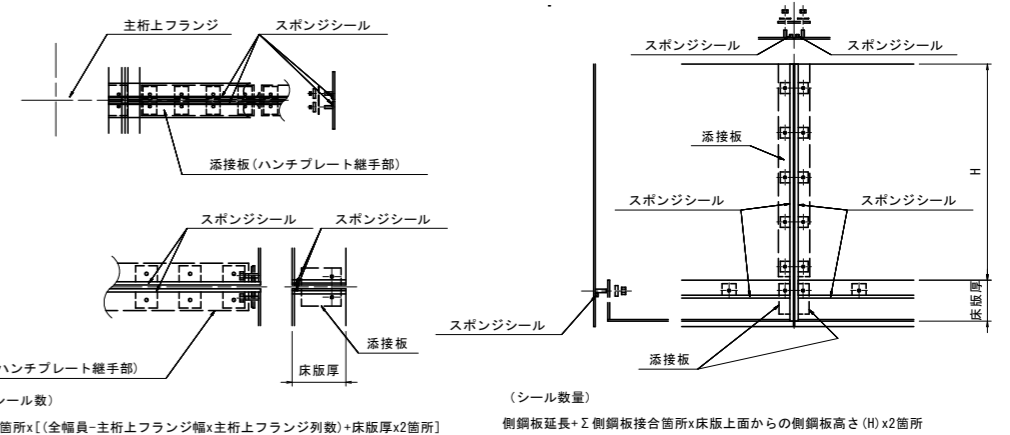
桁長 17643.9 (L1上)
パネル割間隔 72x2400=172800 (L1上)



合成床版シール工

合成床版接合部シール工

合成床版と側鋼板取り合い部シール工

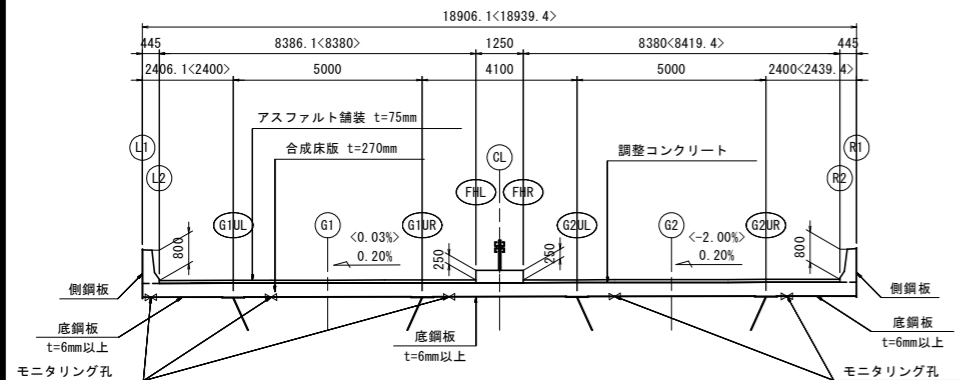


断面図 S=1:100

端部

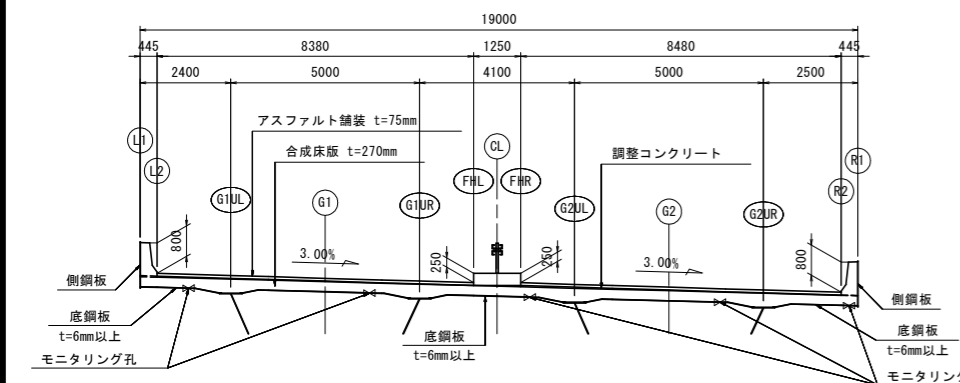
S1<S2>

※本図はS1を示す。



一般部

※本図はC14~C21を示す。



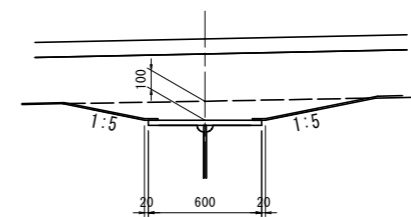
合成床版としての要求性能

構造面	<ul style="list-style-type: none"> 合成床版の底鋼板は適切な止めによりコンクリートと一体化され、終局状態に至る間で分離しない構造であること。 合成床版と鋼桁とがずれ止めにより結合され、合成構造として挙動できる構造であること。 鋼桁架設時に合成床版の鋼板パネルが断面形状保持のために、所要の役割を果たすこと。
強度・耐久面	<ul style="list-style-type: none"> 排水装置、伸縮装置、壁高欄等の関連設備との取合いが容易で、かつ、相互の機能を低下させないこと。 解析により静的挙動が確認できること。 疲労強度が評価できる構造であること。 移動輪荷重による繰返し走行試験により耐久性が確認されており、プレストレスコンクリート床版と同程度以上の耐久性を有していること。 活荷重載荷時には、有害なたわみや振動が発生しないような剛性を有すること。
剛性	<ul style="list-style-type: none"> 連続桁の負曲げおよび床版張出し部の負曲げに対して、鉄筋コンクリート床版と同程度のひびわれ制御ができること。 型枠として十分な剛性を有すること。
設計・施工	<ul style="list-style-type: none"> 設計・施工要領書が整備されていること。 流動化コンクリート等の特殊コンクリートを使用する場合には、十分なデータを有していること。

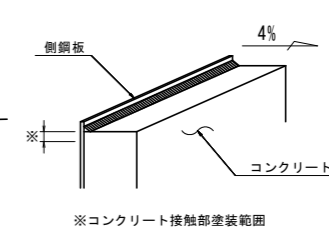
合成床版面積集計表

パネル枚数	総面積
74枚	3316.3m ²

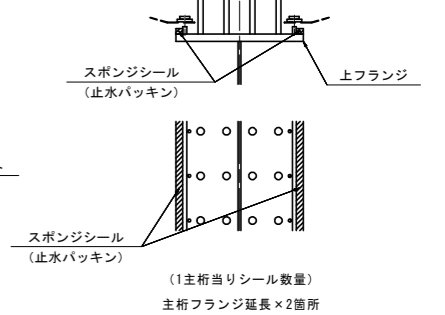
ハンチ形状図 S=1:20



壁高欄天端シール工



桁上フランジシール工



注記

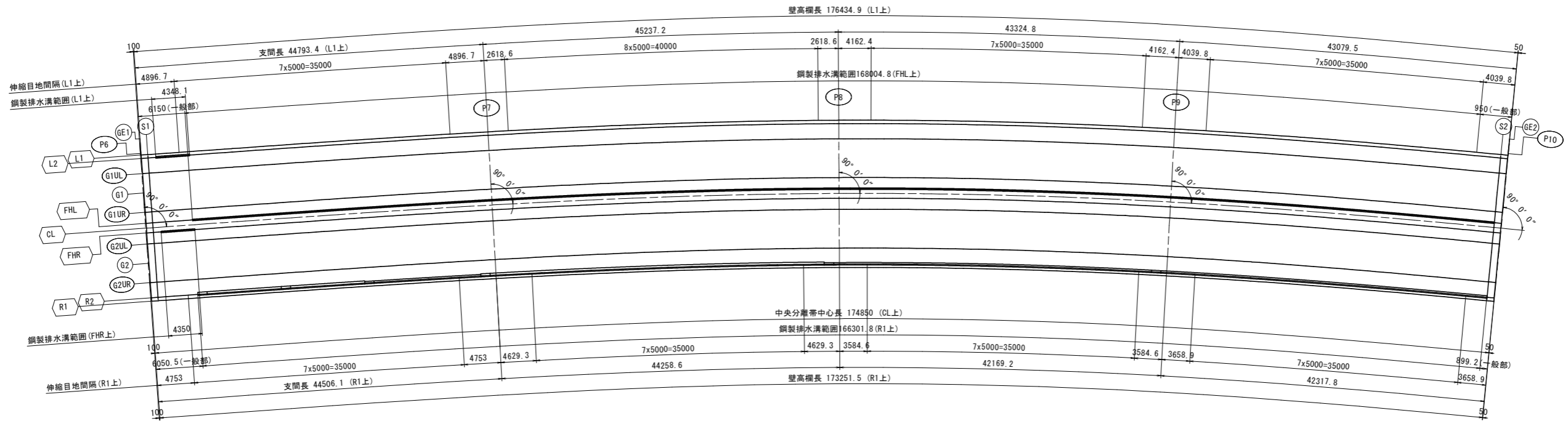
- 基本パネル寸法は最大部材幅2.4mとし、L1を基準に道路中心線に対して法線方向に割付けるものとする。
- モニタリング孔は横断勾配、縦断勾配の低い方に1パネル当り1ヶ所設ける。
- 床版コンクリートの設計基準強度は $\sigma_{ck}=30N/mm^2$ とする。
- 主桁上のスタッドとの取合いは再検討すること。
- 底鋼板の防錆処理は、塗装仕様(重防食塗装)とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	合成床版パネル割付図(参考図)
縮尺	図示 図面番号 101
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

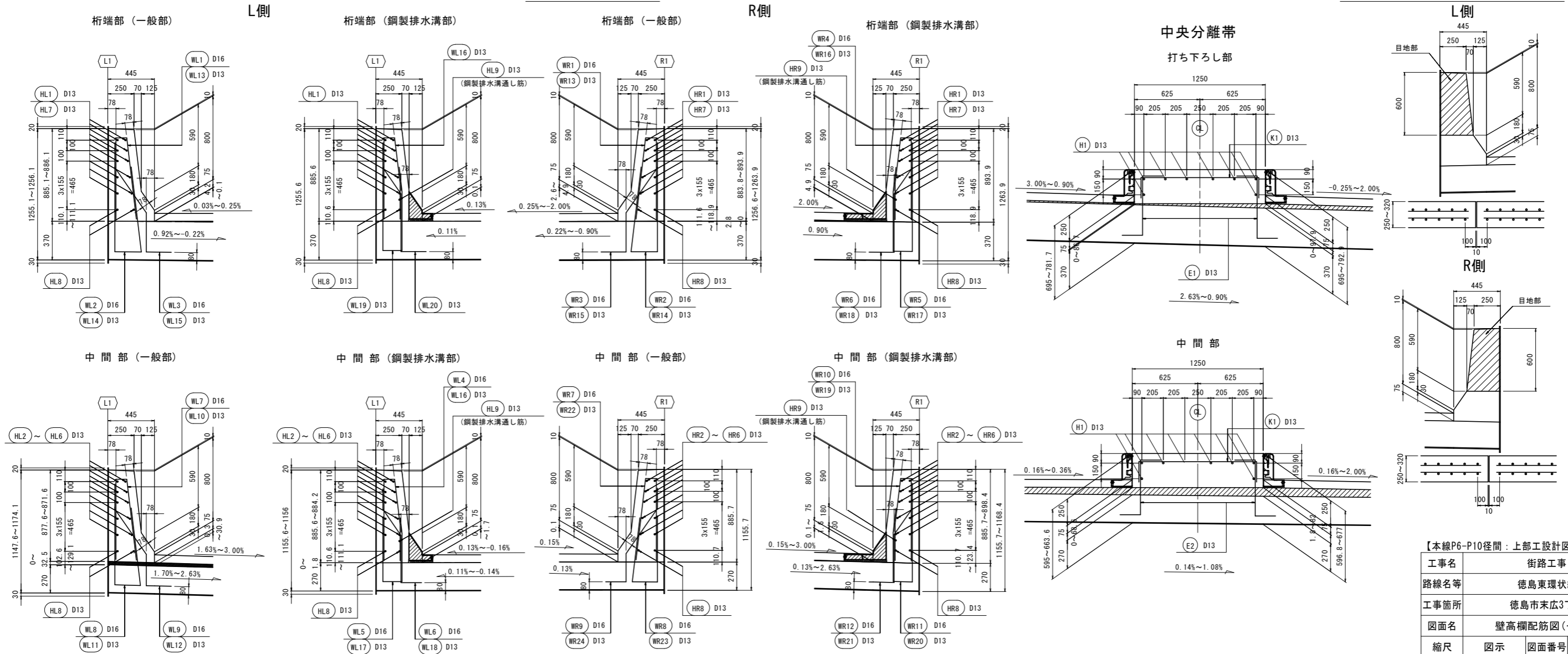
壁高欄配筋図(その1) S=1:300

平面図



断面図 S=1:20

伸縮目地詳細図 S=1:20

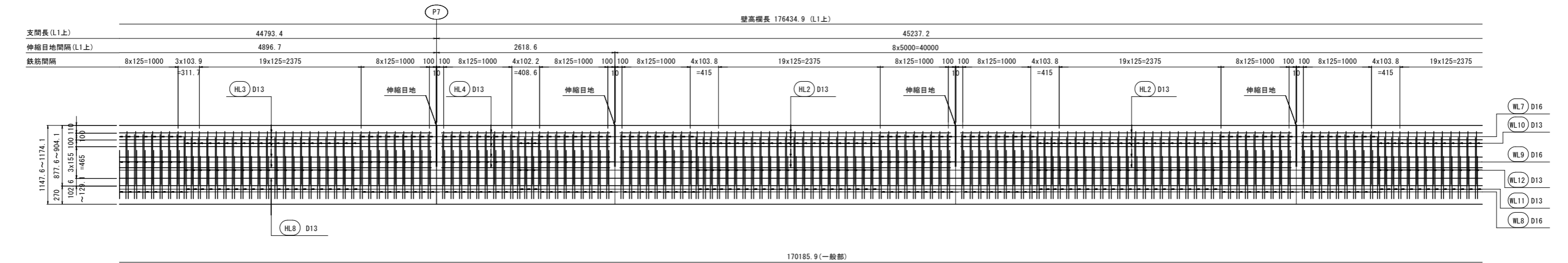
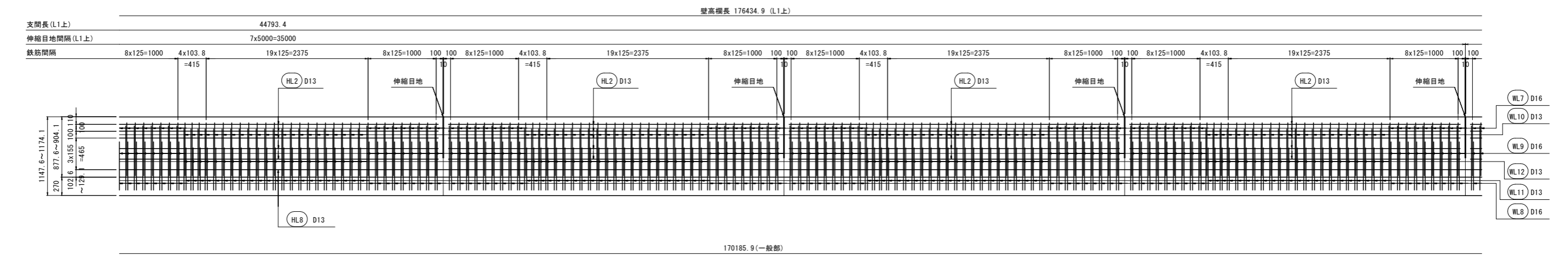
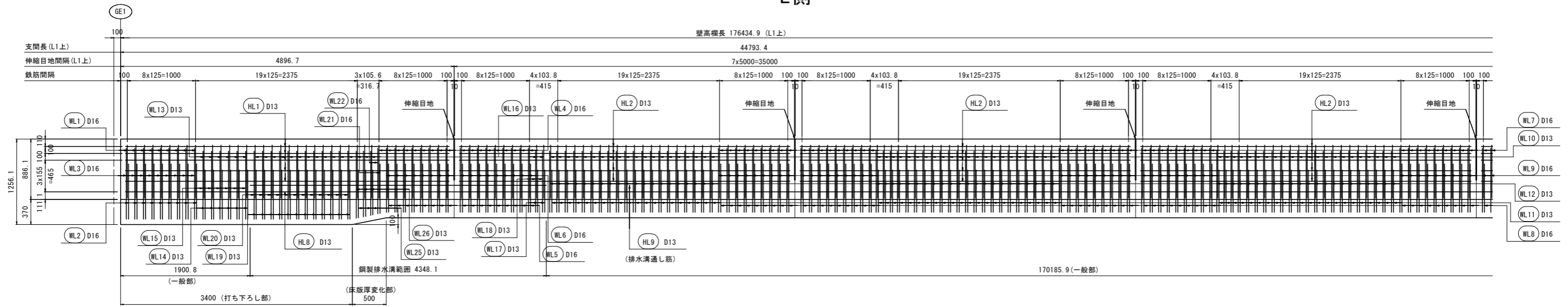


【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	壁高欄配筋図(その1)
縮尺	図示
図面番号	102
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

壁高欄配筋図(その2) S=1:30

L側



【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

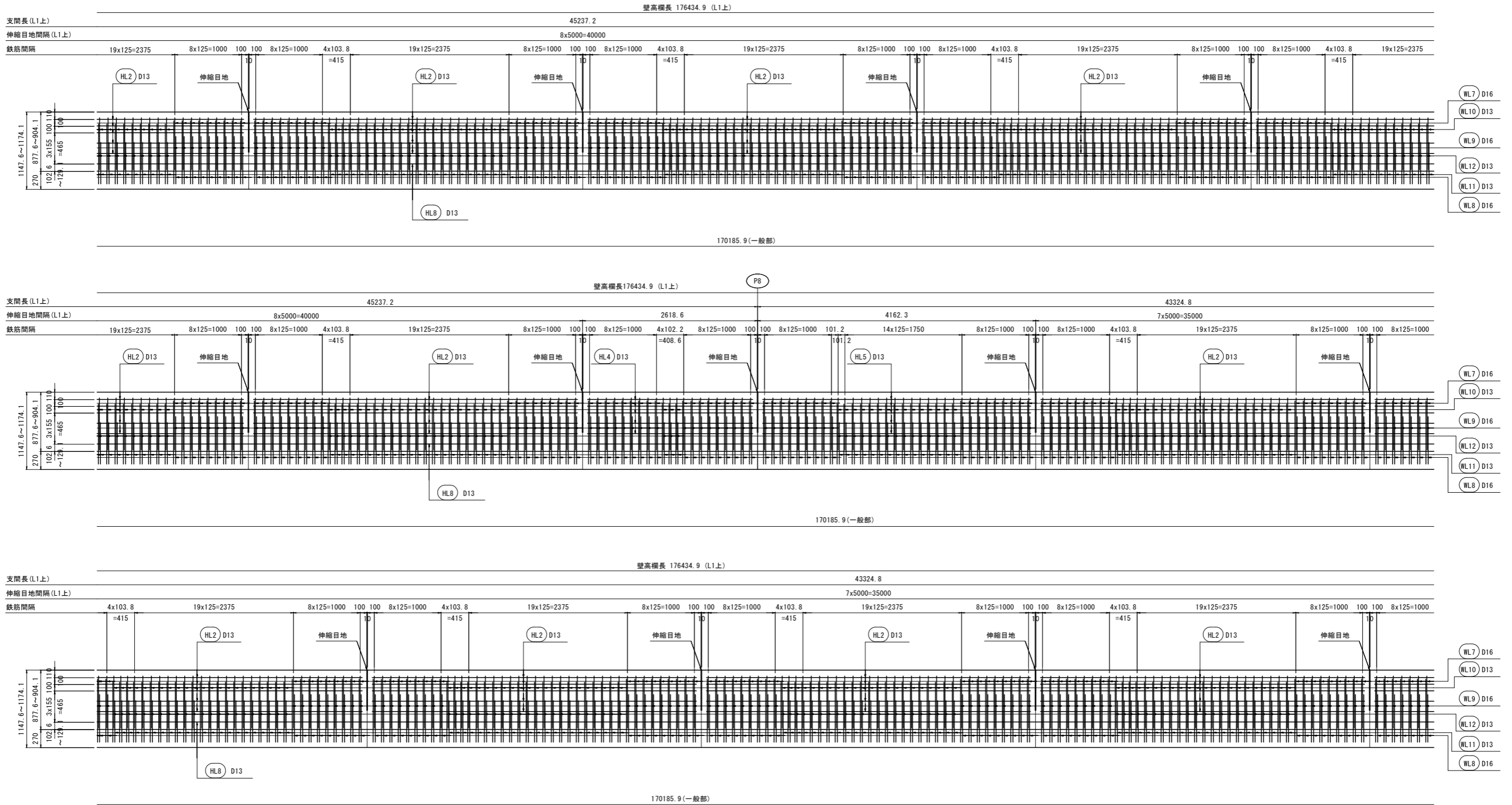
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	壁高欄配筋図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	103
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

注記

- 鉄筋の材質は全てSD345とする。
- 配力筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

壁高欄配筋図(その3) S=1:30

L側

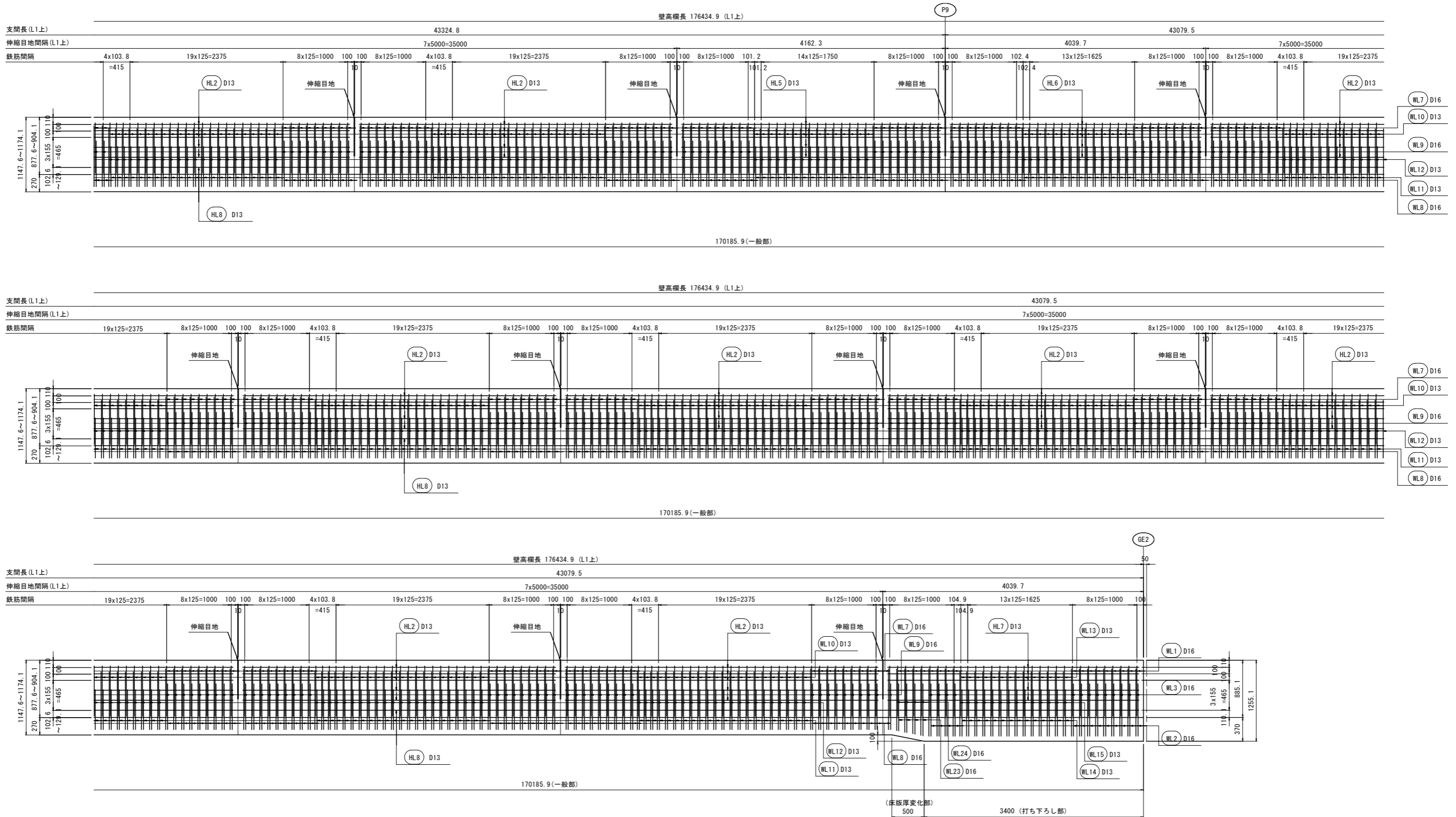


注記
 1. 鉄筋の材質は全てSD345とする。
 2. 配力筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】		
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目	
図面名	壁高欄配筋図(その3)	
縮尺	図示	図面番号 104
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>	

壁高欄配筋図(その4) S=1:30

L側



【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

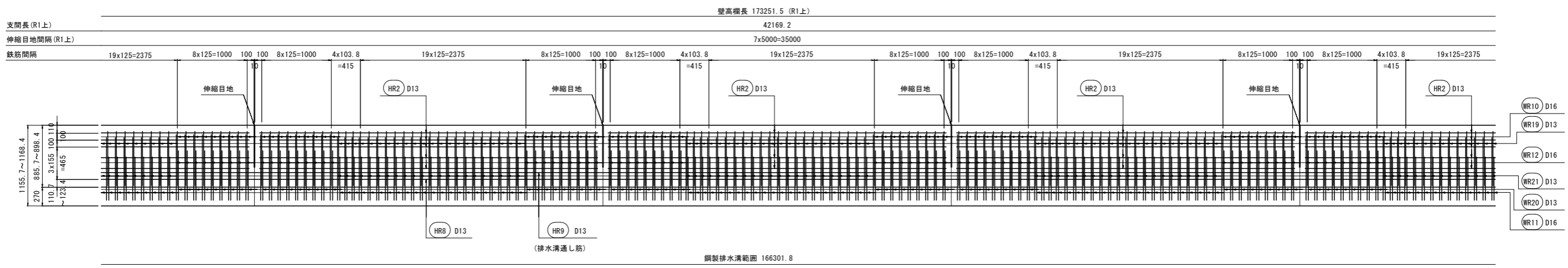
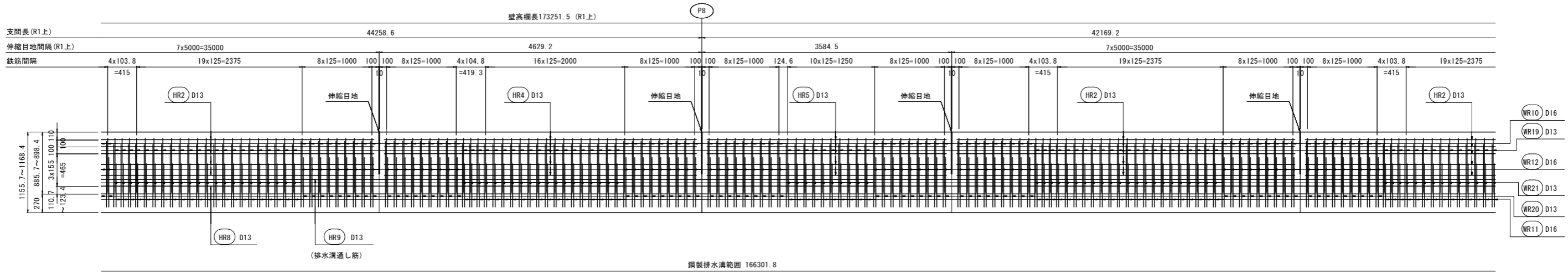
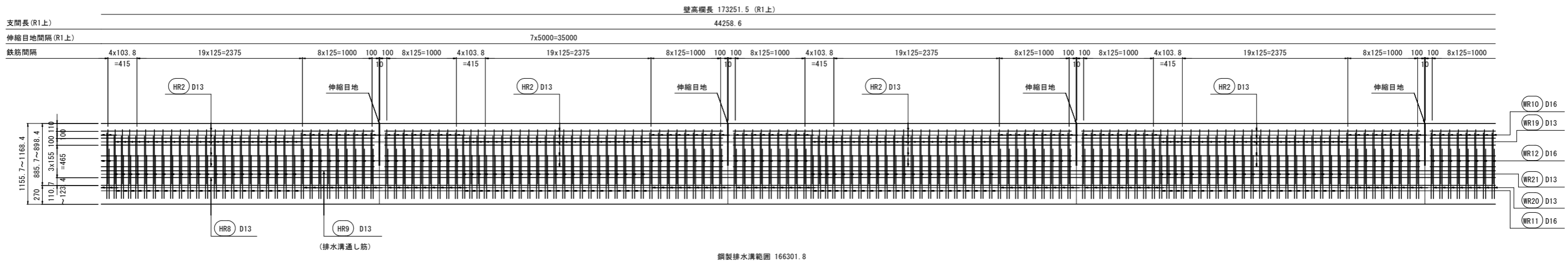
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	壁高欄配筋図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	105
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

注記

- 鉄筋の材質は全てSD345とする。
- 配力筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

壁高欄配筋図(その6) S=1:30

R側



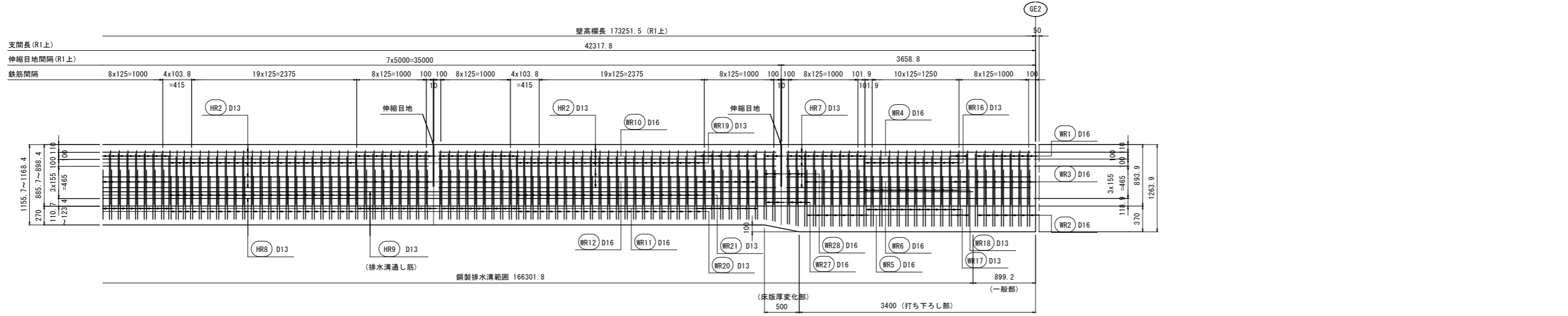
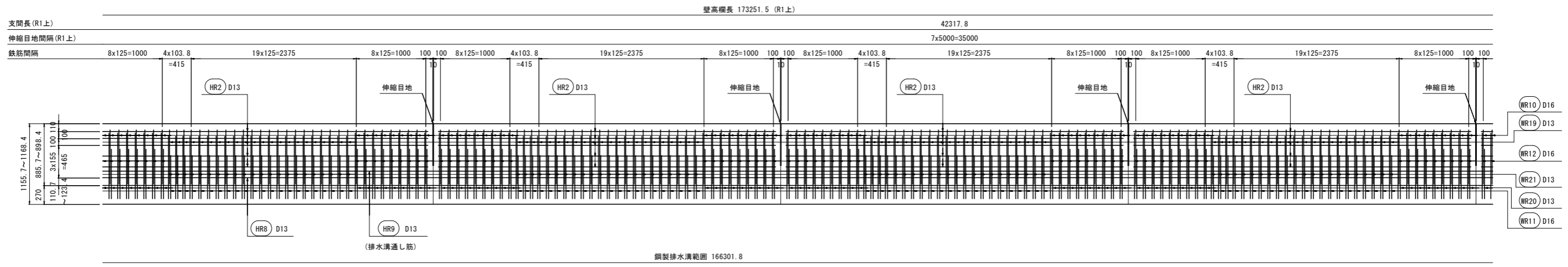
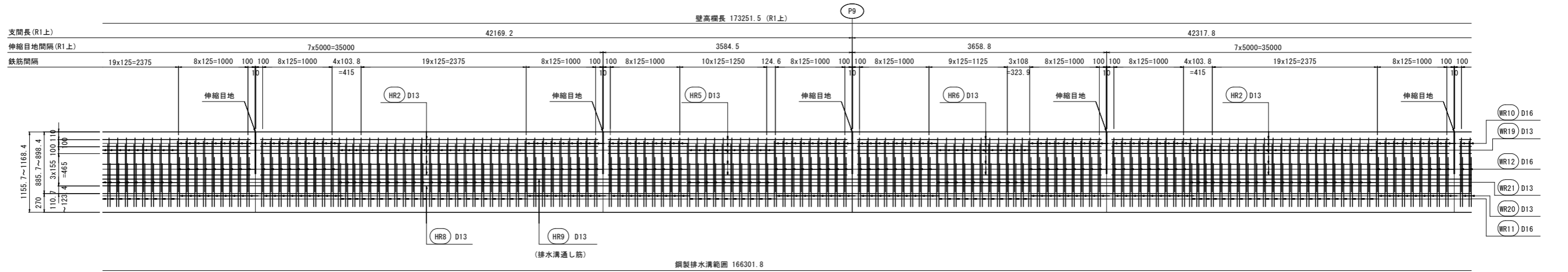
注記
1. 鉄筋の材質は全てSD345とする。
2. 配力筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	壁高欄配筋図(その6)
縮尺	図示 図面番号 107
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

壁高欄配筋図(その7) S=1:30

R側



注記
 1. 鉄筋の材質は全てSD345とする。
 2. 配力筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

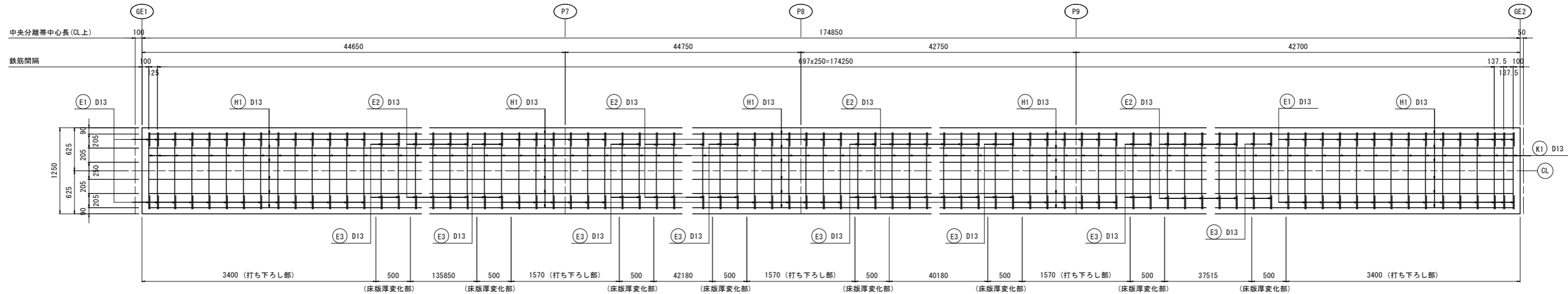
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	壁高欄配筋図(その7)
縮尺	図示 図面番号 108
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

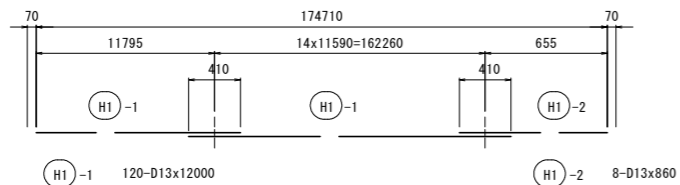
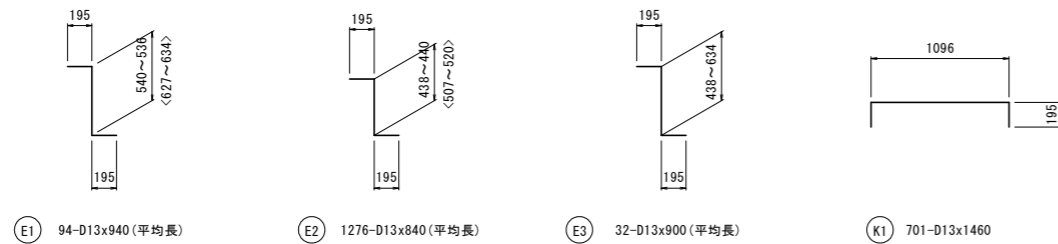
壁高欄配筋図(その8) S=1:30

中央分離帯

平面図



鉄筋加工図



中央分離帯 鉄筋質量表

鉄筋番号	径	長さ	本数	単質	質量/本	質量	備考
E1	D13	940	94	0.995	0.94	88	└ 平均長
E2	D13	840	1276	0.995	0.84	1072	└ 平均長
E3	D13	900	32	0.995	0.90	29	└ 平均長
K1	D13	1460	701	0.995	1.45	1016	└
H1-1	D13	12000	120	0.995	11.94	1433	└
H1-2	D13	860	8	0.995	0.86	7	└
合計						3645 kg	
SD345 D13						3645 kg	
コンクリート体積 (σck=24N/mm ²)						71.03 m ³	
型枠面積						58.54 m ²	

鉄筋加工寸法表

$\theta \leq 90^\circ$
 $R = 3\phi$

$\theta > 90^\circ$
 $R = 5.5\phi$

$\Delta L = 2L - a$

径	$\theta = 90^\circ$			$\theta = 135^\circ$		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4

注記

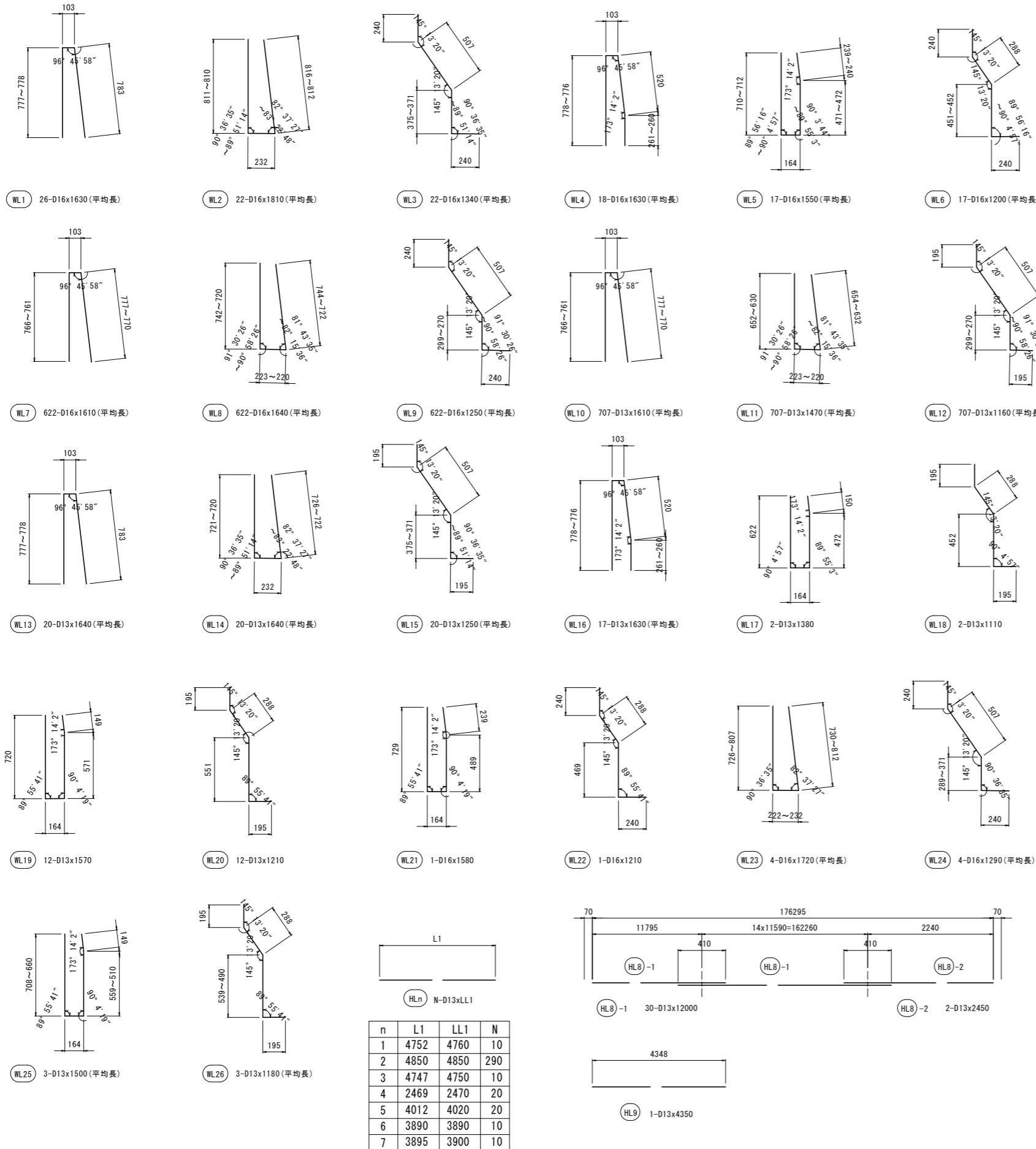
- 鉄筋の材質は全てSD345とする。
- 配力筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

【本線P6-P10区間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	壁高欄配筋図(その8)		
縮尺	図示	図面番号	109
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

壁高欄配筋図(その9) S=1:20

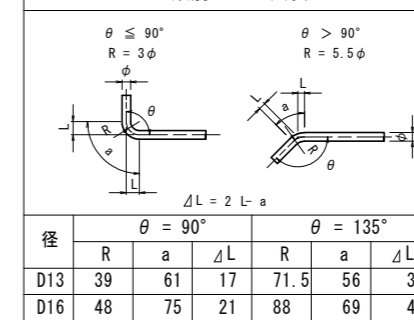
L側



L1側 壁高欄鉄筋質量表

鉄筋番号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単質 (kg/m)	質量/本 (kg)	質量 (kg)	備考
WL1	D16	1630	26	1.56	2.54	66	平均長
WL2	D16	1810	22	1.56	2.82	62	平均長
WL3	D16	1340	22	1.56	2.09	46	平均長
WL4	D16	1630	18	1.56	2.54	46	平均長
WL5	D16	1550	17	1.56	2.42	41	平均長
WL6	D16	1200	17	1.56	1.87	32	平均長
WL7	D16	1610	622	1.56	2.51	1561	平均長
WL8	D16	1640	622	1.56	2.56	1592	平均長
WL9	D16	1250	622	1.56	1.95	1213	平均長
WL10	D13	1610	708	0.995	1.60	1133	平均長
WL11	D13	1470	708	0.995	1.46	1034	平均長
WL12	D13	1160	708	0.995	1.15	814	平均長
WL13	D13	1640	20	0.995	1.63	33	平均長
WL14	D13	1640	20	0.995	1.63	33	平均長
WL15	D13	1250	20	0.995	1.24	25	平均長
WL16	D13	1630	17	0.995	1.62	28	平均長
WL17	D13	1380	2	0.995	1.37	3	
WL18	D13	1110	2	0.995	1.10	2	
WL19	D13	1570	12	0.995	1.56	19	
WL20	D16	1580	1	1.56	2.46	2	
WL22	D16	1210	1	1.56	1.89	2	
WL23	D16	1720	4	1.56	2.68	11	平均長
WL24	D16	1290	4	1.56	2.01	8	平均長
WL25	D13	1500	3	0.995	1.49	4	平均長
WL26	D13	1180	3	0.995	1.17	4	平均長
HL1	D13	4760	10	0.995	4.74	47	
HL2	D13	4850	290	0.995	4.83	1401	
HL3	D13	4750	10	0.995	4.73	47	
HL4	D13	2470	20	0.995	2.46	49	
HL5	D13	4020	20	0.995	4.00	80	
HL6	D13	3890	10	0.995	3.87	39	
HL7	D13	3900	10	0.995	3.88	39	
HL8-1	D13	12000	30	0.995	11.94	358	
HL8-2	D13	2450	2	0.995	2.44	5	
HL9	D13	4350	1	0.995	4.33	4	
合計					9897	kg	
SD345 D16					4682	kg	
SD345 D13					5215	kg	
コンクリート体積 (σck=24N/mm ²)							49.94 m ³
型枠面積							158.55 m ²

鉄筋加工寸法表



注記

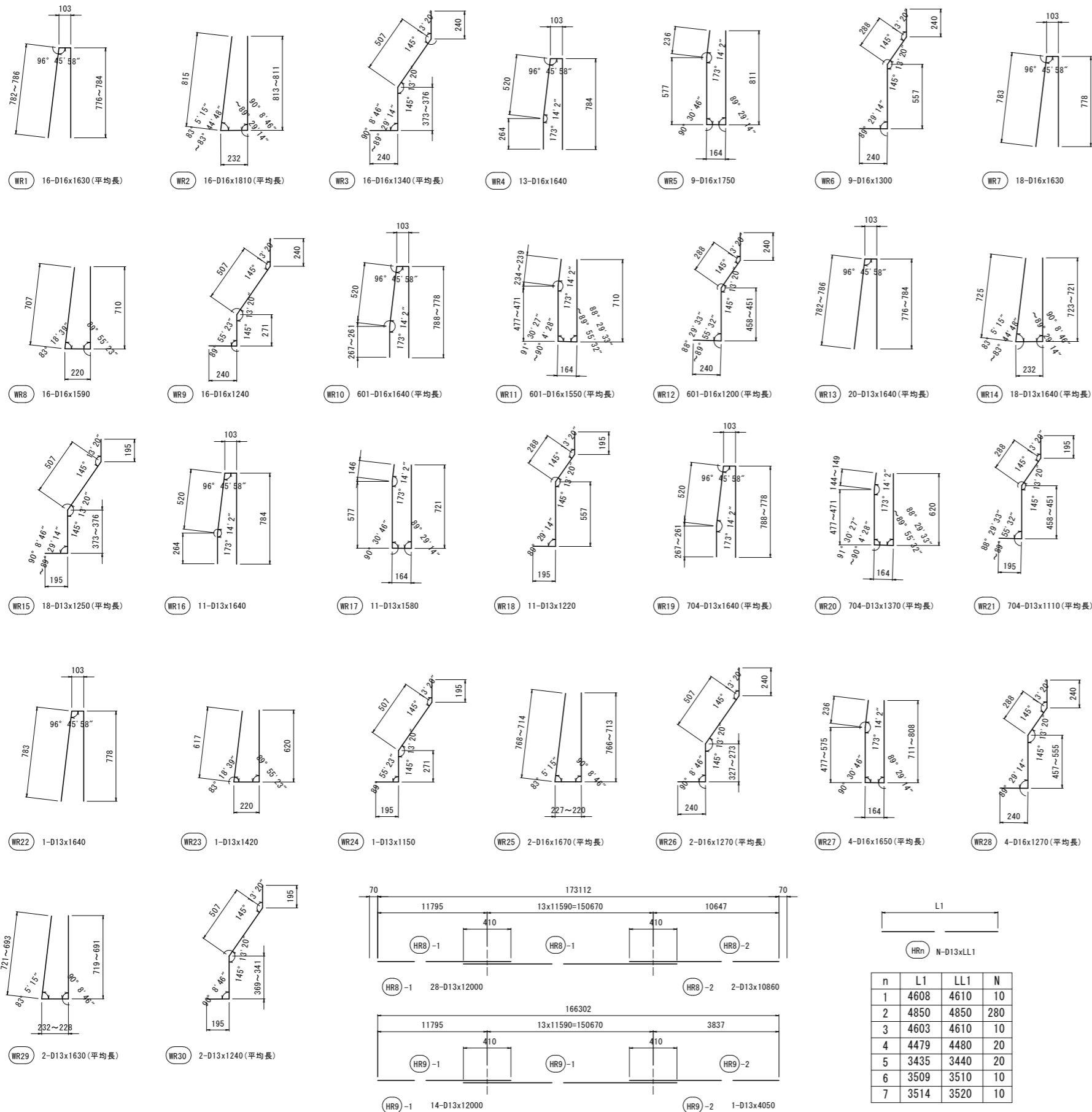
- 鉄筋の材質は全てSD345とする。
- 配力筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	壁高欄配筋図(その9)		
縮尺	図示	図面番号	110
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

壁高欄配筋図(その10) S=1:20

R側



R1側 壁高欄鉄筋質量表

鉄筋番号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単質 (kg/m)	質量/本 (kg)	質量 (kg)	備考
WR1	D16	1630	16	1.56	2.54	41	平均長
WR2	D16	1810	16	1.56	2.82	45	平均長
WR3	D16	1340	16	1.56	2.09	33	平均長
WR4	D16	1640	13	1.56	2.56	33	
WR5	D16	1750	9	1.56	2.73	25	
WR6	D16	1300	9	1.56	2.03	18	
WR7	D16	1630	18	1.56	2.54	46	
WR8	D16	1590	16	1.56	2.48	40	
WR9	D16	1240	16	1.56	1.93	31	
WR10	D16	1640	601	1.56	2.56	1539	平均長
WR11	D16	1550	601	1.56	2.42	1454	平均長
WR12	D16	1200	601	1.56	1.87	1124	平均長
WR13	D13	1640	20	0.995	1.63	33	平均長
WR14	D13	1640	18	0.995	1.63	29	平均長
WR15	D13	1250	18	0.995	1.24	22	平均長
WR16	D13	1640	11	0.995	1.63	18	
WR17	D13	1580	11	0.995	1.57	17	
WR18	D13	1220	11	0.995	1.21	13	
WR19	D13	1640	705	0.995	1.63	1149	平均長
WR20	D13	1370	705	0.995	1.36	959	平均長
WR21	D13	1110	705	0.995	1.10	776	平均長
WR22	D13	1640	1	0.995	1.63	2	
WR23	D13	1420	1	0.995	1.41	1	
WR24	D13	1150	1	0.995	1.14	1	
WR25	D16	1670	2	1.56	2.59	5	平均長
WR26	D16	1270	2	1.56	1.98	4	平均長
WR27	D16	1650	4	1.56	2.57	10	平均長
WR28	D16	1270	4	1.56	1.98	8	平均長
WR29	D13	1630	2	0.995	1.62	3	平均長
WR30	D13	1240	2	0.995	1.23	2	平均長
HR1	D13	4610	10	0.995	4.59	46	
HR2	D13	4850	280	0.995	4.83	1352	
HR3	D13	4610	10	0.995	4.59	46	
HR4	D13	4480	20	0.995	4.46	89	
HR5	D13	3440	20	0.995	3.42	68	
HR6	D13	3510	10	0.995	3.49	35	
HR7	D13	3520	10	0.995	3.50	35	
HR8-1	D13	12000	28	0.995	11.94	334	
HR8-2	D13	10860	2	0.995	10.81	22	
HR9-1	D13	12000	14	0.995	11.94	167	
HR9-2	D13	4050	1	0.995	4.03	4	

合計 9679 kg

SD345 D16 4456 kg

SD345 D13 4223 kg

コンクリート体積 (σck=24N/mm²) 45.39 m³

型枠面積 105.74 m²

鉄筋加工寸法表

径	θ = 90°			θ = 135°		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D16	48	75	21	88	69	4

注記

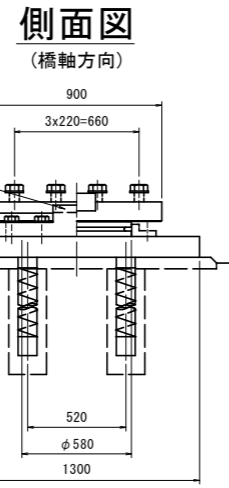
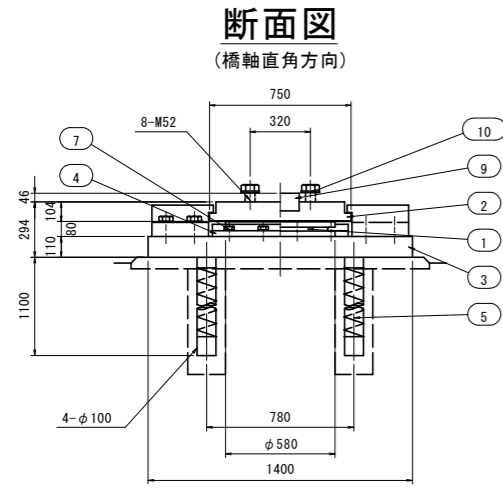
- 鉄筋の材質は全てSD345とする。
- 配筋は継手位置が同一面にならない様交互に配置すること。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

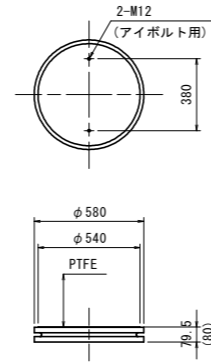
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	壁高欄配筋図(その10)		
縮尺	図示	図面番号	111
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

支承図(その1) S=1:20

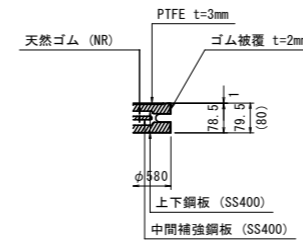
① 可動ゴム支承装置(弾性荷重支持板)



① 弾性荷重支持板 (4500kN用)



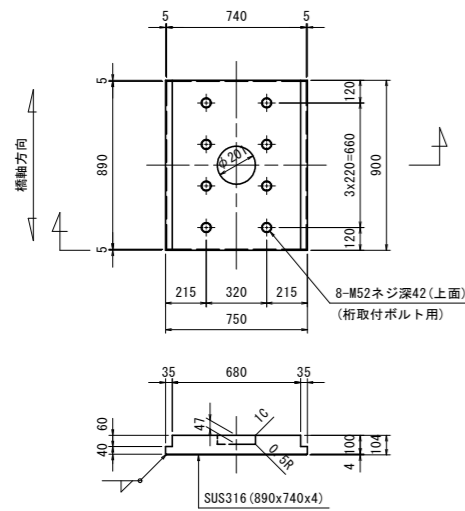
荷重支持板詳細図 S=1:10



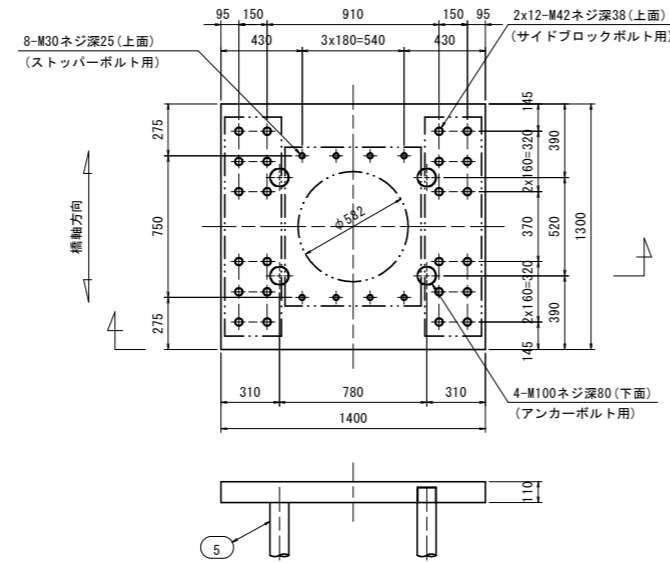
設計条件

反力 (kN)		P6	
最大反力	Rmax	4459	
最大反力 (回転照査用)	Rmax2	4385	
死荷重反力	RD	2376	
照査荷重	R1L	1042	
最大水平力	橋軸方向	RHeq1	509
	橋軸直角方向	RHeq2	3560
	サイドブロック	RHeq3	3560
上向きの地震力	Ru	-961	
変位量 (mm)			
照査荷重時の変位量	δcL	0.602	
回転変位量	δr	0.429	
水平変位量	常時・橋軸方向	ΔL1	57
	地震時・橋軸方向	ΔLe1	125
	地震時・橋軸直角方向	ΔLe2	-
性能			
ゴムの種類及び呼び	材料・G	NR・G10	
圧縮ばね定数 (kN/mm)	Kv	1730	
試験変位量	せん断ひずみ (%)	γS	-
	変位量 (mm)	UB	-

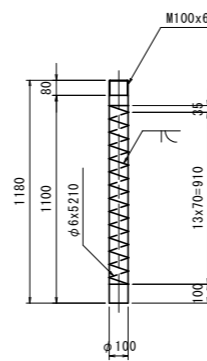
② スライディングプレート



③ ベースプレート



⑤ アンカーボルト



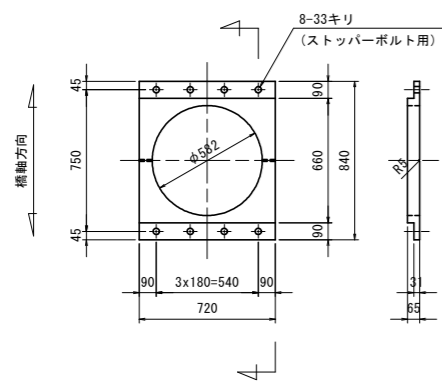
材料表

(1組当り)

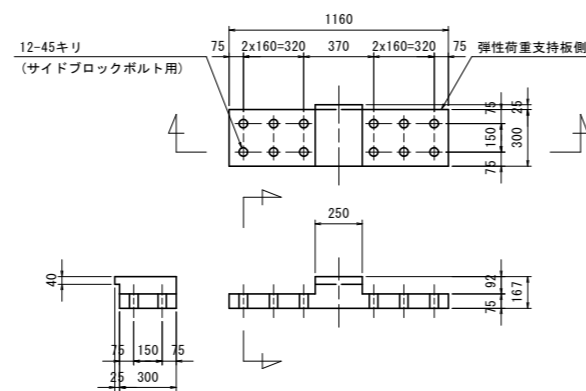
部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
1	弾性荷重支持板	NR, SS400, PTFE	1	109.9	NR(天然ゴム)
②	スライディングプレート	SM490A, SUS316	1	503.9	
③	ベースプレート	SM490A	1	1540.9	
④	ストッパー	SM490A or SCW480N	1	136.6	
5	アンカーボルト	S35CN, SR235	4	295.8	
⑥	サイドブロック	SM490A or SCW480N	2	499.5	
⑦	ストッパーボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	8	5.0	
⑧	サイドブロックボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	24	50.3	
⑨	せん断キ	SM490A or S35CN	1	22.9	上用
⑩	桁取付ボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	8	25.5	
合計				3190.3	(kg)

- ※1 道路橋支保便覧準拠。
- ※2 部番を○で囲んだ部品は溶融垂れつきとする。JIS H 8641 HDZ55, ボルト類はHDZ35とする。
- ※3 ゴム支承の重量は施工上の参考重量を示す。
- ※4 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。
- ※5 必要なアイボルト本数は協議して決定すること。
- ※6 アイボルト穴は用済み後穴埋めのこと。
- ※7 桁取付ボルト重量はL=100mmとして参考に計上する。
- ※8 スライディングプレートのSUS溶接部は高濃度亜鉛塗装とする。
- ※9 全体の吊り具は、ナイロンスリングを使用すること。

④ ストッパー

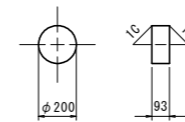


⑥ サイドブロック



⑨ せん断キ

上用



- ⑦ ストッパーボルト, ワッシャー M30 x 60 強度区分 8.8
- ⑧ サイドブロックボルト, ワッシャー M42 x 120 強度区分 8.8
- ⑩ 桁取付ボルト, ワッシャー M52 x 100 強度区分 8.8

位置図



水切り溝詳細図 S=1:3



【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	支承図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	112
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

支承図(その2) S=1:20

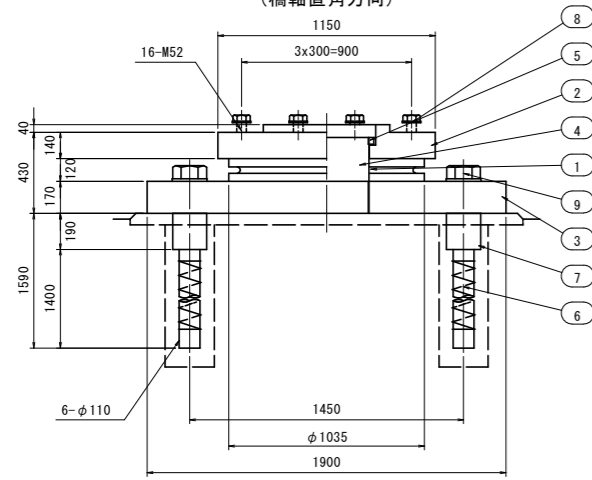
(P7) - (P9) 固定ゴム支承装置(弾性荷重支持板)

設計条件

反力 (kN)		P7	P8	P9
最大反力	Rmax	11002	9375	10646
最大反力 (回転照査用)	Rmax2	10867	9045	10378
死荷重反力	RD	6886	5501	6637
照査荷重	R1L	-	-	-
最大水平力	橋軸方向	RHeq1	6495	6935
	橋軸直角方向	RHeq2	5555	6525
上向きの地震力	Ru	-2167	-3036	-2088
変位量 (mm)				
照査荷重時の変位量	δcL	-	-	-
回転変位量	δr	0.514	0.453	0.476
水平変位量	常時・橋軸方向	$\Delta L1$	-	-
	地震時・橋軸方向	$\Delta Le1$	-	-
	地震時・橋軸直角方向	$\Delta Le2$	-	-
性能				
ゴムの種類及び呼び	材料・G	NR・G10	NR・G10	NR・G10
圧縮ばね定数 (kN/mm)	Kv	3940	3940	3940
試験変位量	せん断ひずみ (%)	γS	-	-
	変位量 (mm)	UB	-	-

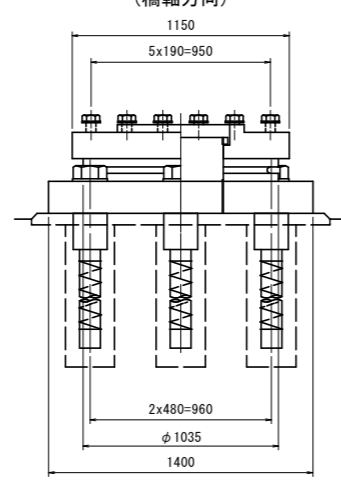
断面図

(橋軸直角方向)

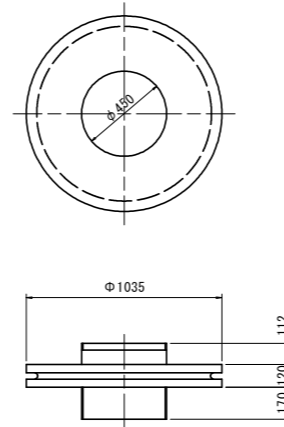


側面図

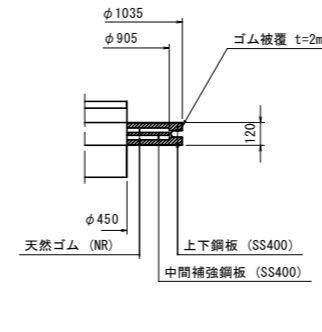
(橋軸方向)



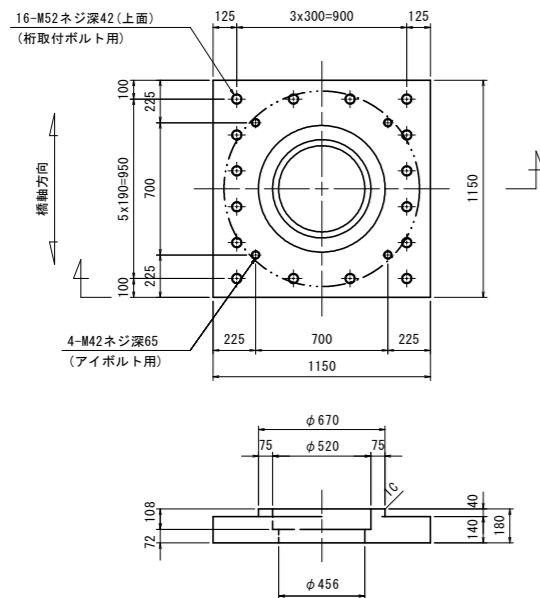
① 弾性荷重支持板



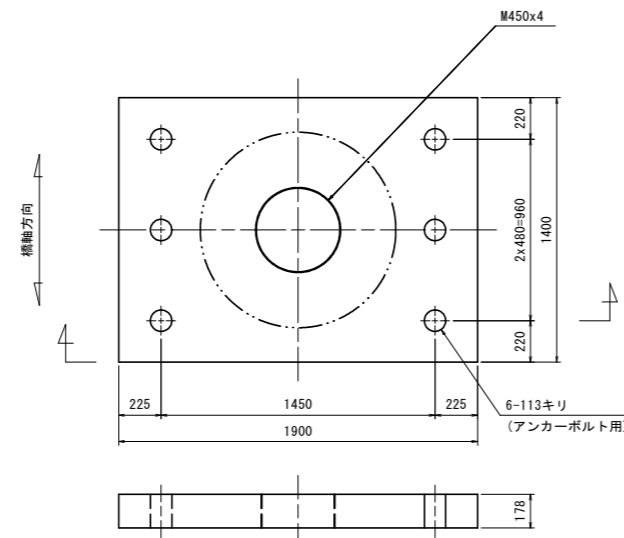
荷重支持板詳細図



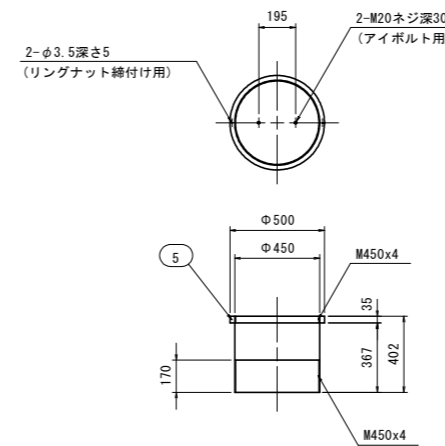
② 上沓



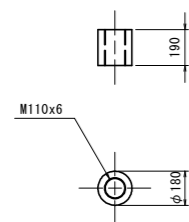
③ ベースプレート



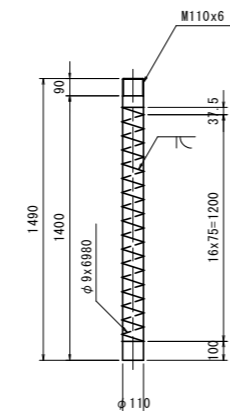
④ シンボウ



⑦ 下カップラー



⑥ アンカーボルト



材料表

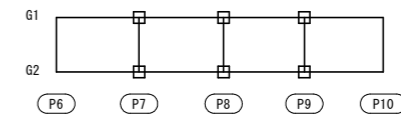
(1組当り)

部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
1	弾性荷重支持板	NR, SS400	1	405.0	
②	上沓	SM490A	1	1280.6	
③	ベースプレート	SM490A	1	3257.3	
④	シンボウ	S45CN	1	501.9	
⑤	リングナット	S45CN	1	10.2	
6	アンカーボルト	S35CN, SR235	6	687.8	
7	下カップラー	S45CN	6	142.7	
⑧	桁取付ボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	16	50.9	
⑨	下カップラーボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	6	196.5	
10	アイボルト	SS400	-	-	M42
合計				6532.9	(kg)

- ※1 道路橋支保便覧準拠。
- ※2 部番を○で囲んだ部品は溶融亜鉛めっきとする。
JIS H 8641 HDZ55、ボルト類はHDZ35とする。
- ※3 ゴム支承の重量は施工上の参考重量を示す。
- ※4 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。
- ※5 必要なアイボルト本数は協議して決定すること。
- ※6 アイボルト穴は用済み後穴埋めのこと。
- ※7 桁取付ボルト重量はL=100mmとして参考に計上する。
- ※8 シンボウ、リングナットはめっき後加工のこと。

- ⑧ 桁取付ボルト, ワッシャー M52 x L 強度区分 8.8
- ⑨ 下カップラーボルト, ワッシャー M110 x 275 強度区分 8.8

位置図

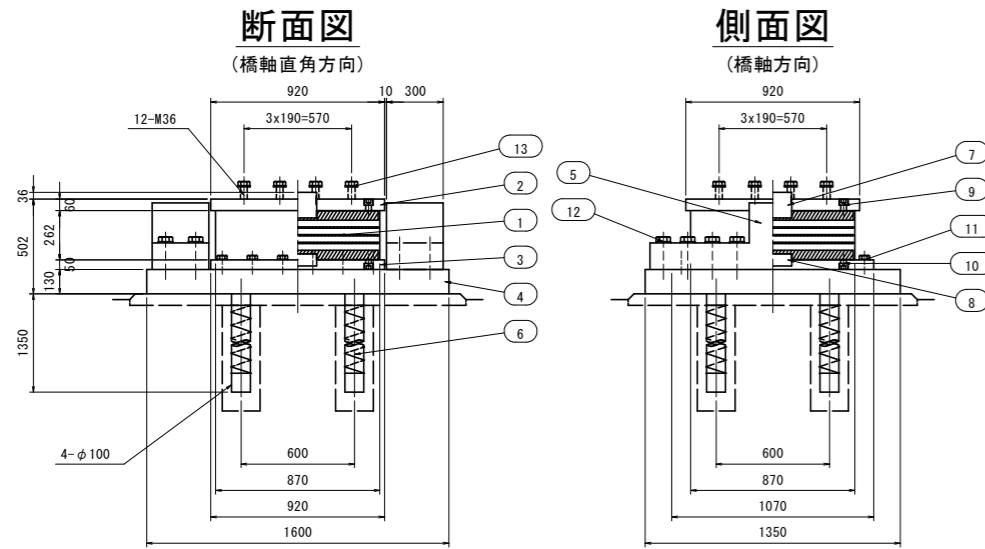


【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

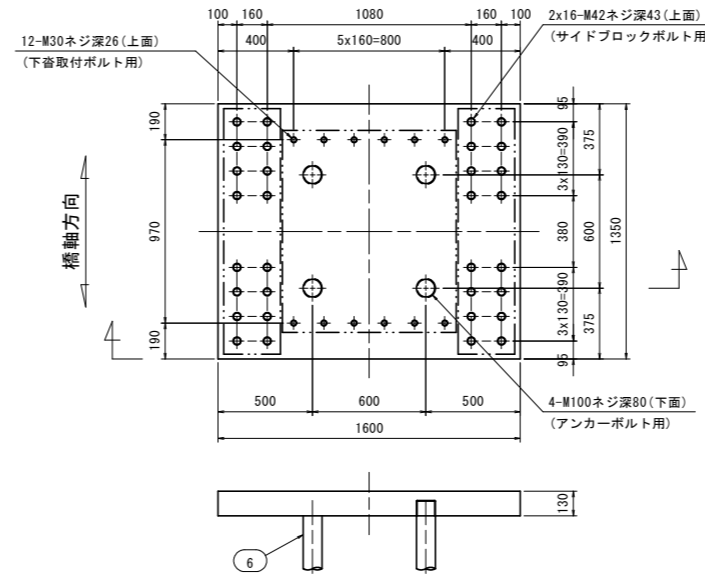
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	支承図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	113
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

支承図(その3) S=1:20

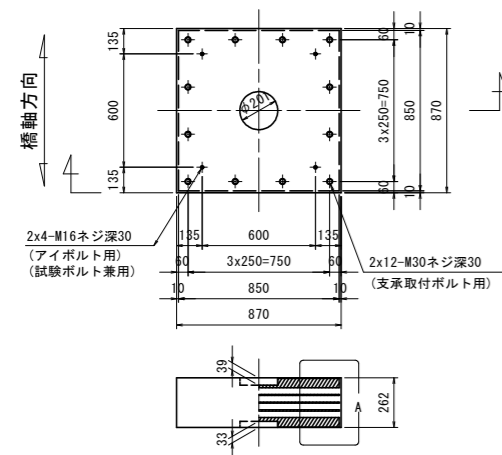
(P10) 分散型ゴム支承(タイプB)



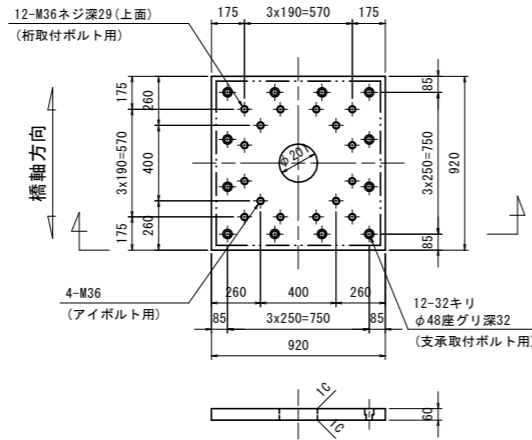
④ ベースプレート



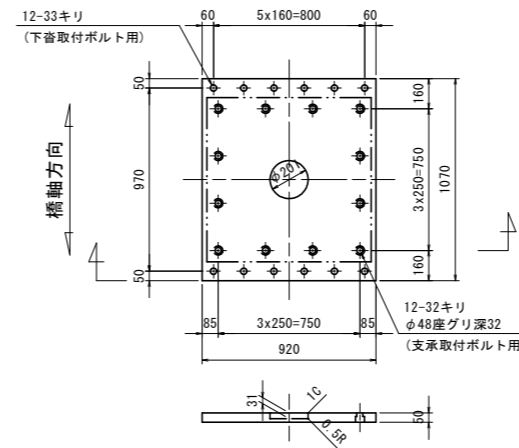
① ゴム支承



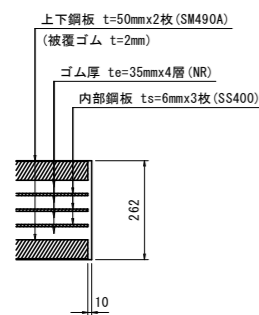
② 上沓



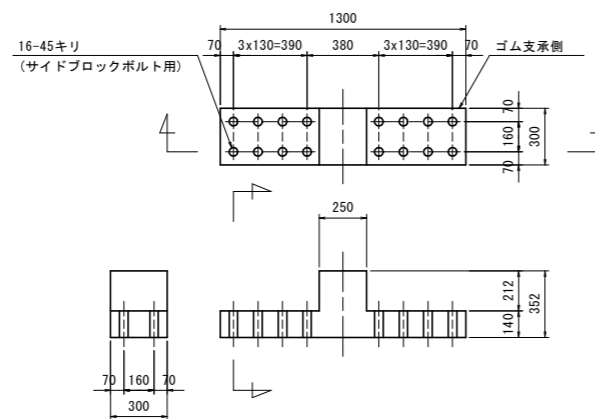
③ 下沓



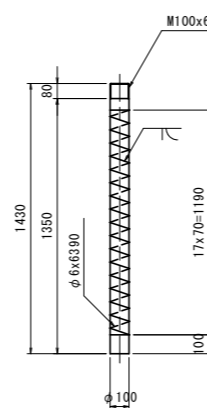
A部詳細図 S=1:10



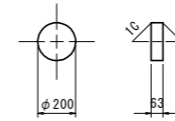
⑤ サイドブロック



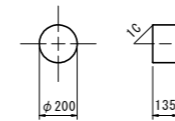
⑥ アンカーボルト



⑧ せん断キー 下用



⑦ せん断キー 上用



設計条件

反力 (kN)		P10	
最大反力	Rmax	4387	
最大反力 (回転照査用)	Rmax2	4268	
死荷重反力	RD	2439	
照査荷重	R1L	974	
最大水平力	橋軸方向	RHeq1	609
	橋軸直角方向	RHeq2	2880
	サイドブロック	RHeq3	2880
上向きの地震力	Ru	-767	
変位量 (mm)			
照査荷重時の変位量	δcL	0.889	
回転変位量	δr	0.664	
水平変位量	常時・橋軸方向	ΔL1	57
	地震時・橋軸方向	ΔLe1	118
	地震時・橋軸直角方向	ΔLe2	-
性能			
ゴムの種類及び呼び	材料・G	NR・G10	
せん断ばね定数 (kN/mm)	KS	5.161	
試験変位量	せん断ひずみ (%)	γS	175
	変位量 (mm)	UB	245
1次形状係数	S1	6.07	
2次形状係数	S2	6.07	
圧縮ばね定数 (kN/mm)	Kv	1096	

材料表

(1組当り)

部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
1	ゴム支承	NR, SS400, SM490A	1	817.7	NR(天然ゴム)
②	上沓	SM490A	1	373.4	
③	下沓	SM490A	1	367.8	
④	ベースプレート	SM490A	1	2167.9	
⑤	サイドブロック	SM490A or SCW480N	2	1050.9	
6	アンカーボルト	S35CN, SR235	4	358.6	
⑦	せん断キー	SM490A or S35CN	1	33.3	上用
⑧	せん断キー	SM490A or S35CN	1	15.5	下用
⑨	支承取付ボルト	強度区分 10.9	12	7.0	上用
⑩	支承取付ボルト	強度区分 10.9	12	6.3	下用
⑪	下沓取付ボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	12	8.8	
⑫	サイドブロックボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	32	91.1	
⑬	桁取付ボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	12	15.4	
14	アイボルト	S45CN	-	-	M36
合計				5313.7	(kg)

- ※1 道路橋支承便覧準拠。
- ※2 部番を○で囲んだ部品は溶融亜鉛めっきとする。
JIS H 8641 HDZ55、ボルト類はHDZ35とする。
- ※3 ゴム支承の重量は施工上の参考重量を示す。
- ※4 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。
- ※5 必要なアイボルト本数は協議して決定すること。
- ※6 アイボルト穴は用済み後穴埋めのこと。
- ※7 桁取付ボルト重量はL=100mmとして参考に計上する。
- ※8 六角穴付ボルトは、黒色酸化皮膜処理とする。

⑨	支承取付ボルト	M30 x 60	強度区分 10.9	(上用)
⑩	支承取付ボルト	M30 x 50	強度区分 10.9	(下用)
⑪	下沓取付ボルト, ワッシャー	M30 x 80	強度区分 8.8	
⑫	サイドブロックボルト, ワッシャー	M42 x 190	強度区分 8.8	
⑬	桁取付ボルト, ワッシャー	M36 x L	強度区分 8.8	

位置図

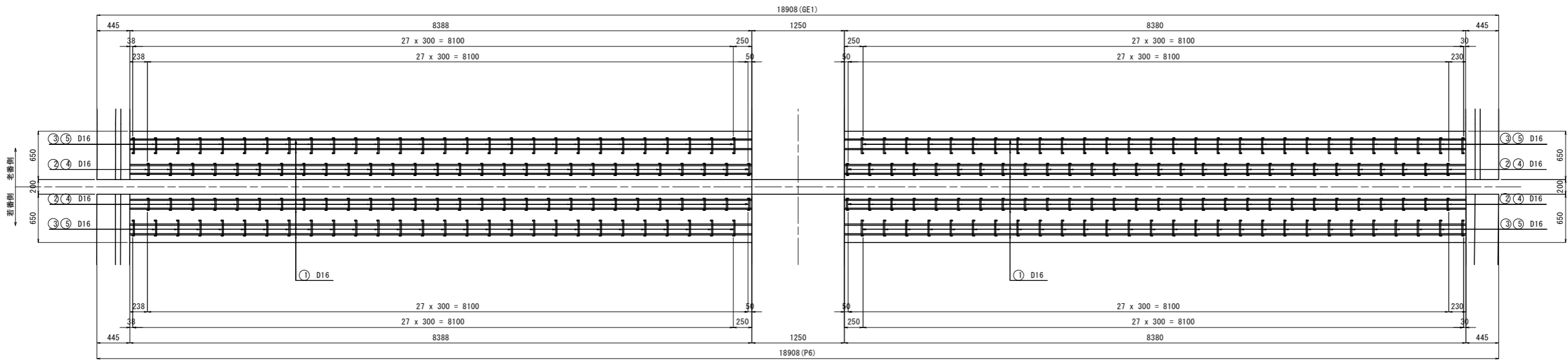


【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

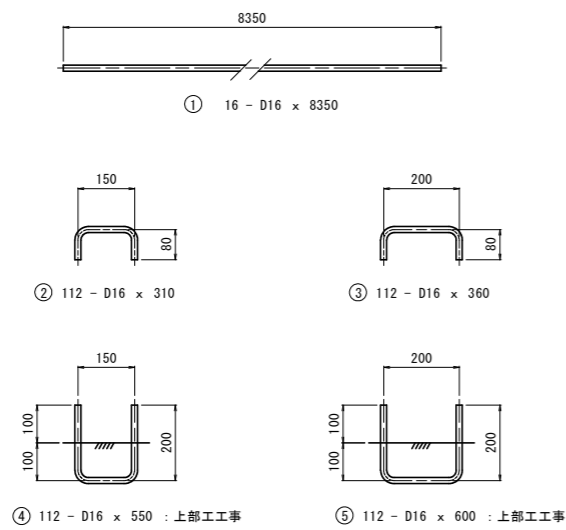
工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	支承図(その3)
縮尺	図示 図面番号 114
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

伸縮装置図(その2) S=1:30

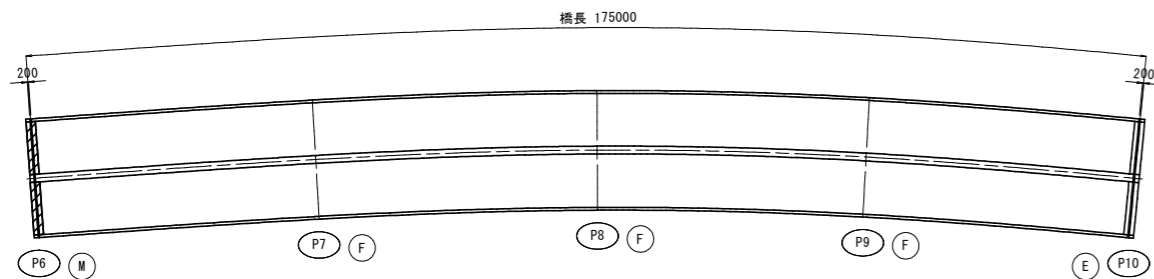
P6橋脚 本線 配筋図



補強鉄筋加工図 S=1:10



位置図 S=1:600



材料表

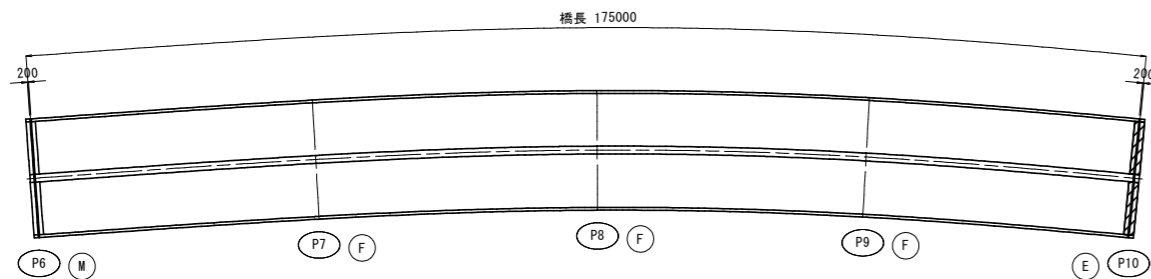
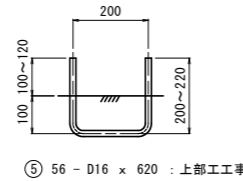
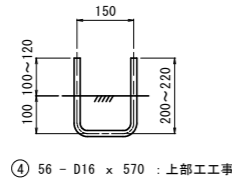
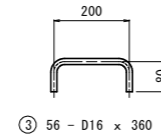
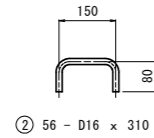
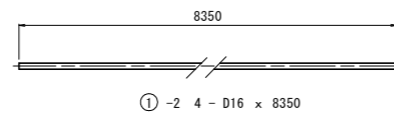
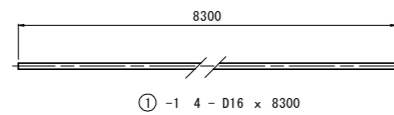
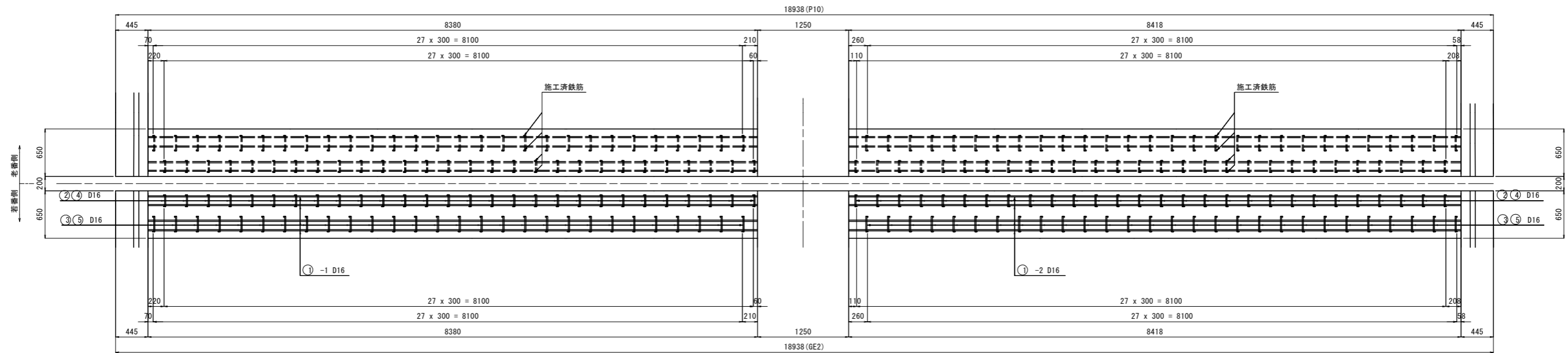
品名	仕様・規格	単位	P6		備考
			本線		
伸縮装置	標準遊間300mm	M	16.769		
アンカーボルト	C型 M30	Set	112		
シーラント	ジョイント用	Kg	146.4		2液シーラント 8.73kg/M
衝撃緩衝ゴム	PL.215 x 20t (CR)	M	33.5		
端部補強板	FB型 75 x 6t	M	33.5		D16アンカー付
ゴム樋押え金具	FB型 30 x 3t	M	34.7		
止水処理 (ジョイント部)	ゴム樋 500 x 3t (CR)	M	17.6		補強材入り
	ウレタンフォーム 250 x 200	M	17.4		
	ジャバラ蓋 Mタイプ	箇所	4		
補強鉄筋	ゴム管 25A x 300	本	2		
	1 16 - D16 x 8350	Kg	208.4		1.56kg/M
	2 112 - D16 x 310	Kg	54.2		"
	3 112 - D16 x 360	Kg	62.9		"
	4 112 - D16 x 550	Kg	96.1		" 上部工事
5 112 - D16 x 600	Kg	104.8		" 上部工事	
	補強鉄筋 合計	Kg	526.4		
後打ちコンクリート	σCk=30N/MM2 以上	M ³	3.94		
止水処理 (壁高欄・中分部)	カバープレート (SUS304)	Set	1		(560+210) x 500 x 3t
		Set	2		(240+615) x 500 x 3t
		Set	1		200 x 500 x 3t
止水材	シーラント	リットル	12.8		シーラント70
	止水材	M	3.52		

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	伸縮装置図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	116
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

伸縮装置図(その4) S=1:30

P10(P13)橋脚 配筋図



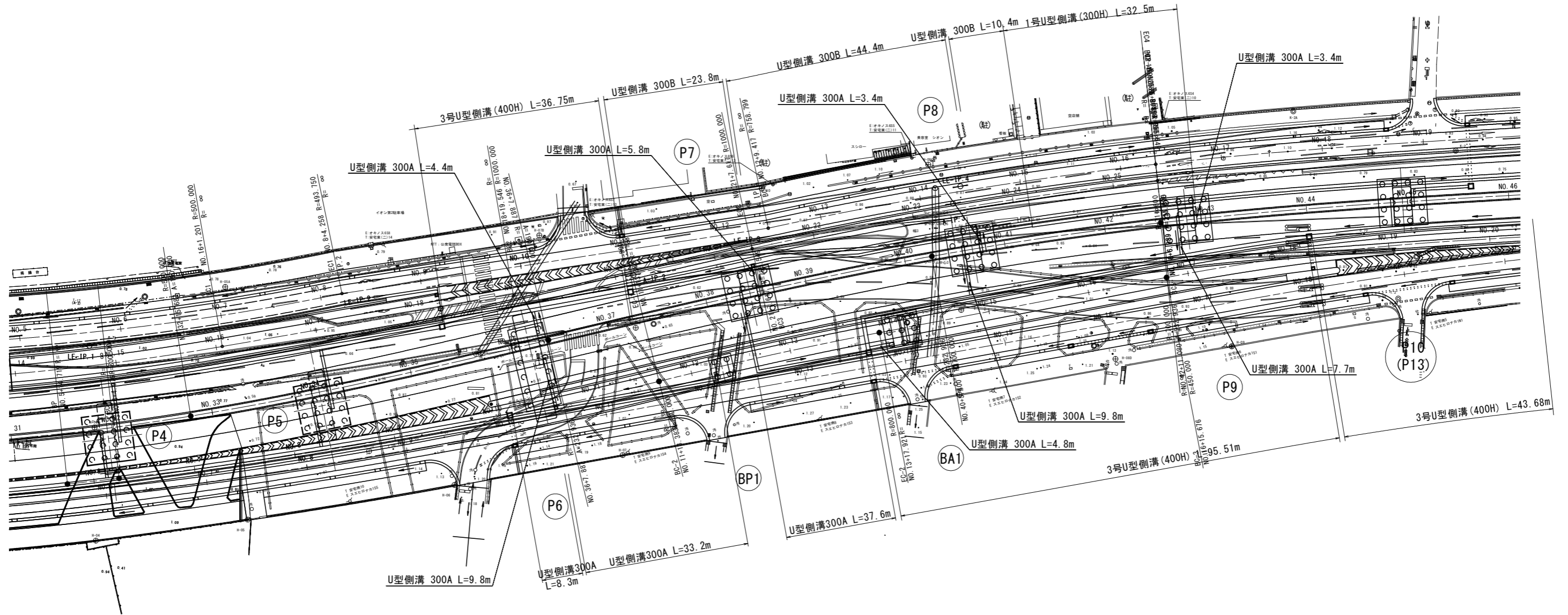
材料表

品名	仕様・規格	単位	P10(P13)		備考
			本線		
伸縮装置	標準遊間300mm	M	16.799		
アンカーボルト	C型 M30	Set	112		
シーラント	ジョイント用	Kg	146.6		2液シーラント 8.73kg/M
衝撃緩衝ゴム	PL. 215 x 20t (CR)	M	33.6		
端部補強板	FB型 75 x 6t	M	33.6		D16アンカー付
ゴム樋押え金具	FB型 30 x 3t	M	34.8		
止水処理 (ジョイント部)	ゴム樋 500 x 3t (CR)	M	17.6		補強材入り
	ウレタンフォーム 250 x 200	M	17.4		
	ジャバラ蓋 Mタイプ	箇所	4		
補強鉄筋	ゴム管 25A x 300	本	2		
	1 -1 4 - D16 x 8300	Kg	51.8		1.56kg/M
	1 -2 4 - D16 x 8350	Kg	52.1		"
	2 56 - D16 x 310	Kg	27.1		"
	3 56 - D16 x 360	Kg	31.5		"
	4 56 - D16 x 570	Kg	49.8		" 上部工工事
5 56 - D16 x 620	Kg	54.2		" 上部工工事	
	補強鉄筋 合計	Kg	266.5		
後打ちコンクリート	$\sigma_{Ck}=30\text{N/MM}^2$ 以上	M3	4.13		
止水処理 (壁高欄・中分部)	カバープレート (SUS304)	Set	2		(560+210) x 500 x 3t
		Set	2		(240+615) x 500 x 3t
	シーラント	リットル	12.8		シーラント70
	止水材	M	3.52		

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	伸縮装置図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	118
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

排水系統図 S=1:400

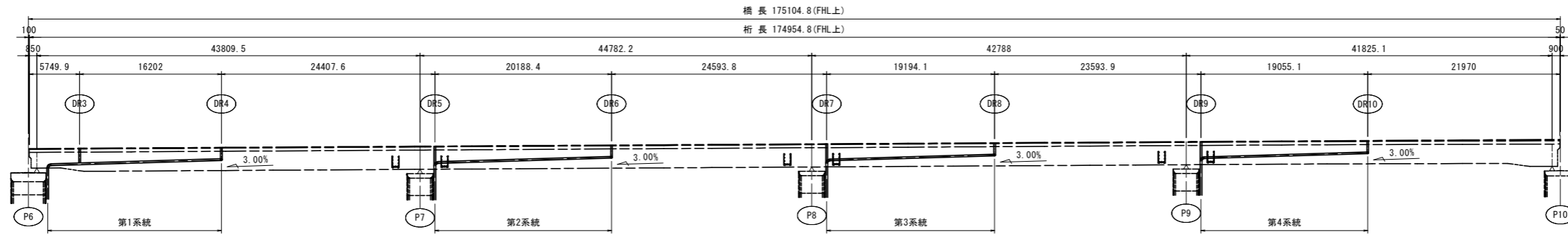


【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

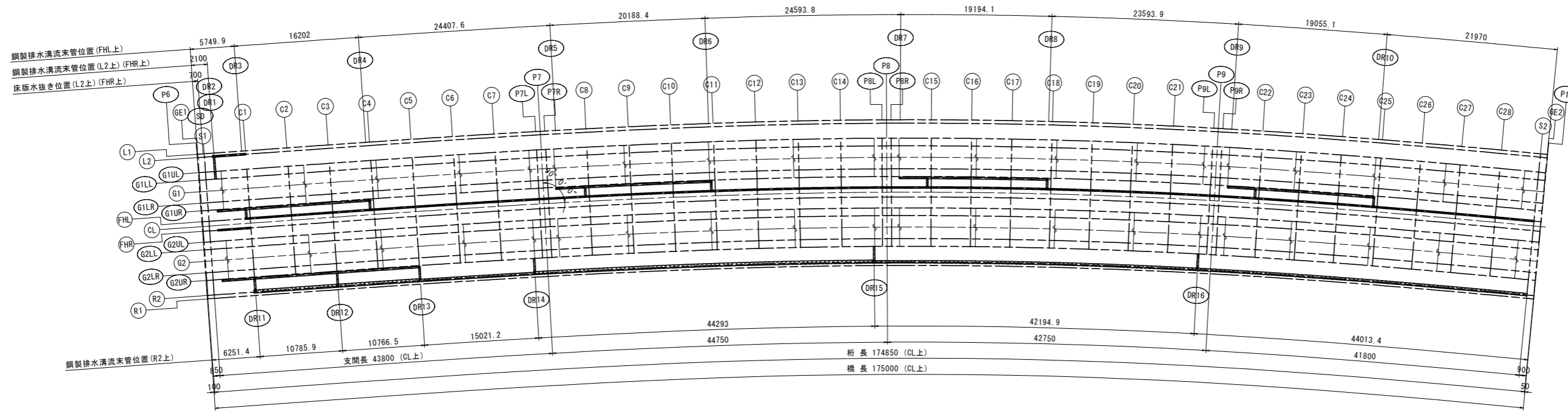
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	排水系統図		
縮尺	図示	図面番号	119
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

上部工排水装置図(その1) S=1:300

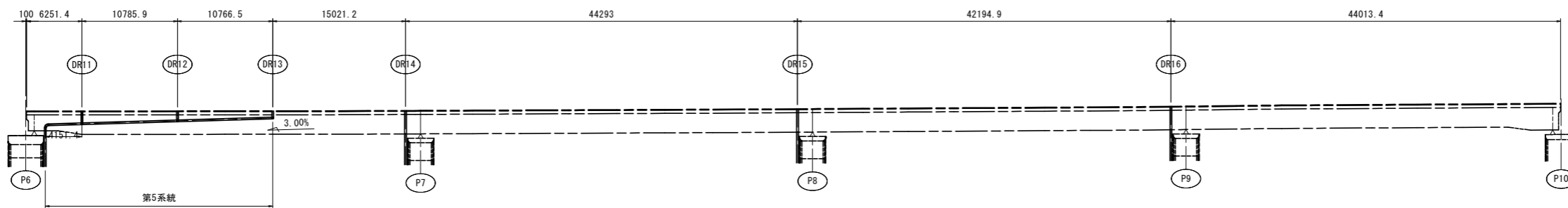
側面図
(中央分離帯 FHL側)



平面図



側面図
(壁高欄 R2側)

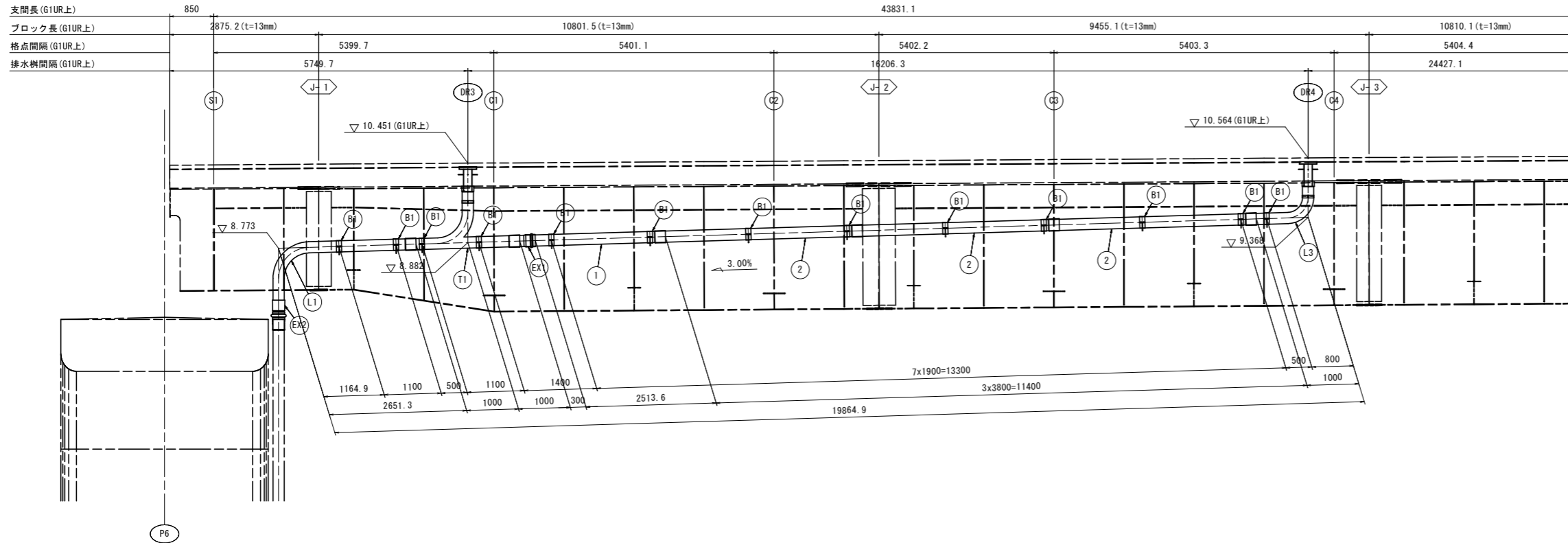


【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工排水装置図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	120
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

上部工排水装置図(その2) S=1:50

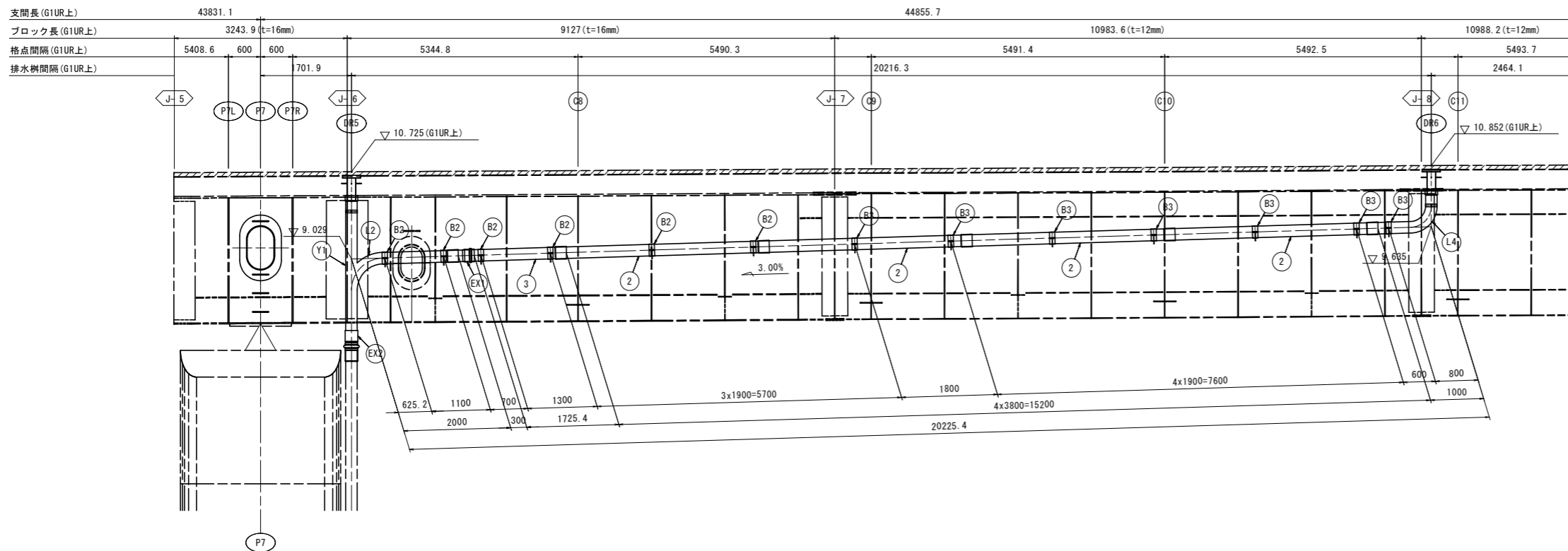
第1系統



- 直管
- ① 1 - VP 200A x 2694(スリーブ付)
 - ② 3 - VP 200A x 4000(スリーブ付)

- 加工管 伸縮継手管 支持金具
- 1 - (L1) 1 - (EX1) 13 - (B1)
 - 1 - (L3) 1 - (EX2) 2 - (H1)
 - 1 - (T1)

第2系統



- 直管
- ② 4 - VP 200A x 4000(スリーブ付)
 - ③ 1 - VP 200A x 1905(スリーブ付)

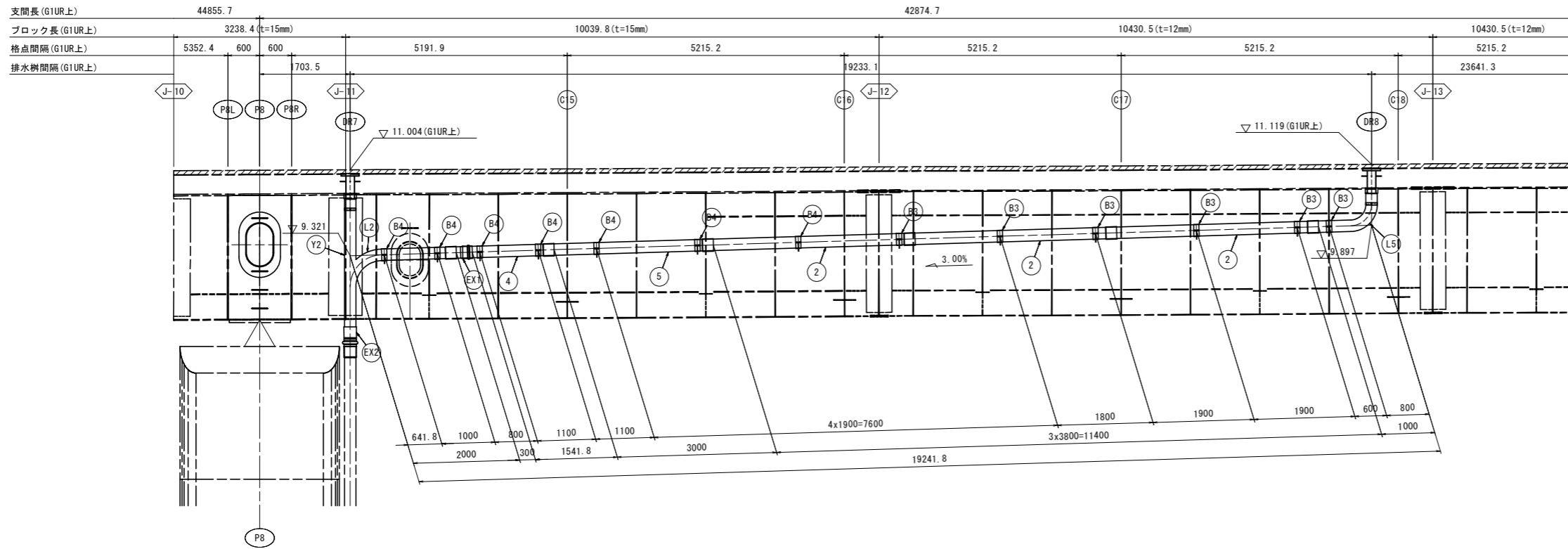
- 加工管 伸縮継手管 支持金具
- 1 - (Y1) 1 - (EX1) 6 - (B2)
 - 1 - (L2) 1 - (EX2) 7 - (B3)
 - 1 - (L4)
 - 2 - (H1)

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工排水装置図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	121
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

上部工排水装置図(その3) S=1:50

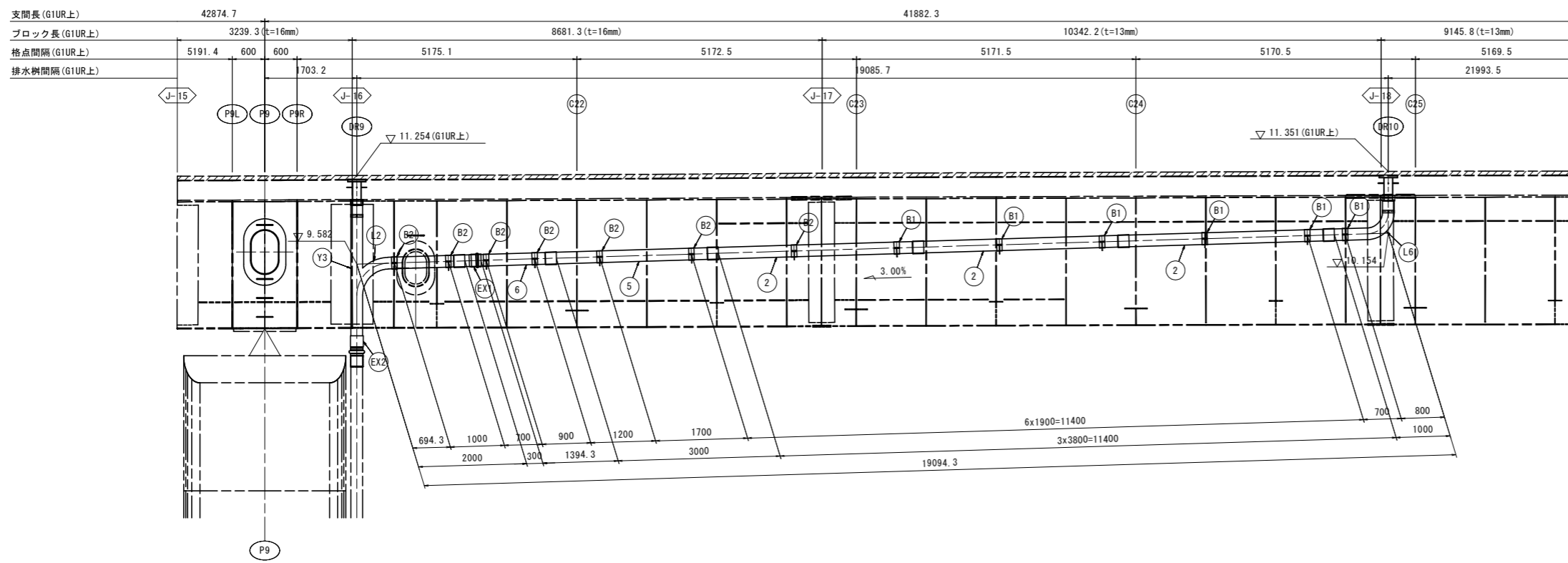
第3系統



- 直管
- ② 3 - VP 200A x 4000 (スリーブ付)
 - ④ 1 - VP 200A x 1722 (スリーブ付)
 - ⑤ 1 - VP 200A x 3200 (スリーブ付)

- 加工管 伸縮継手管 支持金具
- 1 - ② 1 - EX1 6 - B3
 - 1 - ④ 1 - EX2 7 - B4
 - 1 - ⑤ 2 - H1

第4系統



- 直管
- ② 3 - VP 200A x 4000 (スリーブ付)
 - ⑤ 1 - VP 200A x 3200 (スリーブ付)
 - ⑥ 1 - VP 200A x 1574 (スリーブ付)

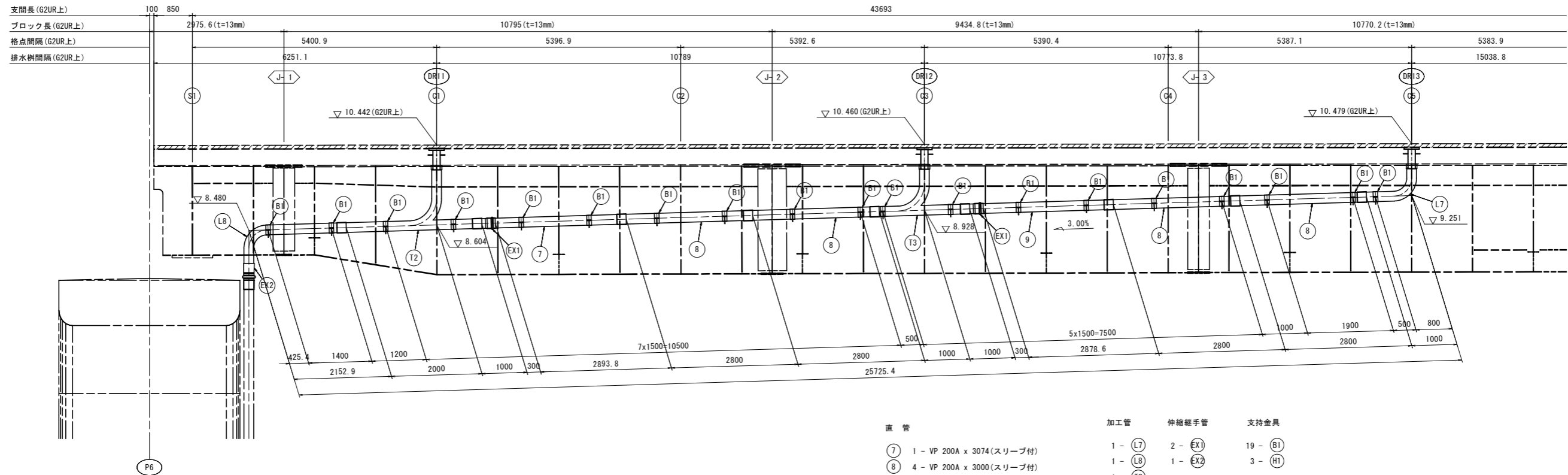
- 加工管 伸縮継手管 支持金具
- 1 - ② 1 - EX1 6 - B1
 - 1 - ④ 1 - EX2 7 - B2
 - 1 - ⑥ 2 - H1

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工排水装置図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	122
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

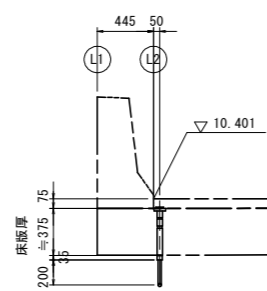
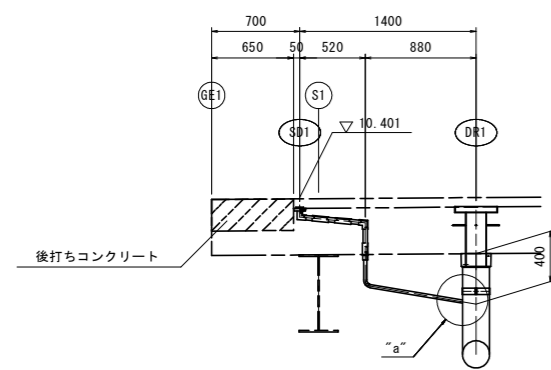
上部工排水装置図(その4) S=1:50

第5系統

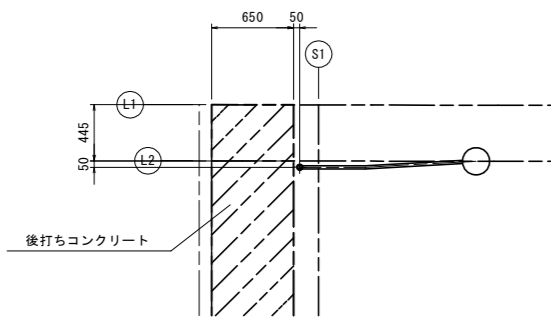


直管	加工管	伸縮継手管	支持金具
⑦ 1 - VP 200A x 3074 (スリーブ付)	1 - L7	2 - EX1	19 - B1
⑧ 4 - VP 200A x 3000 (スリーブ付)	1 - L8	1 - EX2	3 - H1
⑨ 1 - VP 200A x 3059 (スリーブ付)	1 - T2		
	1 - T3		

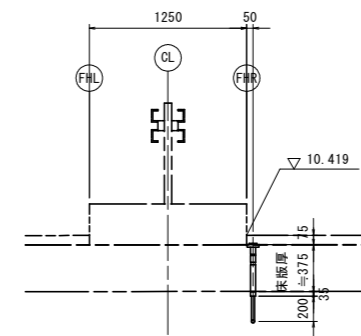
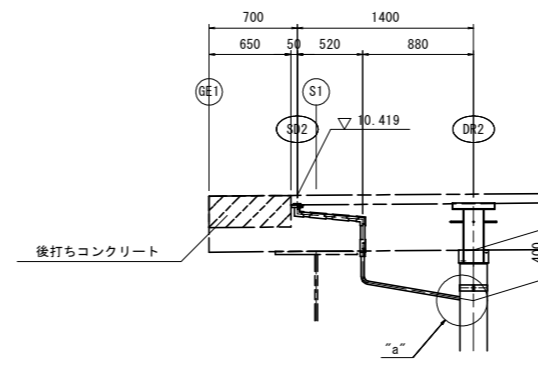
SD1 S=1:30



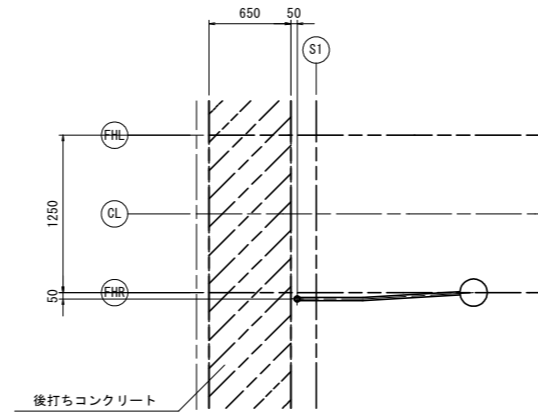
- 1 - スラブドレーン TYPE-B
- 1 - フレキシブルチューブ 25A x 1100 (SUS304)



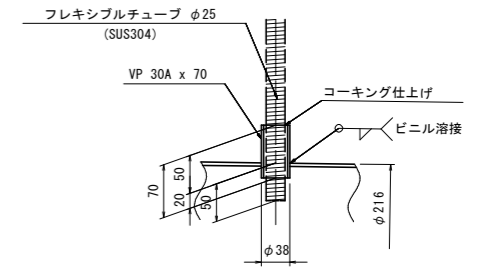
SD2 S=1:30



- 1 - スラブドレーン TYPE-B
- 1 - フレキシブルチューブ 25A x 1100 (SUS304)



"a"部詳細 S=1:5

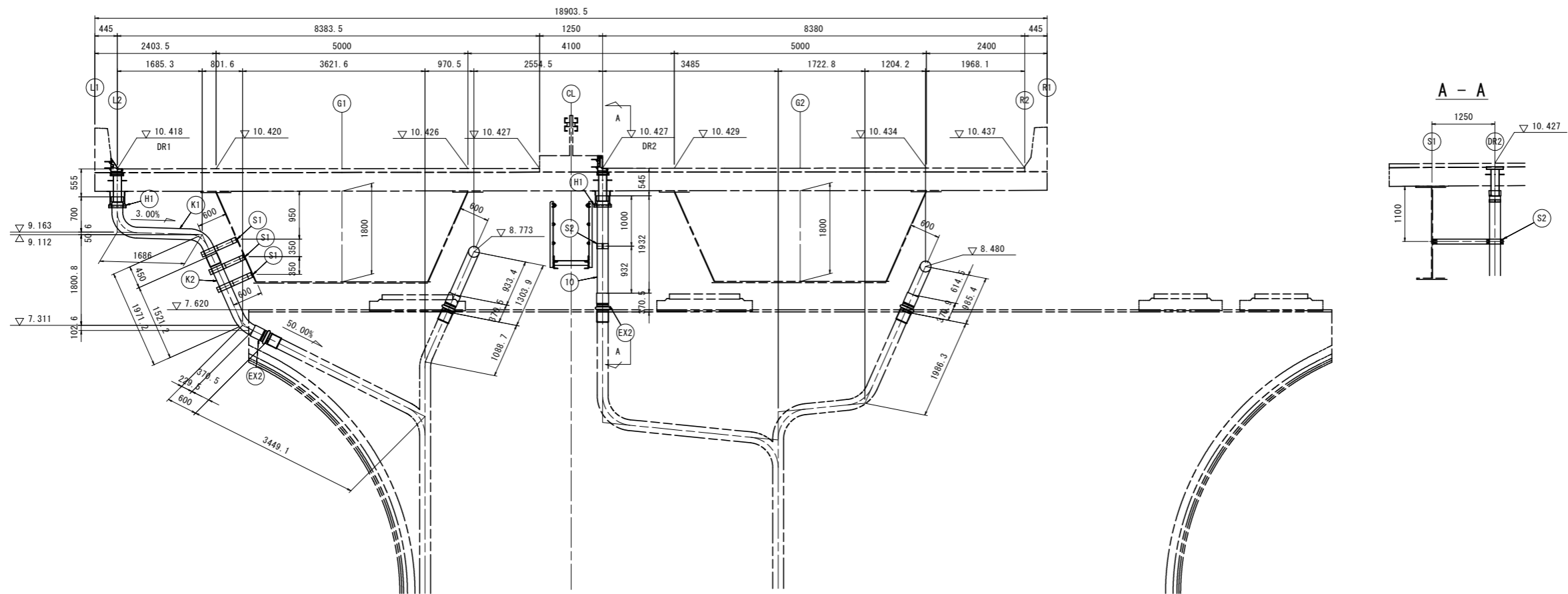


【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工排水装置図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	123
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

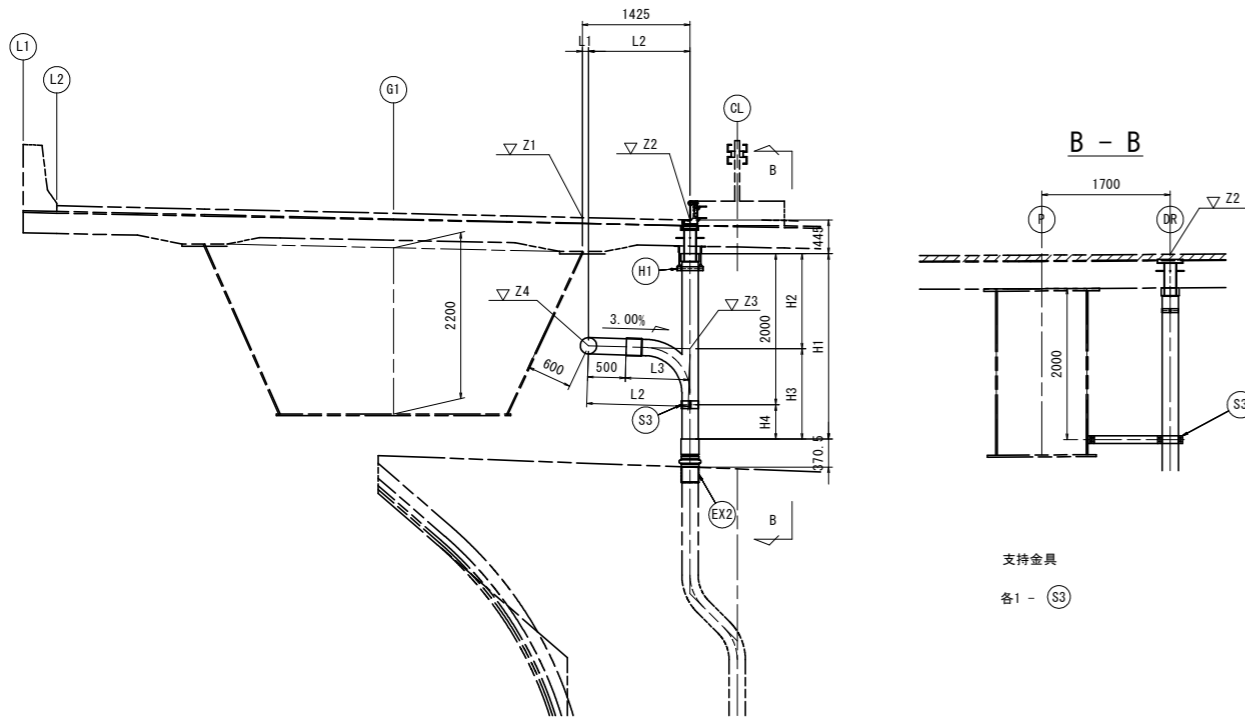
上部工排水装置図(その5) S=1:50

DR1, DR2



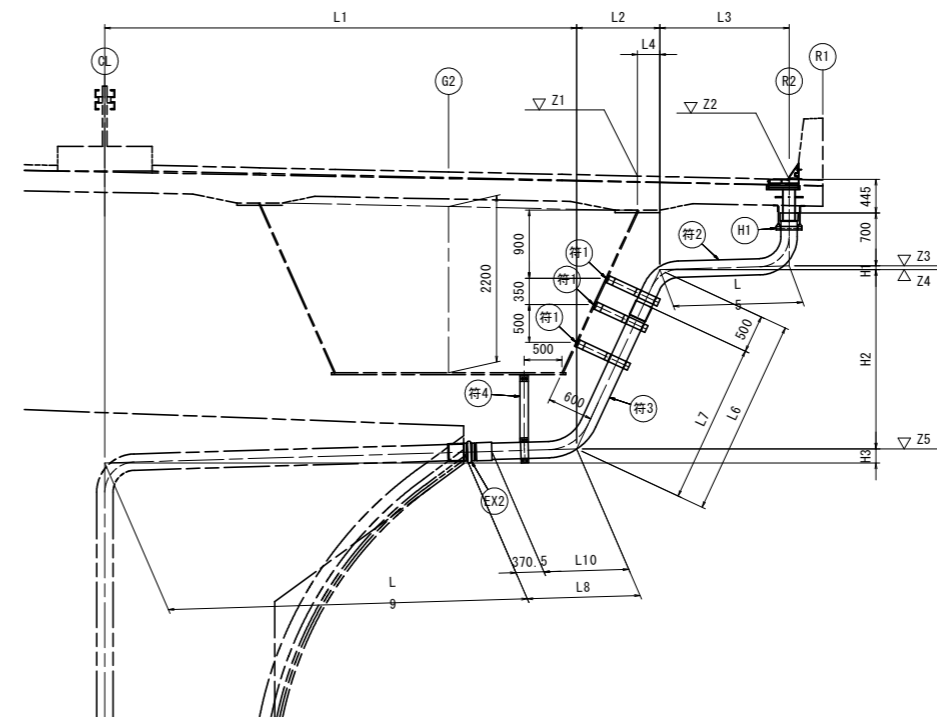
- 直管
 (10) 1 - VP 200A x 2132(スリーブ付)
- 加工管 伸縮継手管 支持金具
 1 - (K1) 2 - (EX2) 3 - (S1)
 1 - (K2) 1 - (S2) 2 - (H1)

DR5, DR7, DR9



- 支持金具
 各1 - (S3)

DR14~DR16



- DR14
 加工管 伸縮継手管 支持金具
 1 - (K3) 1 - (EX2) 3 - (KS1)
 1 - (K6) 1 - (H1) 1 - (TF1)
- DR15
 加工管 伸縮継手管 支持金具
 1 - (K4) 1 - (EX2) 3 - (KS2)
 1 - (K7) 1 - (H1) 1 - (TF2)
- DR16
 加工管 伸縮継手管 支持金具
 1 - (K5) 1 - (EX2) 3 - (KS1)
 1 - (K8) 1 - (H1) 1 - (TF3)

	Z1	Z2	Z3	Z4	L1	L2	L3	H1	H2	H3	H4
DR5	10.725	10.693	8.989	9.029	81.8	1343.8	843.8	2453.9	1259	1194.9	453.9
DR7	11.004	10.961	9.281	9.321	85.0	1340.6	840.6	2523.4	1235.5	1285.9	523.4
DR9	11.254	11.218	9.542	9.582	91.8	1333.8	833.8	2493.7	1230.6	1263.2	493.7

	Z1	Z2	Z3	Z4	Z5	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10
DR14	10.531	10.487	9.342	9.291	6.921	6244.0	1101.1	1710.4	295.2	1711.1	2612.9	2112.9	1494.7	4752.1	1124.2
DR15	10.748	10.686	9.541	9.488	7.120	6225.6	1109.6	1769.8	285.2	1770.6	2615.2	2115.2	1476.2	4752.1	1105.7
DR16	11.019	10.962	9.817	9.764	7.412	6238.3	1099.5	1762.8	287.8	1763.6	2596.2	2096.2	1488.9	4752.1	1118.4

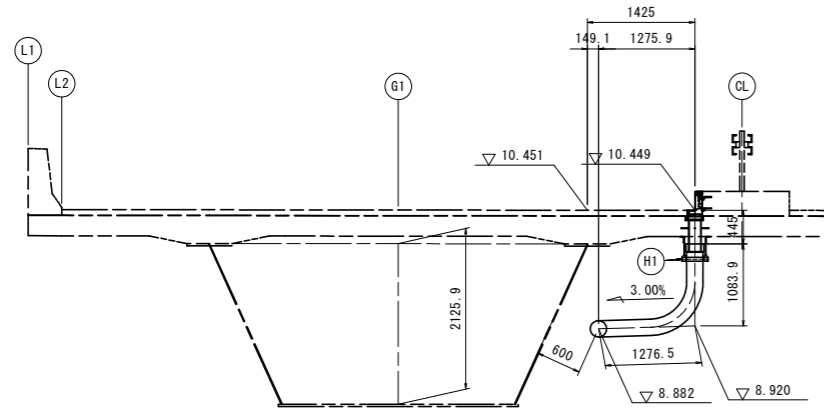
	H1	H2	H3	符1	符2	符3	符4
DR14	51.3	2369.6	187.3	KS1	K3	K6	TF1
DR15	53.1	2368.1	186.8	KS2	K4	K7	TF2
DR16	52.9	2351.9	187.1	KS1	K5	K8	TF3

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

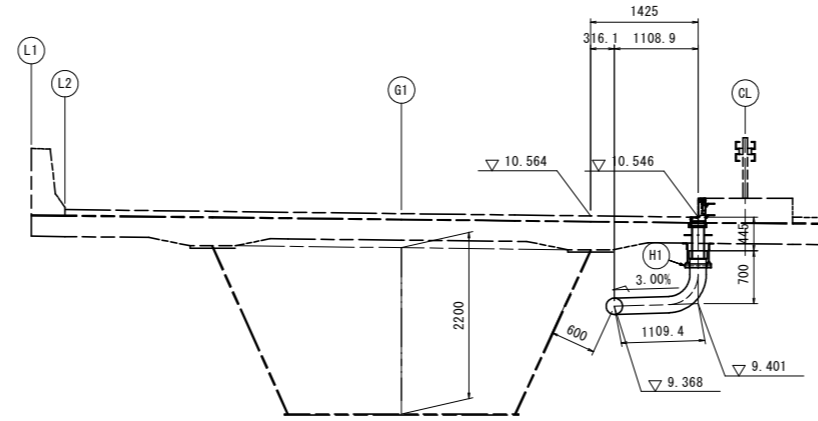
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工排水装置図(その5)		
縮尺	図示	図面番号	124
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

上部工排水装置図(その6) S=1:50

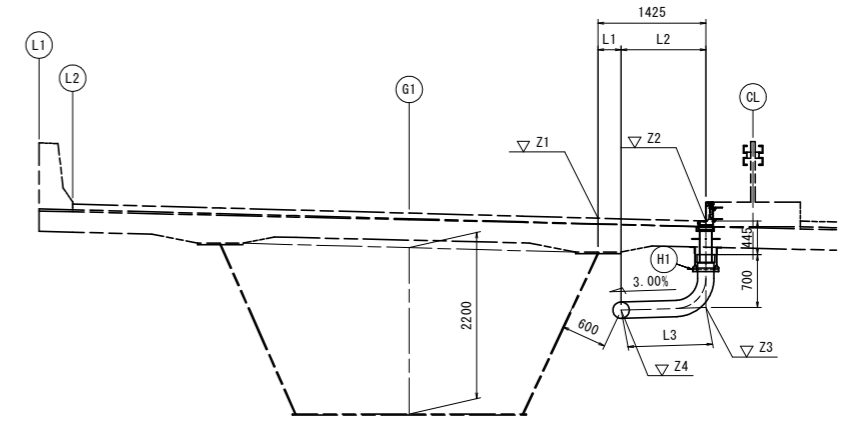
DR3



DR4

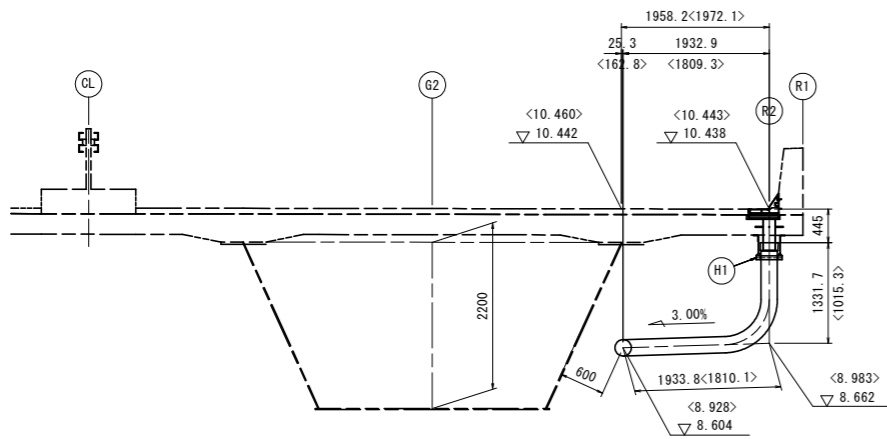


DR6, DR8, DR10

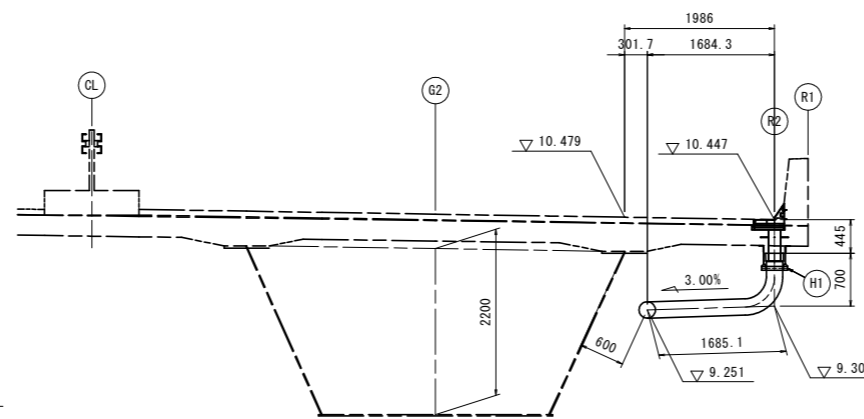


	Z1	Z2	Z3	Z4	L1	L2	L3
DR6	10.852	10.814	9.669	9.635	303.9	1121.1	1121.6
DR8	11.119	11.076	9.931	9.897	301.2	1123.8	1124.3
DR10	11.351	11.332	10.187	10.154	320.9	1104.1	1104.6

DR11<DR12>



DR13

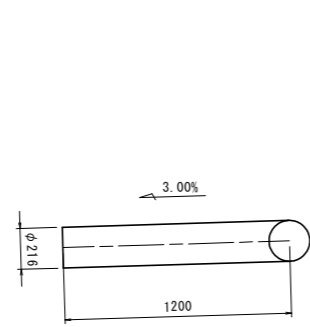
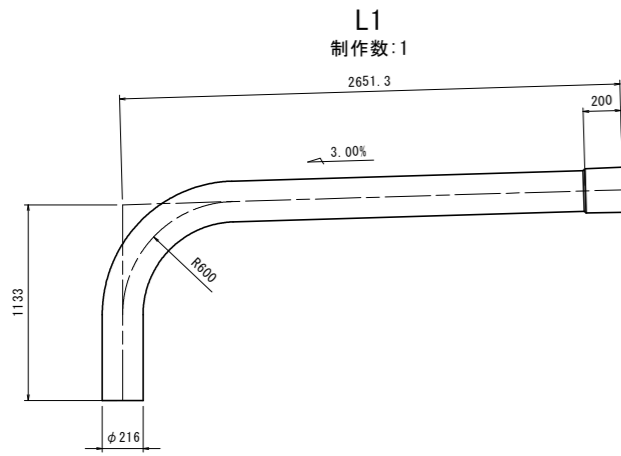


【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

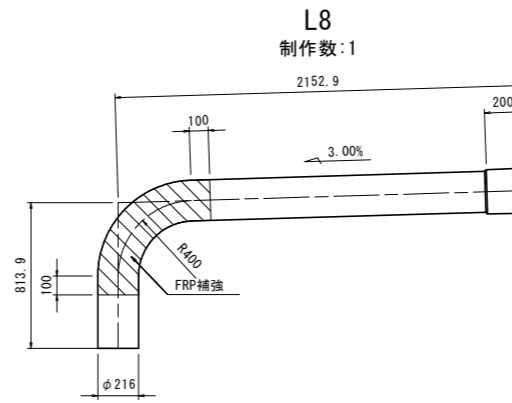
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工排水装置図(その6)		
縮尺	図示	図面番号	125
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

上部工排水装置図(その7) S=1:20

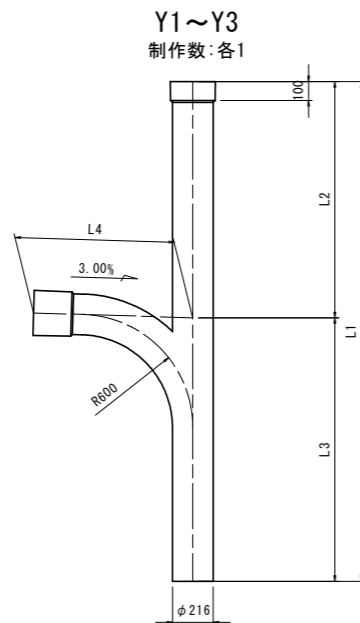
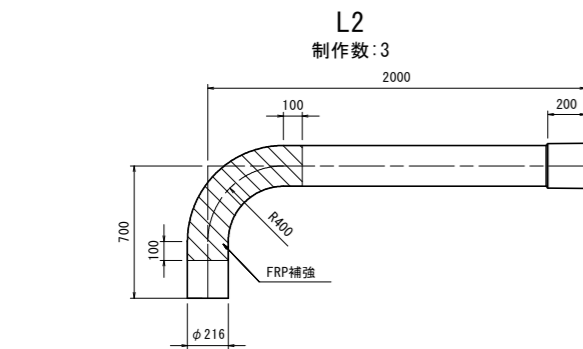
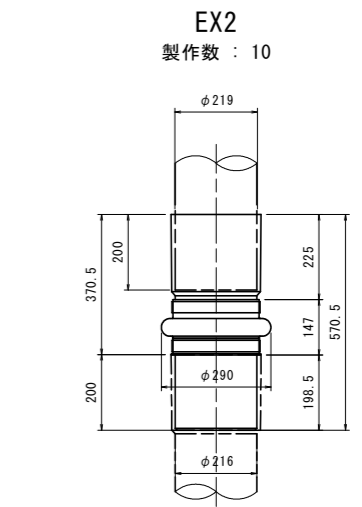
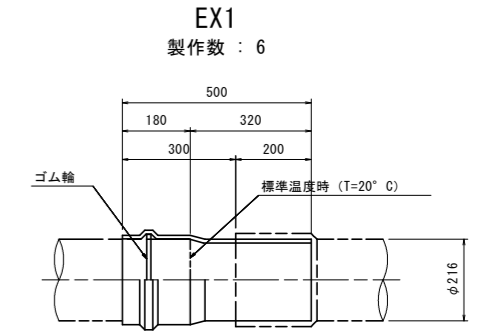
加工管詳細



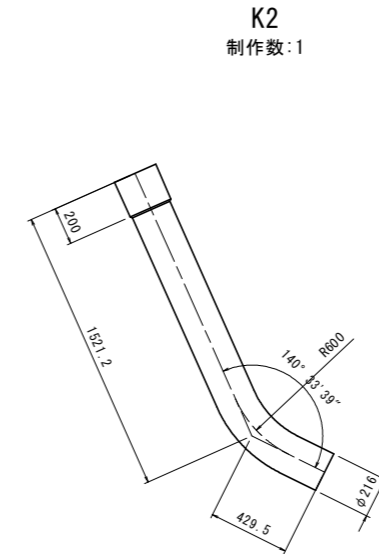
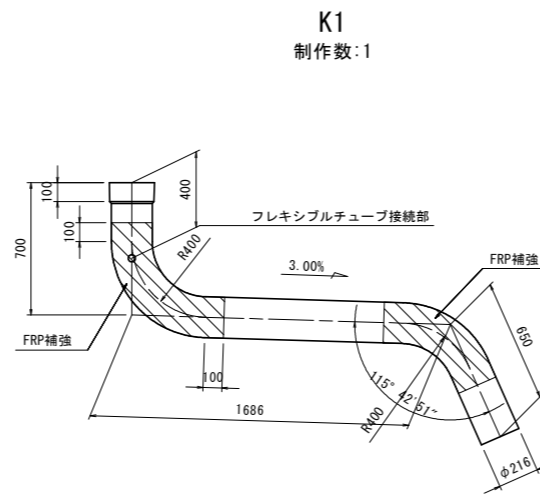
	L1
L3	1109.4
L4	1121.6
L5	1124.3
L6	1104.6
L7	1685.1



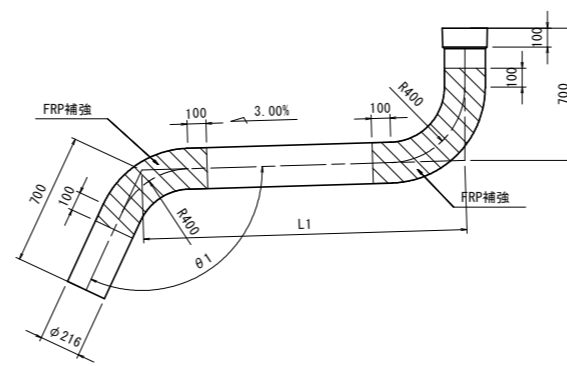
伸縮継手管詳細 S=1:10



	L1	L2	L3	L4
Y1	2653.9	1259.0	1394.9	843.8
Y2	2723.4	1235.5	1485.9	840.6
Y3	2693.7	1230.6	1463.2	833.8

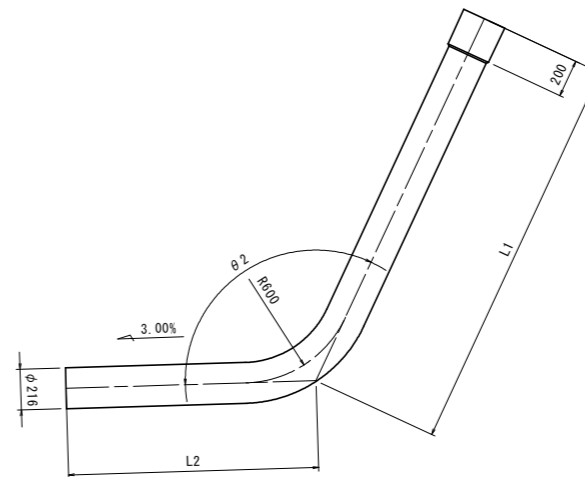


K3~K5



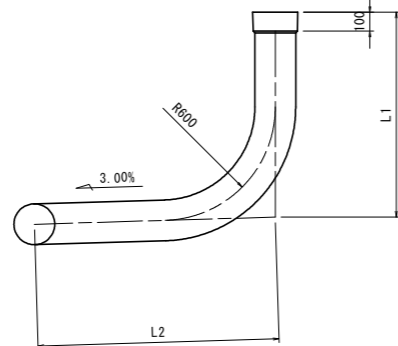
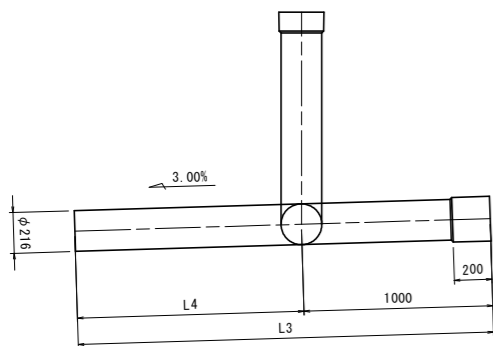
	L1	θ1
K3	1711.1	116° 38' 33"
K4	1770.6	116° 49' 27"
K5	1763.6	116° 46' 25"

K6~K8



	L1	L2	θ1
K6	2112.9	1324.2	116° 38' 33"
K7	2115.2	1305.7	116° 49' 27"
K8	2096.2	1318.4	116° 46' 25"

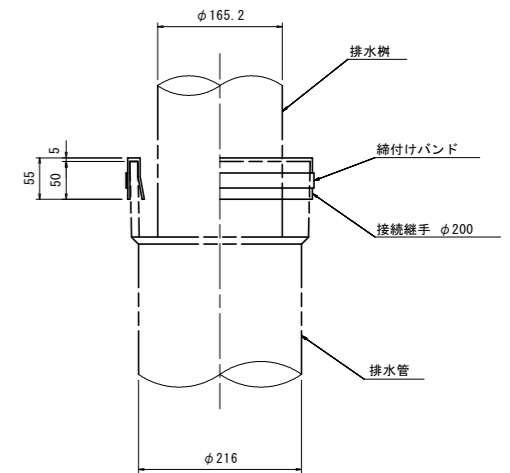
T1~T3



	L1	L2	L3	L4
T1	1083.9	1276.5	3200	2200
T2	1331.7	1933.8	2200	1200
T3	1015.3	1810.1	2200	1200

接続継手 φ200 S=1:5

製作数: 16



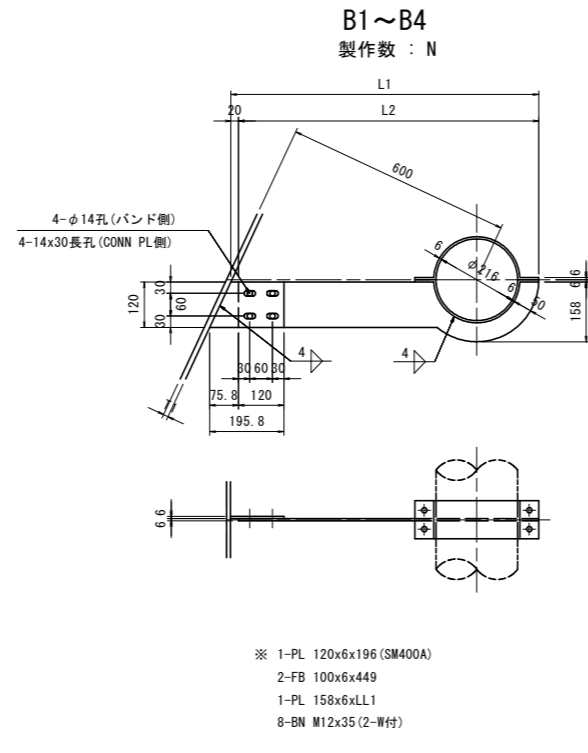
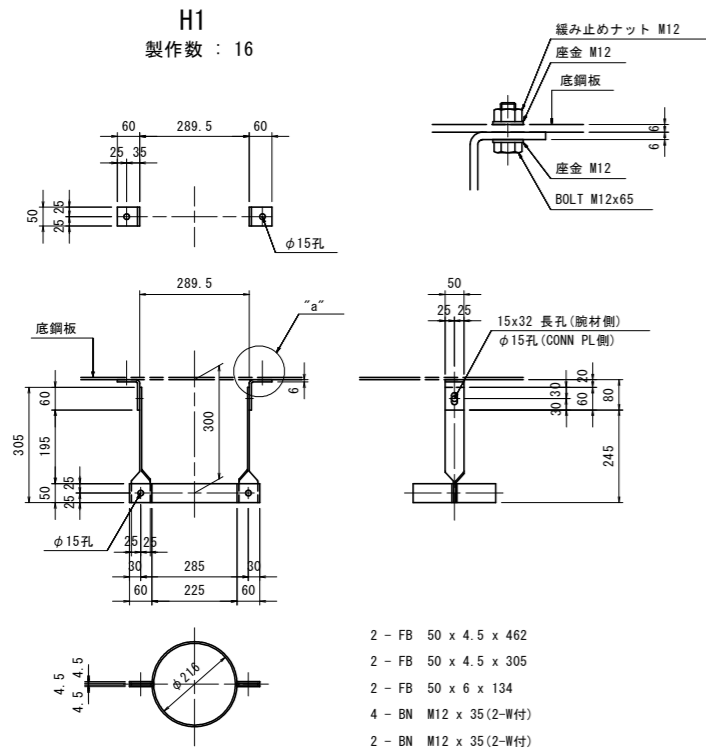
【本線P6-P10径間: 上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工排水装置図(その7)		
縮尺	図示	図面番号	126
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

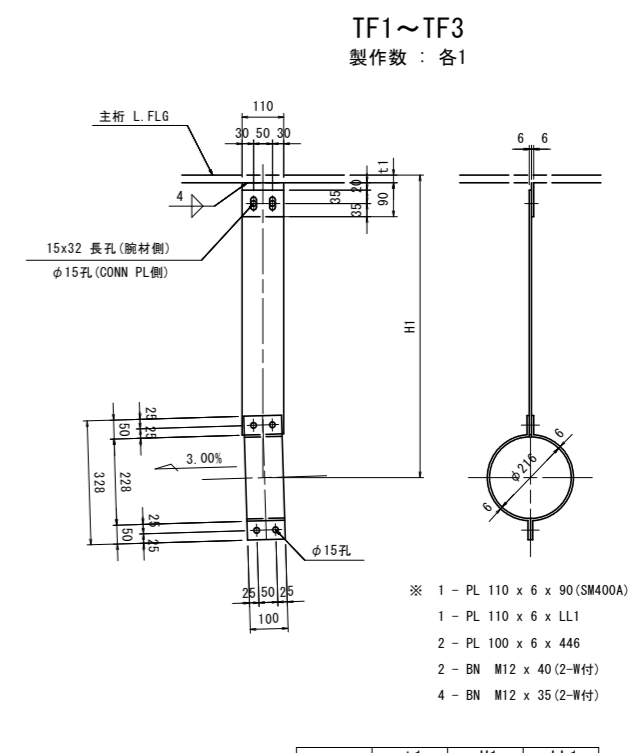
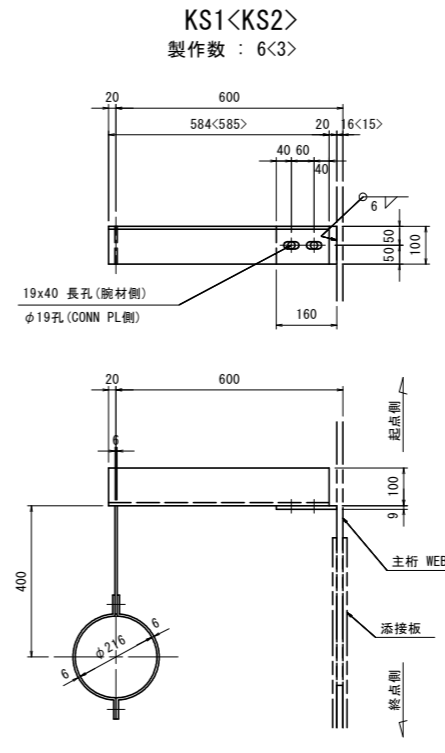
上部工排水装置図(その8) S=1:10

支持金具詳細

"a"部詳細 S=1:3



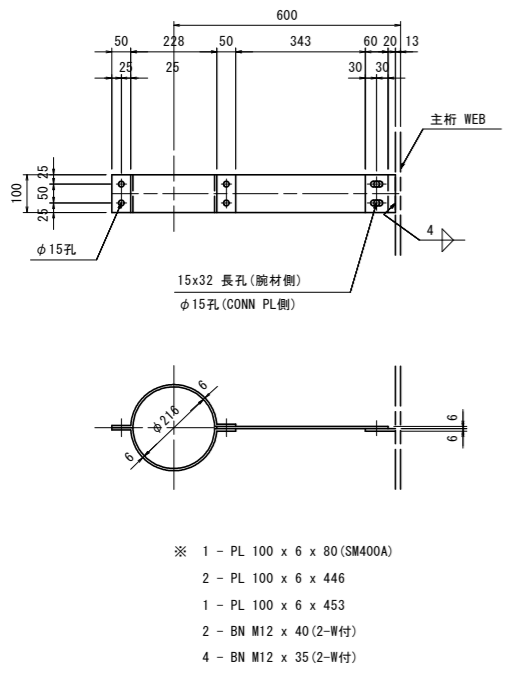
	T1	L1	L2	LL1	N
B1	13	814.1	794.1	794	38
B2	16	810.7	790.7	791	13
B3	12	815.2	795.2	795	13
B4	15	811.8	791.8	792	7



	t1	H1	LL1
TF1	17	1006.8	856
TF2	15	1039.6	891
TF3	17	1014.3	863

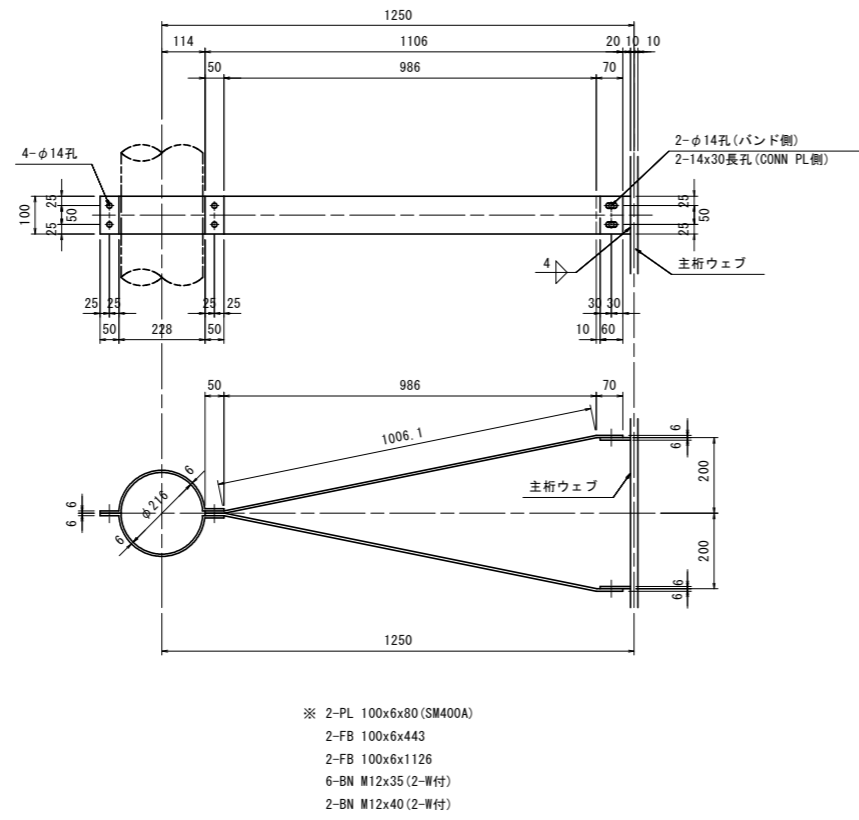
S1

製作数 : 3



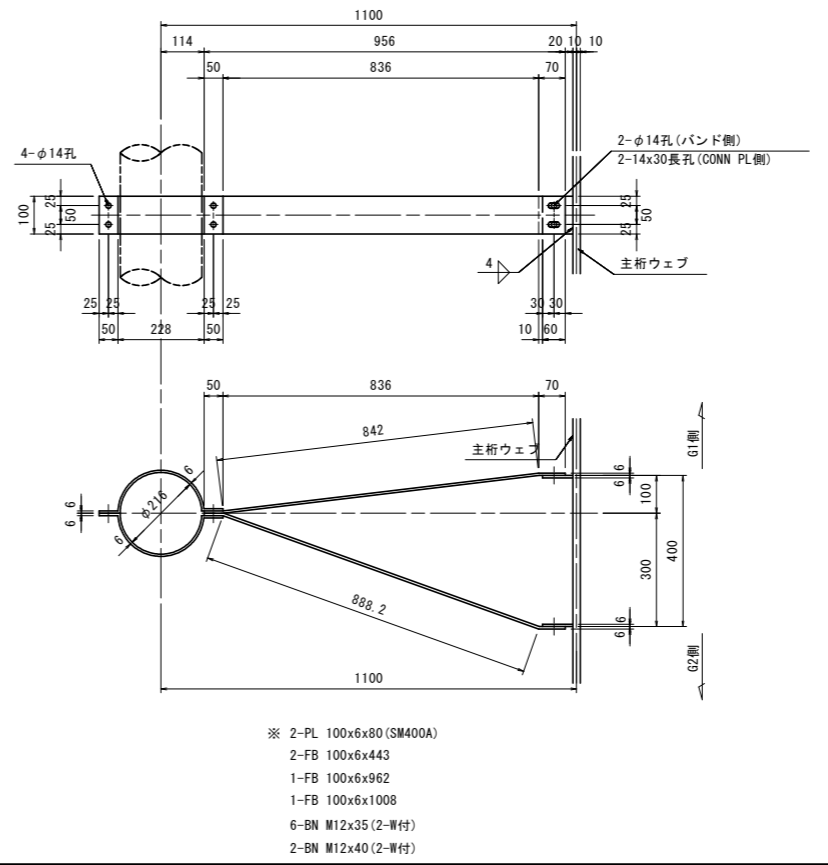
S2

製作数 : 1



S3

製作数 : 3



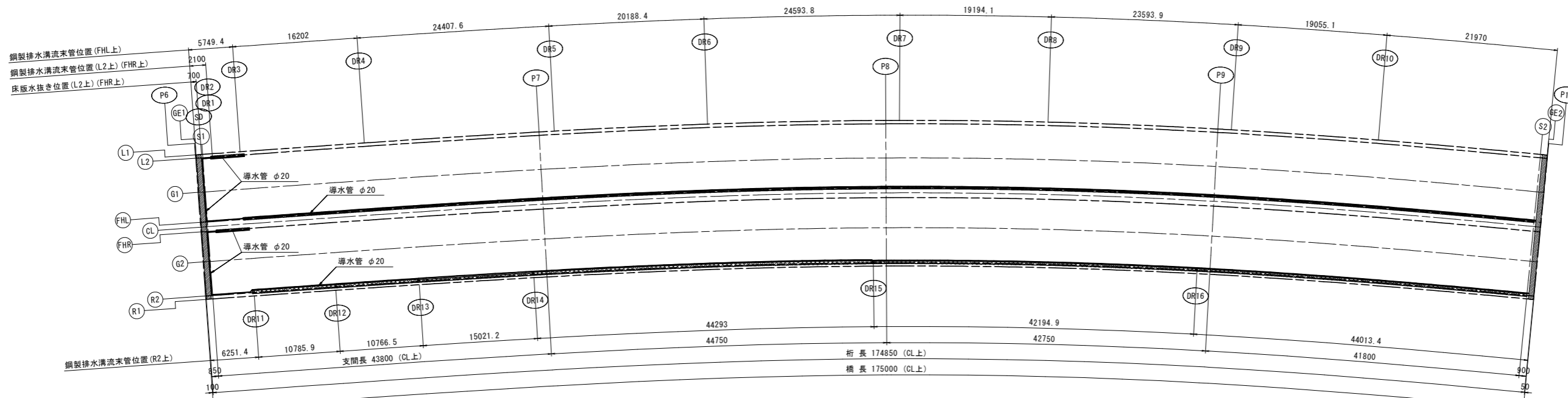
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工排水装置図(その8)		
縮尺	図示	図面番号	127
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

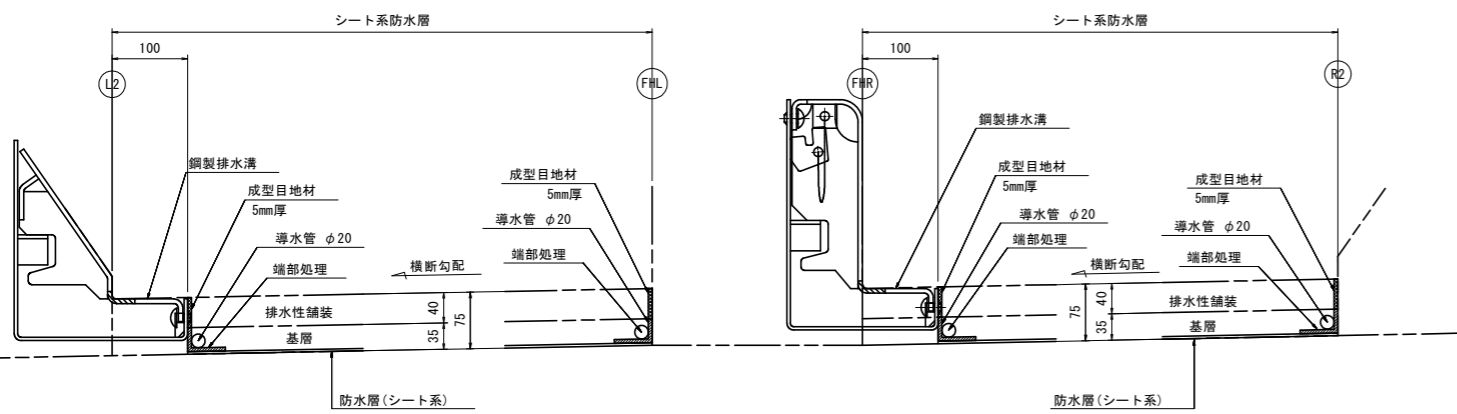
上部工排水装置図(その9) S=1:300

平面図



端部防水詳細 S=1:5

橋軸直角方向

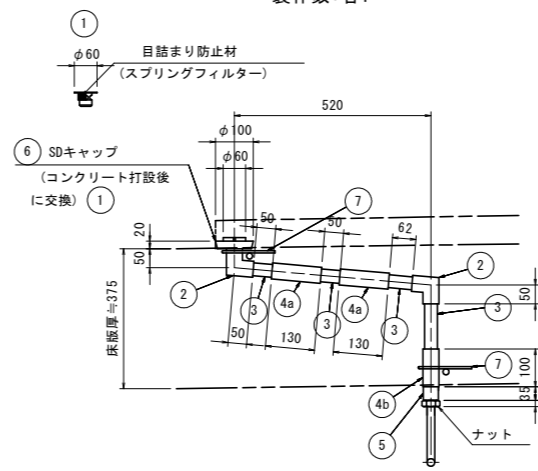


スラブドレーン詳細 S=1:10

TYPE-B(偏心タイプ)

SD1, SD2

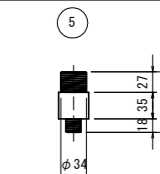
製作数:各1



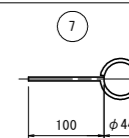
フレキシブルチューブ詳細 S=1:5

SD1, SD2

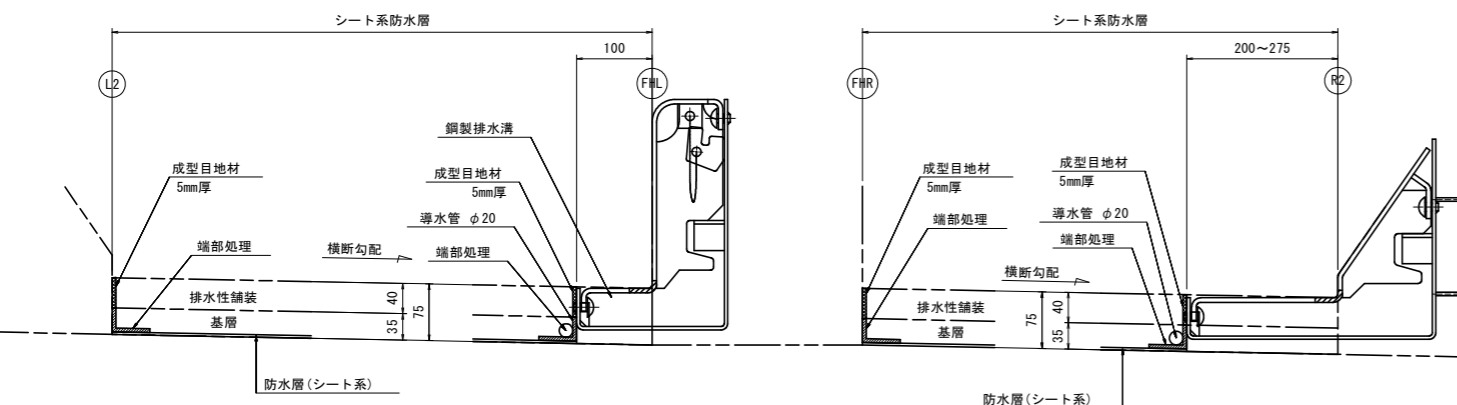
径違いソケット詳細 S=1:5



固定金具詳細 S=1:5

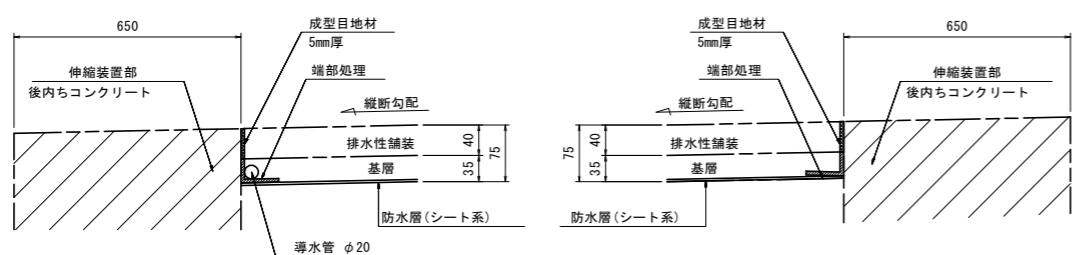


橋軸方向



P6側

P10側



偏心タイプ 部材表

部材名	規格	数量	備考
本体構成部品	① φ34.0x 35	1	鋼管(垂鉛メッキ仕上げ) キャップ付(φ60x2.3t)
"	② 85° エルボ	2	鋼管(垂鉛メッキ仕上げ)
"	③ φ34.0	4	"
"	④ φ42.7x130	2	"
"	④φ φ42.7x100	1	"
"	⑤ φ34.0x 80	2	樹脂(排水側のパイプにも取付ける。)
SD キャップ	⑥ φ100.0x 45	1	"
固定金具	⑦ φ5 (φ44リング状)	2	普通鉄線

材料表

名称	規格	単位	数量	備考
アスファルト舗装	排水性舗装 t=40	m ²	2920.2	
防水層	シート系	m ²	2920.2	
導水管	スプリングメッシュ φ20	m	373.9	
成型目地材	5mm厚	m	727.8	
端部処理		m	727.8	
スラブドレーン	偏心タイプ	組	2	
排水パイプ	フレキシブルチューブ 25A	m	2.2	ステンレス(SUS304)

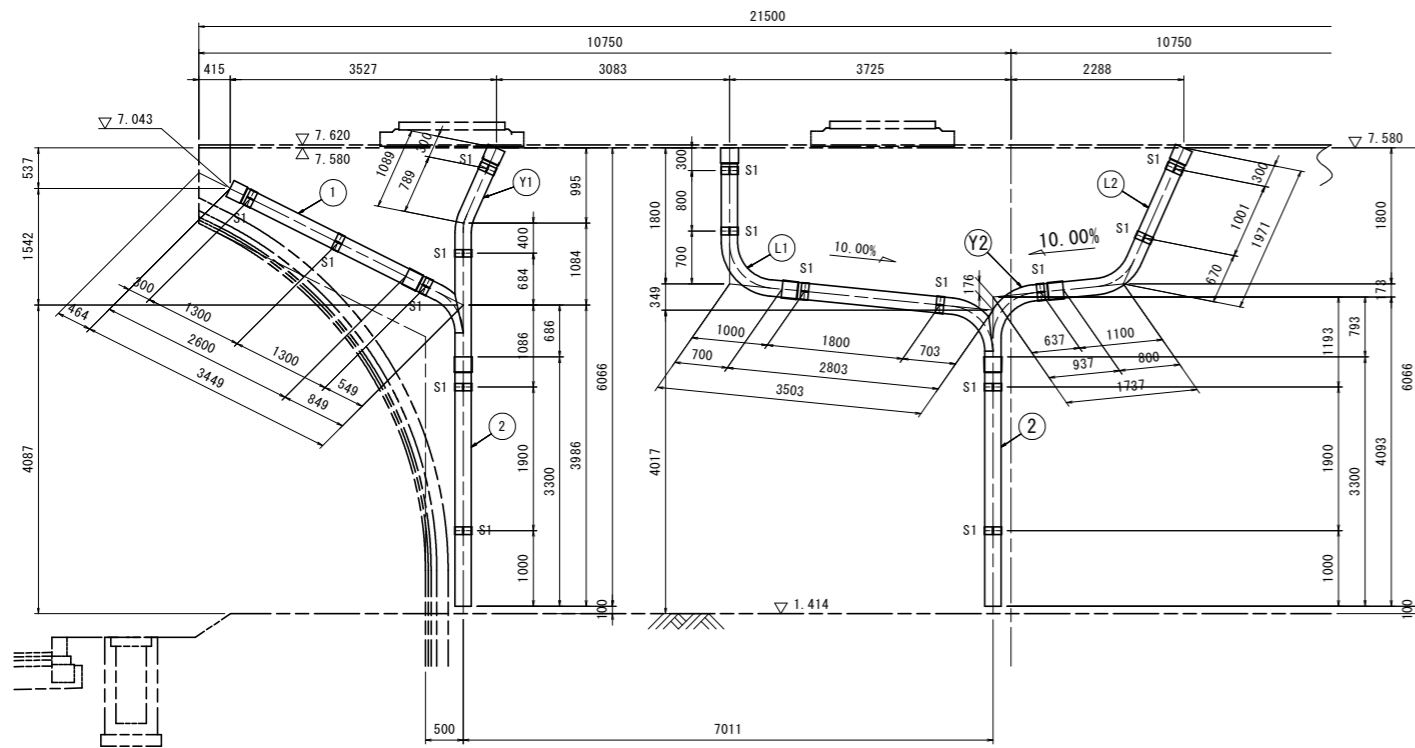
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	上部工排水装置図(その9)
縮尺	図示 図面番号 128
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

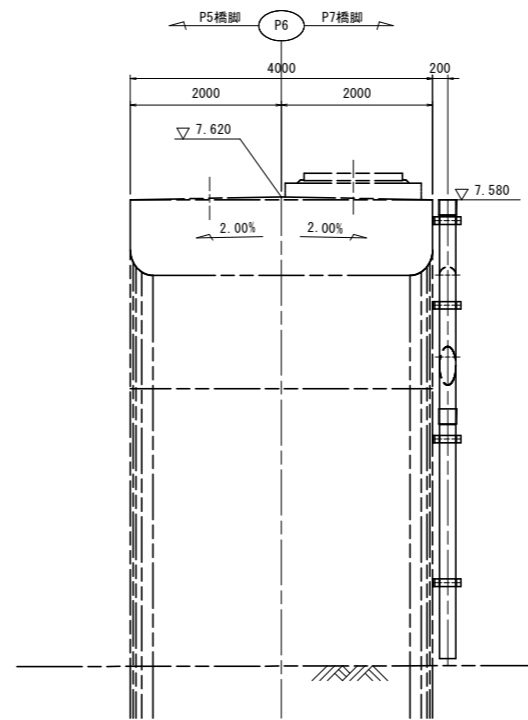
下部工排水装置図(その1) S=1:50

P6橋脚

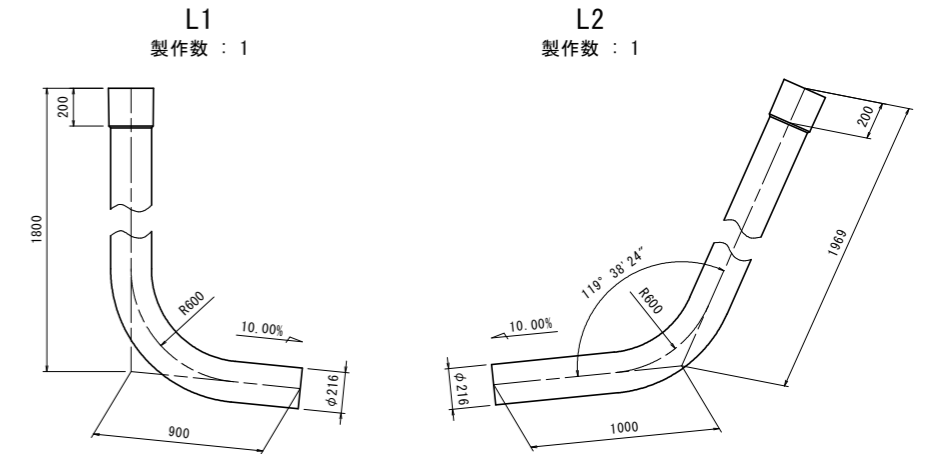
正面図



側面図

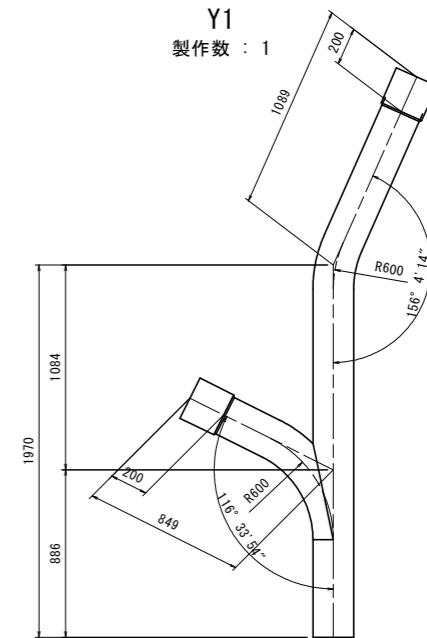


加工管詳細 S=1:20



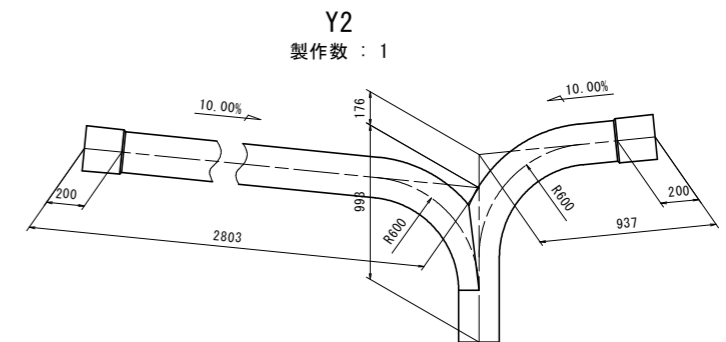
Y1

製作数 : 1

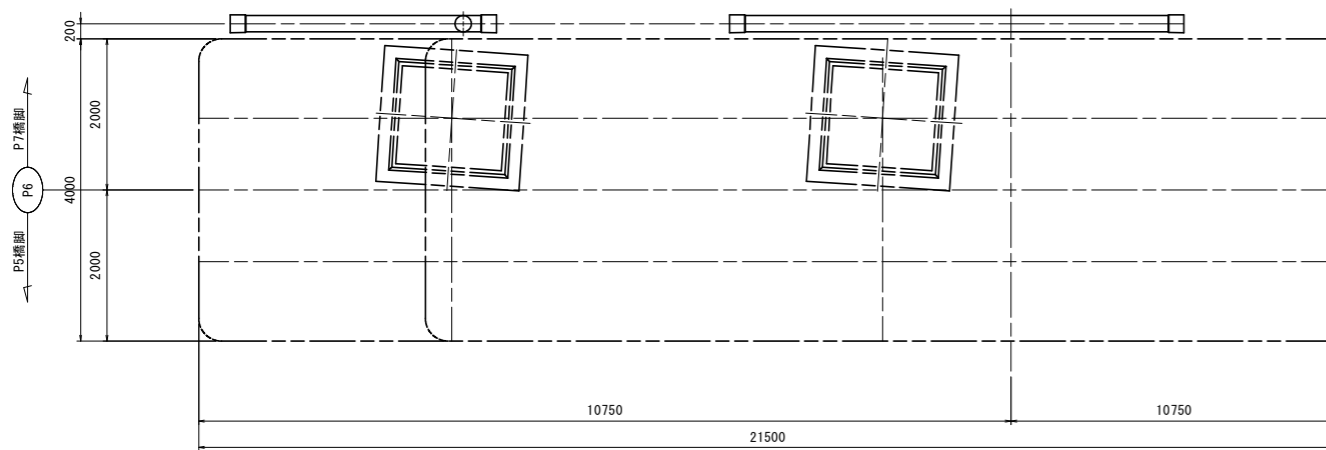


Y2

製作数 : 1



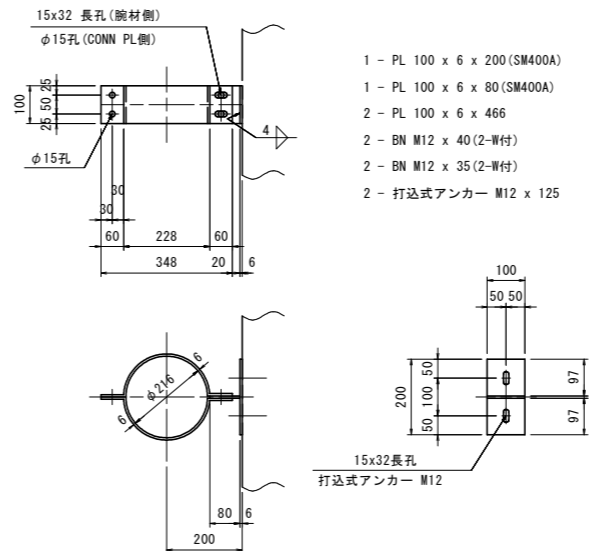
平面図



支持金具詳細 S=1:10

S1

製作数 : 16



- 直管
- ① 1 - VP 200A x 2800 (スリーブ付)
 - ② 2 - VP 200A x 3300 (スリーブ付)

- 加工管
- 1 - (L1)
 - 1 - (L2)
 - 1 - (Y1)
 - 1 - (Y2)

- 支持金具
- 16 - (S1)

注記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
3. 部材は全て、溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

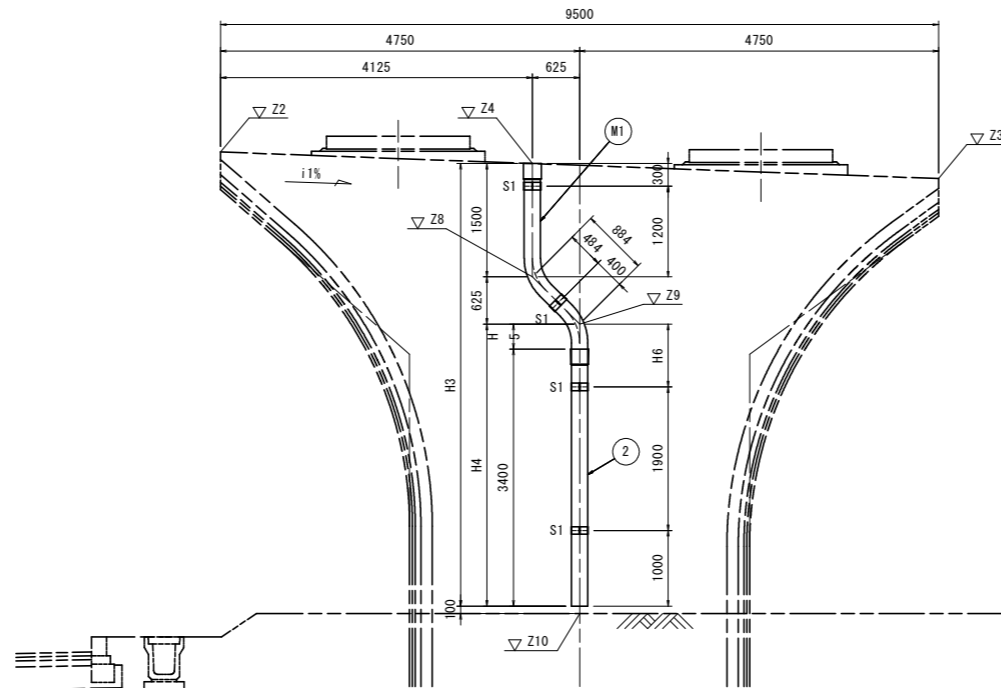
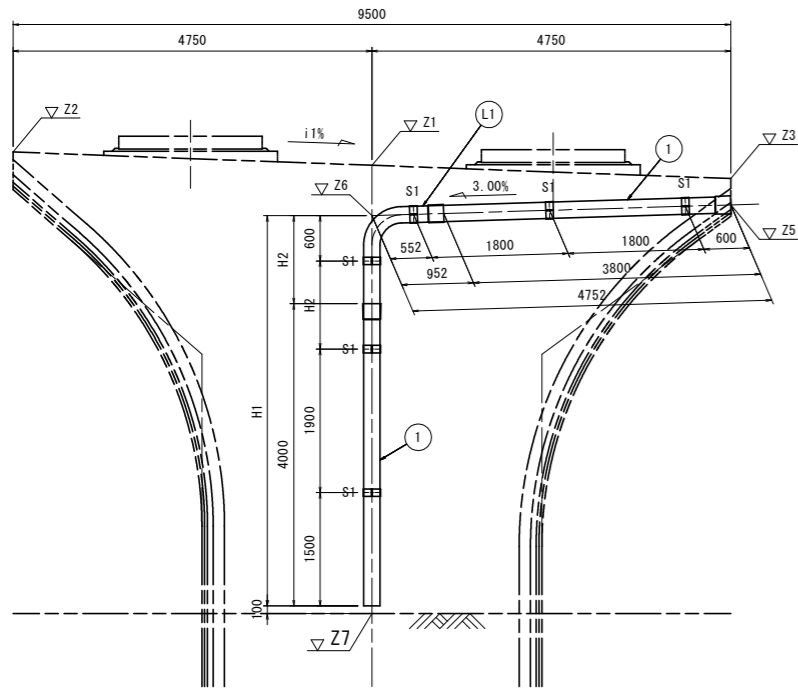
工事名	街路工事	
路線名等	徳島東環状線	
工事箇所	徳島市末広3丁目	
図面名	下部工排水装置図(その1)	
縮尺	図示	図面番号 129
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>	

下部工排水装置図(その2) S=1:50

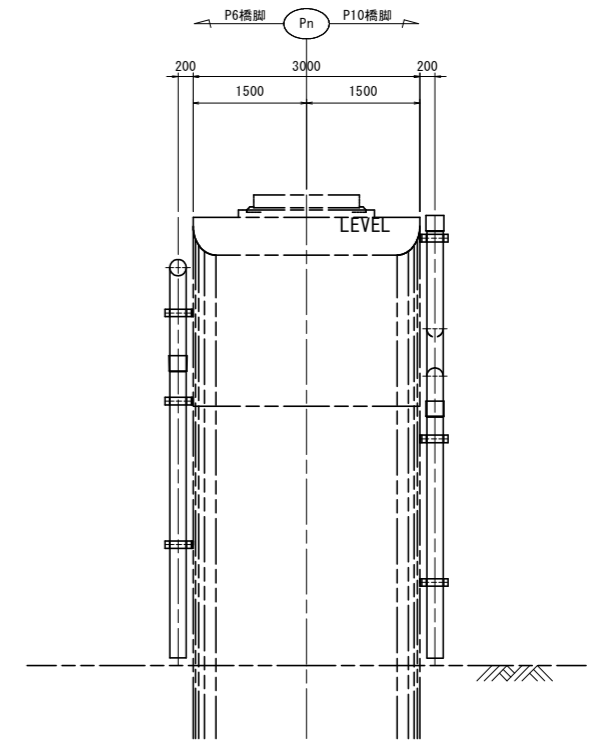
P7橋脚~P9橋脚

正面図(終点側)

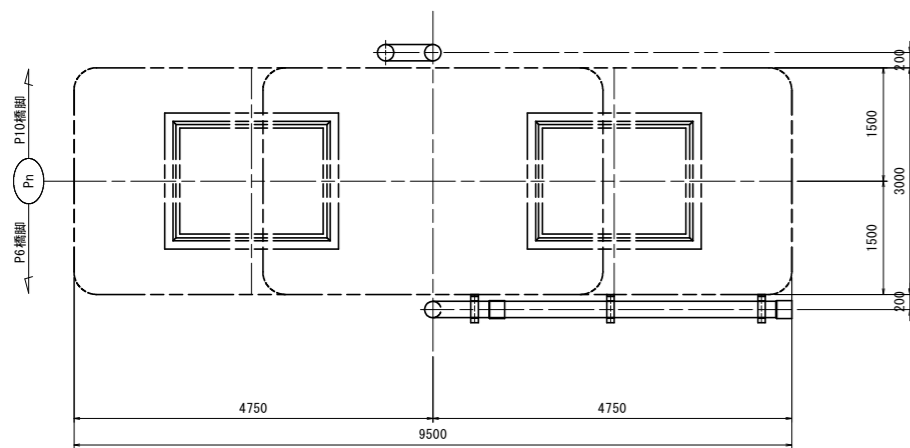
正面図(起点側)



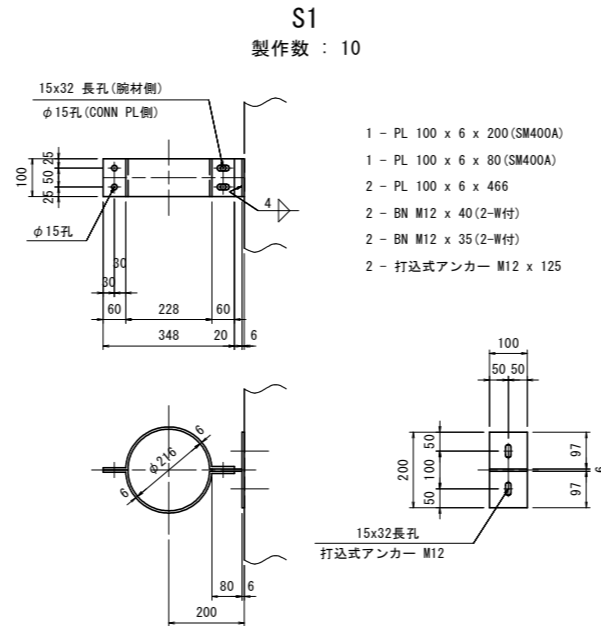
側面図



平面図



支持金具詳細 S=1:10

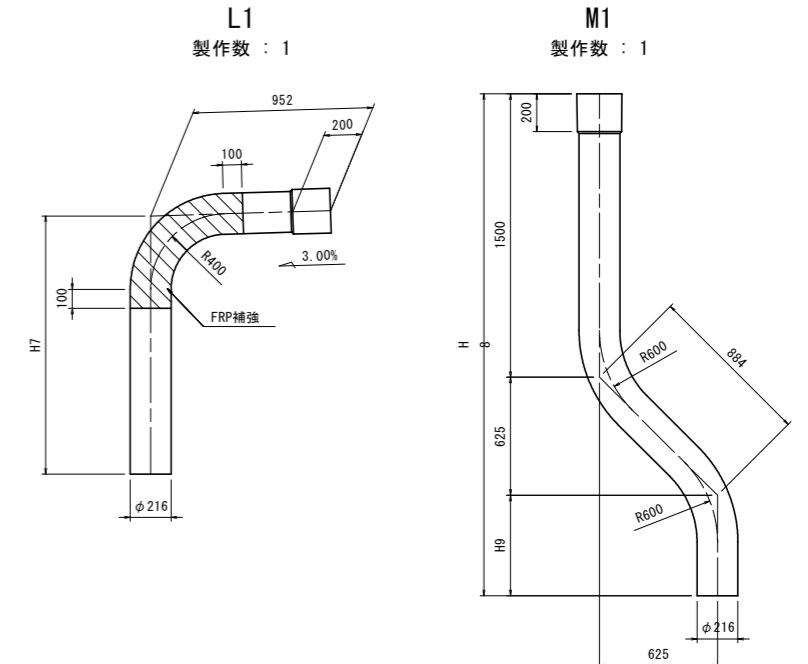


- 直管
- ① 2 - VP 200A x 4000 (スリーブ付)
 - ② 1 - VP 200A x 3400 (スリーブ付)

- 加工管
- 1 - (L1)
 - 1 - (M1)

- 支持金具
- 10 - (S1)

加工管詳細 S=1:20



- 注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 3. 部材は全て、溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	下部工排水装置図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	130
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

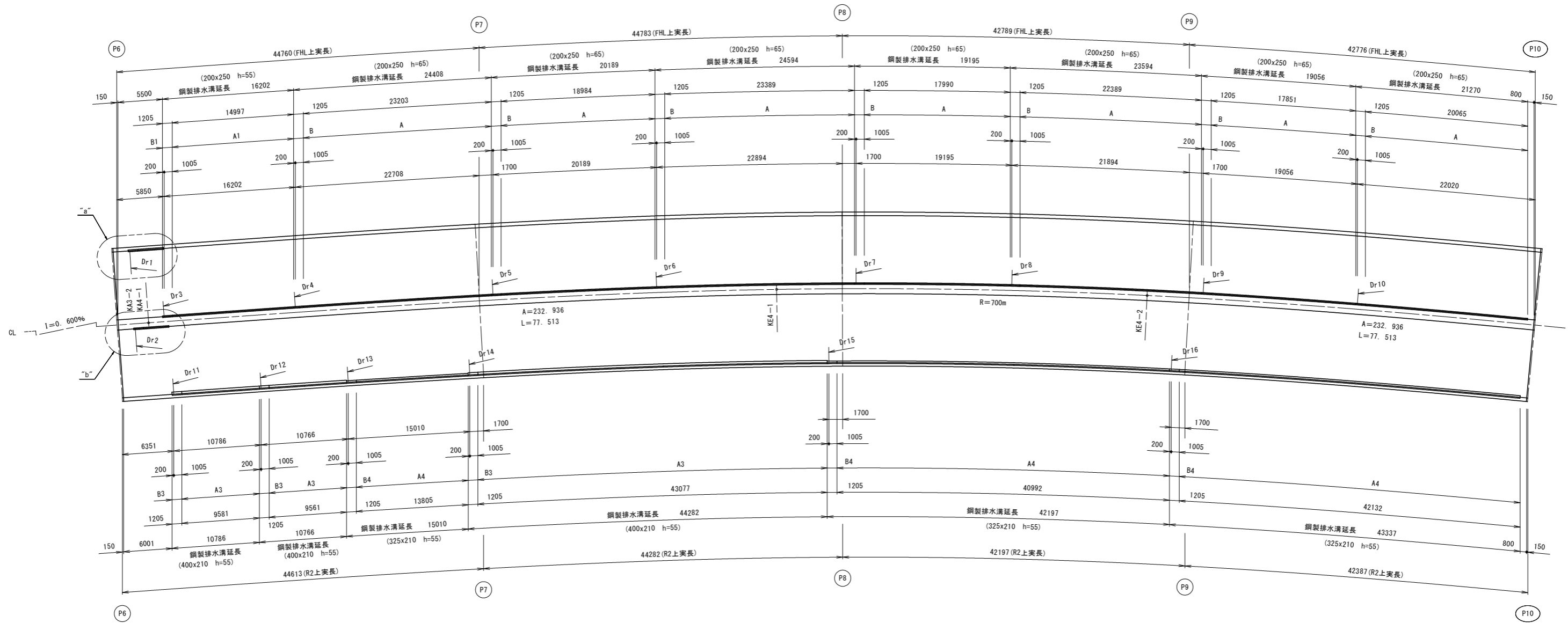
Pn	i1%	Z1	Z2	Z3	Z4	Z5	Z6	Z7	Z8	Z9	Z10
P7橋脚	3.708%	7.400	7.576	7.224	7.423	6.876	6.733	1.467	5.923	5.298	1.466
P8橋脚	4.979%	7.660	7.897	7.423	7.691	7.075	6.932	1.431	6.191	5.566	1.427
P9橋脚	4.438%	7.920	8.131	7.709	7.948	7.367	7.224	1.389	6.448	5.823	1.385

Pn	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9
P7橋脚	5167	1167	5957	3732	332	832	1367	2657	532
P8橋脚	5503	1503	6264	4039	639	1139	1703	2964	839
P9橋脚	5836	1836	6563	4338	938	1438	2036	3263	1138

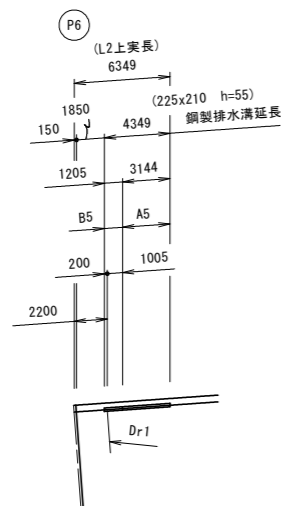
鋼製排水溝図(その1) S=1:250

鋼製排水溝設置図

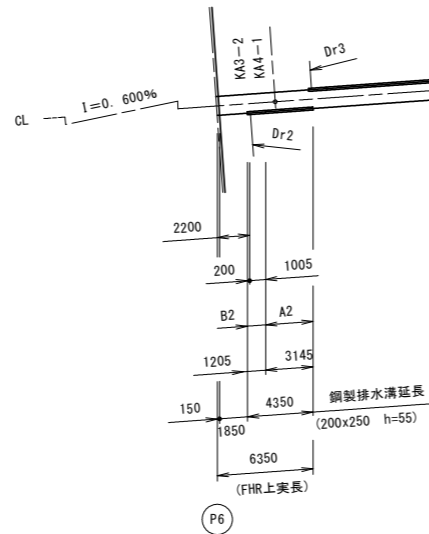
※ 鋼製排水溝延長は実長寸法を示す。(縦断勾配考慮)



“a”部詳細



“b”部詳細

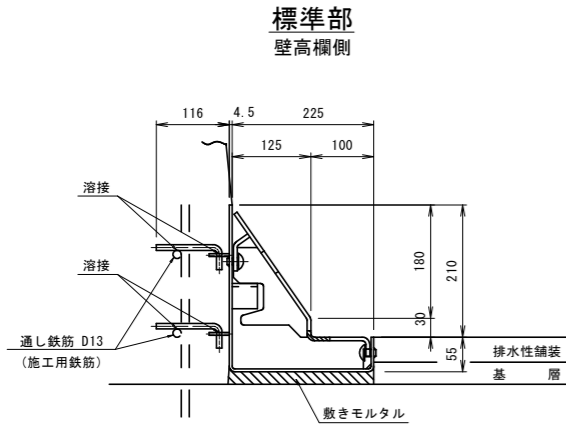


【本線P6-P10区間：上部工設計図面】

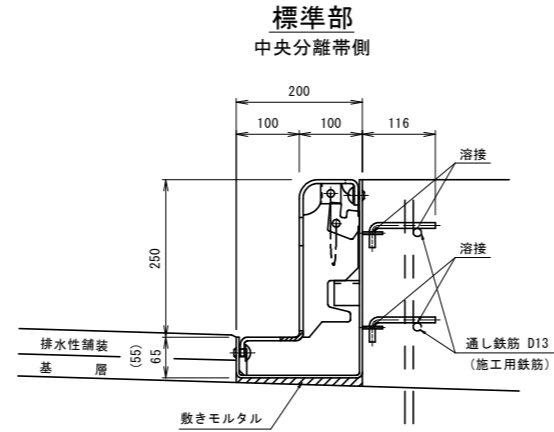
工事名	街路工事		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	鋼製排水溝(その1)		
縮尺	図示	図面番号	131
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

鋼製排水溝図(その2) S=1:6

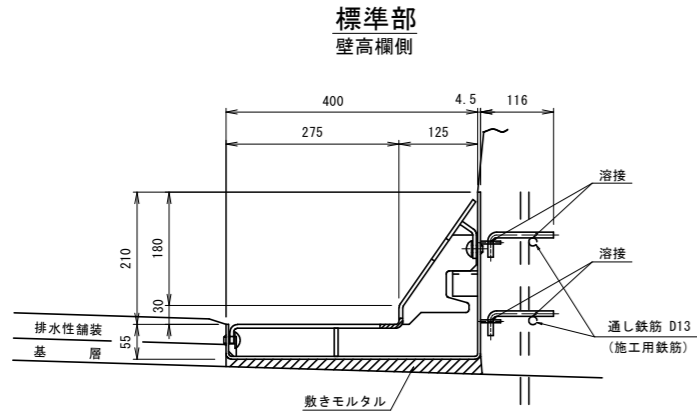
鋼製排水溝断面図



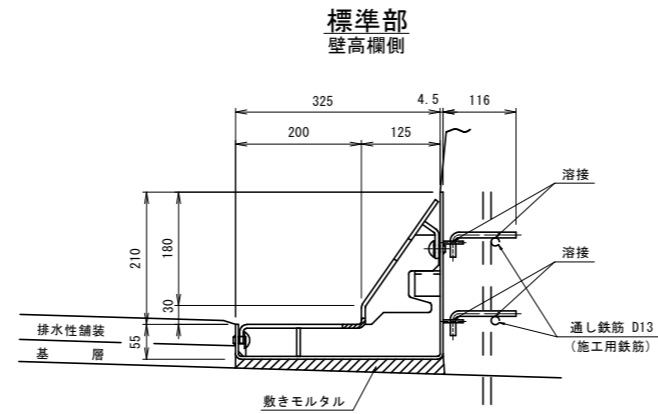
鋼製排水溝断面図



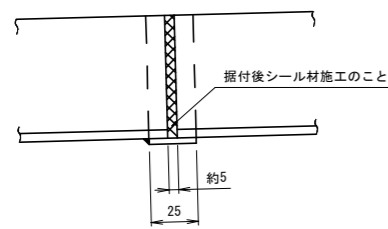
鋼製排水溝断面図



鋼製排水溝断面図

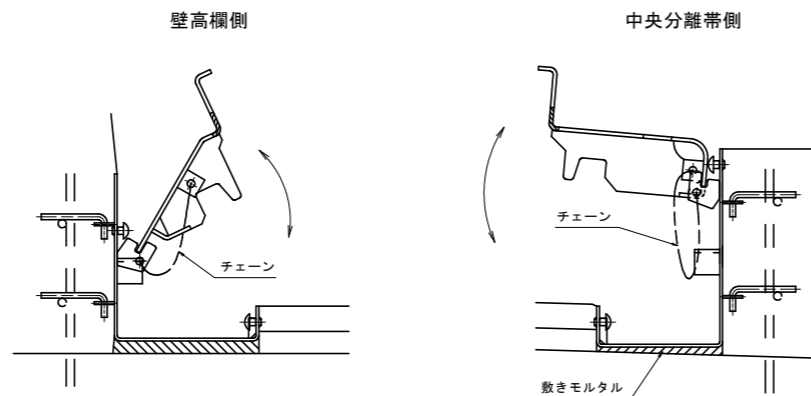


継ぎ手目地詳細図



清掃時断面図

※フタは1セット毎に開口及び立てかけ可能
※フタは跳ね上がり防止機能付き



鋼製排水溝 数量表

ドレン符号	寸法	延長(m)	記事
A	200x250 h=65	143.871	標準部
B	200x250 h=65	8.435	流末部、END PL付
A1	200x250 h=55	14.997	標準部
B1	200x250 h=55	1.205	流末部、END PL付
A2	200x250 h=55	3.145	標準部
B2	200x250 h=55	1.205	流末部、END PL付
A3	400x210 h=55	62.219	標準部
B3	400x210 h=55	3.615	流末部、END PL付
A4	325x210 h=55	96.929	標準部
B4	325x210 h=55	3.615	流末部、END PL付
A5	225x210 h=55	3.144	標準部
B5	225x210 h=55	1.205	流末部、END PL付
流末管 (Dr1)		1ヶ所	
流末管 (Dr2)		1ヶ所	
流末管 (Dr3~Dr10)		8ヶ所	
流末管 (Dr11, Dr12, Dr14)		3ヶ所	
流末管 (Dr13, Dr15, Dr16)		3ヶ所	
合計		343.585	

※ Hは、鋼製排水溝の埋込深さを示す。

- 仕様特記
- 製品の表面処理は「溶融亜鉛・アルミニウム合金めっき(mG入り)」とし亜鉛付着量350 G/m² (50 μm)以上とする。(主要部材の平均付着量とします)
 - その上にナイロンコーティング(ナイロン12)を平均膜厚300 μm以上とする。
 - フタは1セット毎に開口及び立てかけ可能な事。
 - フタは跳ね上がり防止機能を有し、跳ね上がり防止機能は流水範囲に位置しない事。
 - フタ補強リブ付きタイプは、流末方向に所定の間隔毎に取付け流水を妨げない事。
 - 排水溝流末部本体と流末管は、水漏れ対策として一体構造とする。

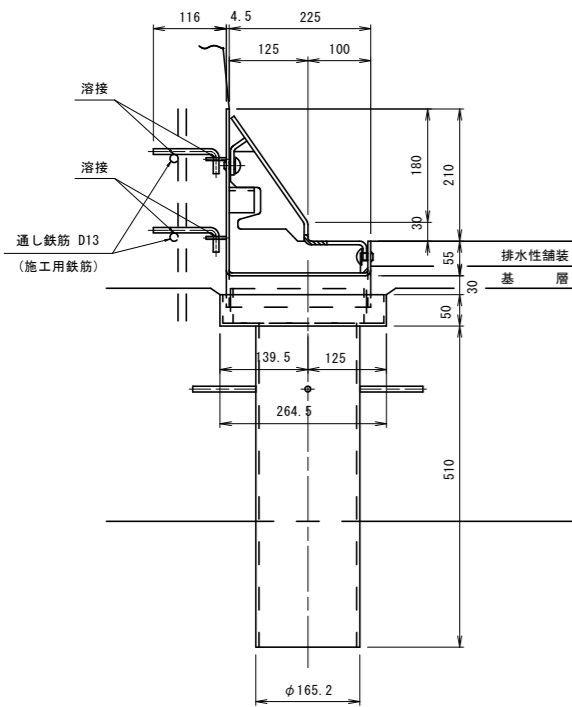
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	鋼製排水溝(その2)		
縮尺	図示	図面番号	132
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

鋼製排水溝図(その3) S=1:6

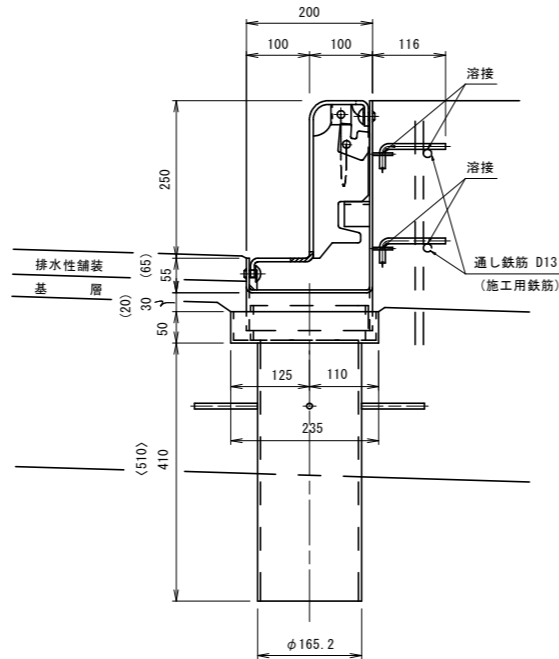
鋼製排水溝断面図

流末部 Dr1
壁高欄側



鋼製排水溝断面図

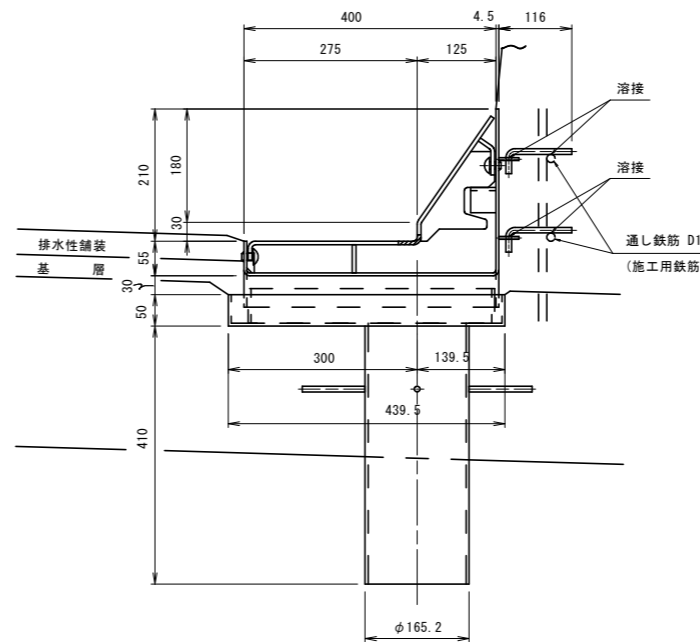
流末部 <Dr2> Dr3 (Dr4~Dr10)
中央分離帯側



※() 内寸法は、Dr2を示す。
※() 内寸法は、Dr4~Dr10を示す。

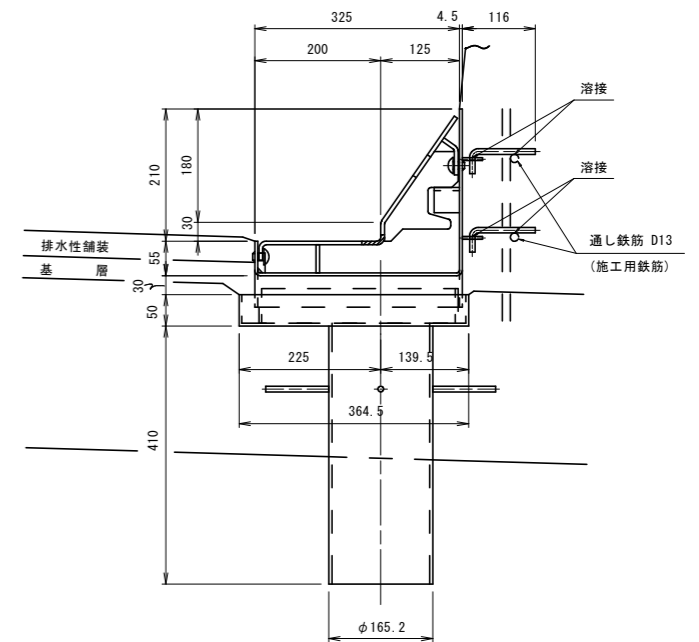
鋼製排水溝断面図

流末部 Dr11, Dr12, Dr14
壁高欄側



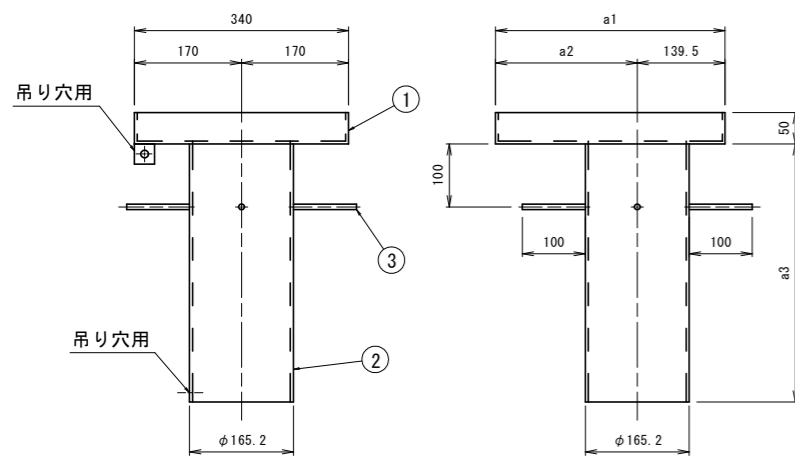
鋼製排水溝断面図

流末部 Dr13, Dr15, Dr16
壁高欄側



流末管詳細図

流末部 Dr1, Dr11~Dr16



符号	a1	a2	a3
Dr1	264.5	125	510
Dr11, Dr12, Dr14	439.5	300	410
Dr13, Dr15, Dr16	364.5	225	410

材料表 流末管 Dr1

符号	寸法	重量(KG)
1	PL 340x264.5x50x4.5	5.12
2	1-GP φ165.2x5.0x510 (150a:SGP)	10.1
3	4-RB φ9x100	0.20
合計		15.4

※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。

材料表 流末管 Dr11, Dr12, Dr14

符号	寸法	重量(KG)
1	PL 340x439.5x50x4.5	7.78
2	1-GP φ165.2x5.0x410 (150a:SGP)	8.12
3	4-RB φ9x100	0.20
合計		16.1

※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。

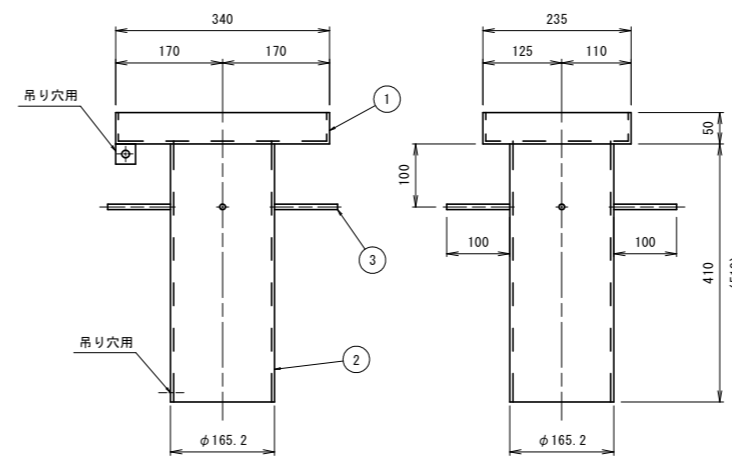
材料表 流末管 Dr13, Dr15, Dr16

符号	寸法	重量(KG)
1	PL 340x364.5x50x4.5	6.64
2	1-GP φ165.2x5.0x410 (150a:SGP)	8.12
3	4-RB φ9x100	0.20
合計		15.0

※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。

流末管詳細図

流末部 <Dr2> Dr3~Dr10



※() 内寸法は、Dr2を示す。

材料表 流末管 Dr2

符号	寸法	重量(KG)
1	PL 340x235x50x4.5	4.67
2	1-GP φ165.2x5.0x510 (150a:SGP)	10.1
3	4-RB φ9x100	0.20
合計		15.0

※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。

材料表 流末管 Dr3~Dr10

符号	寸法	重量(KG)
1	PL 340x235x50x4.5	4.67
2	1-GP φ165.2x5.0x410 (150a:SGP)	8.12
3	4-RB φ9x100	0.20
合計		13.0

※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

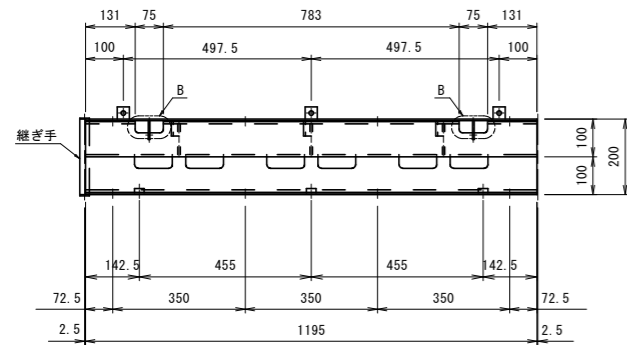
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	鋼製排水溝(その3)		
縮尺	図示	図面番号	133
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

鋼製排水溝図(その4) S=1:10

鋼製排水溝詳細図

A-200x250x1200

h=65 標準部



材料表 A-200x250x1200 h=65

符号	寸法	重量 (KG)
1	1-PL 580x4. 5x1195	24. 5
2	1-PL 507x6. 0x1195	28. 5
3	3-PL 244x6. 0x87. 5	2. 19
4	1-PL 25x3. 0x580	0. 34
5	8-BOLT m12x18(角根ピン)(4. 6)	0. 24
6	1-CHAIN φ4x200 シャックル付 (SUS)	0. 11
7	7-PL 32x4. 5x32	0. 28
8	2-PL 50x4. 5x56	0. 14
9	3-L 40x40x5. 0x40	0. 36
10	3-PL 25x12x41. 5	0. 29
11	6-RB φ9x135	0. 40
総重量		57. 4
m重量		47. 8

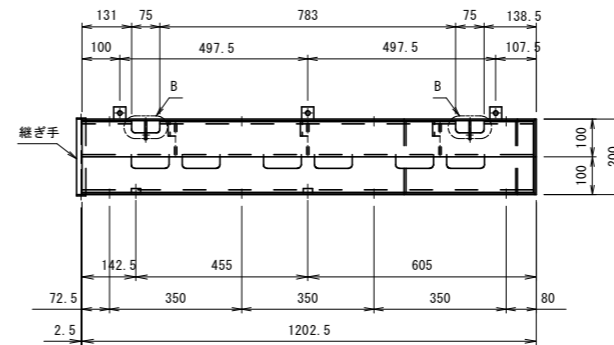
※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。
※アンカーバーは黒皮とする。

※ A1, A2-200x250x1200 h=55 . . . 56. 4KG(47. 0KG/m)
A2は、本図に対して線対称とする。

鋼製排水溝詳細図

B-200x250x1205

h=65 流末部

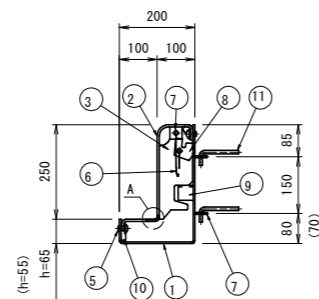
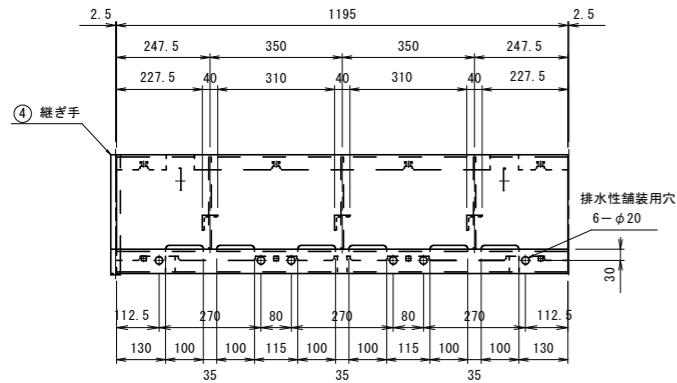


材料表 B-200x250x1205 h=65

符号	寸法	重量 (KG)
1	1-PL 580x4. 5x1202. 5(END PL付)	27. 7
2	1-PL 507x6. 0x1195	28. 5
3	3-PL 244x6. 0x87. 5	2. 19
4	1-PL 25x3. 0x580	0. 34
5	8-BOLT m12x18(角根ピン)(4. 6)	0. 24
6	1-CHAIN φ4x200 シャックル付 (SUS)	0. 11
7	7-PL 32x4. 5x32	0. 28
8	2-PL 50x4. 5x56	0. 14
9	3-L 40x40x5. 0x40	0. 36
10	2-PL 25x12x41. 5	0. 20
11	6-RB φ9x135	0. 40
12	PL 287x187x50x4. 5	1. 62
総重量		62. 1
m重量		51. 5

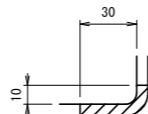
※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。
※アンカーバーは黒皮とする。

※ B1, B2-200x250x1200 h=55 . . . 61. 0KG(50. 6KG/m)
B2は、本図に対して線対称とする。

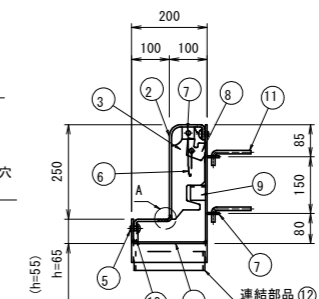
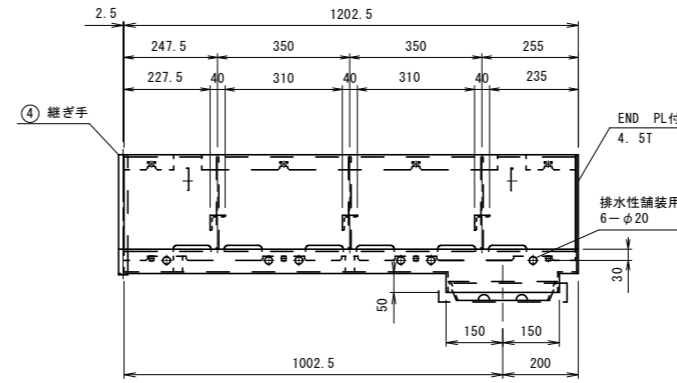
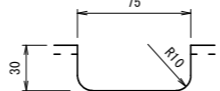


※()内寸法は、A1, A2を示す。

A部詳細図



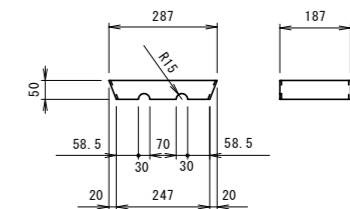
B部詳細図 (両側)



※()内寸法は、B1, B2を示す。

※ 破線は流末管を示す。

連結部品詳細



※ R15穴は片側のみ。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

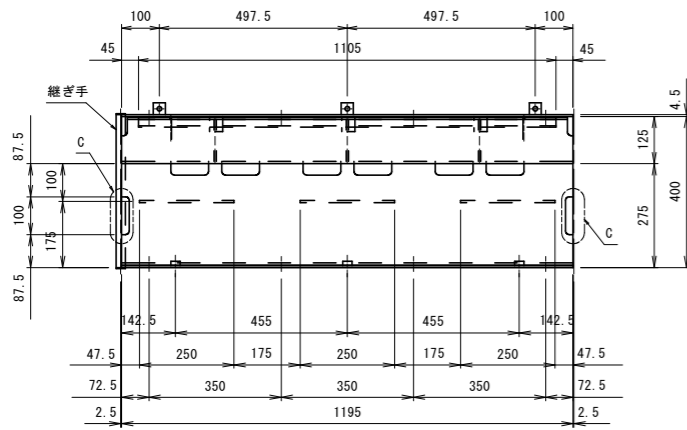
工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	鋼製排水溝(その4)
縮尺	図示 図面番号 134
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

鋼製排水溝図(その5) S=1:10

鋼製排水溝詳細図

A3-400x210x1200

h=55 標準部



材料表 A3-400x210x1200 h=55

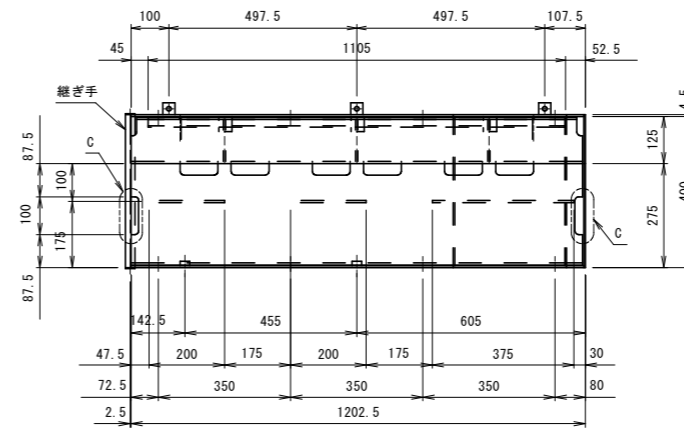
符号	寸法	重量(KG)
1	1-PL 724.5x4.5x1195	30.6
2	1-PL 533x6.0x1195	30.0
3	3-PL 142x6.0x117	1.08
4	1-PL 71x6.0x1105	3.48
5	1-PL 25x3.0x724.5	0.43
6	8-BOLT m12x18(角根ピン)(4.6)	0.24
7	1-CHAIN φ4x200 シャックル付 (SUS)	0.11
8	7-PL 32x4.5x32	0.28
9	2-PL 50x4.5x56	0.14
10	3-L 40x40x5.0x40	0.36
11	3-PL 25x12x31.5	0.22
12	6-RB φ9x135	0.40
13	3-PL 44.5x6.0x250	1.57
総重量		68.9
m重量		57.4

※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。
※アンカーバーは黒皮とする。

鋼製排水溝詳細図

B3-400x210x1205

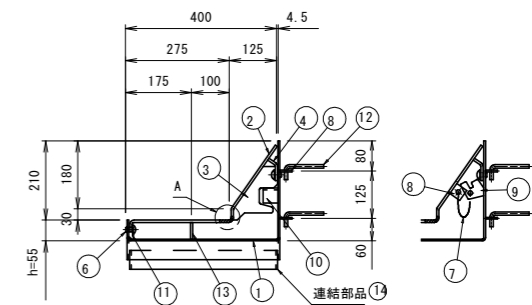
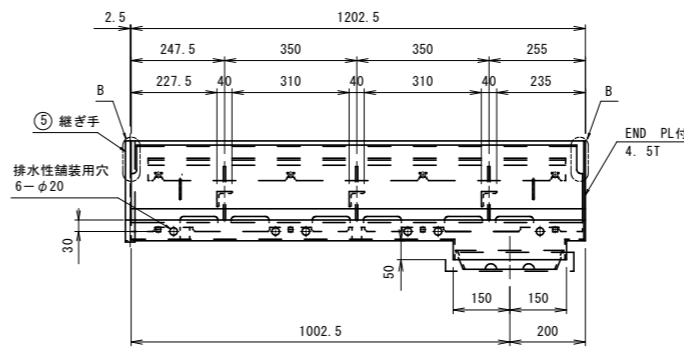
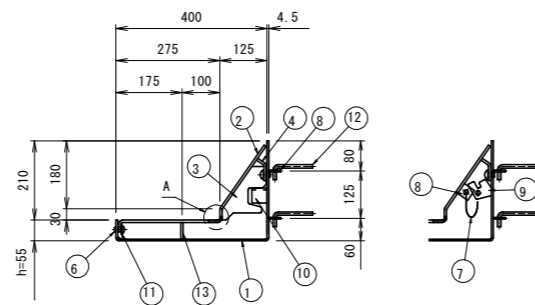
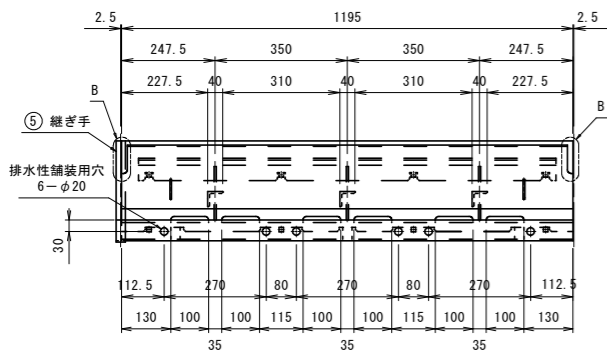
h=55 流末部



材料表 B3-400x210x1205 h=55

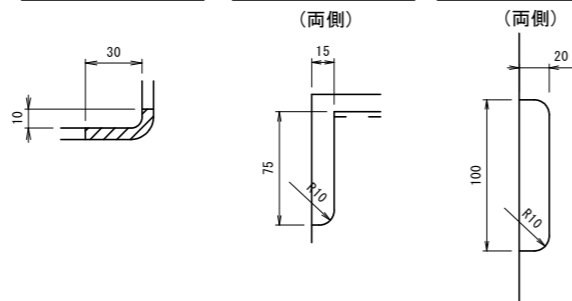
符号	寸法	重量(KG)
1	1-PL 724.5x4.5x1202.5(END PL付)	34.5
2	1-PL 533x6.0x1195	30.0
3	3-PL 142x6.0x117	1.08
4	1-PL 71x6.0x1105	3.48
5	1-PL 25x3.0x724.5	0.43
6	8-BOLT m12x18(角根ピン)(4.6)	0.24
7	1-CHAIN φ4x200 シャックル付 (SUS)	0.11
8	7-PL 32x4.5x32	0.28
9	2-PL 50x4.5x56	0.14
10	3-L 40x40x5.0x40	0.36
11	2-PL 25x12x31.5	0.15
12	6-RB φ9x135	0.40
13	2-PL 44.5x6.0x200	0.84
	1-PL 44.5x6.0x375	0.79
14	PL 287x391.5x50x4.5	2.40
総重量		75.2
m重量		62.4

※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。
※アンカーバーは黒皮とする。

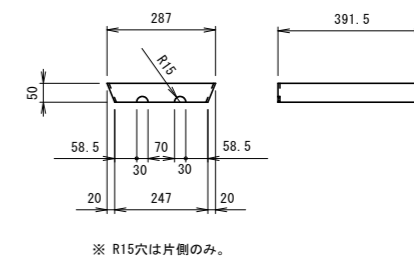


※ 破線は流末管を示す。

A部詳細図 B部詳細図 C部詳細図



連結部品詳細



※ R15穴は片側のみ。

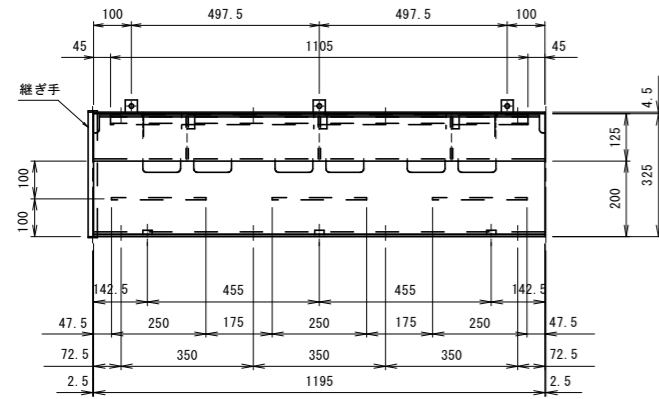
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	鋼製排水溝(その5)
縮尺	図示 図面番号 135
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

鋼製排水溝図(その6) S=1:10

鋼製排水溝詳細図

A4-325x210x1200
h=55 標準部



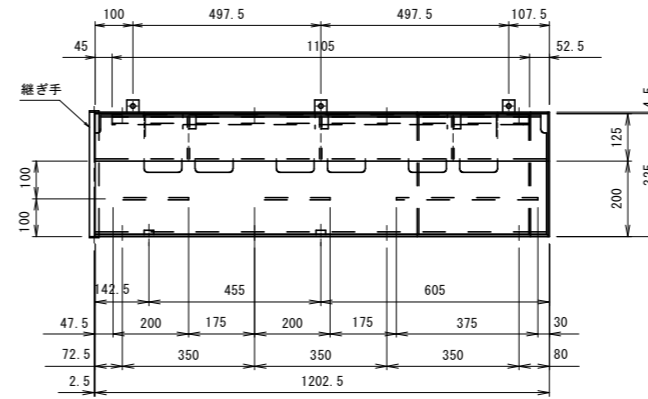
材料表 A4-325x210x1200 h=55

符号	寸法	重量(KG)
1	1-PL 649.5x4.5x1195	27.4
2	1-PL 458x6.0x1195	25.8
3	3-PL 142x6.0x117	1.08
4	1-PL 71x6.0x1105	3.48
5	1-PL 25x3.0x649.5	0.38
6	8-BOLT m12x18(角根ピン)(4.6)	0.24
7	1-CHAIN φ4x200 シャックル付 (SUS)	0.11
8	7-PL 32x4.5x32	0.28
9	2-PL 50x4.5x56	0.14
10	3-L 40x40x5.0x40	0.36
11	3-PL 25x12x31.5	0.22
12	6-RB φ9x135	0.40
13	3-PL 44.5x6.0x250	1.57
総重量		61.5
m重量		51.3

※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。
※アンカーバーは黒皮とする。

鋼製排水溝詳細図

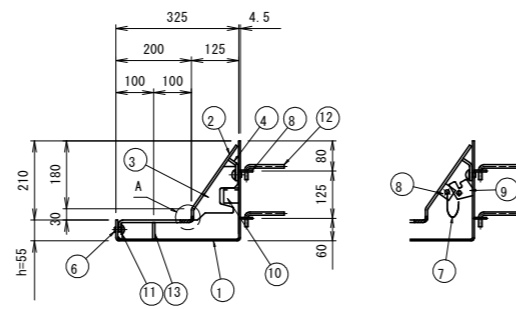
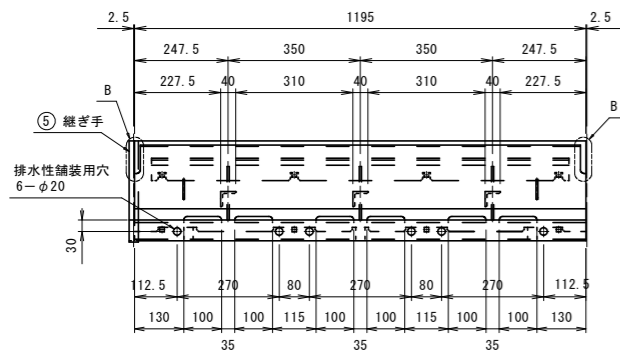
B4-325x210x1205
h=55 流末部



材料表 B4-325x210x1205 h=55

符号	寸法	重量(KG)
1	1-PL 649.5x4.5x1202.5(END PL付)	30.9
2	1-PL 458x6.0x1195	25.8
3	3-PL 142x6.0x117	1.08
4	1-PL 71x6.0x1105	3.48
5	1-PL 25x3.0x649.5	0.38
6	8-BOLT m12x18(角根ピン)(4.6)	0.24
7	1-CHAIN φ4x200 シャックル付 (SUS)	0.11
8	7-PL 32x4.5x32	0.28
9	2-PL 50x4.5x56	0.14
10	3-L 40x40x5.0x40	0.36
11	2-PL 25x12x31.5	0.15
12	6-RB φ9x135	0.40
13	2-PL 44.5x6.0x200	0.84
	1-PL 44.5x6.0x375	0.79
14	PL 287x316.5x50x4.5	2.12
総重量		67.1
m重量		55.7

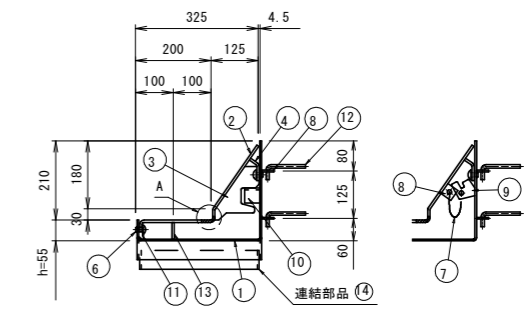
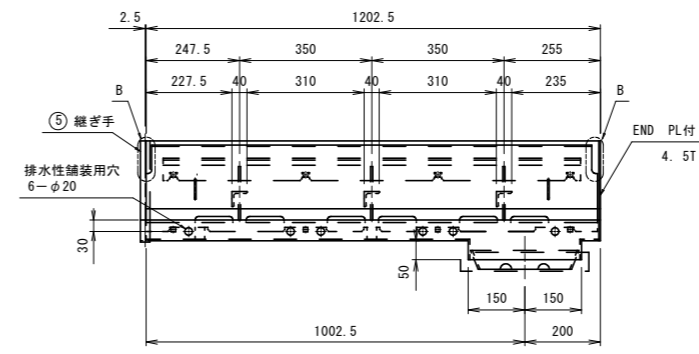
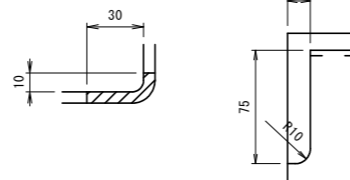
※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。
※アンカーバーは黒皮とする。



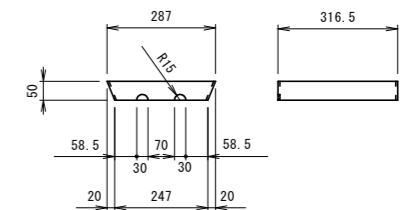
A部詳細図

B部詳細図

(両側)



連結部品詳細



※ R15穴は片側のみ。

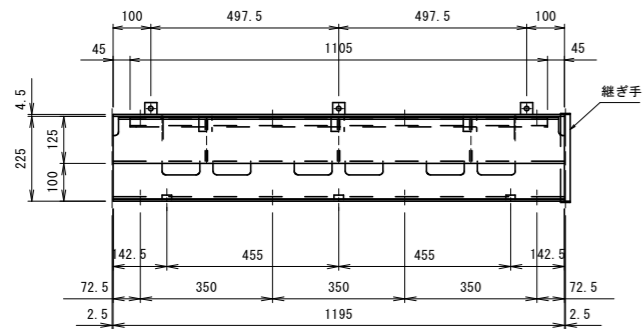
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	鋼製排水溝(その6)
縮尺	図示 図面番号 136
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

鋼製排水溝図(その7) S=1:10

鋼製排水溝詳細図

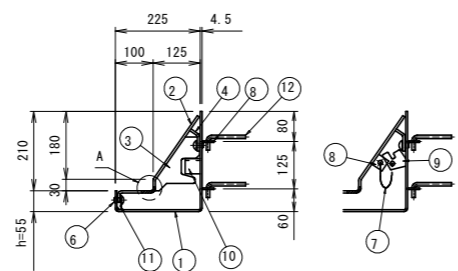
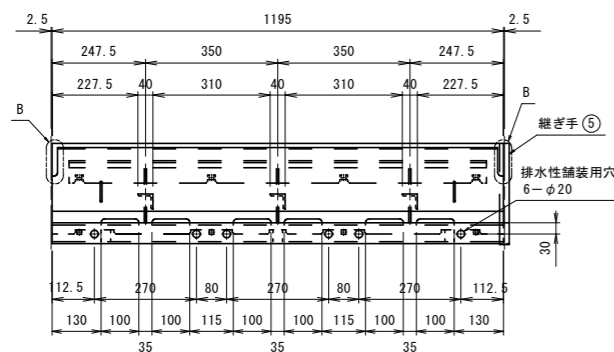
A5-225x210x1200
h=55 標準部



材料表 A5-225x210x1200 h=55

符号	寸法	重量 (KG)
1	1-PL 549. 5x4. 5x1195	23. 2
2	1-PL 358x6. 0x1195	20. 1
3	3-PL 142x6. 0x117	1. 08
4	1-PL 71x6. 0x1105	3. 48
5	1-PL 25x3. 0x549. 5	0. 32
6	8-BOLT m12x18 (角根ピン) (4. 6)	0. 24
7	1-CHAIN φ4x200 シャックル付 (SUS)	0. 11
8	7-PL 32x4. 5x32	0. 28
9	2-PL 50x4. 5x56	0. 14
10	3-L 40x40x5. 0x40	0. 36
11	3-PL 25x12x31. 5	0. 22
12	6-RB φ9x135	0. 40
総重量		49. 9
m重量		41. 6

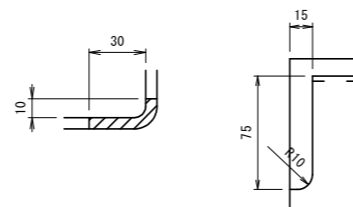
※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。
※アンカーバーは黒皮とする。



A部詳細図

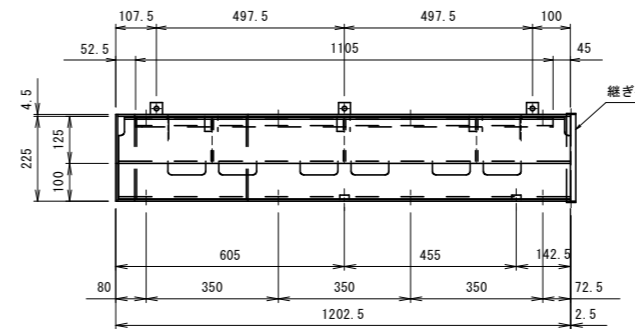
B部詳細図

(両側)



鋼製排水溝詳細図

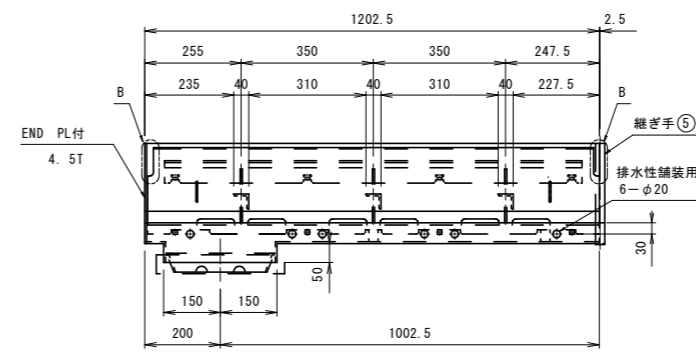
B5-225x210x1205
h=55 流末部



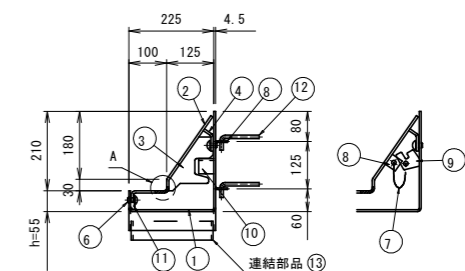
材料表 B5-225x210x1205 h=55

符号	寸法	重量 (KG)
1	1-PL 549. 5x4. 5x1202. 5 (END PL付)	26. 1
2	1-PL 358x6. 0x1195	20. 1
3	3-PL 142x6. 0x117	1. 08
4	1-PL 71x6. 0x1105	3. 48
5	1-PL 25x3. 0x549. 5	0. 32
6	8-BOLT m12x18 (角根ピン) (4. 6)	0. 24
7	1-CHAIN φ4x200 シャックル付 (SUS)	0. 11
8	7-PL 32x4. 5x32	0. 28
9	2-PL 50x4. 5x56	0. 14
10	3-L 40x40x5. 0x40	0. 36
11	2-PL 25x12x31. 5	0. 15
12	6-RB φ9x135	0. 40
13	PL 287x216. 5x50x4. 5	1. 73
総重量		54. 5
m重量		45. 2

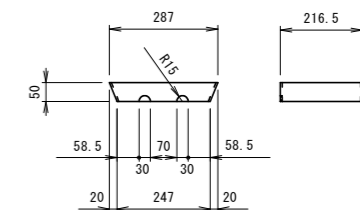
※特記なき材質は全てSS400とする。
※寸法表記のPLは、FBを含む。
※アンカーバーは黒皮とする。



※破線は流末管を示す。



連結部品詳細



※ R15穴は片側のみ。

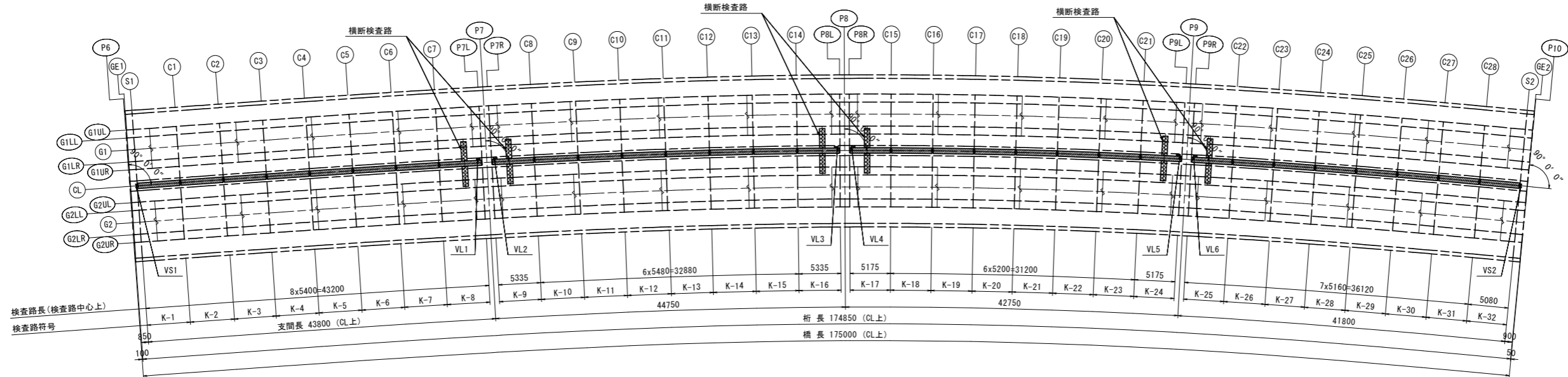
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	鋼製排水溝(その7)		
縮尺	図示	図面番号	137
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

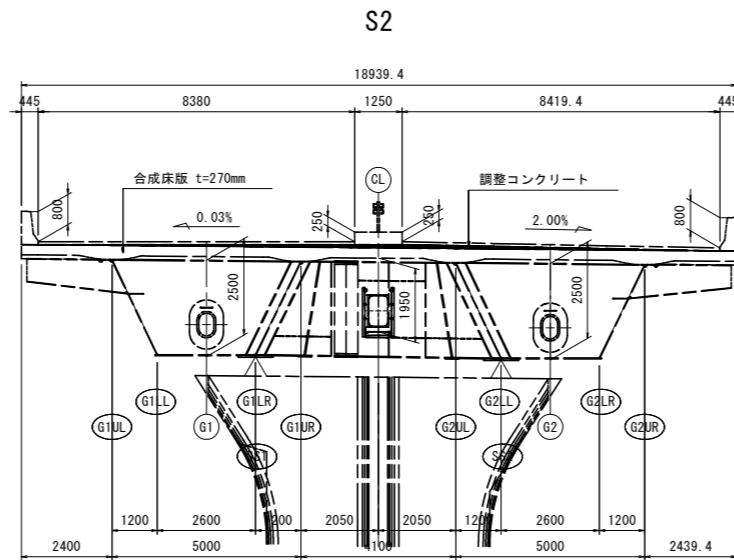
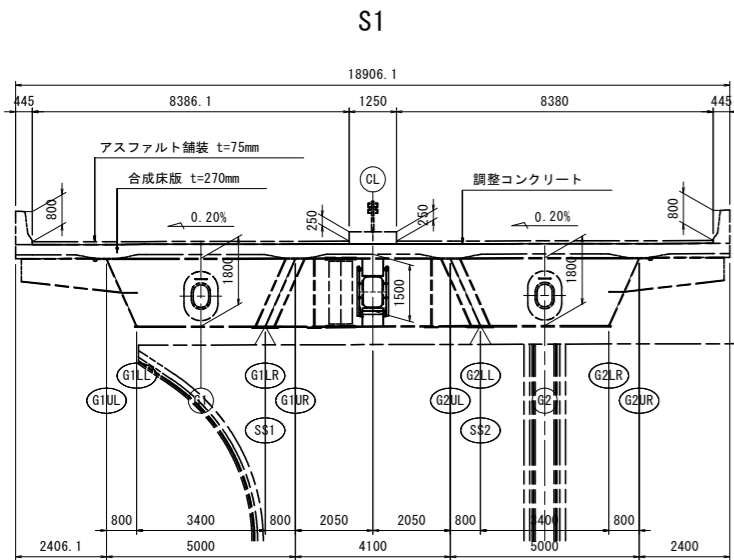
上部工検査路図(その1) S=1:300

平面図

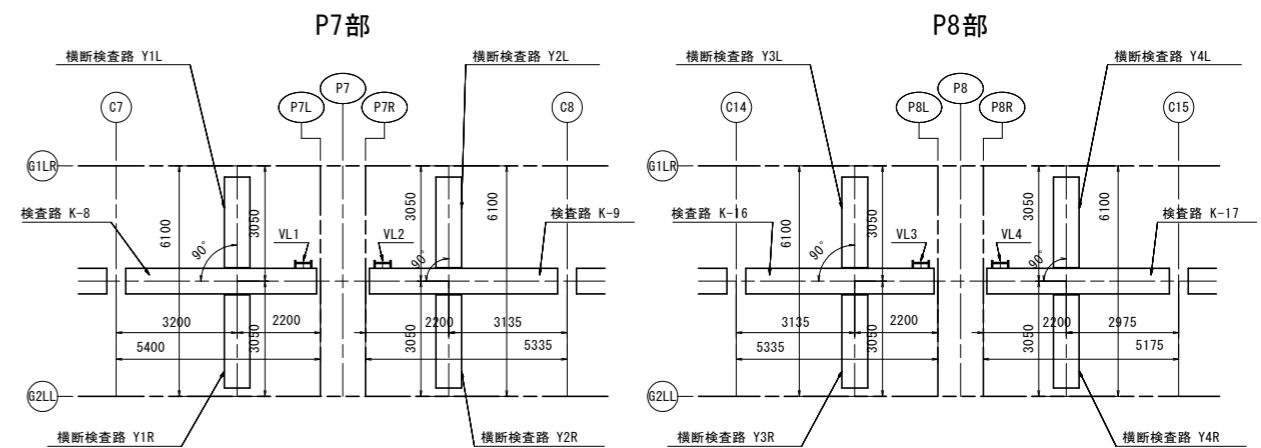
歩廊断面は、全てCH-100(CH-100x50x5x7.5)とする。



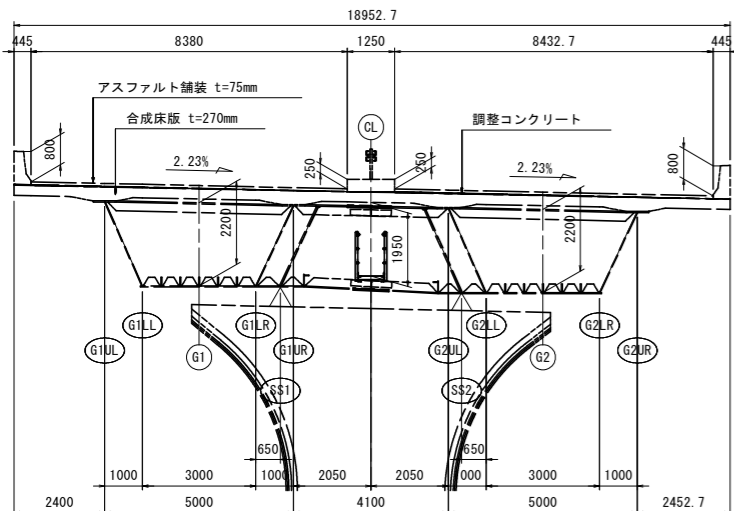
断面図 S=1:100
端支点部



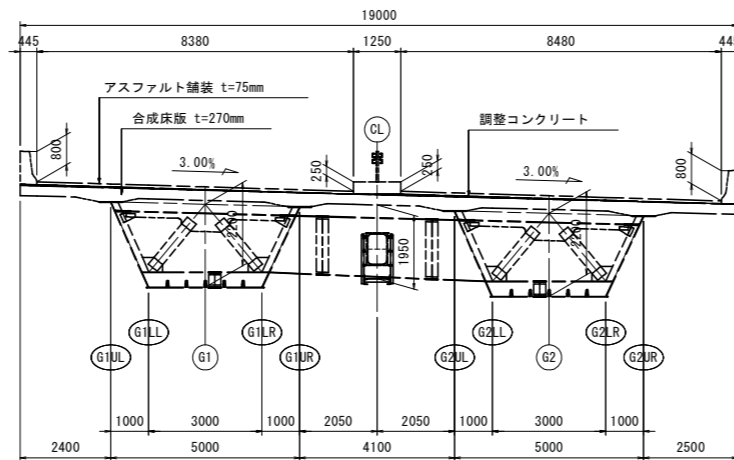
横断検査路 位置図 S=1:50



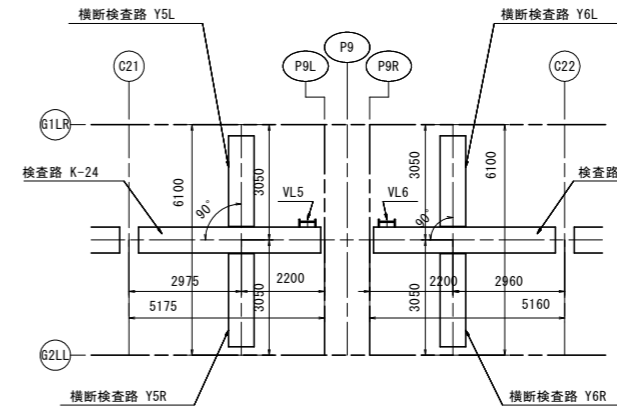
中間支点部
P7~P9
本図は、P7を示す。



中間部
C1~C28
本図は、C14を示す。



P9部



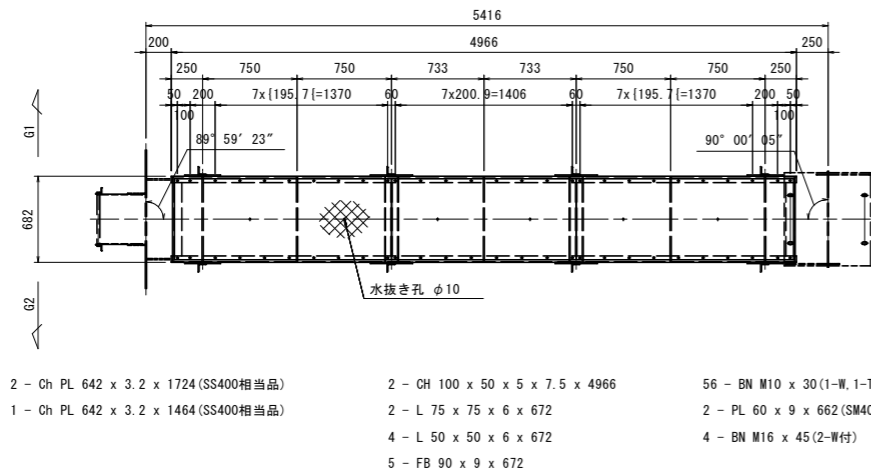
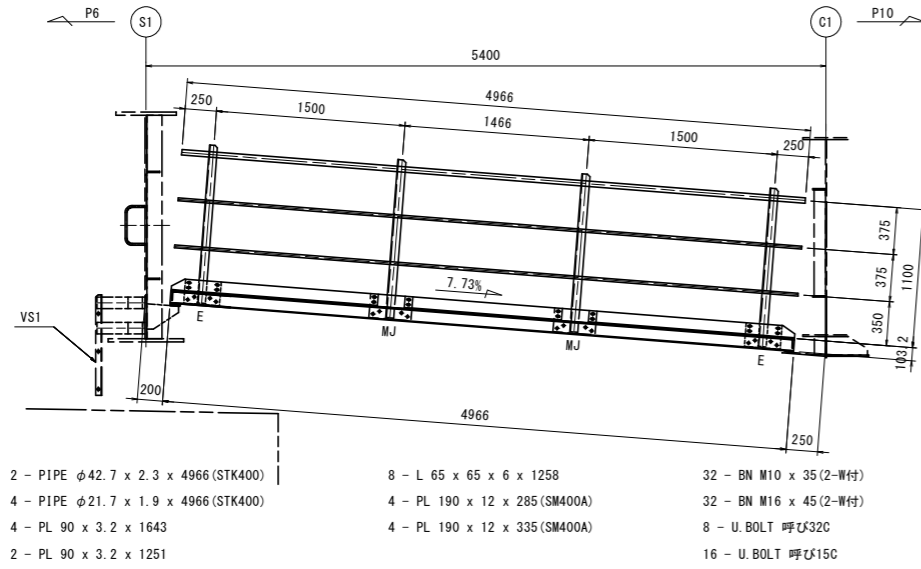
- 注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 3. Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 4. ※印以外の鋼材は、全て溶融垂鉛めっきとする。垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

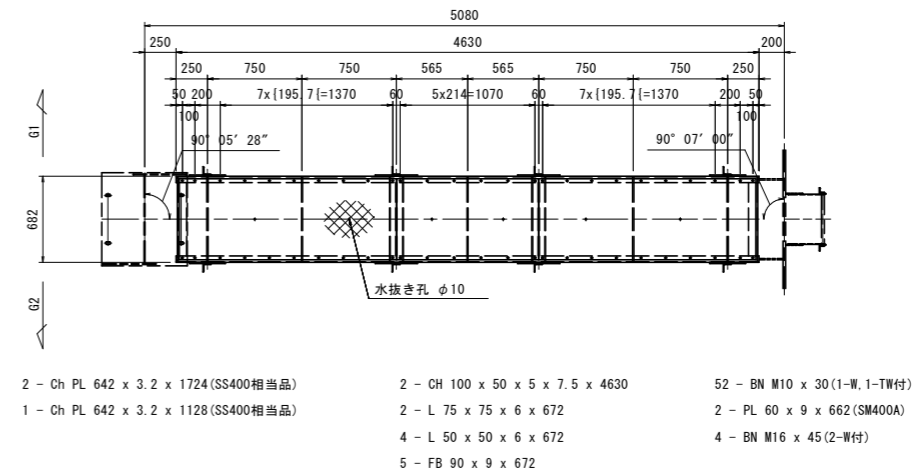
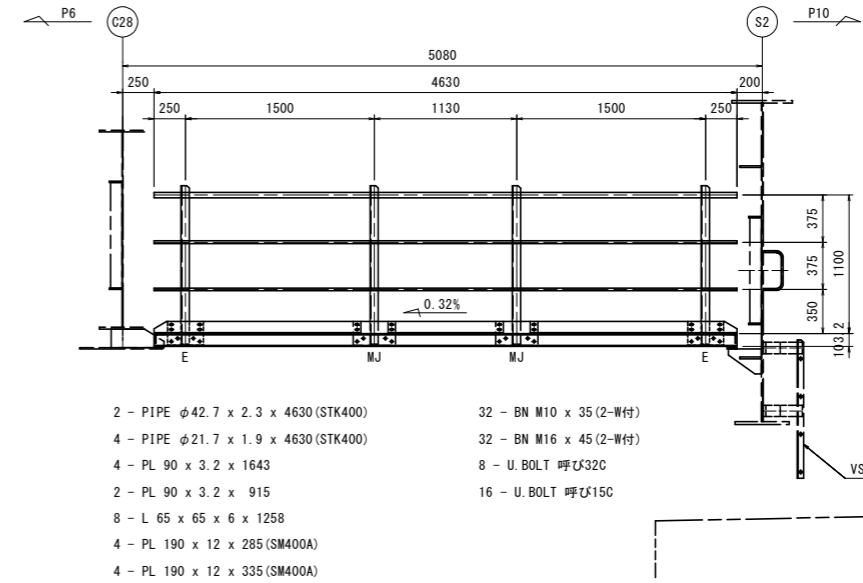
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工検査路図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	138
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

上部工検査路図(その2) S=1:30

K-1
製作数:1

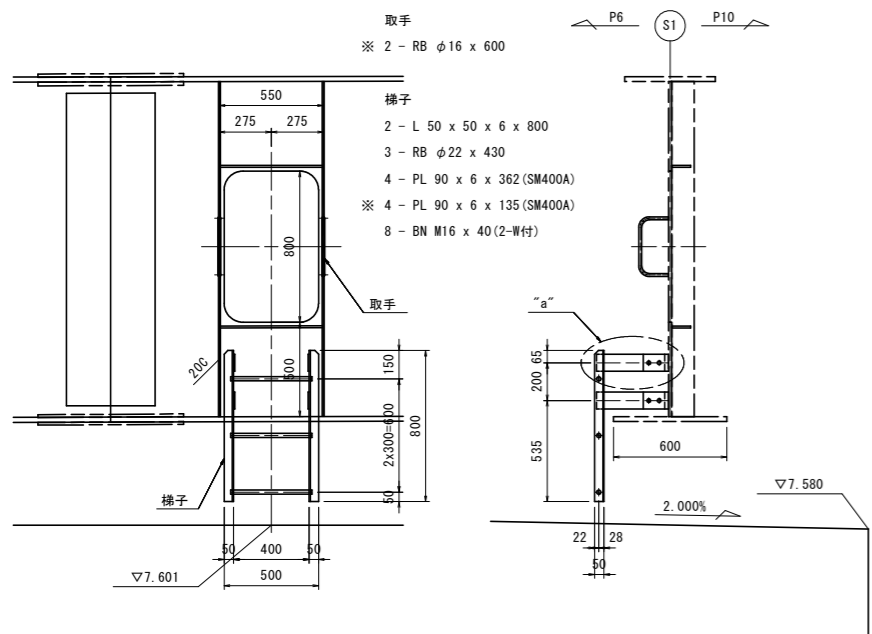


K-32
製作数:1

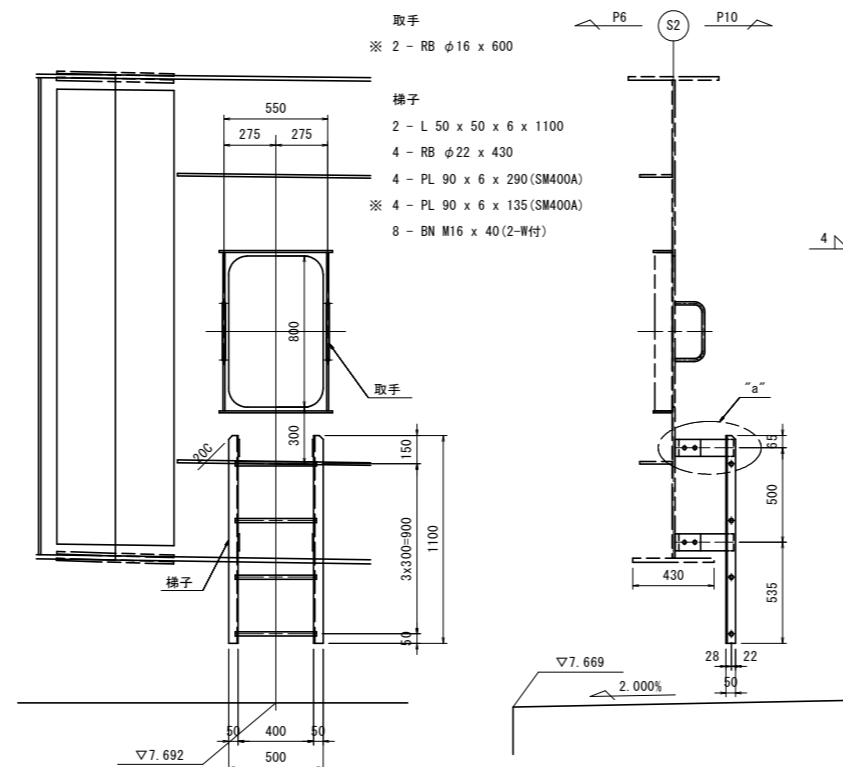


桁端部梯子詳細 S=1:20

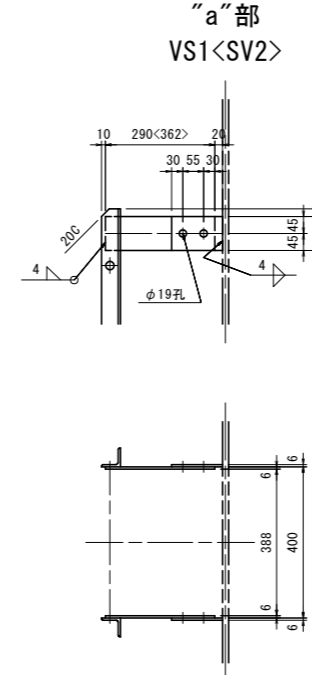
VS1
製作数:1



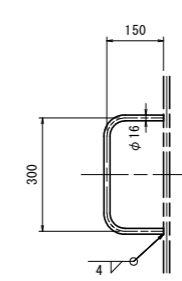
VS2
製作数:1



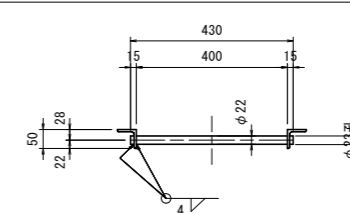
支持金具詳細 S=1:10



取手詳細 S=1:10



梯子ステップ詳細 S=1:10

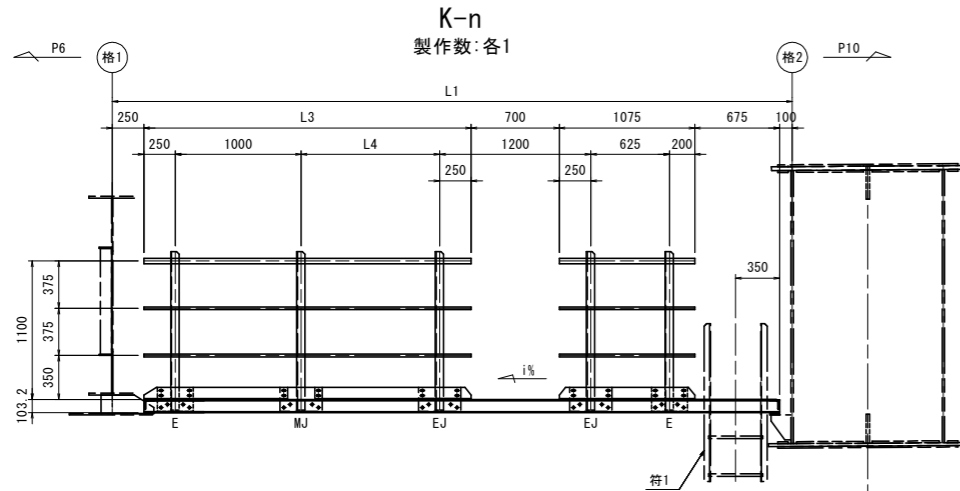


- 注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 3. Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 4. ※印以外の鋼材は、全て溶融垂鉛めっきとする。垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

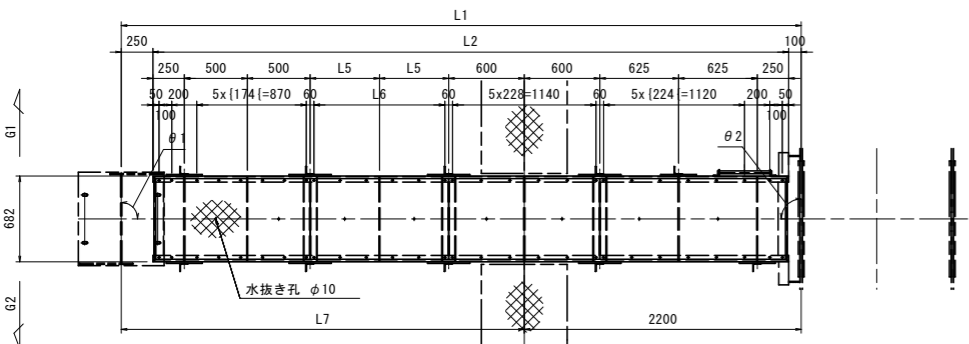
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工検査路図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	139
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

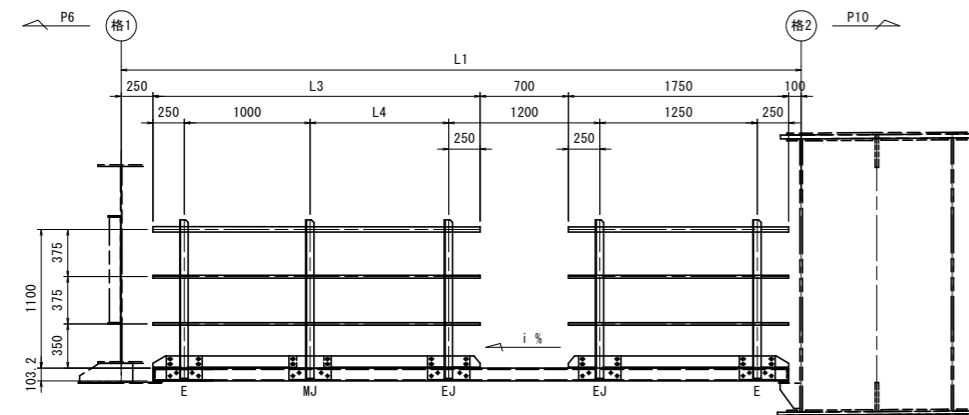
上部工検査路図(その3) S=1:30



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x LL3 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x LL3 (STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1075 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 1075 (STK400)
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1143
- 1 - PL 90 x 3.2 x LL4
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1075
- 5 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 2 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 3 - PL 190 x 12 x 335 (SM400A)
- 20 - BN M10 x 35 (2-W付)
- 20 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 5 - U.BOLT 呼び32C
- 10 - U.BOLT 呼び15C

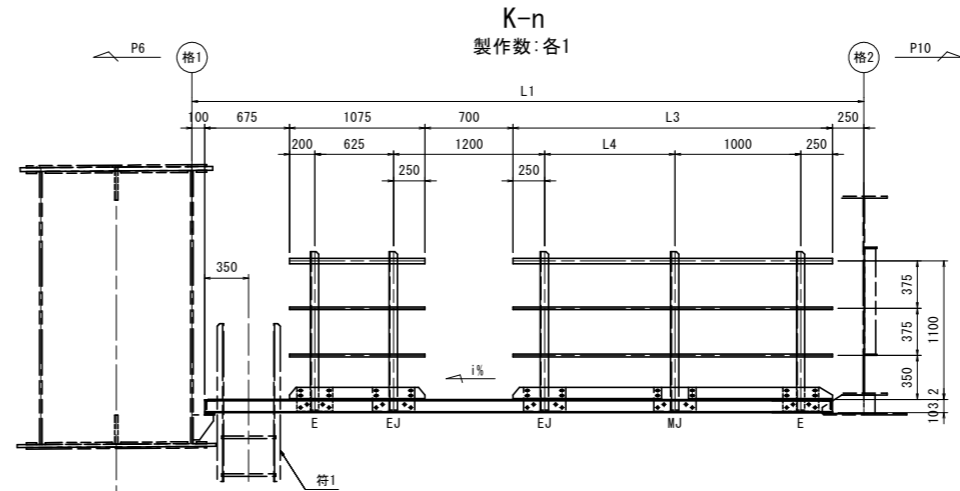


- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1224 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 642 x 3.2 x LL1 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1198 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1474 (SS400相当品)
 - 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x LL2
 - 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
 - 6 - L 50 x 50 x 6 x 672
 - 6 - FB 90 x 9 x 672
 - 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
 - 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)
 - 4 - BN M16 x 45 (2-W付)
 - 4 - PL 65 x 9 x 70 (SM400A)
 - 2 - L 75 x 75 x 9 x 892
 - 2 - FB 90 x 9 x 550
- 受け金具

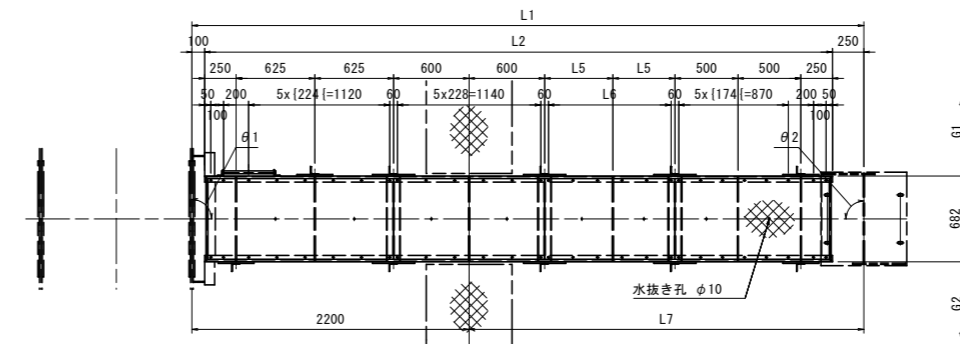


- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x LL3 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x LL3 (STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1750 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 1750 (STK400)
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1143
- 1 - PL 90 x 3.2 x LL4
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1750
- 5 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 2 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 3 - PL 190 x 12 x 335 (SM400A)
- 20 - BN M10 x 35 (2-W付)
- 20 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 5 - U.BOLT 呼び32C
- 10 - U.BOLT 呼び15C

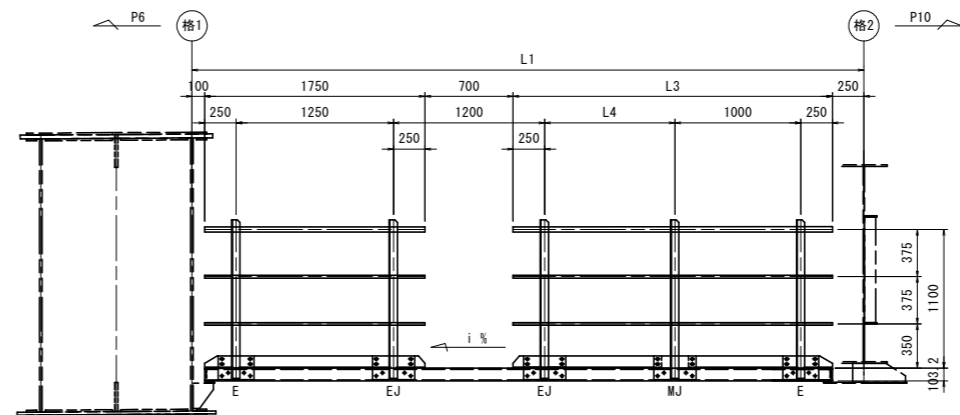
K-n	格1	格2	符1	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	LL1	LL2	LL3	LL4	i%	θ1	θ2
K-8	C7	P7L	VL1	5400	5050	2600	1100	550.0	5x208=1040	3200	1098	5050	2600	1243	0.59%	90° 06' 16"	90° 08' 07"
K-16	C14	P8L	VL3	5335	4985	2535	1035	517.5	5x195=975	3135	1033	4985	2535	1178	0.60%	90° 13' 06"	90° 16' 03"
K-24	C21	P9L	VL5	5175	4825	2375	875	437.5	5x163=815	2975	873	4825	2375	1018	0.63%	90° 12' 31"	90° 15' 00"



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x LL3 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x LL3 (STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1075 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 1075 (STK400)
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1143
- 1 - PL 90 x 3.2 x LL4
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1075
- 5 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 2 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 3 - PL 190 x 12 x 335 (SM400A)
- 20 - BN M10 x 35 (2-W付)
- 20 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 5 - U.BOLT 呼び32C
- 10 - U.BOLT 呼び15C



- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1224 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 642 x 3.2 x LL1 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1198 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1474 (SS400相当品)
 - 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x LL2
 - 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
 - 6 - L 50 x 50 x 6 x 672
 - 6 - FB 90 x 9 x 672
 - 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
 - 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)
 - 4 - BN M16 x 45 (2-W付)
 - 4 - PL 65 x 9 x 70 (SM400A)
 - 2 - L 75 x 75 x 9 x 892
 - 2 - FB 90 x 9 x 550
- 受け金具



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x LL3 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x LL3 (STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1750 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 1750 (STK400)
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1143
- 1 - PL 90 x 3.2 x LL4
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1750
- 5 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 2 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 3 - PL 190 x 12 x 335 (SM400A)
- 20 - BN M10 x 35 (2-W付)
- 20 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 5 - U.BOLT 呼び32C
- 10 - U.BOLT 呼び15C

K-n	格1	格2	符1	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	LL1	LL2	LL3	LL4	i%	θ1	θ2
K-9	P7R	C8	VL2	5335	4985	2535	1035	517.5	5x195=975	3135	1033	4985	2535	1178	0.59%	90° 08' 52"	90° 07' 37"
K-17	P8R	C15	VL4	5175	4825	2375	875	437.5	5x163=815	2975	873	4825	2375	1018	0.60%	90° 15' 39"	90° 12' 42"
K-25	P9R	C22	VL6	5160	4810	2360	860	430.0	5x160=800	2960	858	4810	2360	1003	0.64%	90° 14' 11"	90° 11' 10"

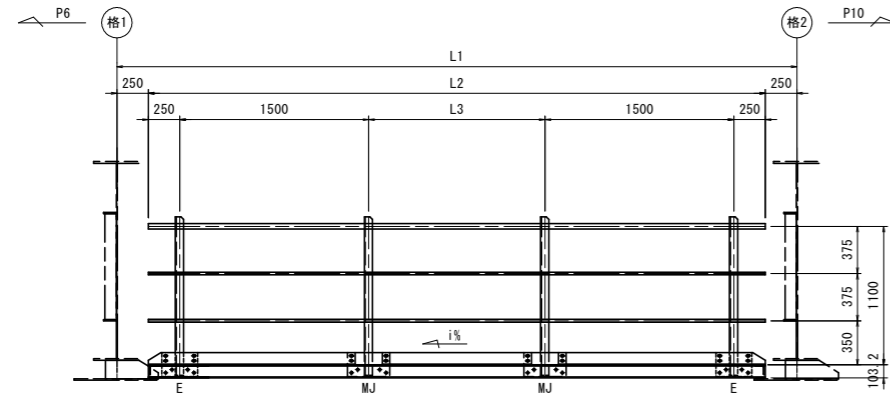
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融垂鉛めっきとする。垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

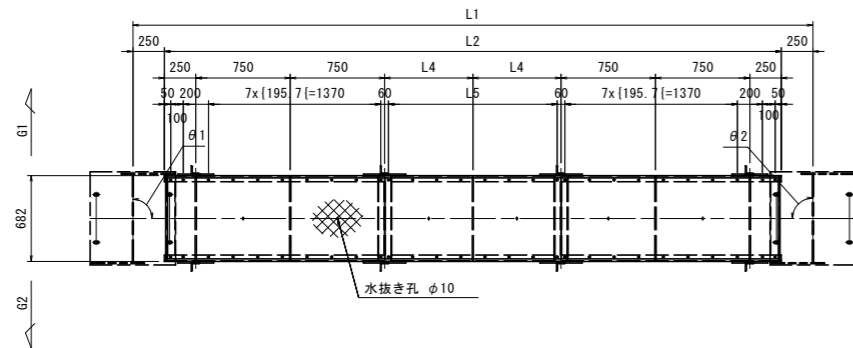
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工検査路図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	140
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

上部工検査路図(その4) S=1:30

K-2~K-7, K-10~K-15, K-18~K-23, K-26~K-31
製作数:各1



- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x LL1 (STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x LL1 (STK400)
- 4 - PL 90 x 3.2 x 1643
- 2 - PL 90 x 3.2 x LL2
- 8 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 4 - PL 190 x 12 x 335 (SM400A)
- 32 - BN M10 x 35 (2-W付)
- 32 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 8 - U.BOLT 呼び32C
- 16 - U.BOLT 呼び15C



- 2 - Ch PL 642 x 3.2 x 1724 (SS400相当品)
- 1 - Ch PL 642 x 3.2 x LL3 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x LL4
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 672
- 5 - FB 90 x 9 x 672
- n - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 45 (2-W付)

	格1	格2	L1	L2	L3	L4	L5	LL1	LL2	LL3	LL4	n	i%	θ1	θ2
K-2	C1	C2	5400	4900	1400	700	7x191.4=1340	4900	1185	1398	4900	56	0.56%	90° 00' 44"	90° 01' 02"
K-3	C2	C3	5400	4900	1400	700	7x191.4=1340	4900	1185	1398	4900	56	0.56%	90° 01' 39"	90° 01' 58"
K-4	C3	C4	5400	4900	1400	700	7x191.4=1340	4900	1185	1398	4900	56	0.56%	90° 02' 35"	90° 02' 53"
K-5	C4	C5	5400	4900	1400	700	7x191.4=1340	4900	1185	1398	4900	56	0.56%	90° 03' 30"	90° 03' 49"
K-6	C5	C6	5400	4900	1400	700	7x191.4=1340	4900	1185	1398	4900	56	0.56%	90° 04' 25"	90° 04' 44"
K-7	C6	C7	5400	4900	1400	700	7x191.4=1340	4900	1185	1398	4900	56	0.59%	90° 05' 21"	90° 05' 39"
K-10	C8	C9	5480	4980	1480	740	7x202.9=1420	4980	1265	1478	4980	56	0.59%	90° 08' 26"	90° 08' 46"
K-11	C9	C10	5480	4980	1480	740	7x202.9=1420	4980	1265	1478	4980	56	0.59%	90° 09' 24"	90° 09' 43"
K-12	C10	C11	5480	4980	1480	740	7x202.9=1420	4980	1265	1478	4980	56	0.59%	90° 10' 21"	90° 10' 40"
K-13	C11	C12	5480	4980	1480	740	7x202.9=1420	4980	1265	1478	4980	56	0.59%	90° 11' 18"	90° 11' 37"
K-14	C12	C13	5480	4980	1480	740	7x202.9=1420	4980	1265	1478	4980	56	0.59%	90° 12' 15"	90° 12' 34"
K-15	C13	C14	5480	4980	1480	740	7x202.9=1420	4980	1265	1478	4980	56	0.59%	90° 13' 11"	90° 13' 23"
K-18	C15	C16	5200	4700	1200	600	5x228=1140	4700	985	1198	4700	52	0.60%	90° 12' 46"	90° 12' 46"
K-19	C16	C17	5200	4700	1200	600	5x228=1140	4700	985	1198	4700	52	0.60%	90° 12' 46"	90° 12' 46"
K-20	C17	C18	5200	4700	1200	600	5x228=1140	4700	985	1198	4700	52	0.60%	90° 12' 46"	90° 12' 46"
K-21	C18	C19	5200	4700	1200	600	5x228=1140	4700	985	1198	4700	52	0.60%	90° 12' 46"	90° 12' 46"
K-22	C19	C20	5200	4700	1200	600	5x228=1140	4700	985	1198	4700	52	0.60%	90° 12' 46"	90° 12' 46"
K-23	C20	C21	5200	4700	1200	600	5x228=1140	4700	985	1198	4700	52	0.60%	90° 12' 46"	90° 12' 46"
K-26	C22	C23	5160	4660	1160	580	5x220=1100	4660	945	1158	4660	52	0.63%	90° 10' 36"	90° 10' 19"
K-27	C23	C24	5160	4660	1160	580	5x220=1100	4660	945	1158	4660	52	0.49%	90° 09' 46"	90° 09' 29"
K-28	C24	C25	5160	4660	1160	580	5x220=1100	4660	945	1158	4660	52	0.31%	90° 08' 55"	90° 08' 38"
K-29	C25	C26	5160	4660	1160	580	5x220=1100	4660	945	1158	4660	52	0.31%	90° 08' 04"	90° 07' 47"
K-30	C26	C27	5160	4660	1160	580	5x220=1100	4660	945	1158	4660	52	0.31%	90° 07' 14"	90° 06' 57"
K-31	C27	C28	5160	4660	1160	580	5x220=1100	4660	945	1158	4660	52	0.32%	90° 06' 23"	90° 06' 06"

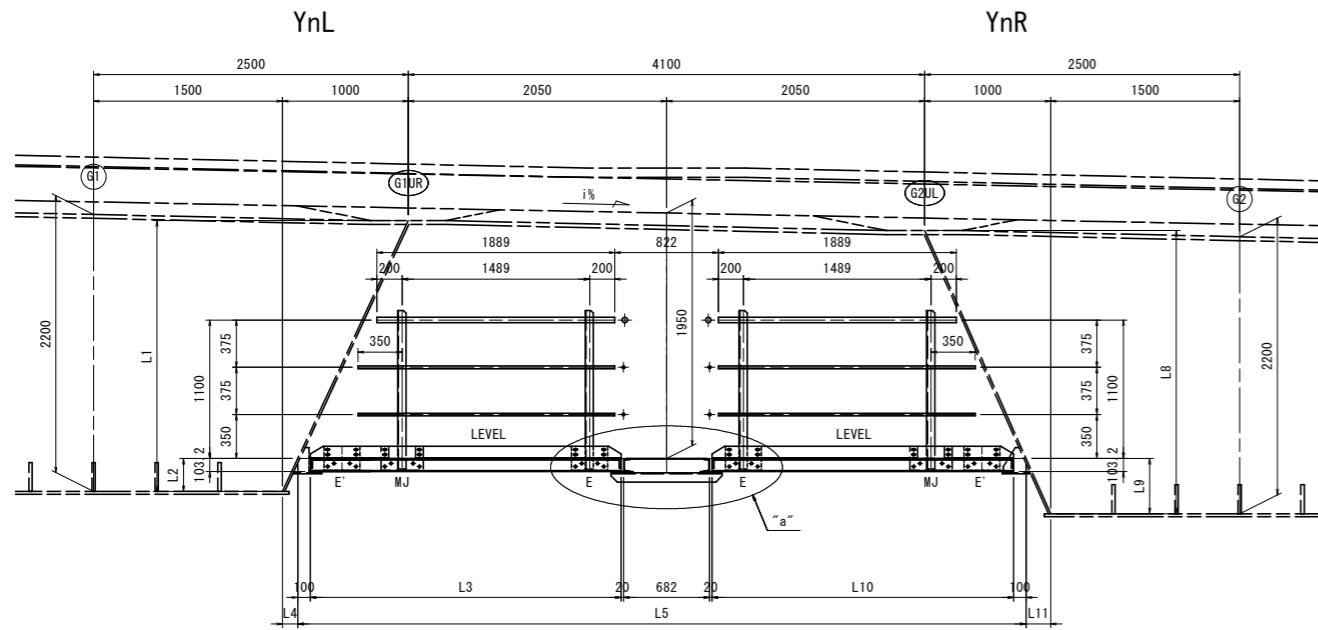
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融垂鉛めっきとする。垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工検査路図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	141
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

上部工検査路図(その5) S=1:30

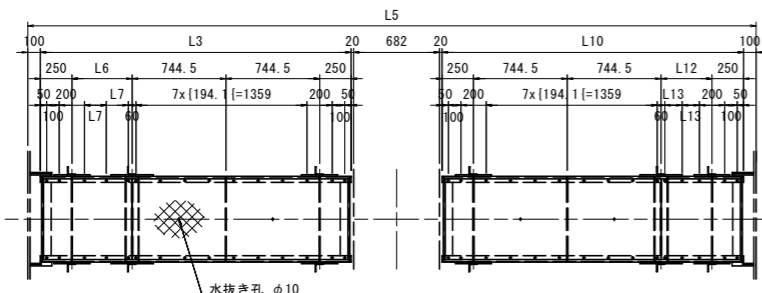
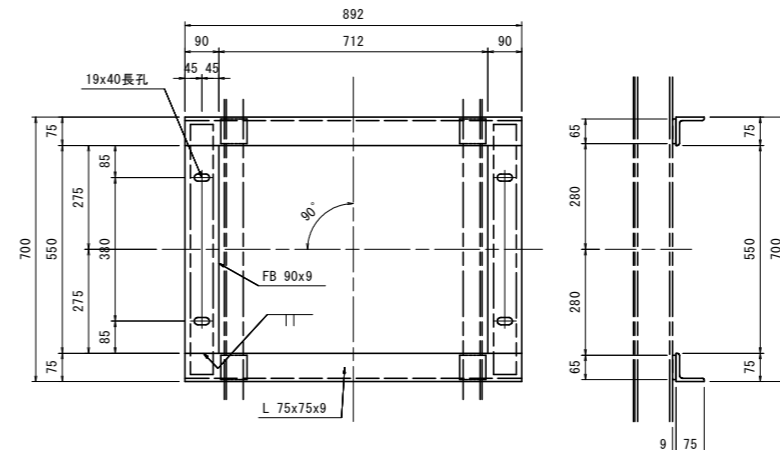
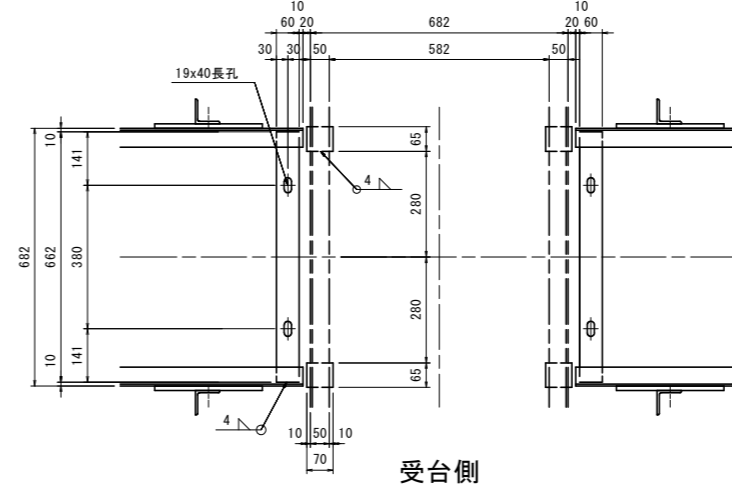
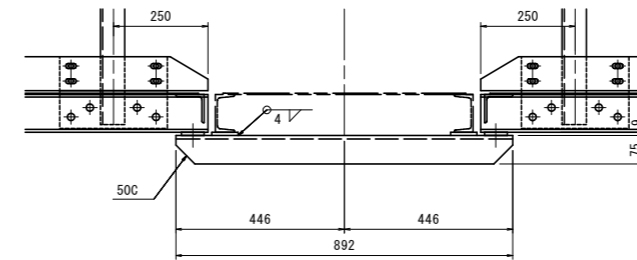
横断検査路詳細(1/3)



YnL	YnR	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9
Y1L	Y1R	2151.4	261.6	2467	121.6	5783	478	174	2248.6	438.4
Y3L	Y3R	2134.2	230.2	2481	107.9	5785	492	181	2265.8	469.8
Y5L	Y5R	2140.7	242.0	2476	113.0	5784	487	178.5	2259.3	458.0

YnL	YnR	L10	L11	L12	L13	LL1	LL2	LL3	LL4	LL5	LL6	i%
Y1L	Y1R	2394	195.0	405	137.5	621	702	2467	548	629	2394	2.28%
Y3L	Y3R	2382	207.3	393	131.5	635	716	2481	536	617	2382	3.08%
Y5L	Y5R	2386	202.7	397	133.5	630	711	2476	540	622	2386	2.78%

"a"部詳細 S=1:10



- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1889 (STK400) | 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1889 (STK400) |
| 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2039 (STK400) | 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2039 (STK400) |
| 2 - PL 90 x 3.2 x 1632 | 2 - PL 90 x 3.2 x 1632 |
| 2 - PL 90 x 3.2 x LL1 | 2 - PL 90 x 3.2 x LL4 |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258 | 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258 |
| 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A) | 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A) |
| 2 - PL 190 x 12 x 335 (SM400A) | 2 - PL 190 x 12 x 335 (SM400A) |
| 24 - BN M10 x 35 (2-W付) | 24 - BN M10 x 35 (2-W付) |
| 24 - BN M16 x 45 (2-W付) | 24 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - U.BOLT 呼び32C | 4 - U.BOLT 呼び32C |
| 8 - U.BOLT 呼び15C | 8 - U.BOLT 呼び15C |
| 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1713 (SS400相当品) | 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1713 (SS400相当品) |
| 1 - Ch PL 642 x 3.2 x LL2 (SS400相当品) | 1 - Ch PL 642 x 3.2 x LL5 (SS400相当品) |
| 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x LL3 | 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x LL6 |
| 2 - L 75 x 75 x 6 x 672 | 2 - L 75 x 75 x 6 x 672 |
| 2 - L 50 x 50 x 6 x 672 | 2 - L 50 x 50 x 6 x 672 |
| 3 - FB 90 x 9 x 672 | 3 - FB 90 x 9 x 672 |
| 30 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付) | 30 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付) |
| 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A) | 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A) |
| 4 - BN M16 x 45 (2-W付) | 4 - BN M16 x 45 (2-W付) |

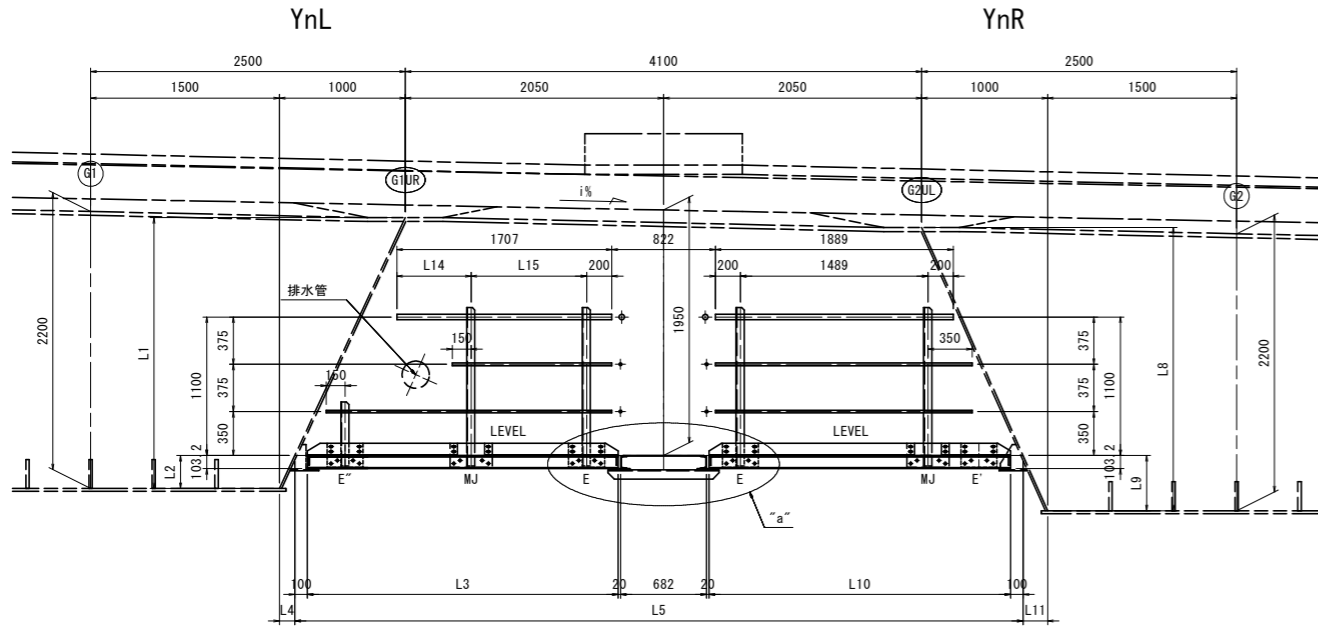
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融垂鉛めっきとする。垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工検査路図(その5)		
縮尺	図示	図面番号	142
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

上部工検査路図(その6) S=1:30

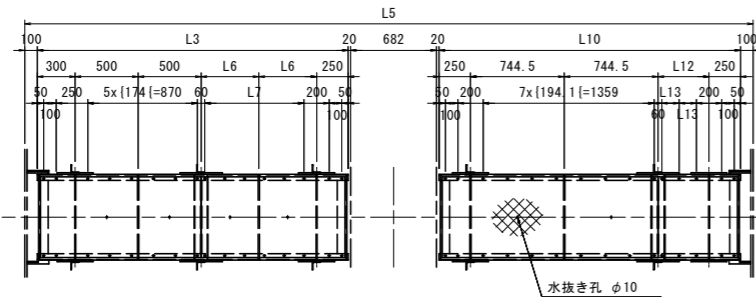
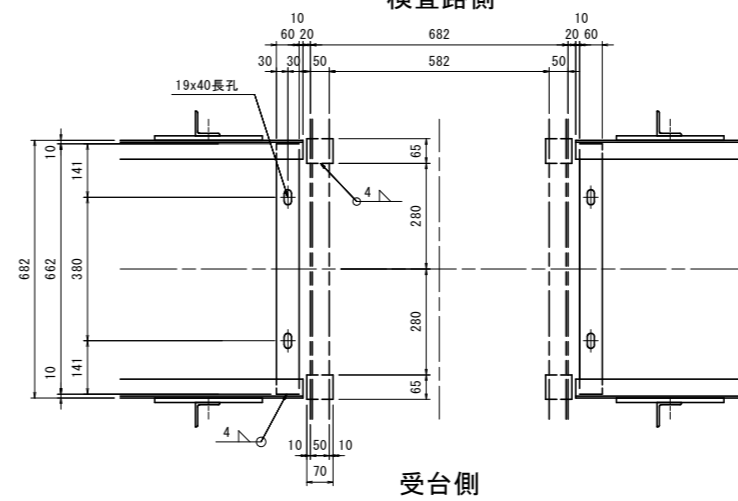
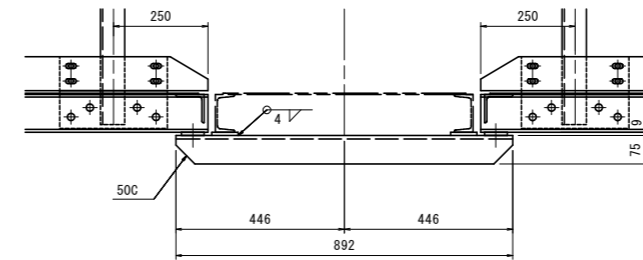
横断検査路詳細(2/3)



YnL	YnR	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10
Y2L	Y2R	2150.9	260.6	2468	121.2	5784	459	5x157.6=788	2249.1	439.4	2394
Y4L	Y4R	2134.2	230.3	2481	107.9	5785	466	5x160.4=802	2265.8	469.7	2382
Y6L	Y6R	2142.4	245.2	2475	114.4	5784	463	5x159.2=796	2257.6	454.8	2388

YnL	YnR	L11	L12	L13	L14	L15	LL1	LL2	LL3	LL4	LL5	LL6	LL7	LL8	i%
Y2L	Y2R	195.4	405	137.3	589	918	1061	1142	2468	548	629	2394	1268	2268	2.30%
Y4L	Y4R	207.3	393	131.5	575	932	1075	1156	2481	536	617	2382	1282	2282	3.08%
Y6L	Y6R	201.5	399	134.5	581	926	1069	1150	2475	542	623	2388	1276	2276	2.70%

"a"部詳細 S=1:10



- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1707(STK400) 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x LL7(STK400) 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x LL8(STK400) 2 - PL 90 x 3.2 x L193 2 - PL 90 x 3.2 x LL1 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258 2 - L 65 x 65 x 6 x 508 4 - PL 190 x 12 x 285(SM400A) 2 - PL 190 x 12 x 335(SM400A) 24 - BN M10 x 35(2-W付) 24 - BN M16 x 45(2-W付) 4 - U.BOLT 呼び32C 10 - U.BOLT 呼び15C 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1274(SS400相当品) 1 - Ch PL 642 x 3.2 x LL2(SS400相当品) 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x LL3 2 - L 75 x 75 x 6 x 672 2 - L 50 x 50 x 6 x 672 4 - FB 90 x 9 x 672 32 - BN M10 x 30(1-W, 1-TW付) 2 - PL 60 x 9 x 662(SM400A) 4 - BN M16 x 45(2-W付) | <ul style="list-style-type: none"> 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1889(STK400) 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2039(STK400) 2 - PL 90 x 3.2 x L1632 2 - PL 90 x 3.2 x LL4 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258 4 - PL 190 x 12 x 285(SM400A) 2 - PL 190 x 12 x 335(SM400A) 24 - BN M10 x 35(2-W付) 24 - BN M16 x 45(2-W付) 4 - U.BOLT 呼び32C 8 - U.BOLT 呼び15C 1 - Ch PL 642 x 3.2 x 1713(SS400相当品) 1 - Ch PL 642 x 3.2 x LL5(SS400相当品) 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x LL6 2 - L 75 x 75 x 6 x 672 2 - L 50 x 50 x 6 x 672 3 - FB 90 x 9 x 672 30 - BN M10 x 30(1-W, 1-TW付) 2 - PL 60 x 9 x 662(SM400A) 4 - BN M16 x 45(2-W付) |
|---|---|

- 注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 3. Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 4. ※印以外の鋼材は、全て溶融垂鉛めっきとする。垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

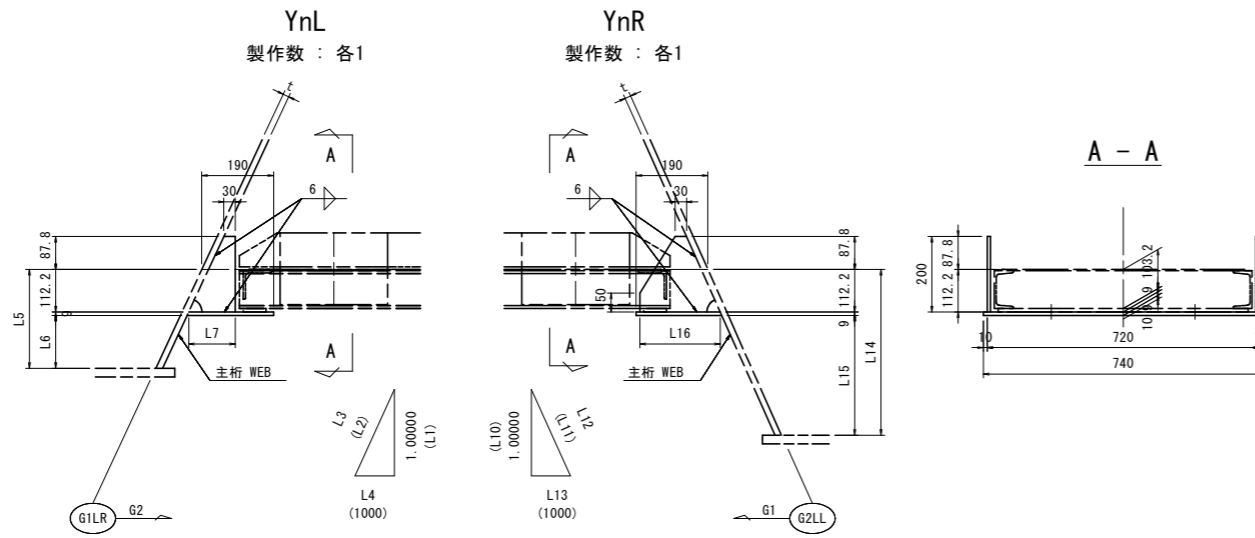
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工検査路図(その6)		
縮尺	図示	図面番号	143
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

上部工検査路図(その7) S=1:10

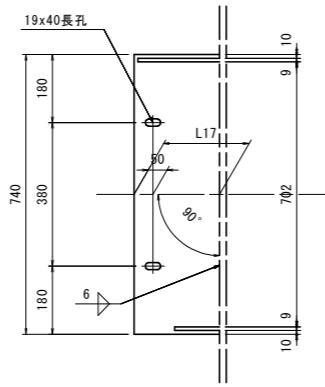
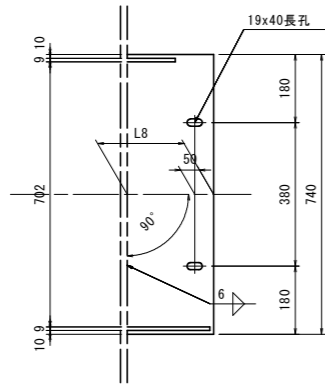
横断検査路詳細(3/3)

横断検査路 受台詳細



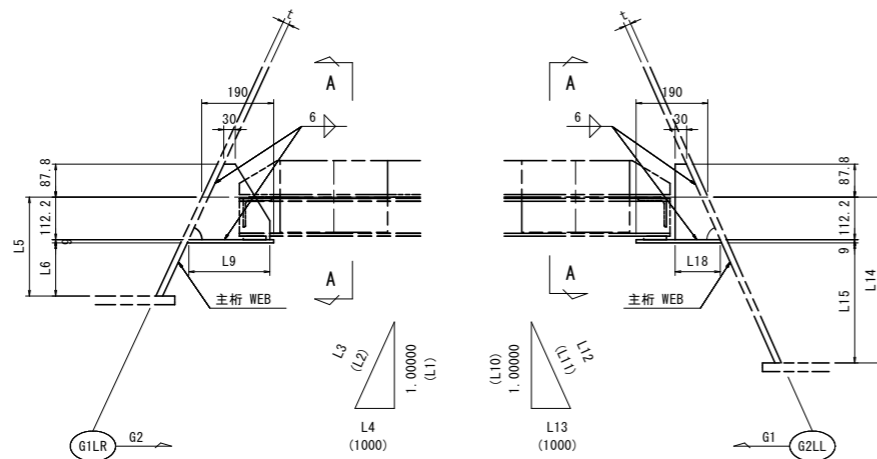
YnL	YnR	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11
Y1L	Y1R	2151.4	2372.5	1.10275	0.46481	261.6	140.4	123.0	228.7	214.5	2248.6	2460.9
Y2L	Y2R	2150.9	2372.0	1.10279	0.46492	260.6	139.4	123.0	228.7	214.5	2249.1	2461.4
Y3L	Y3R	2134.2	2356.9	1.10433	0.46856	230.2	109.0	123.7	230.2	216.0	2265.8	2476.7
Y4L	Y4R	2134.2	2356.9	1.10433	0.46856	230.3	109.1	123.7	230.2	216.0	2265.8	2476.6
Y5L	Y5R	2140.7	2362.7	1.10373	0.46714	242.0	120.8	123.4	229.0	214.8	2259.3	2470.8
Y6L	Y6R	2142.4	2364.3	1.10357	0.46677	245.2	124.0	123.4	228.9	214.7	2257.6	2469.2

※ 1 - PL 740 x 9 x LL1 (SM400A)
 ※ 1 - PL 200 x 9 x LL2 (SM400A)
 ※ 1 - PL 200 x 9 x LL3 (SM400A)



※ 1 - PL 740 x 9 x LL4 (SM400A)
 ※ 1 - PL 200 x 9 x LL5 (SM400A)
 ※ 1 - PL 200 x 9 x LL6 (SM400A)

YnL	YnR	L12	L13	L14	L15	L16	L17	L18	LL1	LL2	LL3	LL4	LL5	LL6	t
Y1L	Y1R	1.09443	0.44472	438.4	317.2	212.4	226.4	118.9	229	123	215	226	212	119	16
Y2L	Y2R	1.09439	0.44462	439.4	318.2	212.4	226.4	118.9	229	123	215	226	212	119	16
Y3L	Y3R	1.09306	0.44135	469.8	348.6	213.1	227.1	118.3	230	124	216	227	213	118	15
Y4L	Y4R	1.09306	0.44135	469.7	348.5	213.1	227.1	118.3	230	124	216	227	213	118	15
Y5L	Y5R	1.09358	0.44261	458.0	336.8	212.2	226.1	118.5	229	123	215	226	212	119	16
Y6L	Y6R	1.09371	0.44295	454.8	333.6	212.2	226.2	118.6	229	123	215	226	212	119	16



- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融垂鉛めっきとする。垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工検査路図(その7)		
縮尺	図示	図面番号	144
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

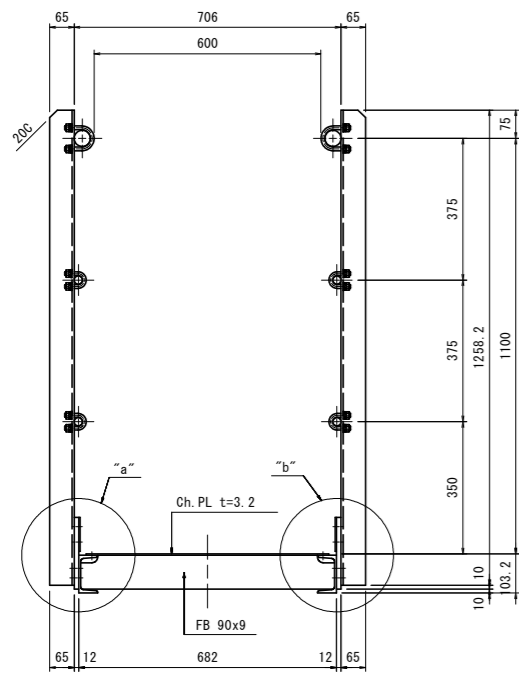
上部工検査路図(その8) S=1:10

共通詳細(1/3)

歩廊断面及び構造詳細図

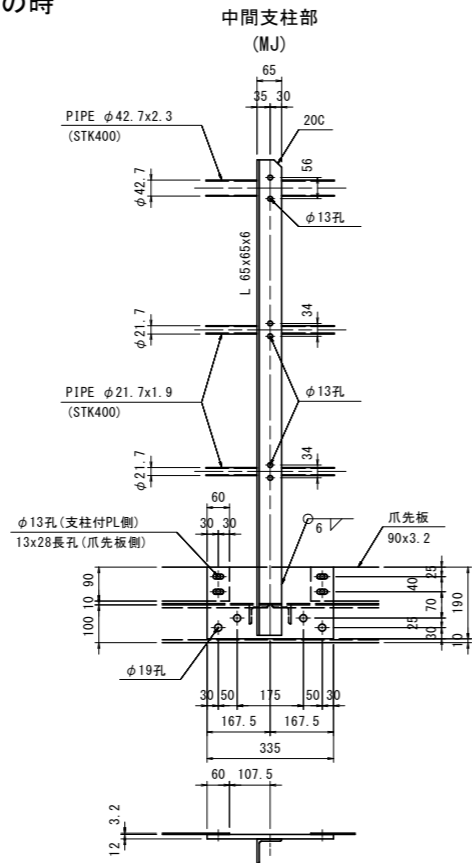
CH-100x50x5x7.5

手摺3段の時

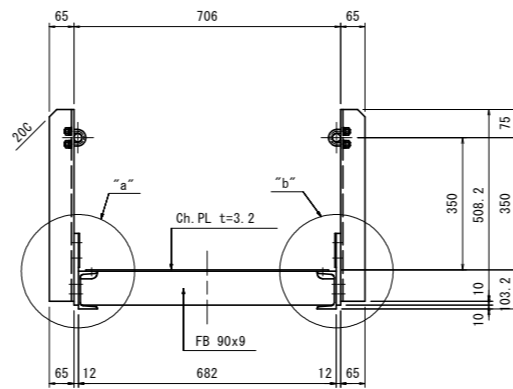


“a”部詳細 S=1:5

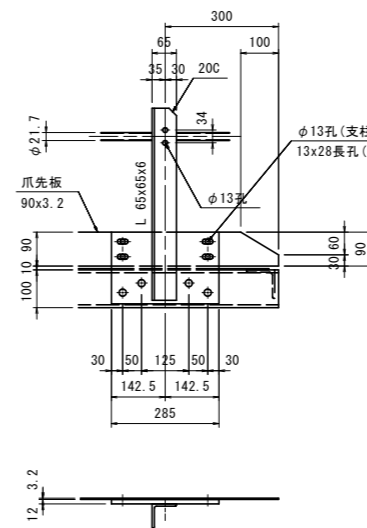
“b”部詳細 S=1:5



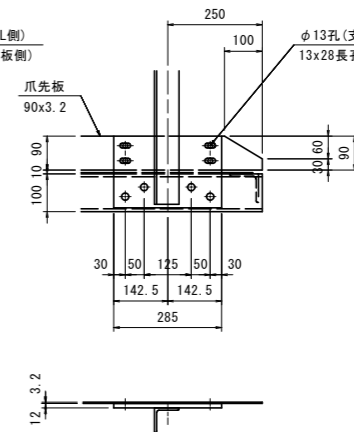
手摺1段の時



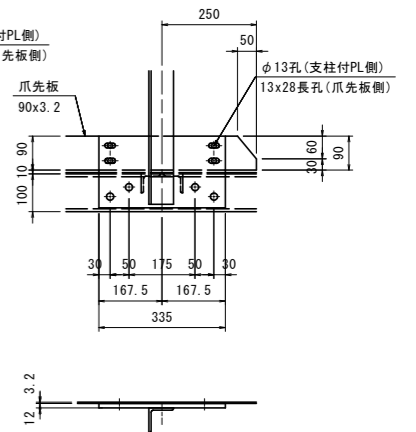
端支柱部 (E')



端支柱部 (E)

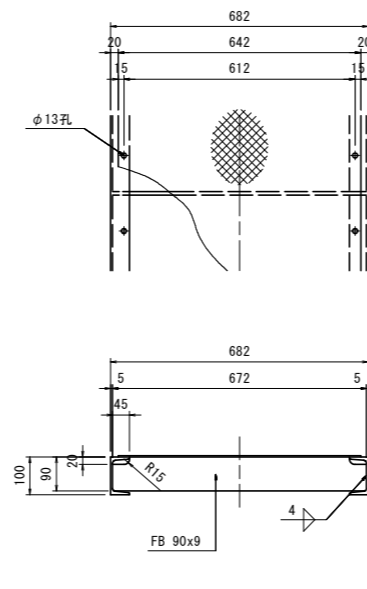


中間支柱部 (EJ)

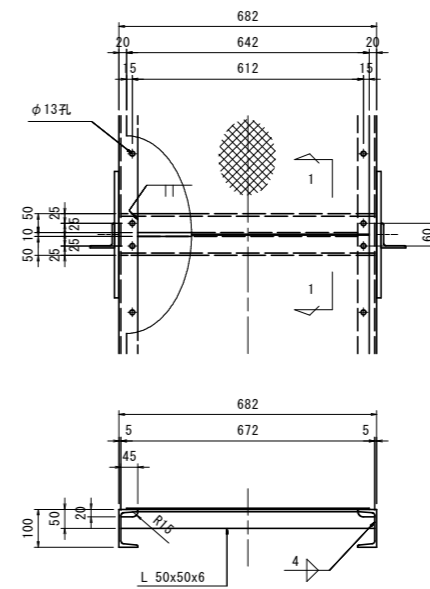


歩廊詳細

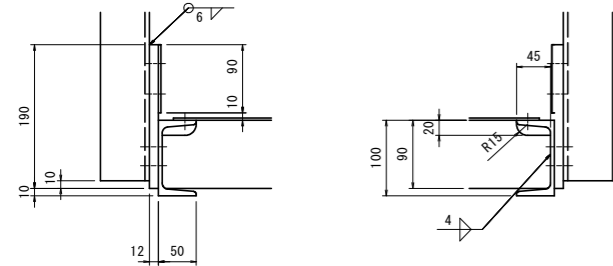
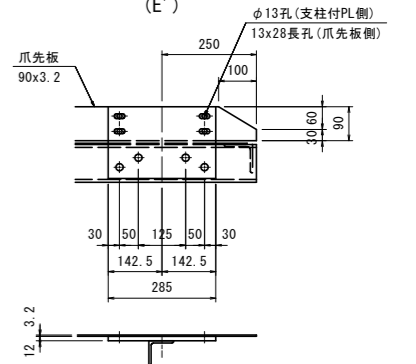
中間部



床材分割部



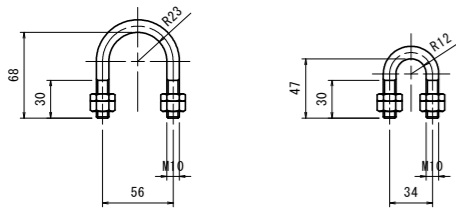
端支柱部 (E')



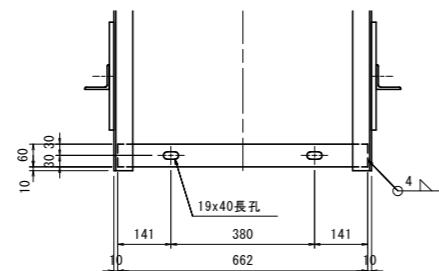
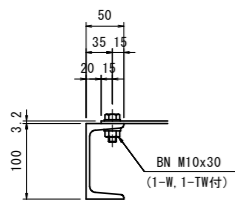
手摺取付ボルト詳細 S=1:3

Uボルト 32C型
φ42.7用

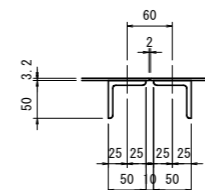
Uボルト 15C型
φ21.7用



床材取付詳細 S=1:5



1-1 S=1:5



注記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
3. Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
4. ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

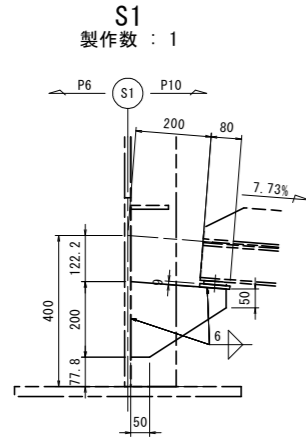
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工検査路図(その8)		
縮尺	図示	図面番号	145
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

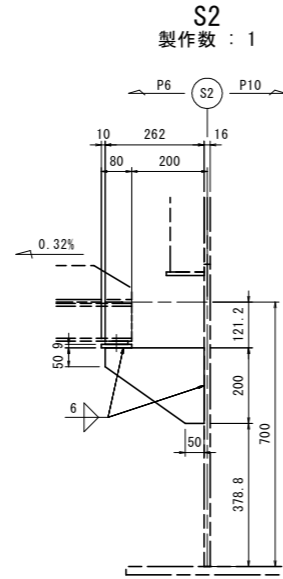
上部工検査路図(その9) S=1:10

共通詳細(2/3) 受台詳細(1/2)

端支点上横桁

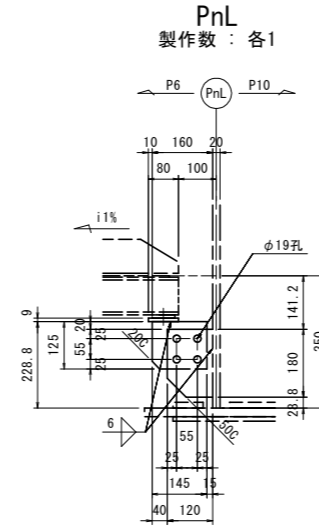


S1
製作数: 1

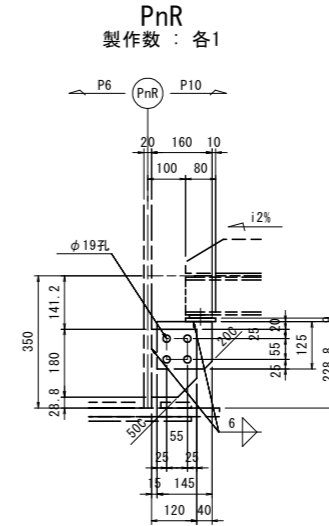


S2
製作数: 1

中間支点上横梁

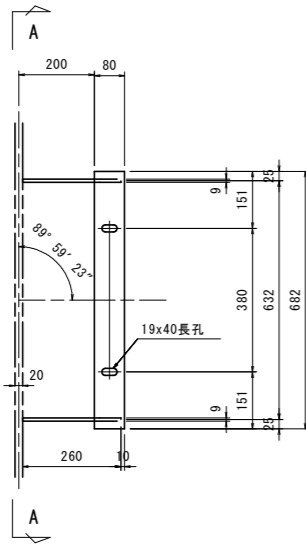


PnL
製作数: 各1

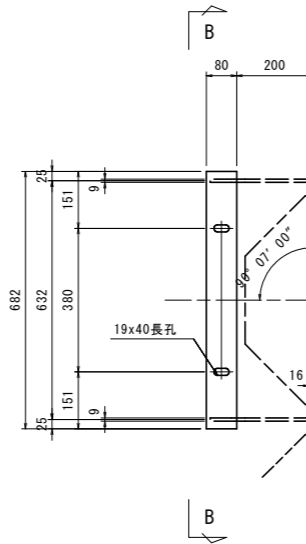


PnR
製作数: 各1

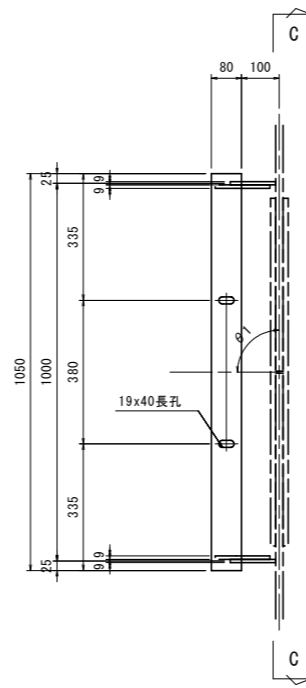
PnL	PnR	i1%	i2%	θ1	θ2
P7L	P7R	0.59%	0.59%	90° 08' 07"	90° 08' 52"
P8L	P8R	0.60%	0.60%	90° 16' 03"	90° 15' 39"
P9L	P9R	0.63%	0.64%	90° 15' 00"	90° 14' 11"



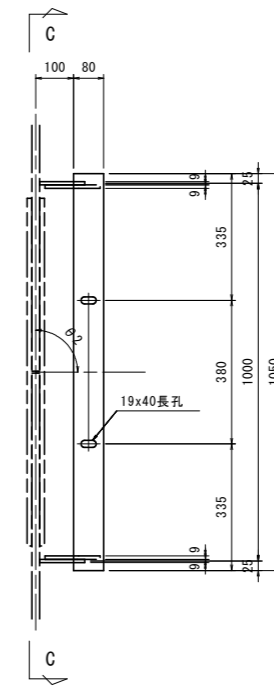
※ 1 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A)
※ 2 - PL 200 x 9 x 252 (SM400A)



※ 1 - PL 80 x 9 x 682 (SM400A)
※ 2 - PL 200 x 9 x 262 (SM400A)



1 - PL 80 x 9 x 1050 (SM400A)
2 - PL 145 x 9 x 125 (SM400A)
※ 2 - PL 120 x 9 x 180 (SM400A)
8-HTB M16x50 (F8T)

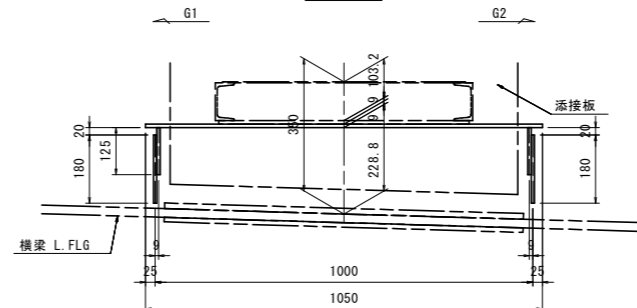
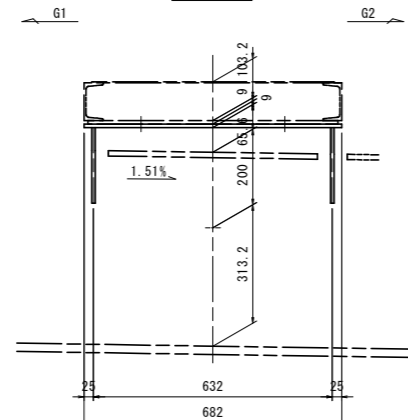
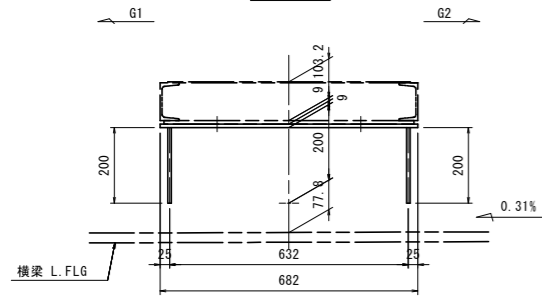


1 - PL 80 x 9 x 1050 (SM400A)
2 - PL 145 x 9 x 125 (SM400A)
※ 2 - PL 120 x 9 x 180 (SM400A)
8-HTB M16x50 (F8T)

A - A

B - B

C - C



- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融垂鉛めっきとする。垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

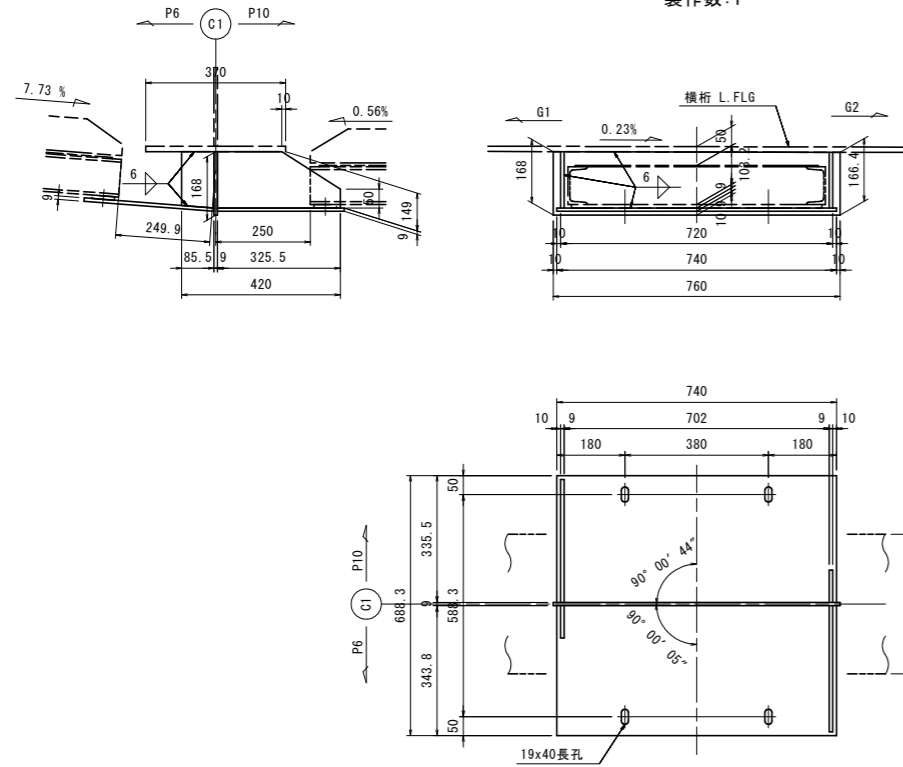
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工検査路図(その9)		
縮尺	図示	図面番号	146
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

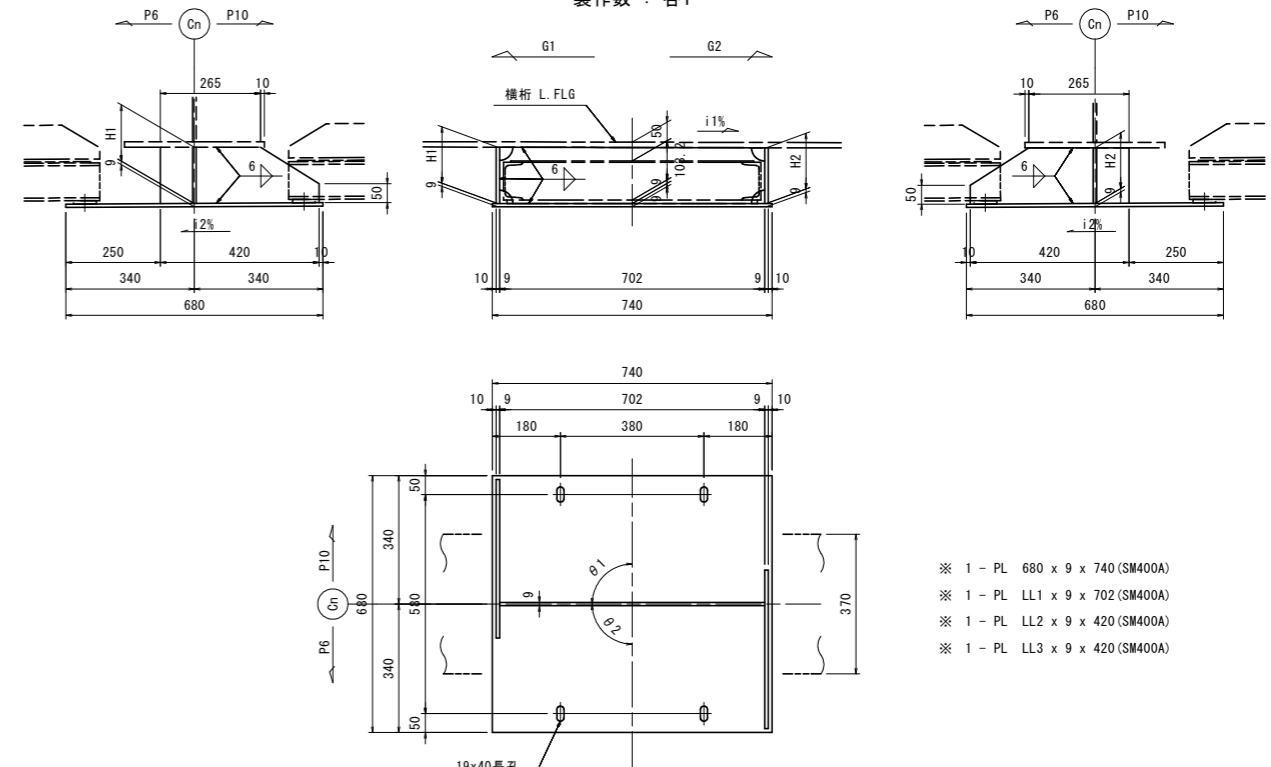
上部工検査路図(その10) S=1:10

共通詳細(3/3)
受台詳細(2/2)

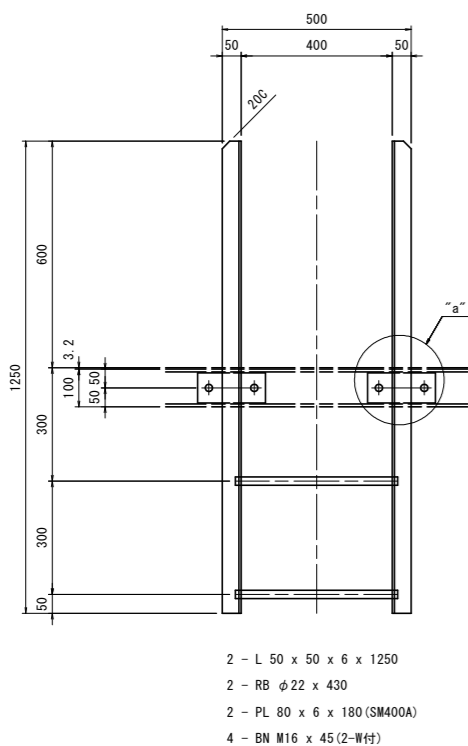
中間横桁
C1
製作数:1



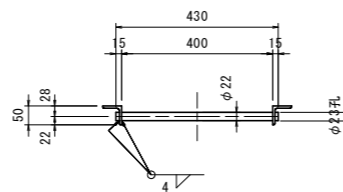
中間横桁
C2~C28
製作数:各1



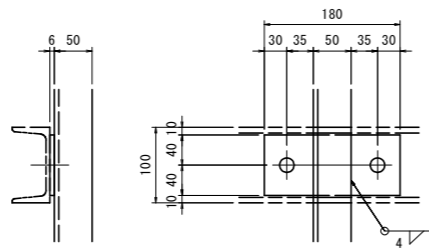
VL1~VL6
製作数:6



梯子ステップ詳細



"a"部詳細 S=1:5



Cn	H1	H2	LL1	LL2	LL3	θ 1	θ 2	i1%	i2%
C2	151	146	151	151	147	90° 01' 39"	90° 01' 02"	0.73%	0.56%
C3	153	144	153	153	146	90° 02' 35"	90° 01' 58"	1.24%	0.56%
C4	154	142	154	155	144	90° 03' 30"	90° 02' 53"	1.74%	0.56%
C5	156	140	156	157	142	90° 04' 25"	90° 03' 49"	2.24%	0.56%
C6	158	138	158	158	140	90° 05' 21"	90° 04' 44"	2.74%	0.57%
C7	159	138	159	159	140	90° 06' 16"	90° 05' 39"	2.94%	0.59%
C8	160	137	160	160	138	90° 08' 26"	90° 07' 37"	3.29%	0.59%
C9	160	136	160	161	138	90° 09' 24"	90° 08' 46"	3.45%	0.59%
C10	161	135	161	162	137	90° 10' 21"	90° 09' 43"	3.61%	0.59%
C11	162	135	162	162	137	90° 11' 18"	90° 10' 40"	3.77%	0.59%
C12	162	134	162	163	136	90° 12' 15"	90° 11' 37"	3.94%	0.59%
C13	163	134	163	163	136	90° 13' 11"	90° 12' 34"	4.10%	0.59%
C14	163	133	163	164	135	90° 13' 06"	90° 13' 23"	4.20%	0.60%
C15	163	133	163	164	135	90° 12' 46"	90° 12' 42"	4.20%	0.60%
C16	163	133	163	164	135	90° 12' 46"	90° 12' 46"	4.20%	0.60%
C17	163	133	163	164	135	90° 12' 46"	90° 12' 46"	4.19%	0.60%
C18	163	133	163	164	135	90° 12' 46"	90° 12' 46"	4.19%	0.60%
C19	163	133	163	164	135	90° 12' 46"	90° 12' 46"	4.19%	0.60%
C20	163	133	163	164	135	90° 12' 46"	90° 12' 46"	4.19%	0.60%
C21	163	133	163	164	135	90° 12' 31"	90° 12' 46"	4.20%	0.62%
C22	160	137	160	160	139	90° 10' 36"	90° 11' 10"	3.21%	0.63%
C23	158	138	158	159	140	90° 09' 46"	90° 10' 19"	2.80%	0.56%
C24	158	139	158	158	140	90° 08' 55"	90° 09' 29"	2.70%	0.40%
C25	157	139	157	157	140	90° 08' 04"	90° 08' 38"	2.46%	0.31%
C26	156	140	156	156	141	90° 07' 14"	90° 07' 47"	2.21%	0.31%
C27	155	141	155	155	142	90° 06' 23"	90° 06' 57"	1.96%	0.32%
C28	154	142	154	155	143	90° 05' 28"	90° 06' 06"	1.71%	0.32%

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全て35Rとする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融垂鉛めっきとする。垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZ35とする。

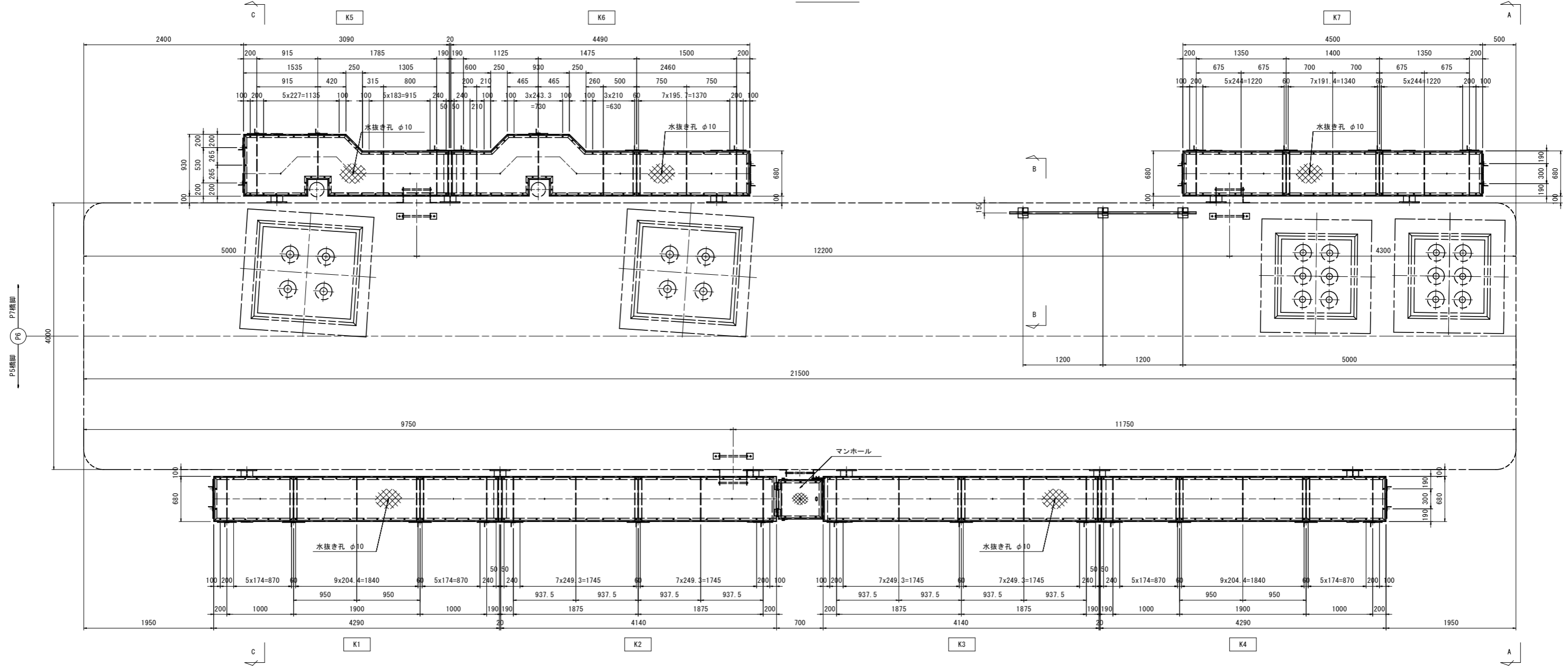
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	上部工検査路図(その10)		
縮尺	図示	図面番号	147
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

下部工検査路図(その1) S=1:30

P6橋脚(1/3)

平面図



- K1, K4 歩廊材料(製作数:各1)**
- 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 1179 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 1898 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 1164 (SS400相当品)
 - 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4290
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680

- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 3 - FB 90 x 9 x 670
- 50 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)
- 6 - BN M16 x 50 (2-W付)

- K2 歩廊材料(製作数:1)**
- 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 2039 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 2034 (SS400相当品)
 - 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4134
 - 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 680

- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)
- 6 - BN M16 x 50 (2-W付)

- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 4 - FB 90 x 9 x 670
- 36 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)

- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)
- 6 - BN M16 x 50 (2-W付)

- K3 歩廊材料(製作数:1)**
- 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 2054 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 2039 (SS400相当品)
 - 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4134
 - 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 680

- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)
- 6 - BN M16 x 50 (2-W付)

- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 4 - FB 90 x 9 x 670
- 36 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)

- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)
- 6 - BN M16 x 50 (2-W付)

- K5 歩廊材料(製作数:1)**
- 1 - Ch PL 890 x 3.2 x 3045 (SS400相当品)
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 1825
 - 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 300
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 400
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 965
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 930
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 1535
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 374
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 1326

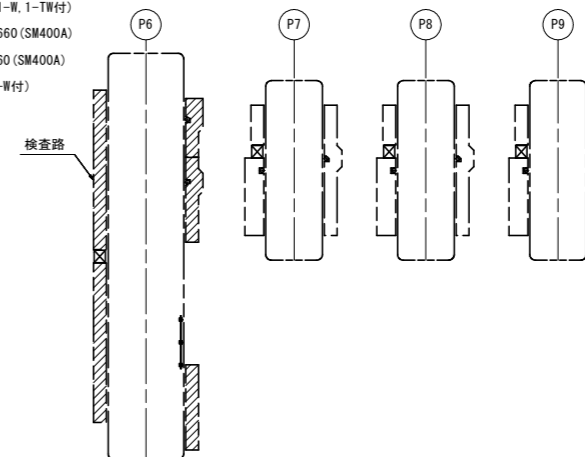
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 3 - FB 90 x 9 x 670
- 1 - FB 90 x 9 x 920
- 39 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
- 1 - PL 160 x 9 x 910 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)
- 8 - BN M16 x 50 (2-W付)

- K6 歩廊材料(製作数:1)**
- 1 - Ch PL 890 x 3.2 x 2764 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 1679 (SS400相当品)
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3010
 - 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 300
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 400
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 1180
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 621
 - 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 374
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 930
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 2481
 - 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680

- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 6 - FB 90 x 9 x 670
- 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)
- 6 - BN M16 x 50 (2-W付)

- K7 歩廊材料(製作数:1)**
- 2 - Ch PL 640 x 3.2 x 1529 (SS400相当品)
 - 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 1398 (SS400相当品)
 - 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4500
 - 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680
 - 5 - FB 90 x 9 x 670
 - 48 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW付)
 - 2 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
 - 8 - BN M16 x 50 (2-W付)

配置図



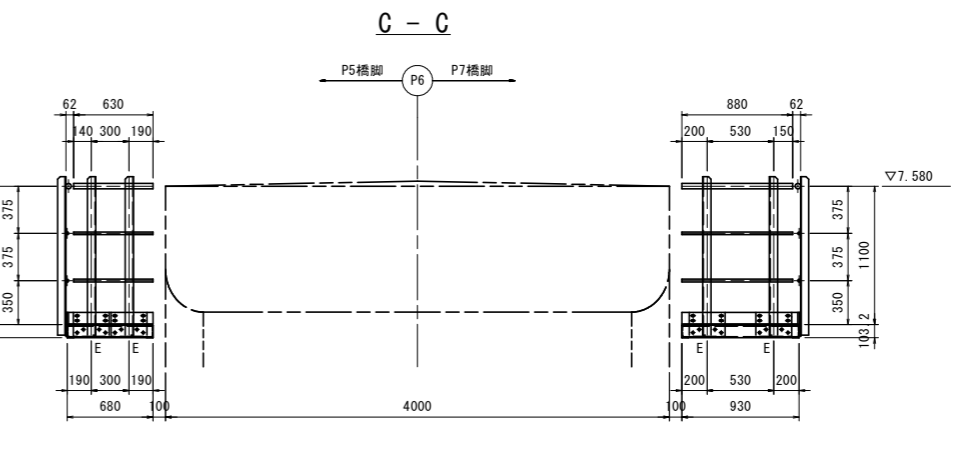
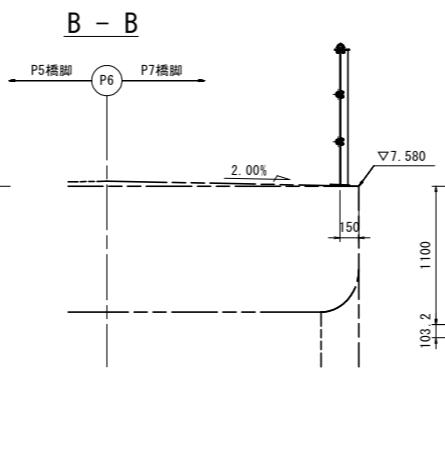
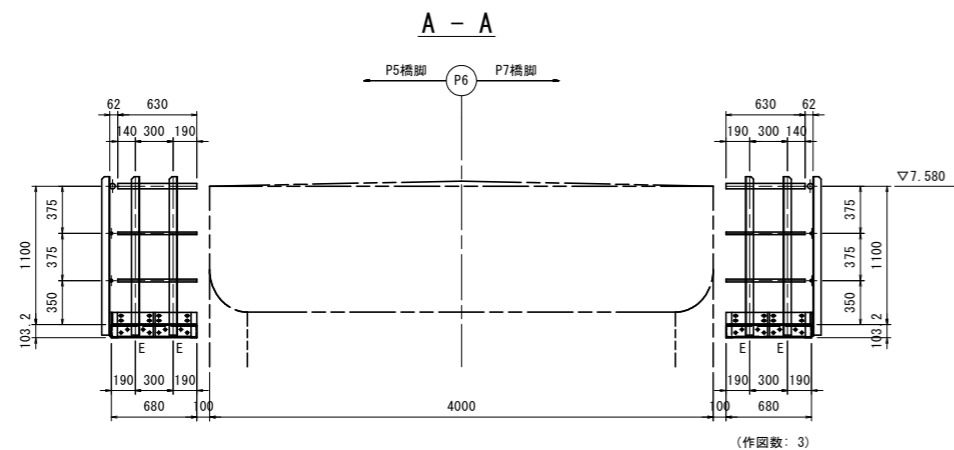
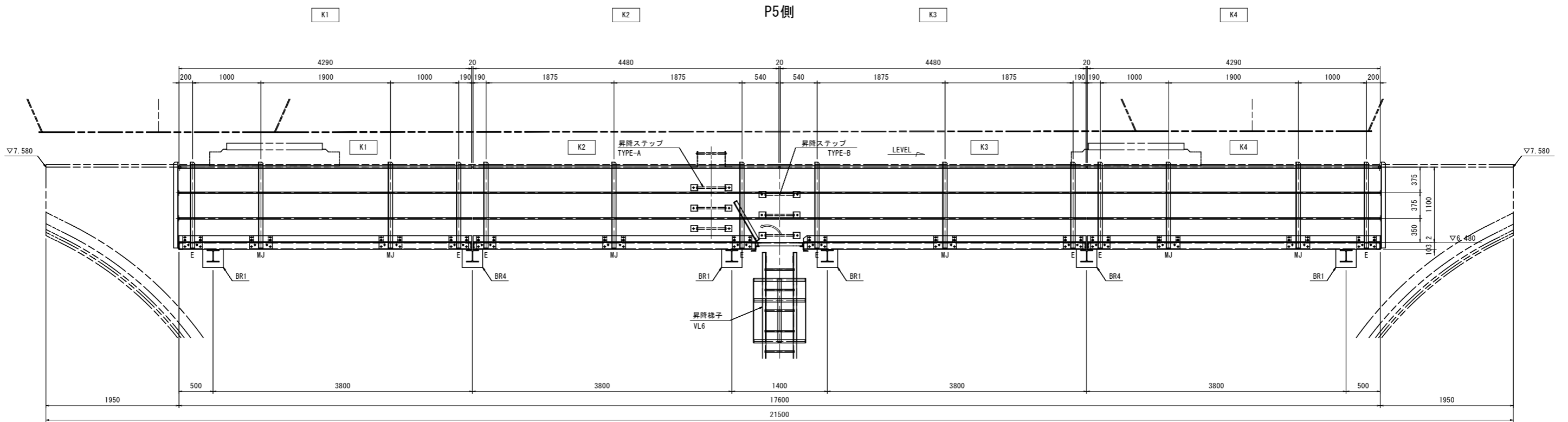
- 注記**
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材(チェッカープレート含む)は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	下部工検査路図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	148
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

下部工検査路図(その2) S=1:30

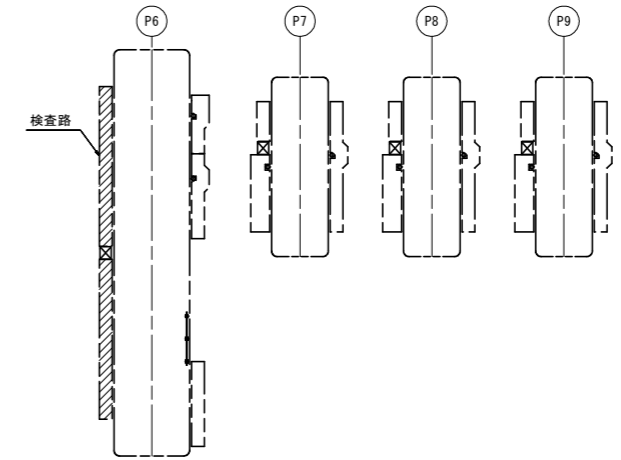
P6橋脚(2/3)



- K1, K4 手摺材料(製作数:各1)**
- 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 4290$ (STK400)
 - 2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 4290$ (STK400)
 - 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 630$ (STK400)
 - 2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 630$ (STK400)
 - 1 - PL $90 \times 3.2 \times 1083$
 - 1 - PL $90 \times 3.2 \times 1685$
 - 1 - PL $90 \times 3.2 \times 1093$
 - 1 - PL $90 \times 3.2 \times 670$
 - 6 - L $65 \times 65 \times 6 \times 1258$
 - 4 - PL $190 \times 12 \times 285$ (SM400A)
 - 2 - PL $190 \times 12 \times 335$ (SM400A)
 - 24 - BN M10 $\times 35$ (2-W付)
 - 24 - BN M16 $\times 45$ (2-W付)
 - 6 - U.BOLT 呼び32C
 - 12 - U.BOLT 呼び15C

- K2, K3 手摺材料(製作数:各1)**
- 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 4480$ (STK400)
 - 2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 4480$ (STK400)
 - 1 - PL $90 \times 3.2 \times 1958$
 - 1 - PL $90 \times 3.2 \times 1968$
 - 3 - L $65 \times 65 \times 6 \times 1258$
 - 2 - PL $190 \times 12 \times 285$ (SM400A)
 - 1 - PL $190 \times 12 \times 335$ (SM400A)
 - 12 - BN M10 $\times 35$ (2-W付)
 - 12 - BN M16 $\times 45$ (2-W付)
 - 3 - U.BOLT 呼び32C
 - 6 - U.BOLT 呼び15C

配置図



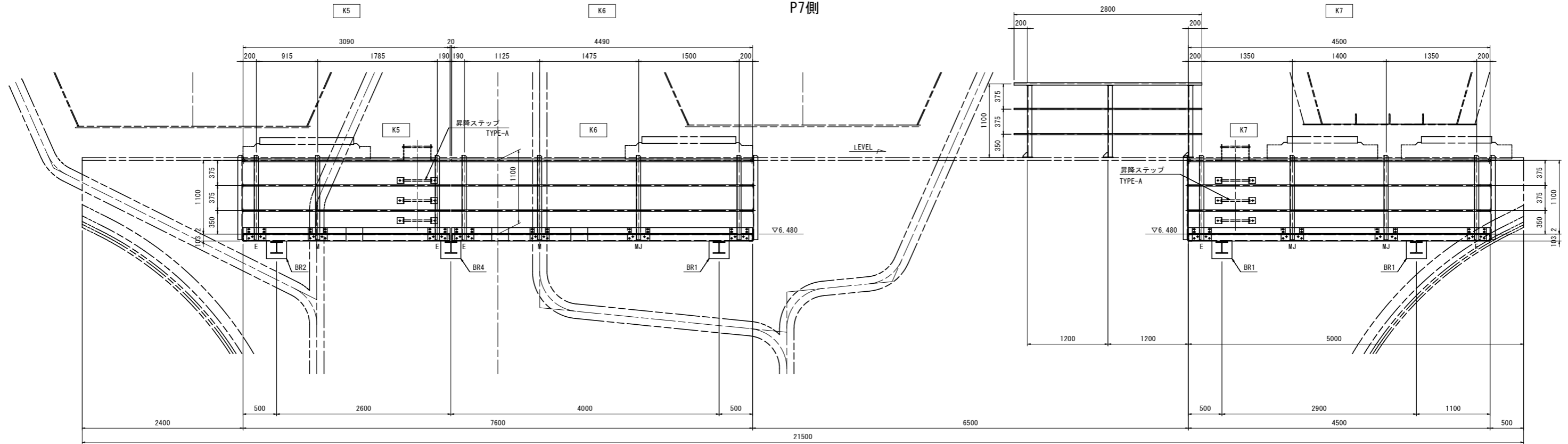
- 注記**
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材(チェッカープレート含む)は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	下部工検査路図(その2)
縮尺	図示 図面番号 149
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

下部工検査路図(その3) S=1:30

P6橋脚(3/3)



K5 手摺材料(製作数:1)

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1523(STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 371(STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1335(STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 880(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 1523(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 363(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 1326(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 880(STK400)

- 1 - PL 90 x 3.2 x 1033
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1999
- 1 - PL 90 x 3.2 x 920
- 5 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 5 - PL 190 x 12 x 285(SM400A)
- 20 - BN M10 x 35(2-W付)
- 20 - BN M16 x 45(2-W付)
- 5 - U.BOLT 呼び32C
- 10 - U.BOLT 呼び15C

K6 手摺材料(製作数:1)

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 630(STK400)
- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 371(STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 906(STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 2490(STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 630(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 621(STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 363(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 906(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2481(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 630(STK400)

- 1 - PL 90 x 3.2 x 1339
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1392
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1593
- 1 - PL 90 x 3.2 x 670
- 6 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 5 - PL 190 x 12 x 285(SM400A)
- 1 - PL 190 x 12 x 335(SM400A)
- 24 - BN M10 x 35(2-W付)
- 24 - BN M16 x 45(2-W付)
- 6 - U.BOLT 呼び32C
- 12 - U.BOLT 呼び15C

K7 手摺材料(製作数:1)

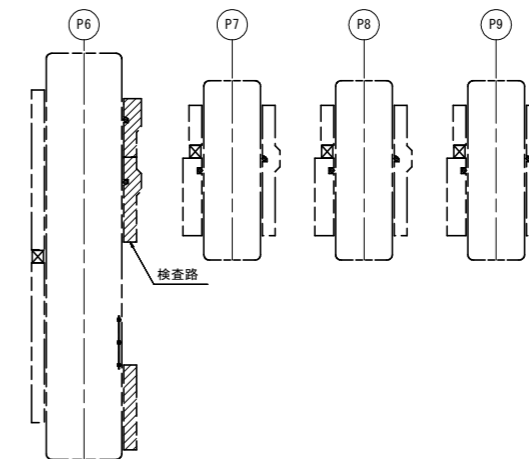
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4500(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4500(STK400)
- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 630(STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 630(STK400)

- 2 - PL 90 x 3.2 x 1443
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1185
- 2 - PL 90 x 3.2 x 670
- 8 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 6 - PL 190 x 12 x 285(SM400A)
- 2 - PL 190 x 12 x 335(SM400A)
- 32 - BN M10 x 35(2-W付)
- 32 - BN M16 x 45(2-W付)
- 8 - U.BOLT 呼び32C
- 16 - U.BOLT 呼び15C

P6橋脚 脚上手摺材料(製作数:1)

- 1 - PIPE φ34 x 2.3 x 2800(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2800(STK400)
- 3 - L 65 x 65 x 6 x 1068
- 3 - PL 80 x 6 x 115(SM400A)
- 3 - BASE PL 150 x 9 x 150(SM400A)
- 3 - PL 65 x 6 x 65(SM400A)
- 3 - U.BOLT 呼び25C
- 6 - U.BOLT 呼び15C
- 12 - 打込式アンカー M16 x 125

配置図



注記

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
3. 鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材(チェッカープレート含む)は、HDZ35とする。

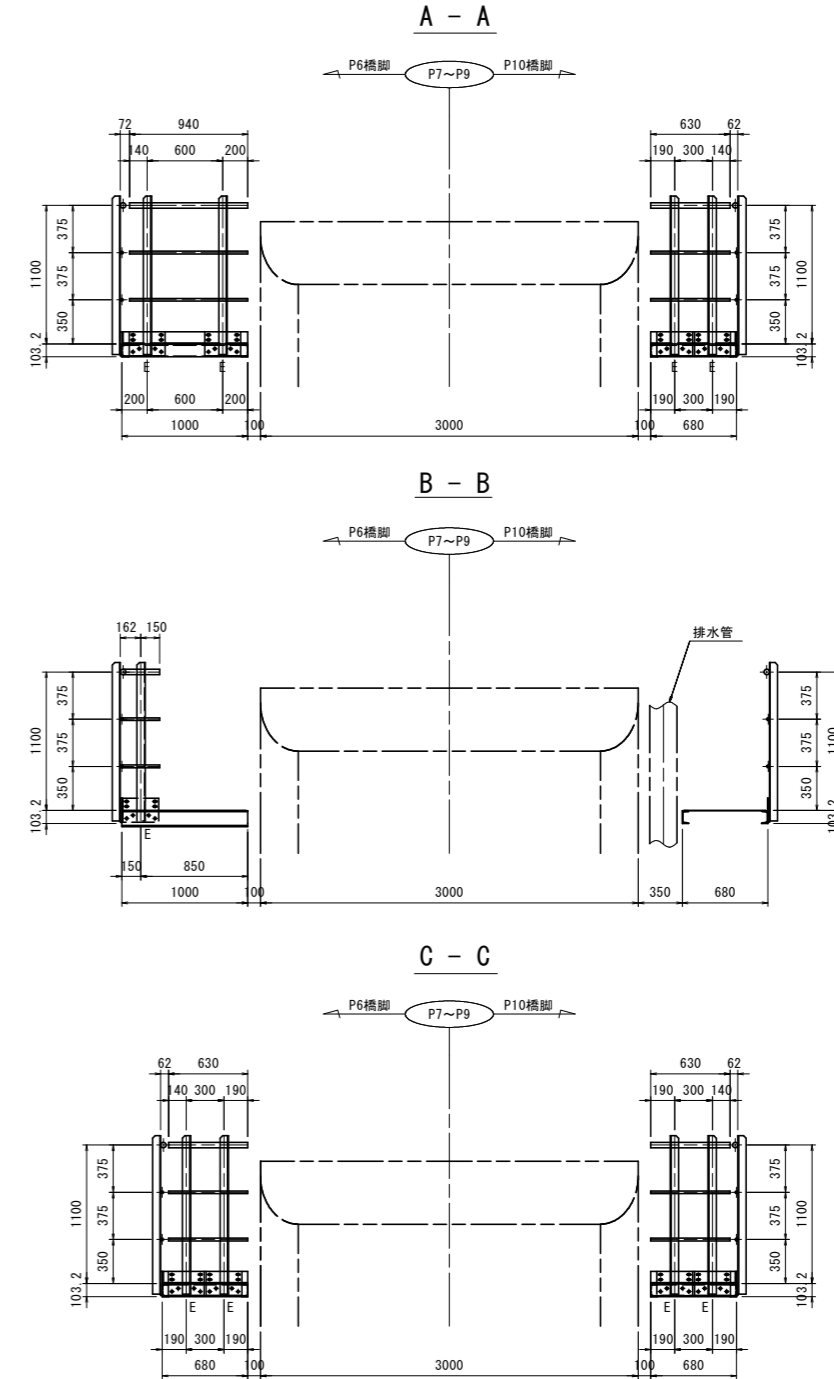
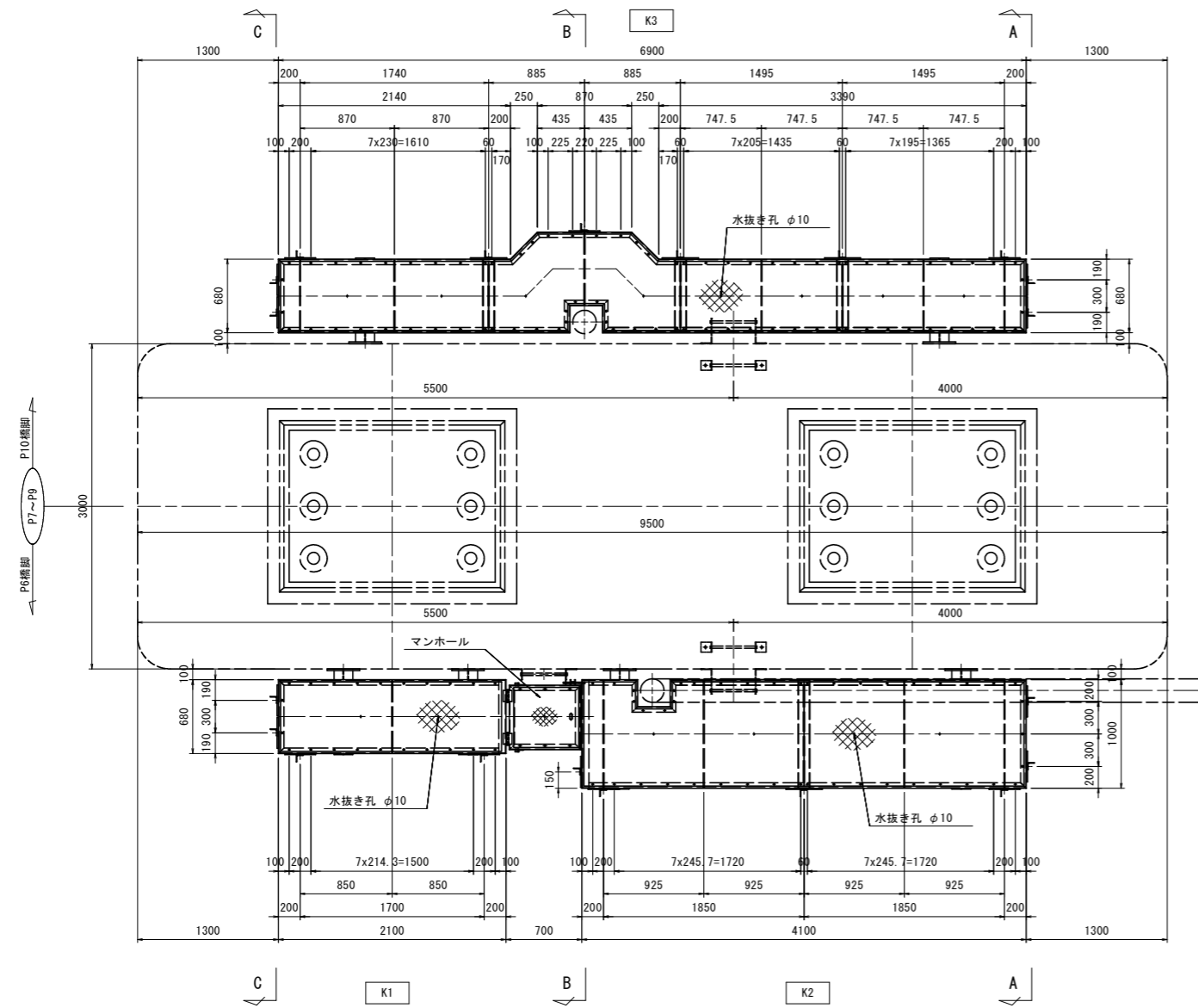
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	下部工検査路図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	150
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

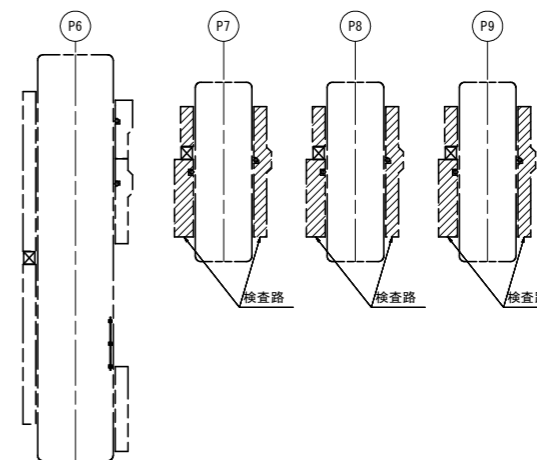
下部工検査路図(その4) S=1:30

P7橋脚~P9橋脚(1/2)

平面図



配置図



注記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
- 鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材(チェッカープレート含む)は、HDZ35とする。

K1 歩廊材料(製作数:1)

- 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 2040(SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 2094
- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 680
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680
- 1 - FB 90 x 9 x 670
- 22 - BN M10 x 30(1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 160 x 9 x 660(SM400A)
- 8 - BN M16 x 50(2-W付)

K2 歩廊材料(製作数:1)

- 2 - Ch PL 960 x 3.2 x 2029(SS400相当品)
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3285
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 300
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 400
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 509
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4094
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 1000
- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 1000
- 4 - FB 90 x 9 x 990
- 44 - BN M10 x 30(1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 160 x 9 x 980(SM400A)
- 12 - BN M16 x 50(2-W付)

K3 歩廊材料(製作数:1)

- 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 1919(SS400相当品)
- 1 - Ch PL 890 x 3.2 x 1768(SS400相当品)
- 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 1493(SS400相当品)
- 1 - Ch PL 640 x 3.2 x 1674(SS400相当品)
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3910
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 300
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 400
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 2690
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 2161
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 374
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 870
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3411
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680
- 6 - FB 90 x 9 x 670
- 80 - BN M10 x 30(1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 160 x 9 x 660(SM400A)
- 8 - BN M16 x 50(2-W付)

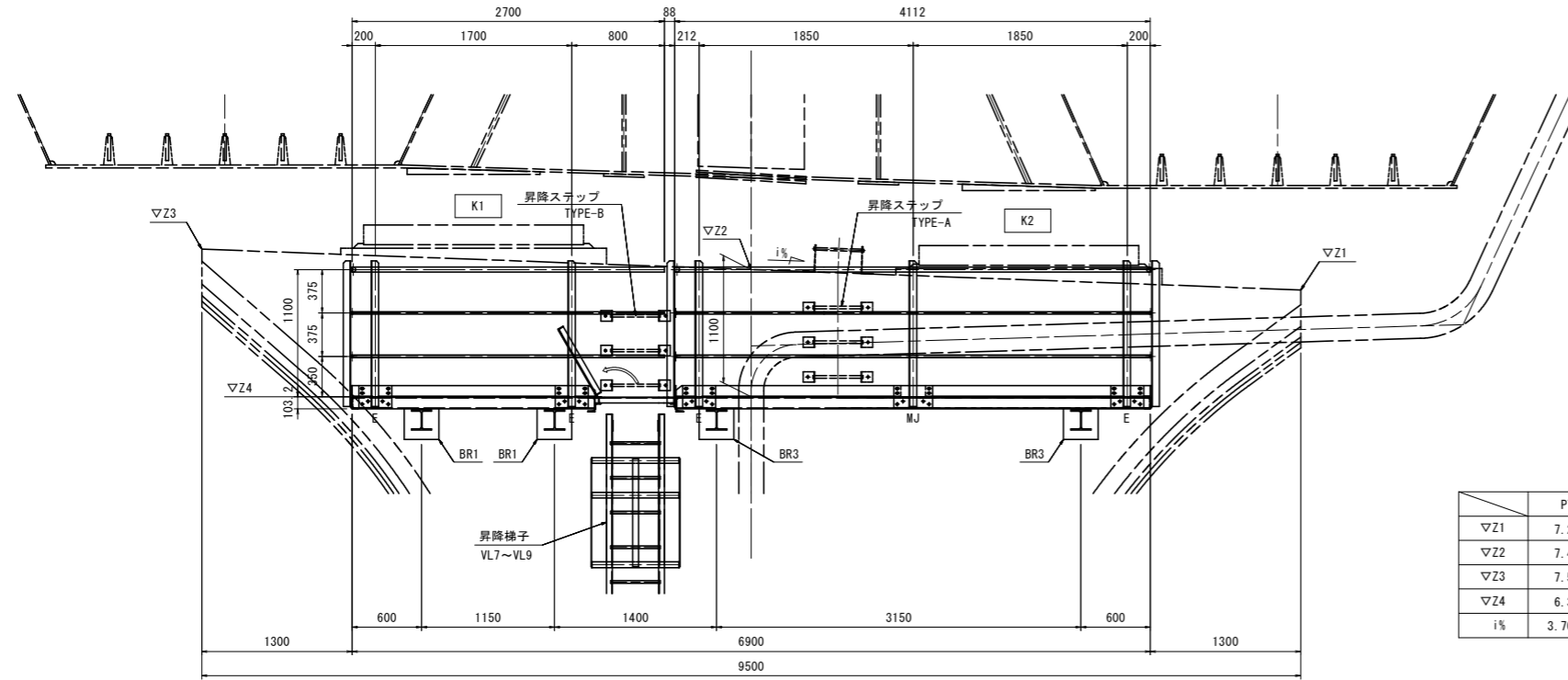
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	下部工検査路図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	151
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

下部工検査路図(その5) S=1:30

P7橋脚~P9橋脚(2/2)

P6側



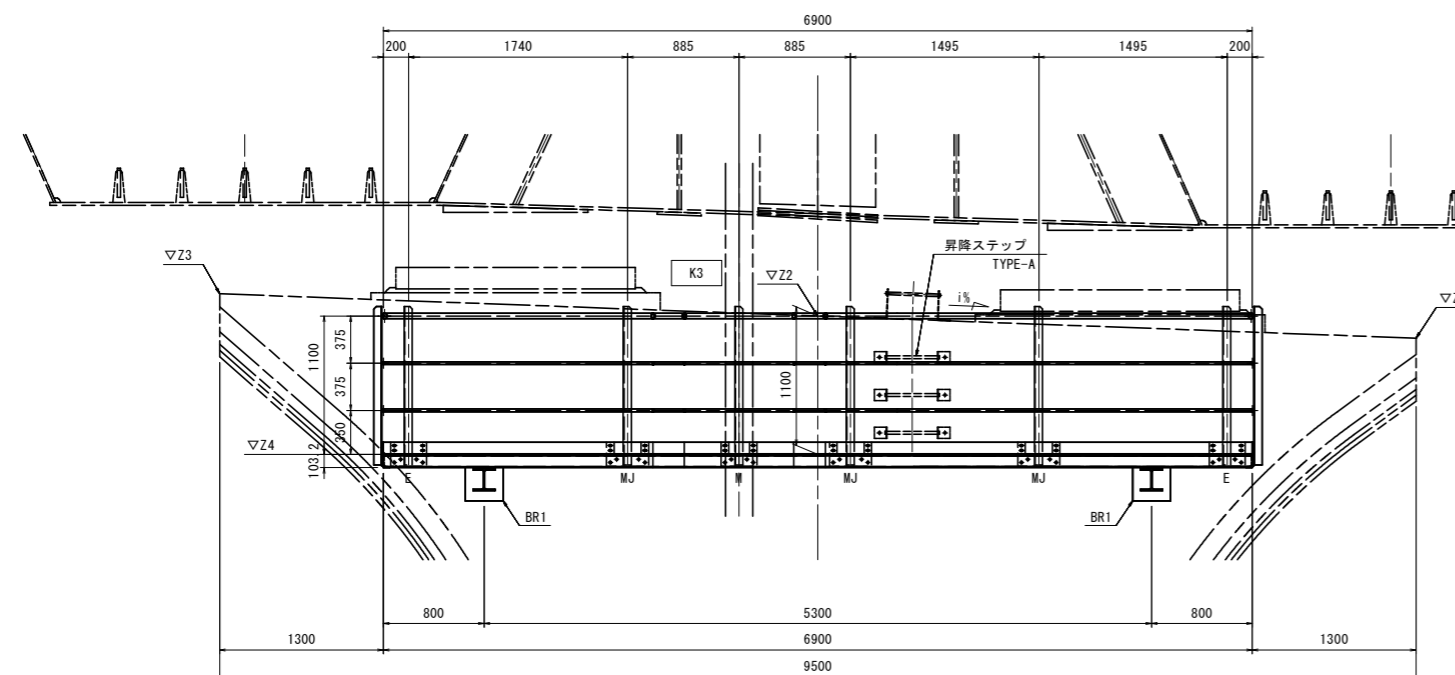
	P7	P8	P9
ΔZ1	7.224	7.423	7.709
ΔZ2	7.400	7.660	7.920
ΔZ3	7.576	7.897	8.131
ΔZ4	6.300	6.560	6.820
i%	3.708%	4.979%	4.438%

- K1 手摺材料(製作数:1)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 2700(STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2700(STK400)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 630(STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 630(STK400)
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 2100
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 670
 - 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 4 - PL 190 x 12 x 285(SM400A)
 - 16 - BN M10 x 35(2-W付)
 - 16 - BN M16 x 45(2-W付)
 - 4 - U.BOLT 呼び32C
 - 8 - U.BOLT 呼び15C

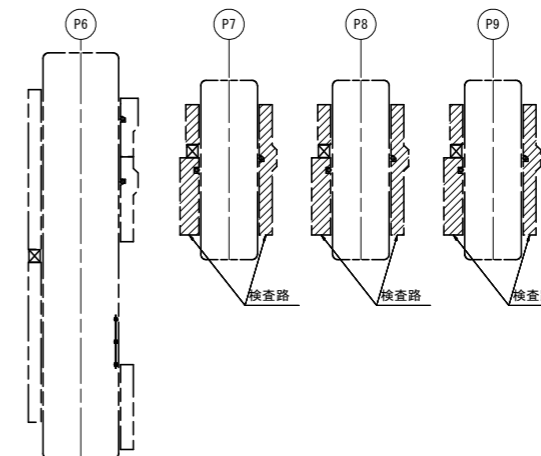
- K2 手摺材料(製作数:1)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4112(STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4112(STK400)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 312(STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 312(STK400)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 940(STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 940(STK400)
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 1943
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 2283
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 990
 - 6 - L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 5 - PL 190 x 12 x 285(SM400A)
 - 1 - PL 190 x 12 x 335(SM400A)
 - 24 - BN M10 x 35(2-W付)
 - 24 - BN M16 x 45(2-W付)
 - 6 - U.BOLT 呼び32C
 - 12 - U.BOLT 呼び15C

- K3 手摺材料(製作数:1)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 2153(STK400)
 - 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 371(STK400)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 880(STK400)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3403(STK400)
 - 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 630(STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2144(STK400)
 - 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 363(STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 880(STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3394(STK400)
 - 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 630(STK400)
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 1833
 - 2 - PL 90 x 3.2 x 802
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 1280
 - 1 - PL 90 x 3.2 x 1588
 - 2 - PL 90 x 3.2 x 670
 - 10 - L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 7 - PL 190 x 12 x 285(SM400A)
 - 3 - PL 190 x 12 x 335(SM400A)
 - 40 - BN M10 x 35(2-W付)
 - 40 - BN M16 x 45(2-W付)
 - 10 - U.BOLT 呼び32C
 - 20 - U.BOLT 呼び15C

P10側



配置図



- 注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 3. 鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材(チェッカープレート含む)は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	下部工検査路図(その5)		
縮尺	図示	図面番号	152
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

下部工検査路図(その6) S=1:10

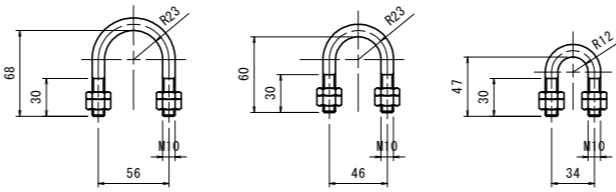
歩廊詳細

歩廊断面及び構造詳細図

手摺取付ボルト詳細 S=1:3

Uボルト 32C型 Uボルト 25C型 Uボルト 15C型

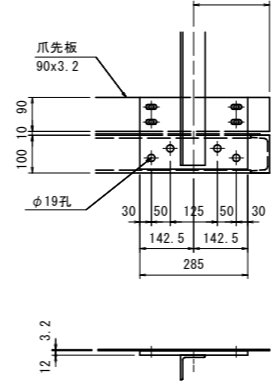
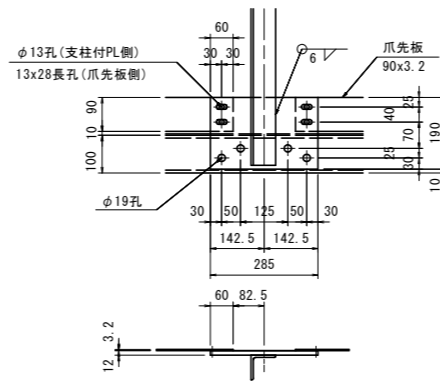
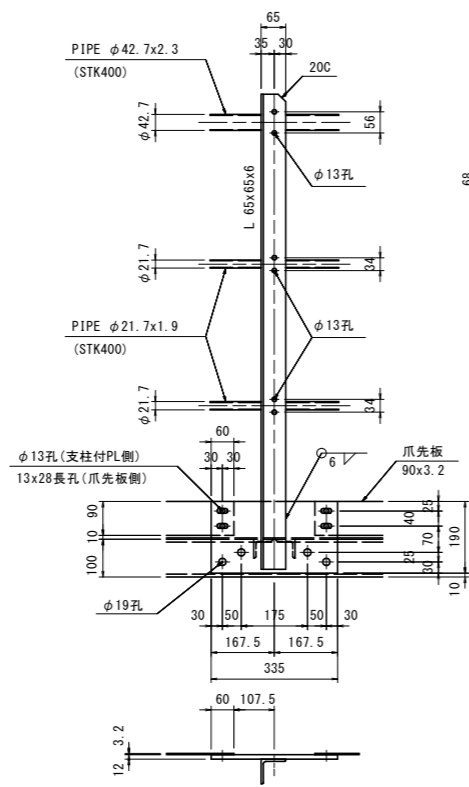
φ42.7用 φ34用 φ21.7用



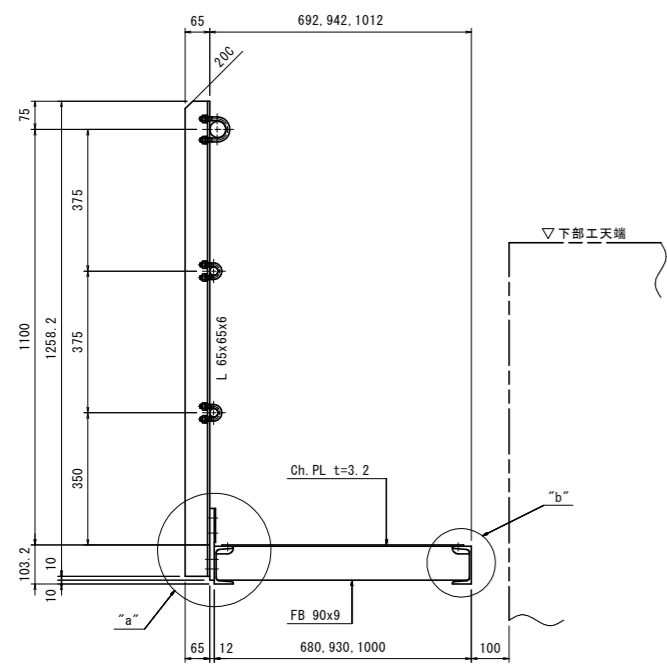
中間支柱部 (M)

端支柱部 (E)

中間支柱部(3段) (MJ)

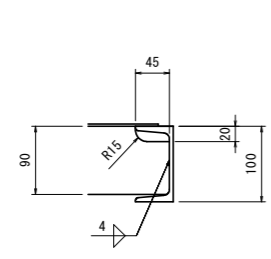
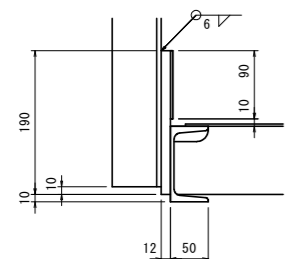


3段の時

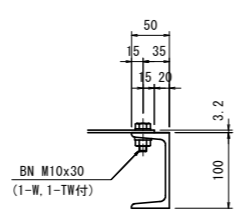


"a"部詳細 S=1:5

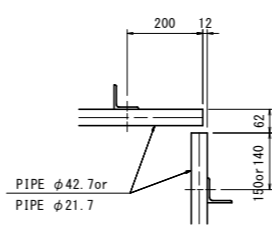
"b"部詳細 S=1:5



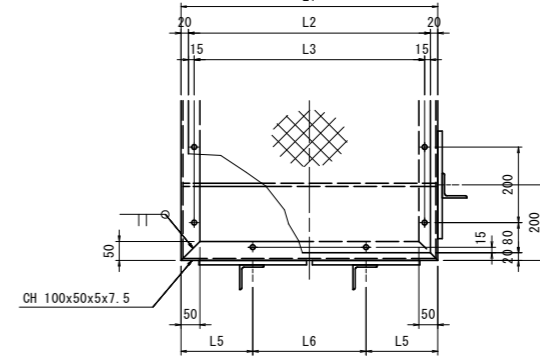
床材取付詳細 S=1:5



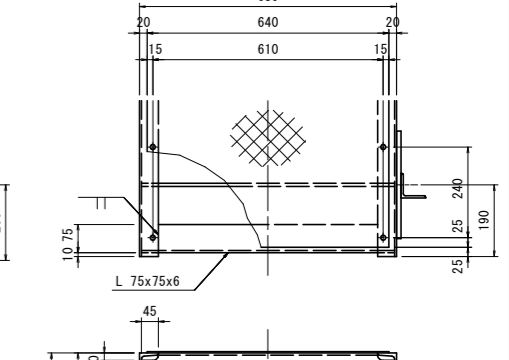
コーナ一部手摺平面詳細



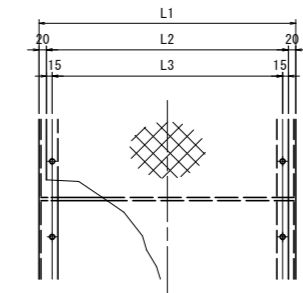
端部



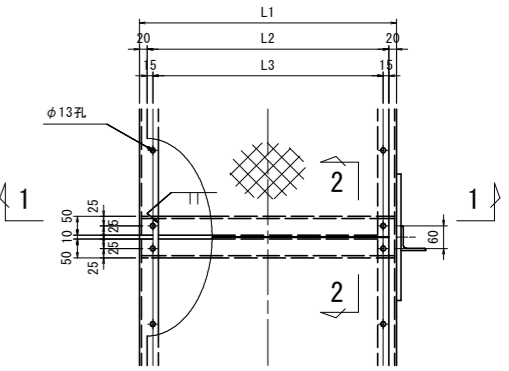
架け違い部



中間部

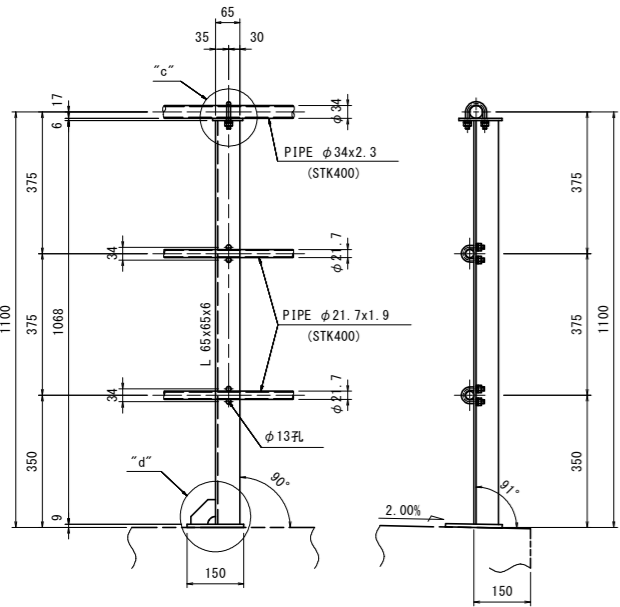


床材分割部

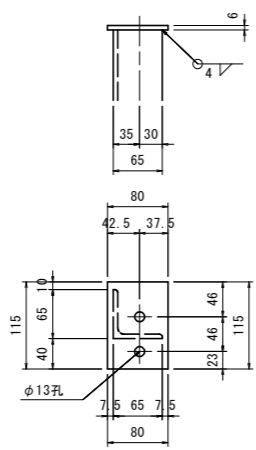


L1	L2	L3	L4	L5	L6
680	640	610	670	190	300
930	890	860	920	200	2x265=530
1000	960	930	990	200	3x200=600

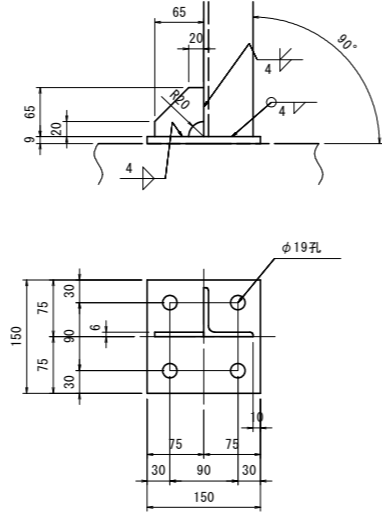
脚上手摺及び支柱詳細



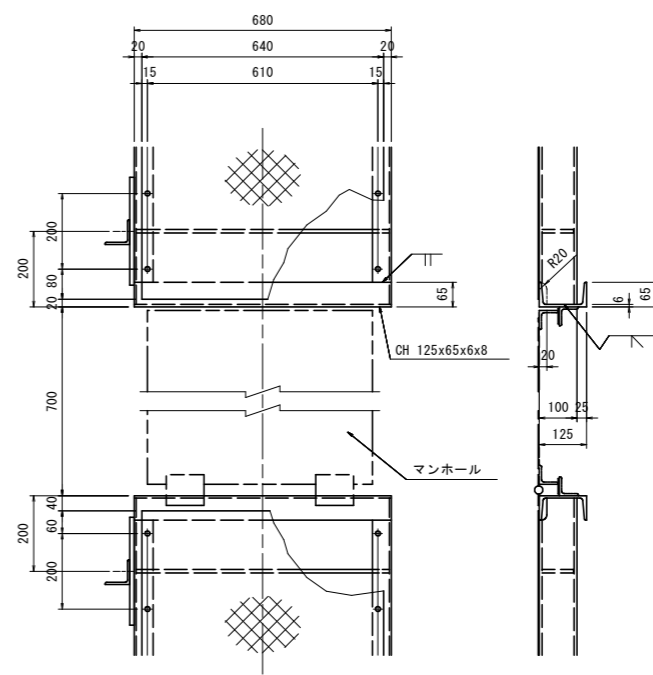
"c"部詳細 S=1:5



"d"部詳細 S=1:5



マンホール部



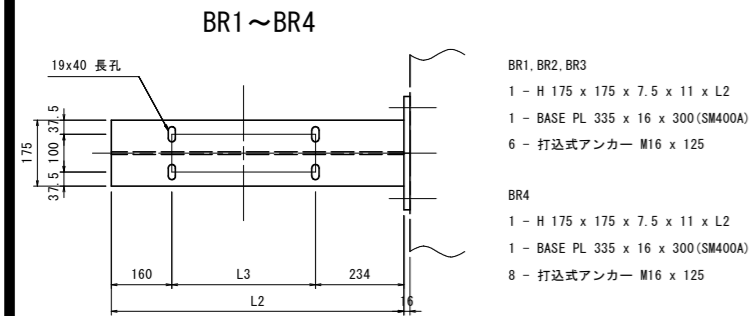
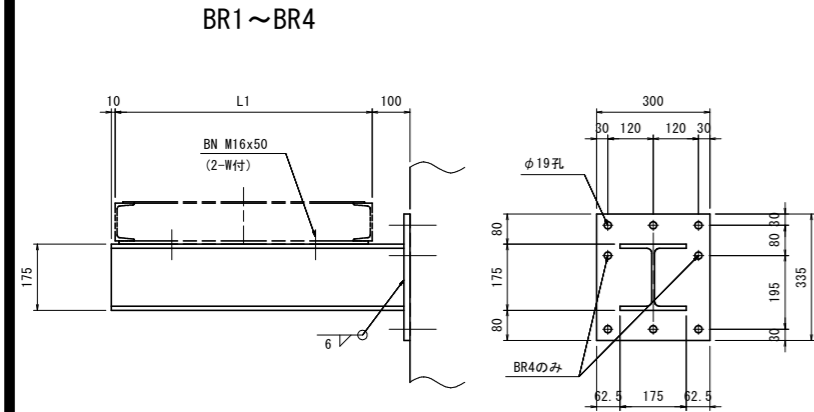
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材(チェッカープレート含む)は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	下部工検査路図(その6)		
縮尺	図示	図面番号	153
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

下部工検査路図(その7) S=1:10

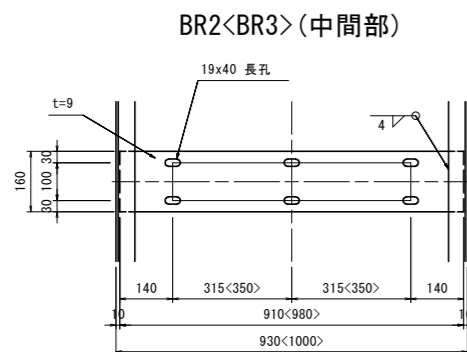
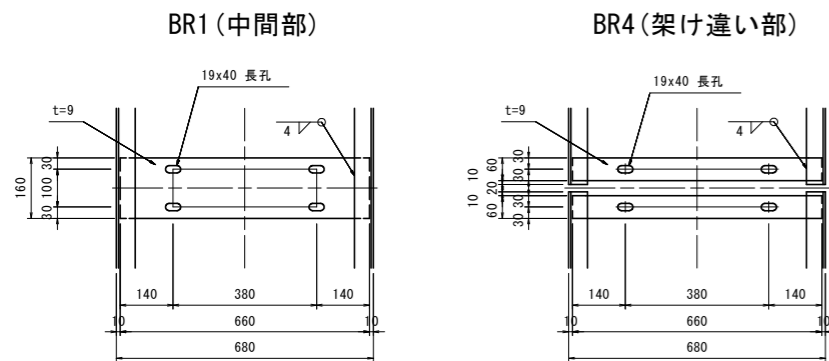
ブラケット詳細



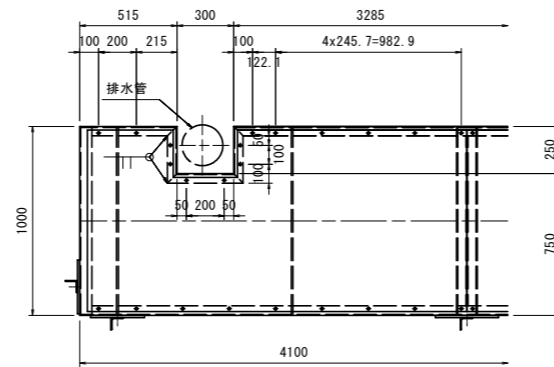
	L1	L2	L3
BR1, BR4	680	774	380
BR2	930	1024	2x315=630
BR3	1000	1094	2x350=700

製作数	BR1	BR2	BR3	BR4
P6橋脚	7	1	-	3
P7~P9橋脚	各4	-	各2	-

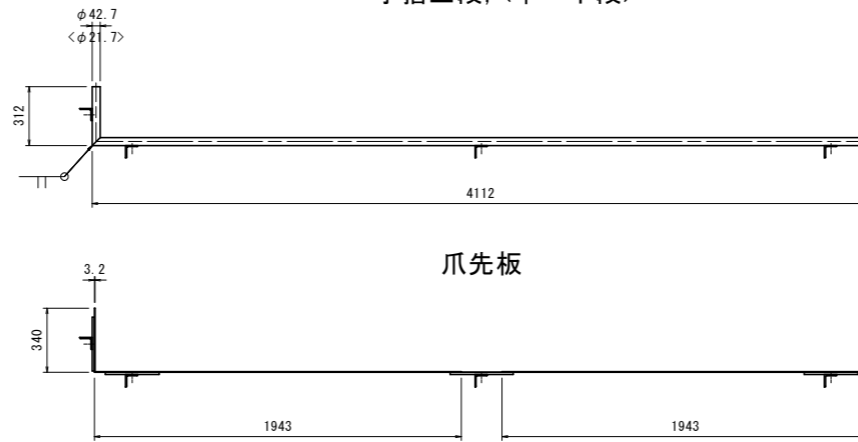
検査路取付板詳細



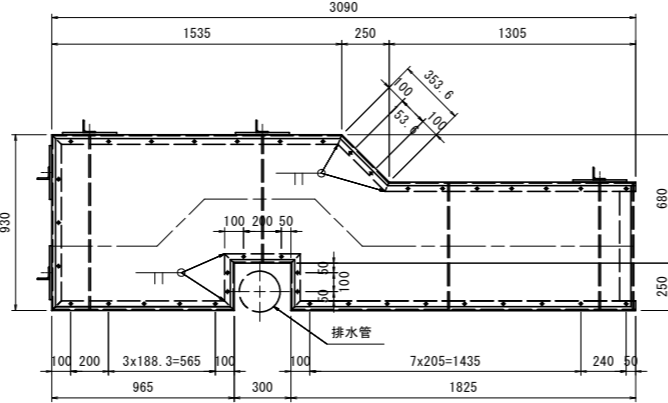
P7~P9 橋脚検査路 歩廊K2 S=1:20



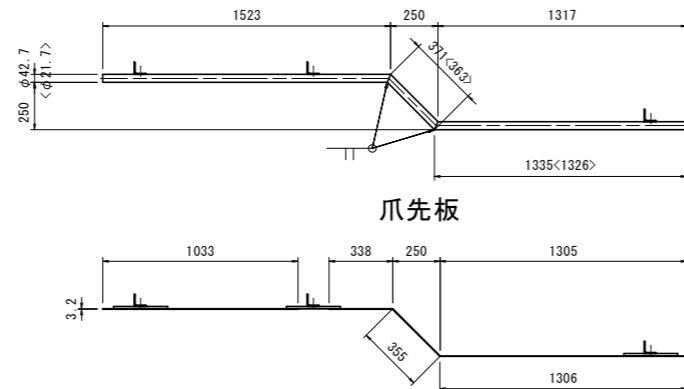
手摺上段, <中・下段>



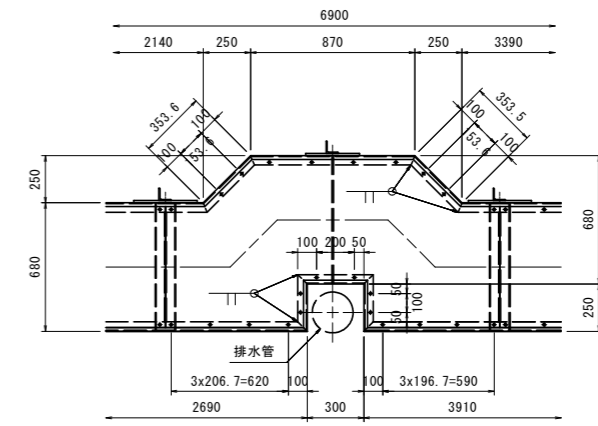
P6 橋脚検査路 歩廊K5 S=1:20



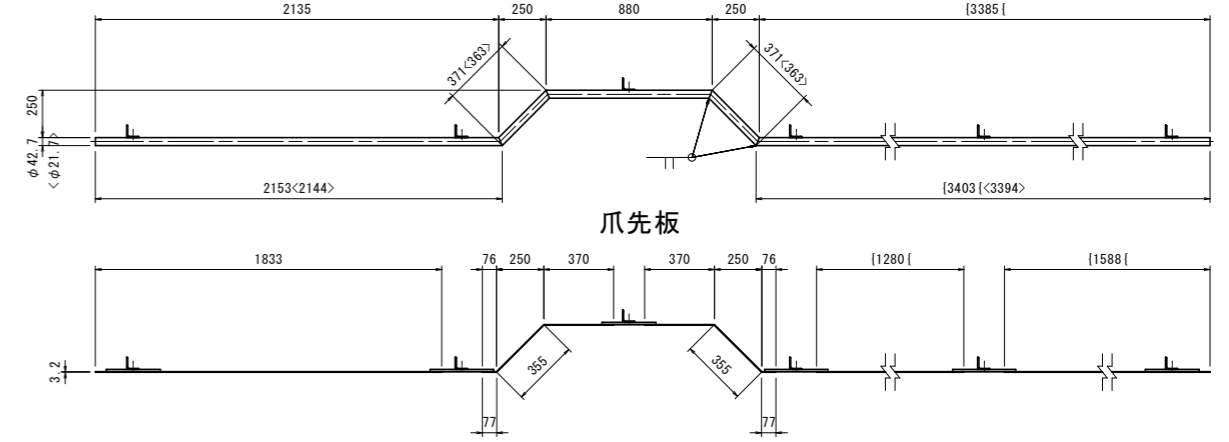
手摺上段, <中・下段>



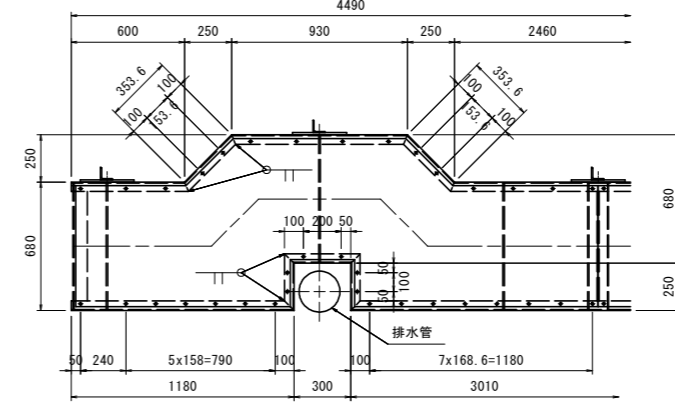
P7~P9 橋脚検査路 歩廊K3 S=1:20



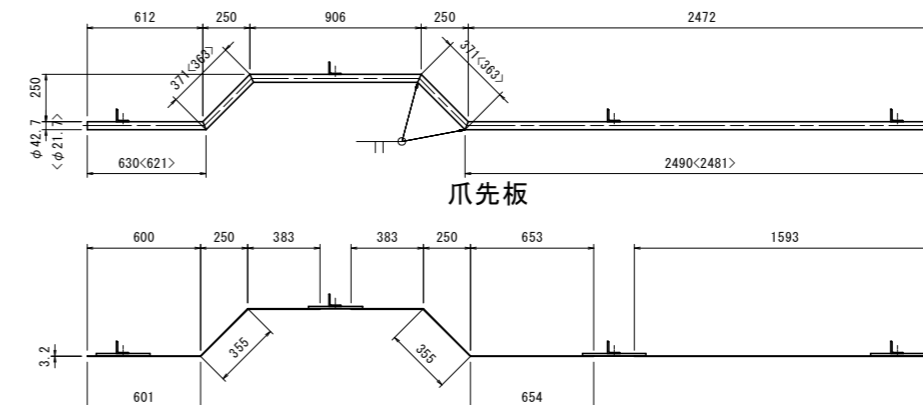
手摺上段, <中・下段>



P6 橋脚検査路 歩廊K6 S=1:20



手摺上段, <中・下段>



- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - 鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材(チェッカープレート含む)は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

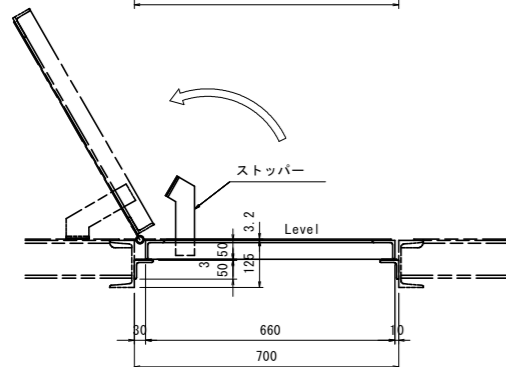
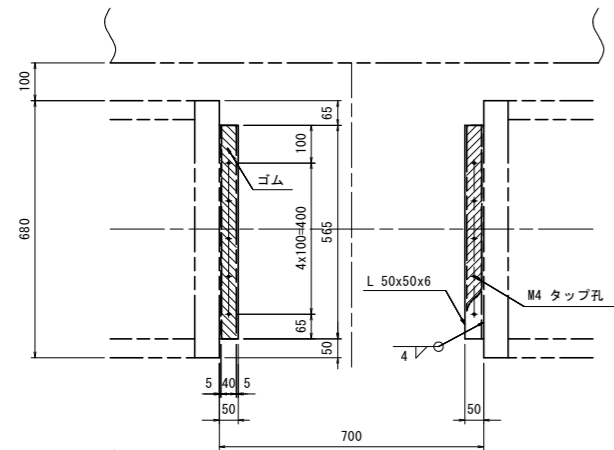
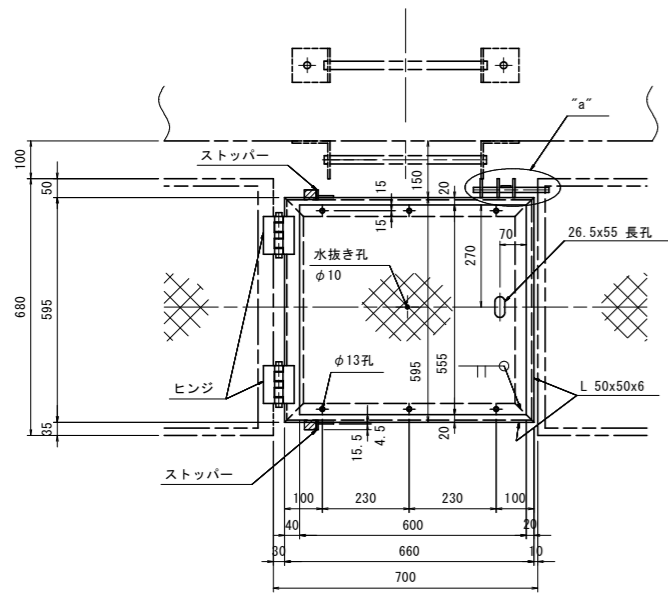
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	下部工検査路図(その7)		
縮尺	図示	図面番号	154
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

下部工検査路図(その8) S=1:10

マンホール詳細

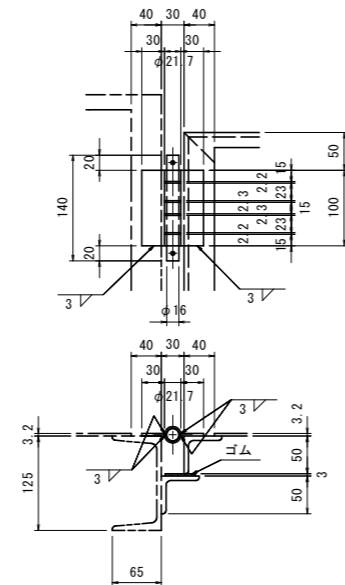
(P6-P9橋脚部)

製作数: 各1



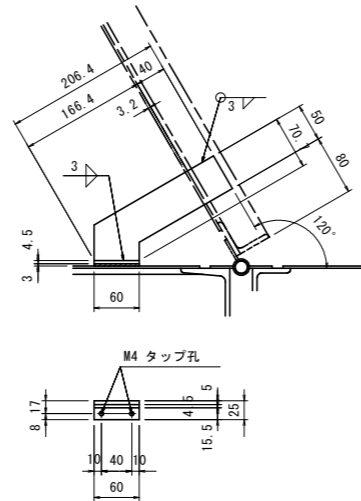
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 660
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 595
- 1 - Ch PL 555 x 3.2 x 600 (SS400相当品)
- 6 - BN M10 x 30 (2-W付)
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 565
- 1 - ゴム 40 x 3 x 565 (エチレンプロピレンゴム)
- 5 - 皿ネジ M4 x 8
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 565
- 1 - ゴム 40 x 3 x 565 (エチレンプロピレンゴム)
- 5 - 皿ネジ M4 x 8
- 2 - FB 50 x 6 x 50
- 1 - FB 50 x 6 x 50

ヒンジ詳細 S=1:5



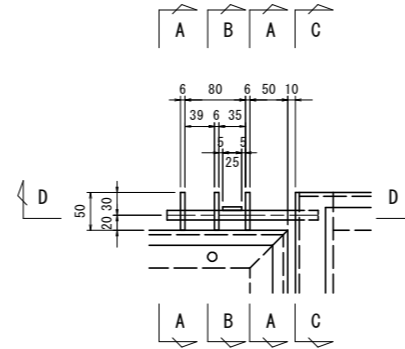
- 製作数: 2 (1箇所分)
- 2 - PL 30 x 3.2 x 100 (SM400A)
 - 3 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 15 (STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 23 (STK400)
 - 1 - RB φ16 x 140
 - 2 - 割ピン φ5 x 36 (SWRM8)

ストップバー詳細 S=1:5

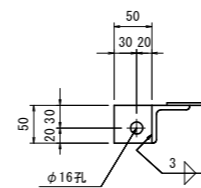


- 製作数: 2 (1箇所分)
- 1 - PL 25 x 4.5 x 60 (SM400A)
 - 1 - PL 206 x 4.5 x 71 (SM400A)
 - 1 - ゴム 25 x 3 x 60 (エチレンプロピレンゴム)
 - 2 - 皿ネジ M4 x 8

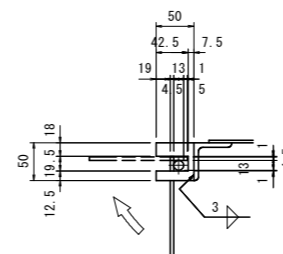
"a"部詳細 S=1:5



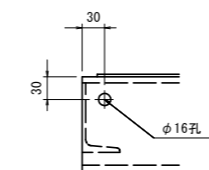
A - A S=1:5



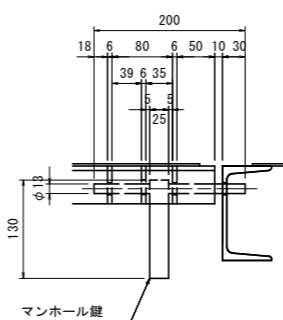
B - B S=1:5



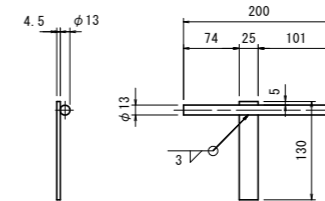
C - C S=1:5



D - D S=1:5

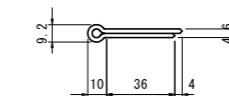


マンホール鍵詳細 S=1:5

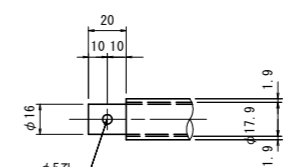


- 製作数: 1
- 1 - RB φ13 x 200
 - 1 - FB 25 x 4.5 x 130

割ピン詳細 S=1:2



ピン端部詳細 S=1:2



- 注記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 3. 鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材(チェッカープレート含む)は、HDZ35とする。

【本線P6-P10径間: 上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	下部工検査路図(その8)		
縮尺	図示	図面番号	155
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

下部工検査路図(その9) S=1:30

昇降梯子詳細

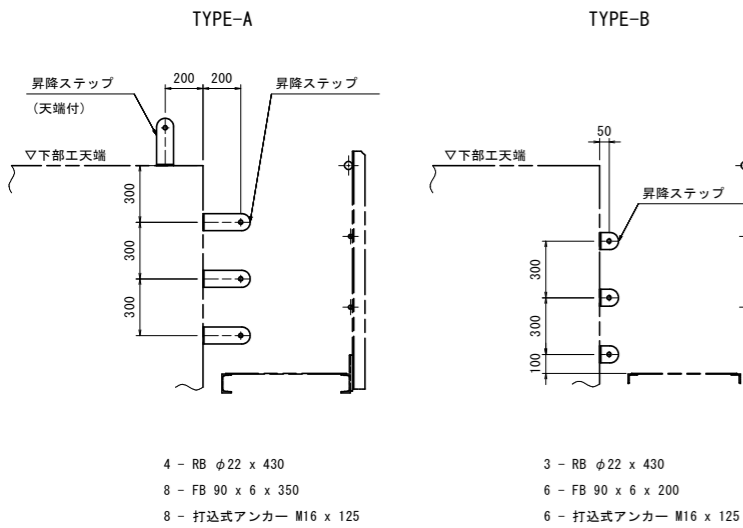
VL6

(P6橋脚部)
製作数: 1

VL7~VL9

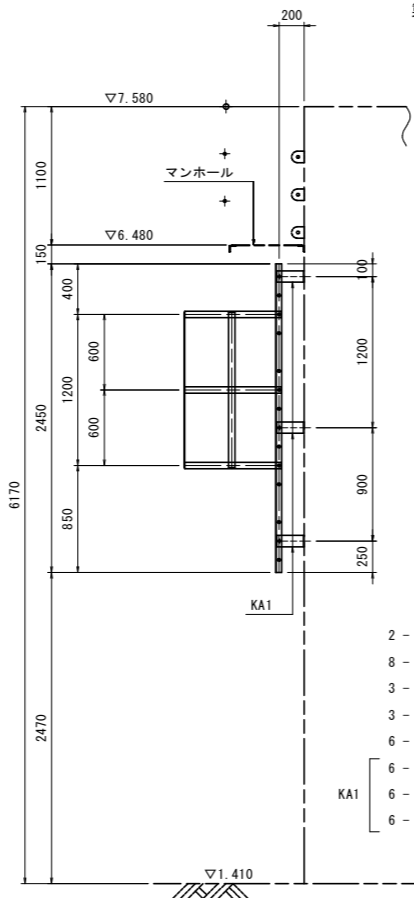
(P7~P9橋脚部)
製作数: 各1

昇降ステップ取付詳細 S=1:20

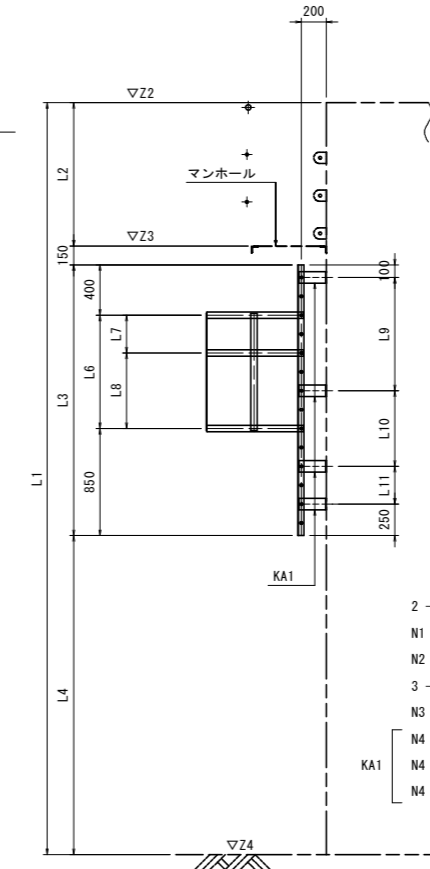


製作数

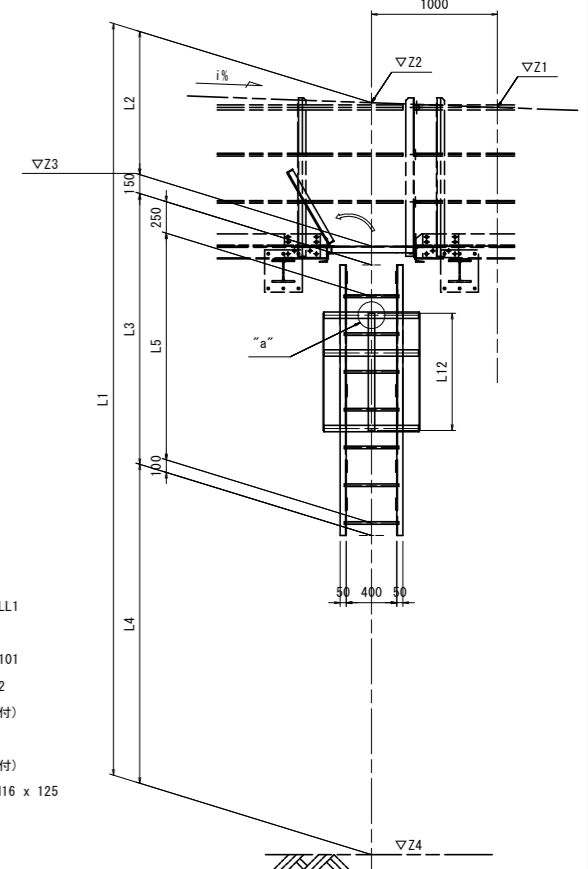
	TYPE-A	TYPE-B
P6橋脚	3	1
P7~P9橋脚	各2	各1



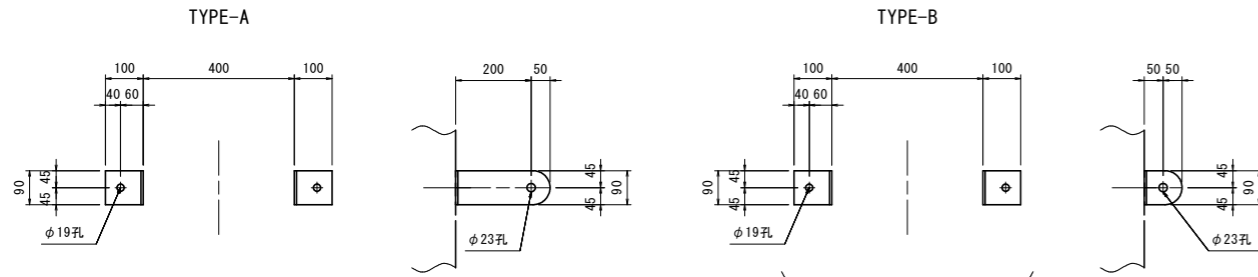
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 2450
- 8 - RB $\phi 22$ x 430
- 3 - FB 50 x 4.5 x 2101
- 3 - FB 50 x 4.5 x 1230
- 6 - BN M16 x 40 (2-W付)
- 6 - FB 90 x 6 x 318
- 6 - BN M16 x 40 (2-W付)
- 6 - 打込式アンカー M16 x 125



- 2 - L 50 x 50 x 6 x LL1
- N1 - RB $\phi 22$ x 430
- N2 - FB 50 x 4.5 x 2101
- 3 - FB 50 x 4.5 x LL2
- N3 - BN M16 x 40 (2-W付)
- N4 - FB 90 x 6 x 318
- N4 - BN M16 x 40 (2-W付)
- N4 - 打込式アンカー M16 x 125



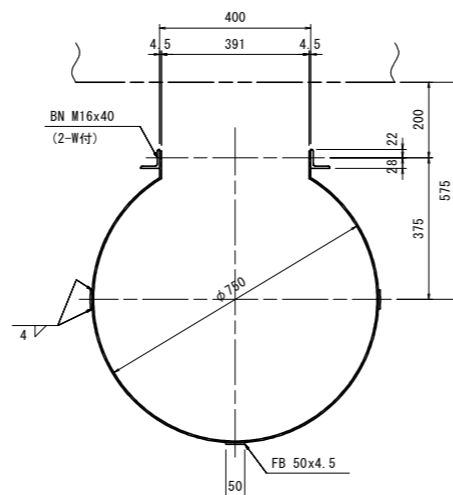
昇降ステップ詳細 S=1:10



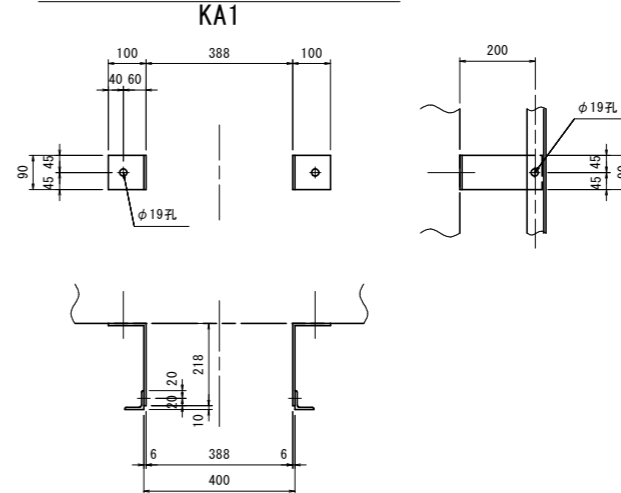
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	LL1	LL2	i%
P7	5970	1137	2150	2533	6x300=1800	900	300	600	900	900	-	930	2150	930	3.708%
P8	6279	1150	2450	2529	7x300=2100	1200	600	600	1200	900	-	1230	2450	1230	4.979%
P9	6575	1144	2750	2531	8x300=2400	1500	300	2x600=1200	900	600	900	1530	2750	1530	4.438%

	N1	N2	N3	N4	Z1	Z2	Z3	Z4
P7	7	3	6	6	7.400	7.437	6.300	1.467
P8	8	3	6	6	7.660	7.710	6.560	1.431
P9	9	4	8	8	7.920	7.964	6.820	1.389

転落防止リング S=1:10



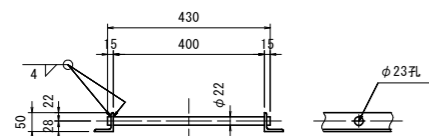
支持金具詳細 S=1:10



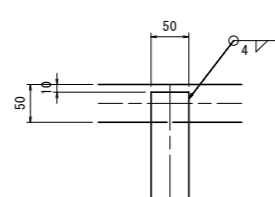
注記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
- 鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZ45とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材(チェッカープレート含む)は、HDZ35とする。

梯子ステップ詳細 S=1:10



"a"部詳細 S=1:5

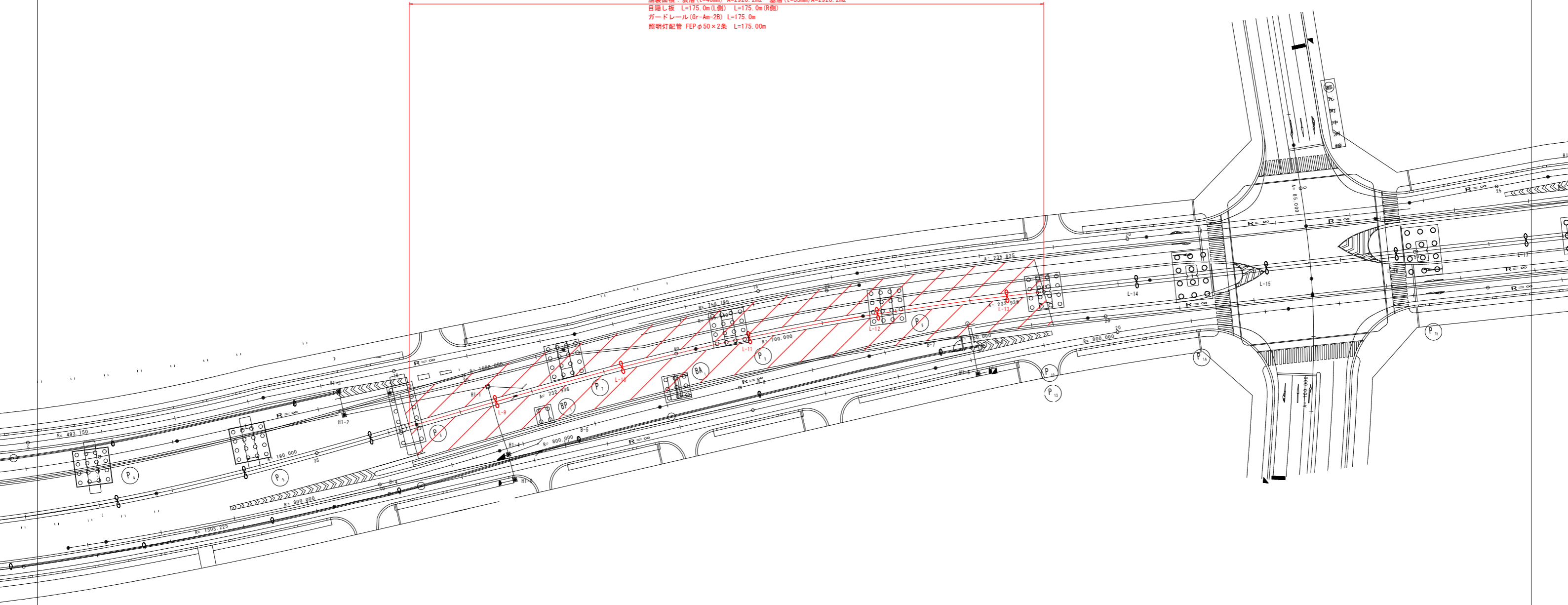


【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	下部工検査路図(その9)		
縮尺	図示	図面番号	156
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

橋面工平面図(その1)

舗装面積：表層(t=40mm) A=2920.2m² 基層(t=35mm) A=2920.2m²
 目隠し板 L=175.0m(L側) L=175.0m(R側)
 ガードレール(Gr-Am-2B) L=175.0m
 照明灯配管 FEPφ50×2条 L=175.00m

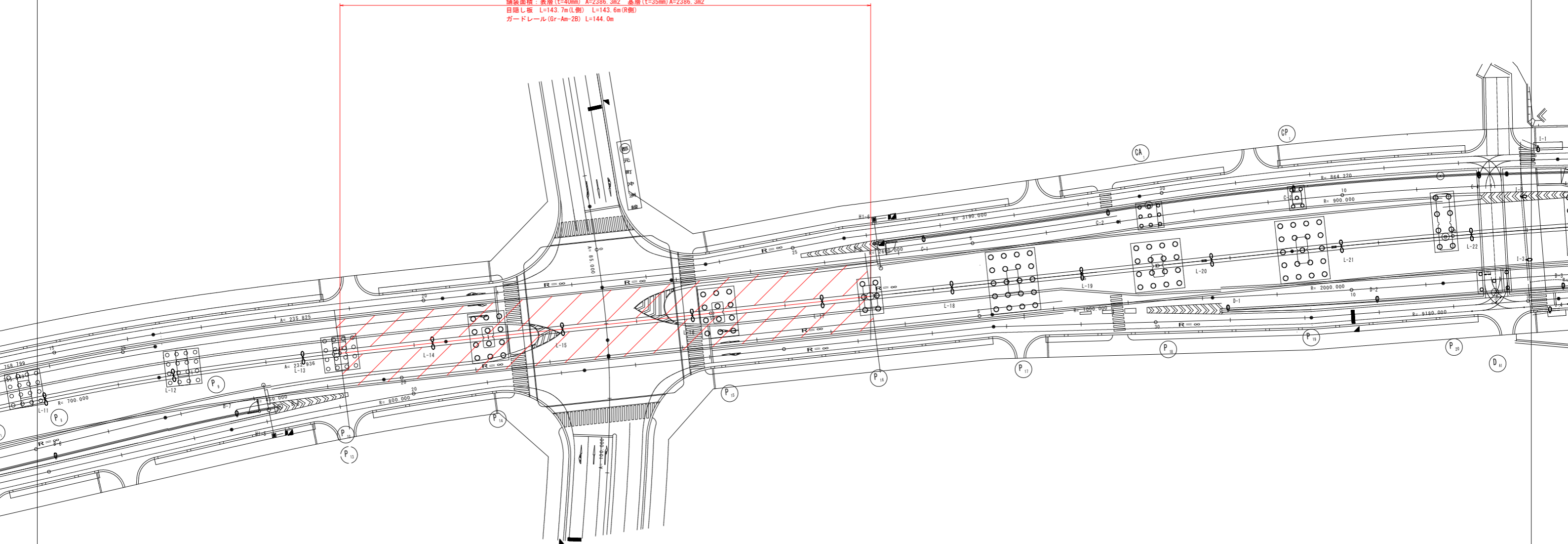


【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	橋面工平面図(その1)		
縮尺	S=1:500	図面番号	157
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

橋面工平面図(その2)

舗装面積：表層(t=40mm) A=2386.3m² 基層(t=35mm) A=2386.3m²
 目隠し板 L=143.7m(L側) L=143.6m(R側)
 ガードレール(Gr-Am-2B) L=144.0m

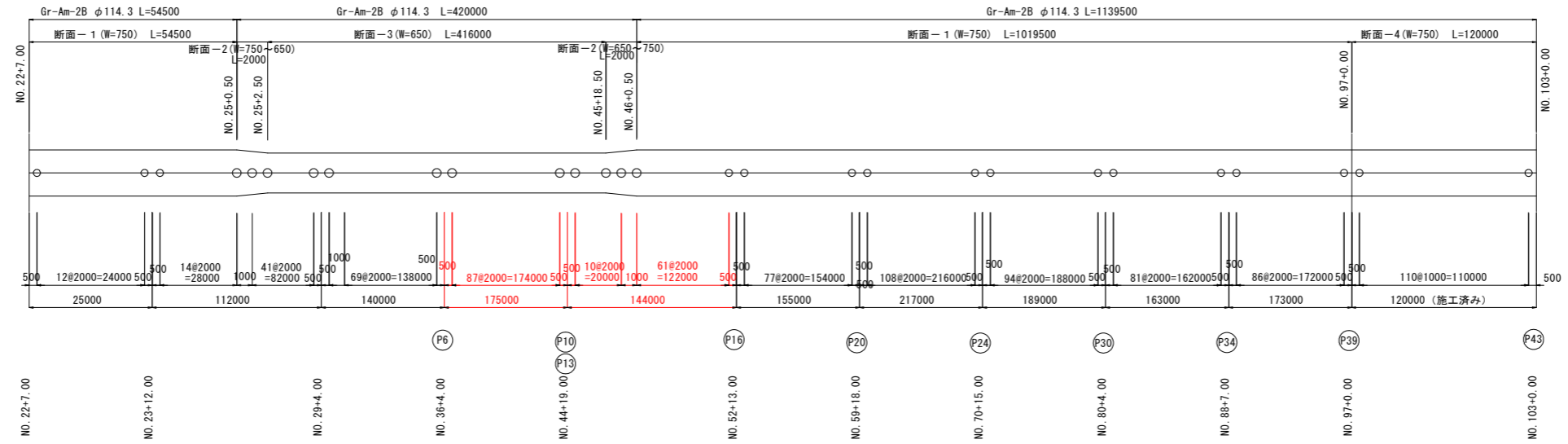


【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

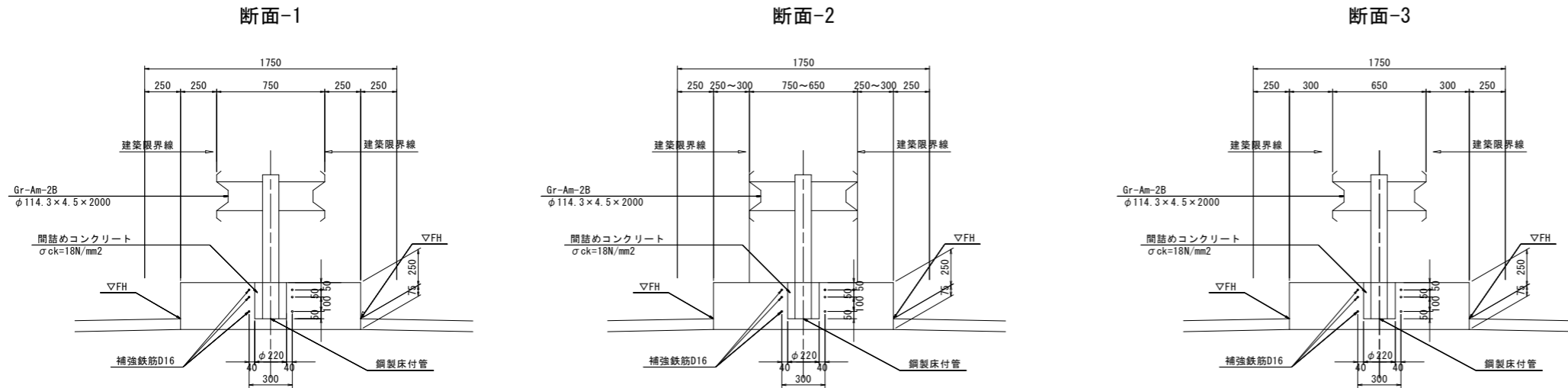
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	橋面工平面図(その2)		
縮尺	S=1:500	図面番号	158
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

ガードレール詳細図 S=1:200

ガードレール割付図



高架部ガードレール基礎詳細図 S=1:20



ガードレール基礎 1ヶ所当り 数量表

支柱径	コンクリート (m ³)	床付管 (m ³) φ220 間詰めコンクリート
φ114.3	0.007	0.010

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

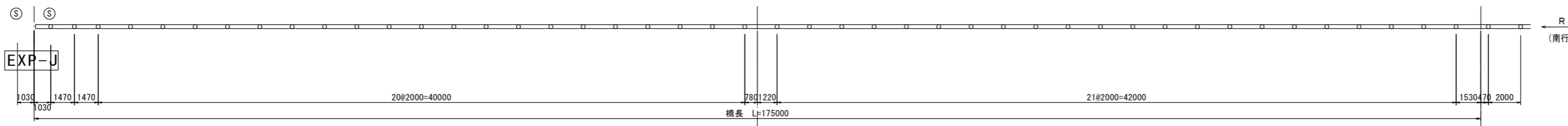
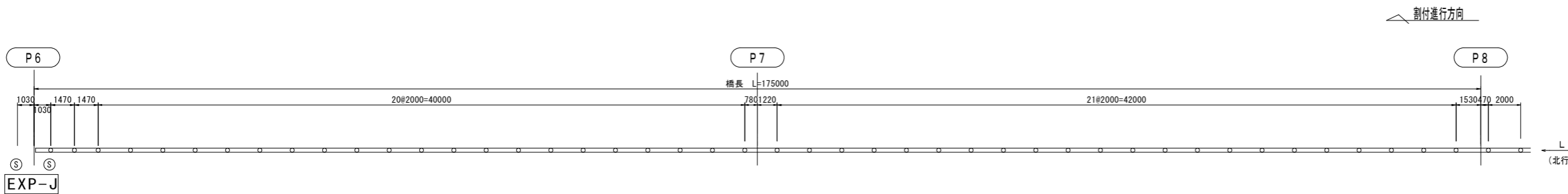
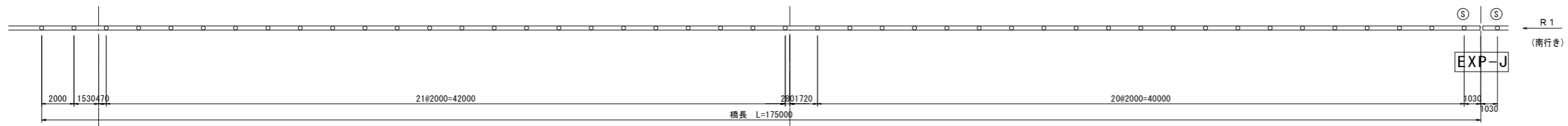
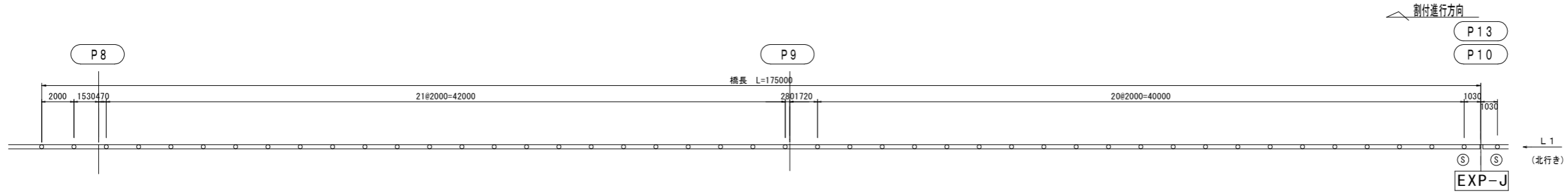
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	ガードレール詳細図		
縮尺	図示	図面番号	159
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

目隠し板詳細図(その1) S=1:150

(参考図)

計画図

- 注) ・ 柵長は全てアンカー中心実長で示す。
 ・ ㊦印は、伸縮部を示す。
 ・ 柵長及び支柱割付位置・緩断線形は、現地実測後決定とする。



【本線P6-P10区間：上部工設計図面】

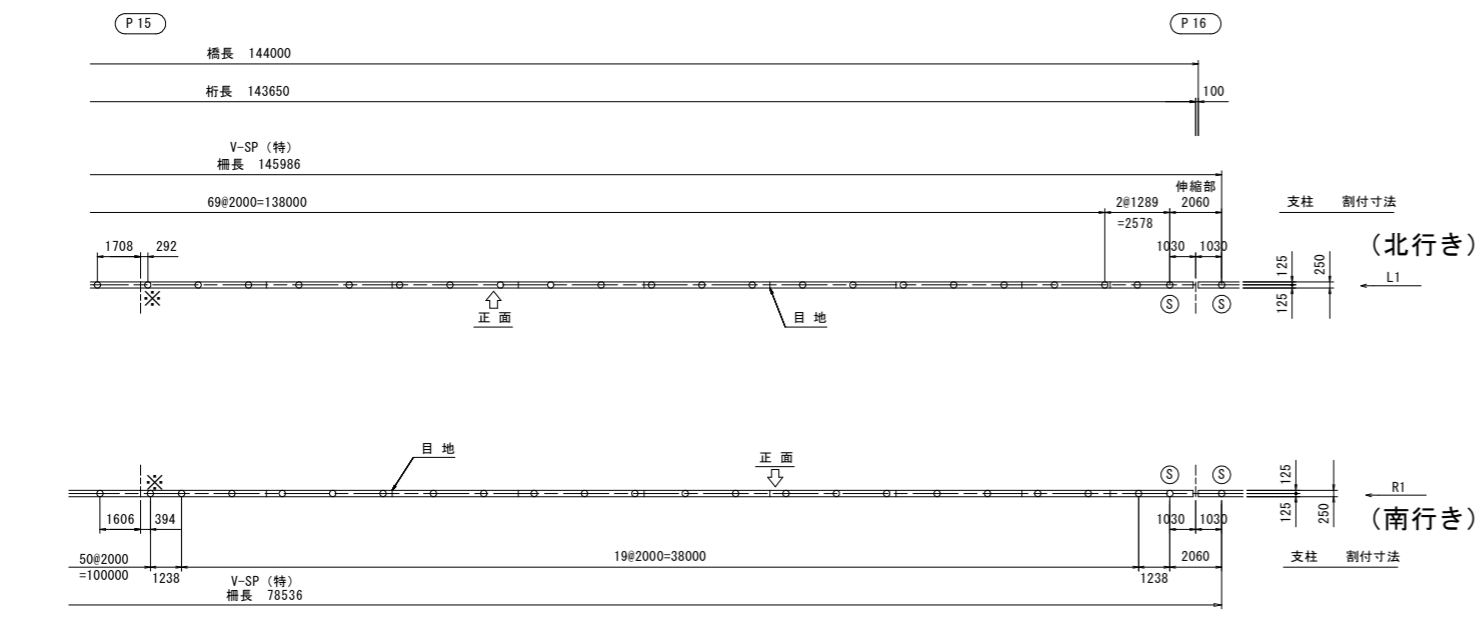
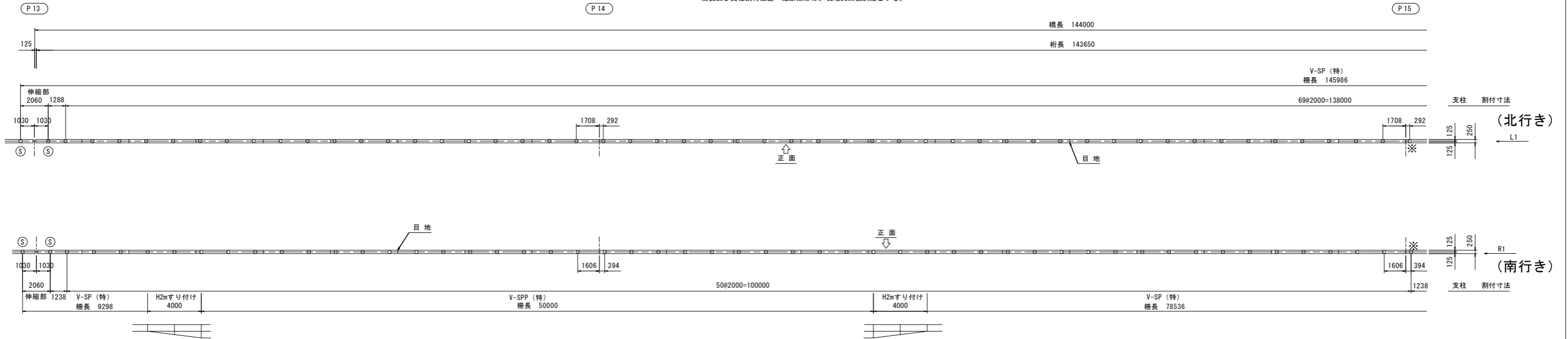
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	目隠し板詳細図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	160
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

目隠し板詳細図(その2) S=1:150

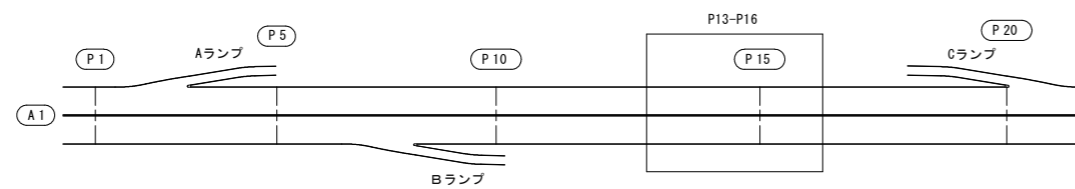
(参考図)

計画図

- 注) ・ 柵長は全てアンカー中心実長で示す。
- ・ ㊦印は、伸縮部を示す。
- ・ 柵長及び支柱割付位置・緩断線形は、現地実測後決定とする。



位置図



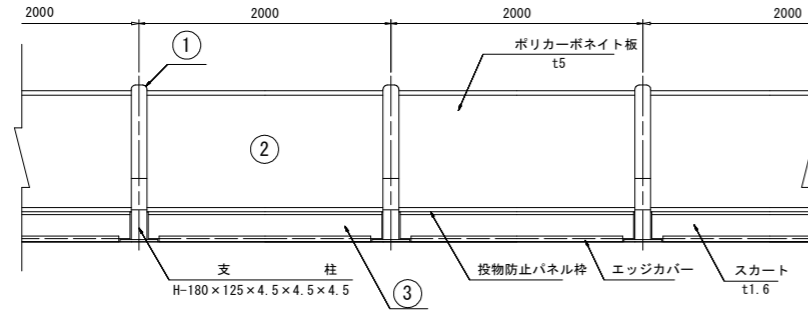
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	目隠し板詳細図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	161
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

目隠し板詳細図(その3) S=1:10

(参考図)

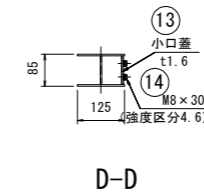
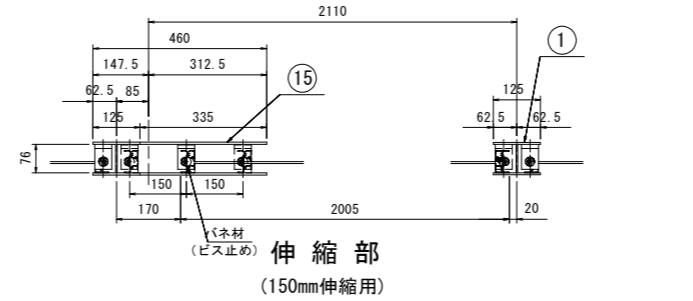
正面展開図 S=1:30



品名	寸法 (m/m)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
支柱	H180×125×4.5×4.5×4.5×1245	本	10	25.10	251.00	SS400
投物防止パネル	962×60×1960	枚	10	21.20	212.00	A6063S-T5, T6 ポリカーボネイト
スカート	t1.6×1855 (エッジカバー付)	枚	10	9.00	90.00	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	Φ6×3000	本	10	0.25	2.50	-
パネル固定パネ	-	個	20	0.17	3.40	SUP6
取付ボルト	M12×30 BTx1, Nx1, Wx2, SWx1	セット	10	0.07	0.70	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 BTx1, クリップNx1, Wx1	セット	20	0.07	1.40	A2-50
			20.000 m当り	合計重量	561.00 kg	

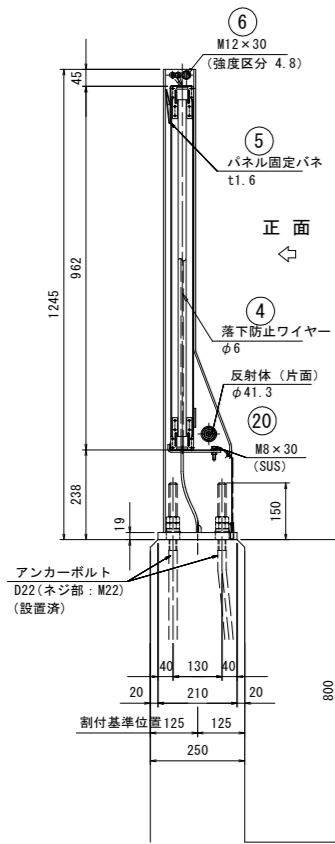
品名	寸法 (m/m)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
伸縮支柱	H190×460×4.5×4.5×4.5×1245	本	1	59.20	59.20	SS400
支柱 (WB)	H180×125×4.5×4.5×4.5×1245	本	1	30.42	30.42	SS400
投物防止パネル	962×60×2005	枚	1	21.70	21.70	A6063S-T5, T6 ポリカーボネイト
スカート	t1.6×1935 (エッジカバー付)	枚	1	9.40	9.40	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	Φ6×3300	本	1	0.33	0.33	-
パネル固定パネ	-	個	2	0.17	0.34	SUP6
取付ボルト	M12×30 BTx1, Nx1, Wx2, SWx1	セット	1	0.07	0.07	強度区分 4.8
取付ボルト	M12×100 BTx1, Nx1, Wx2, SWx2	セット	2	0.10	0.20	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 BTx1, クリップNx1, Wx1	セット	2	0.07	0.14	A2-50
			2.000 m当り	合計重量	121.80 kg	

伸縮部支柱上面納まり詳細図

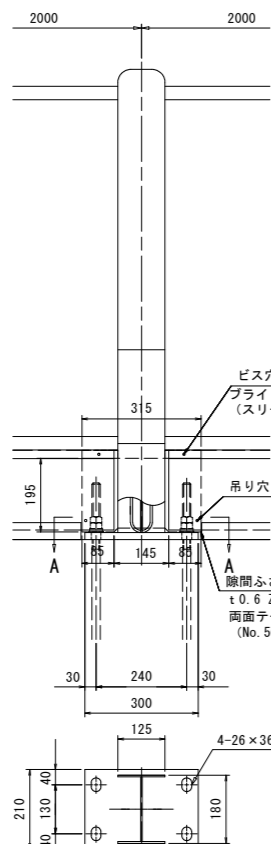


支柱図

V-SP (特)

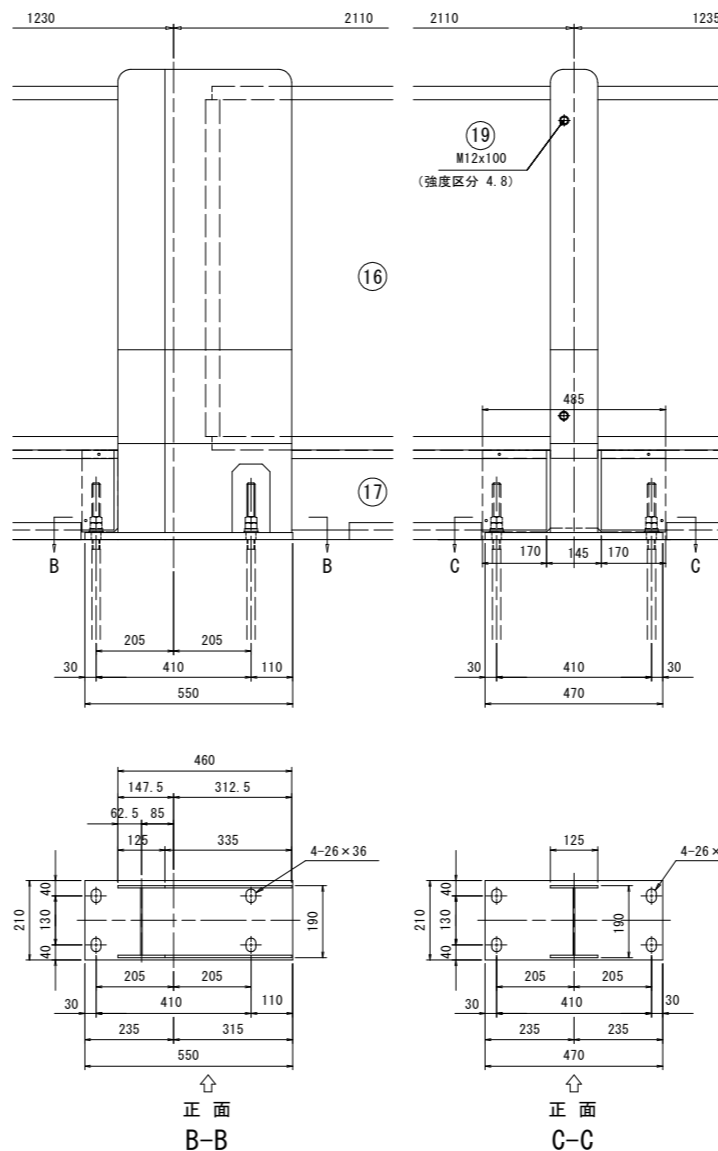
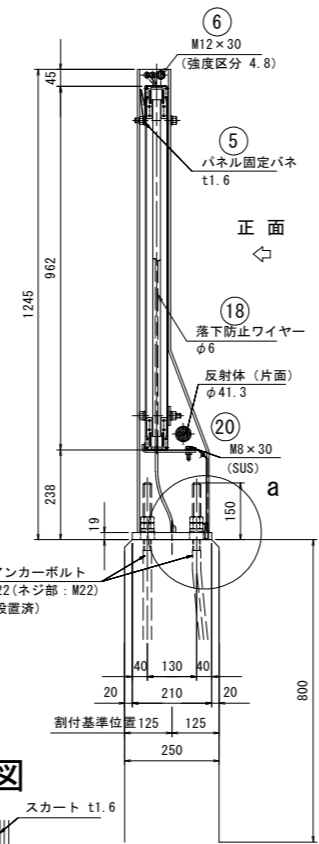


連結部

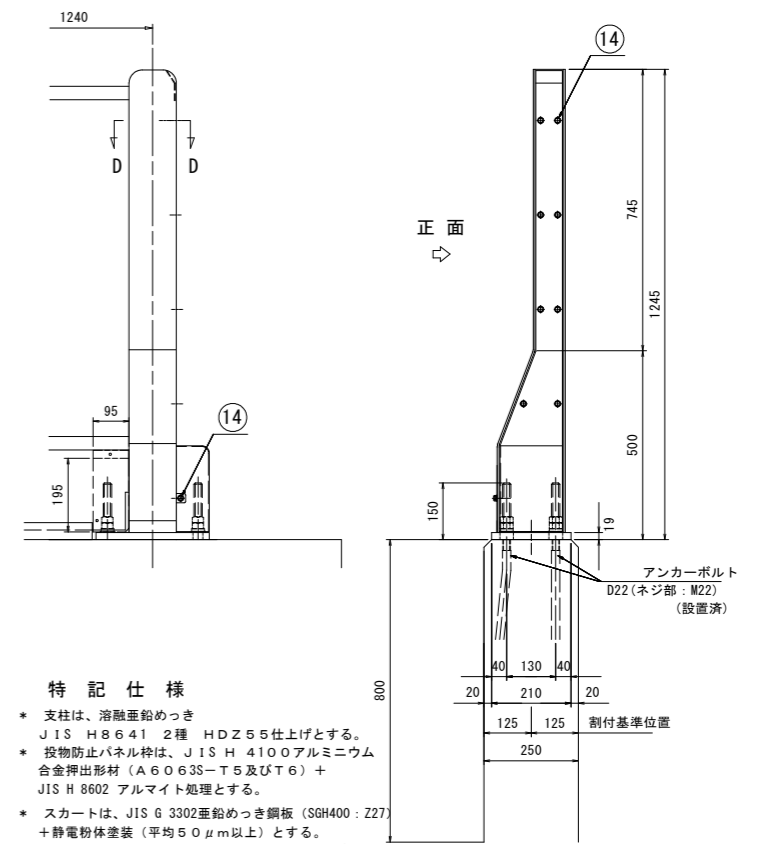


支柱図

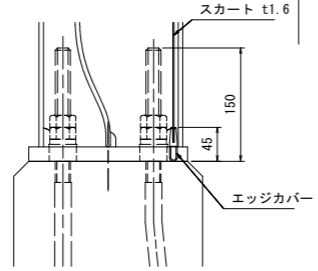
V-SP (特)



端末部



a部詳細図



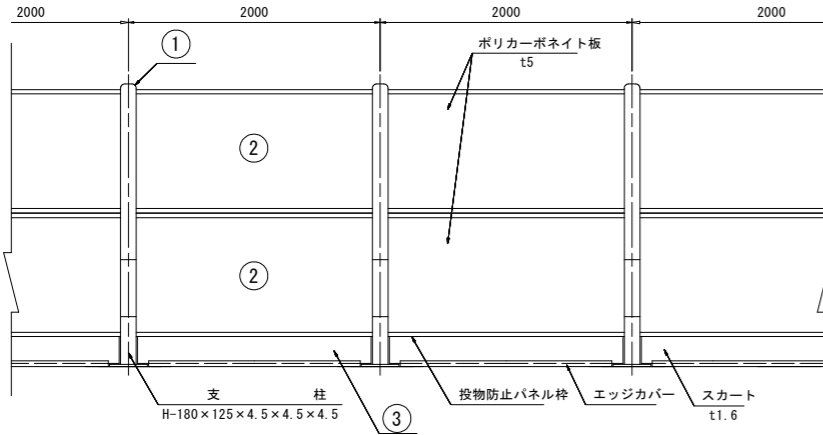
特記仕様

- * 支柱は、溶融亜鉛めっき JIS H 8641 2種 HDZ55仕上とする。
- * 投物防止パネル枠は、JIS H 4100 アルミニウム合金押出材 (A6063S-T5及びT6) + JIS H 8602 アルマイト処理とする。
- * スカートの、JIS G 3302重鋳めっき鋼板 (SGH400: Z27) + 静電粉体塗装 (平均50μm以上) とする。
- * ポリカーボネイト板は、JIS K 6735に基づくポリカーボネイト樹脂材+両面耐候処理とする。
- * パネル固定パネは、溶融亜鉛めっき仕上とする。
- * 落下防止ワイヤーは、JIS G 3525に基づくより数6×7 (線径φ4) + ナイロン樹脂被覆仕上とする。
- * 取付ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上とする。(ただし、ステンレスを除く。)

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	目隠し板詳細図(その3)
縮尺	図示 図面番号 162
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

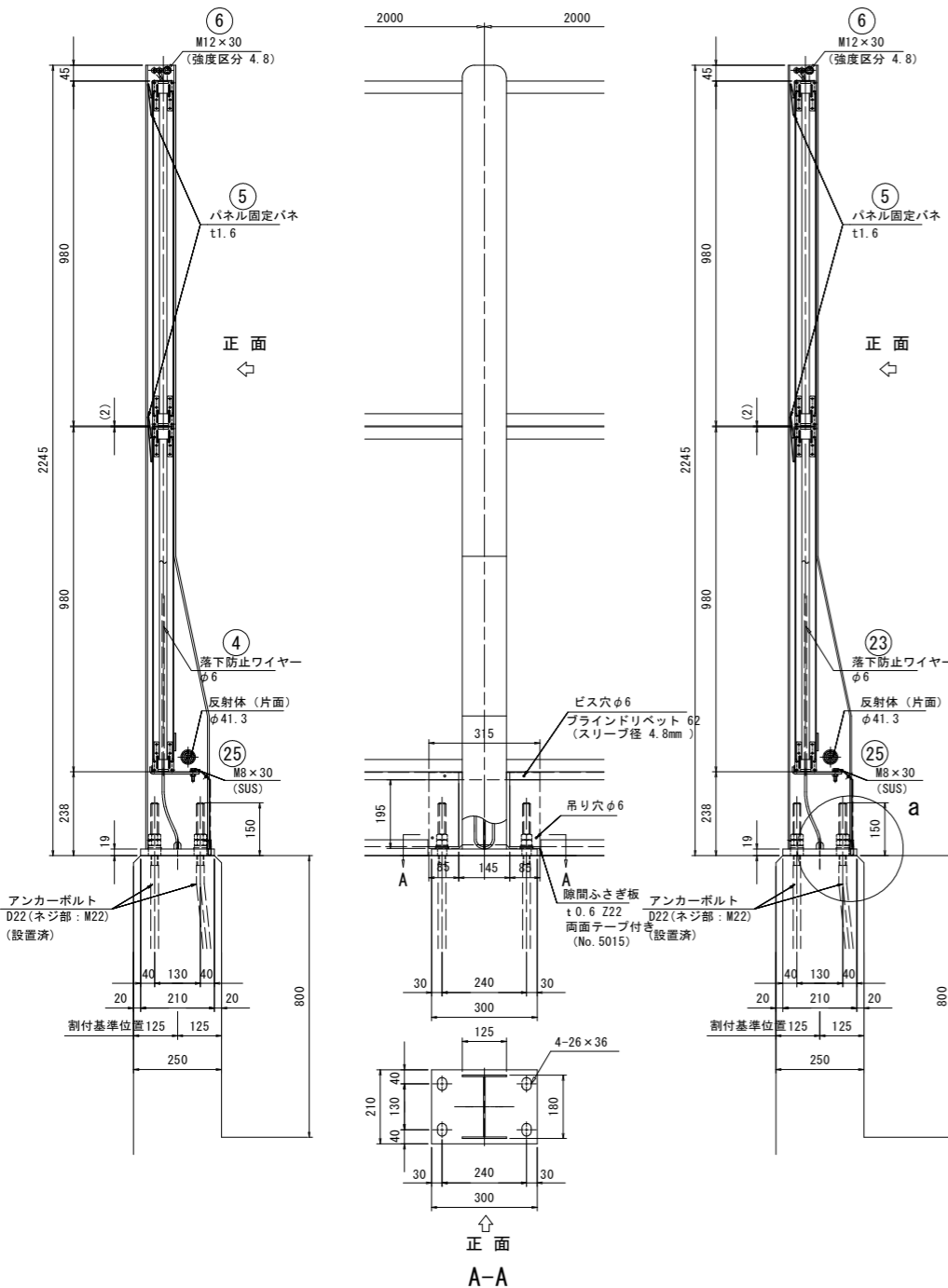
正面展開図 S=1:30



支柱図

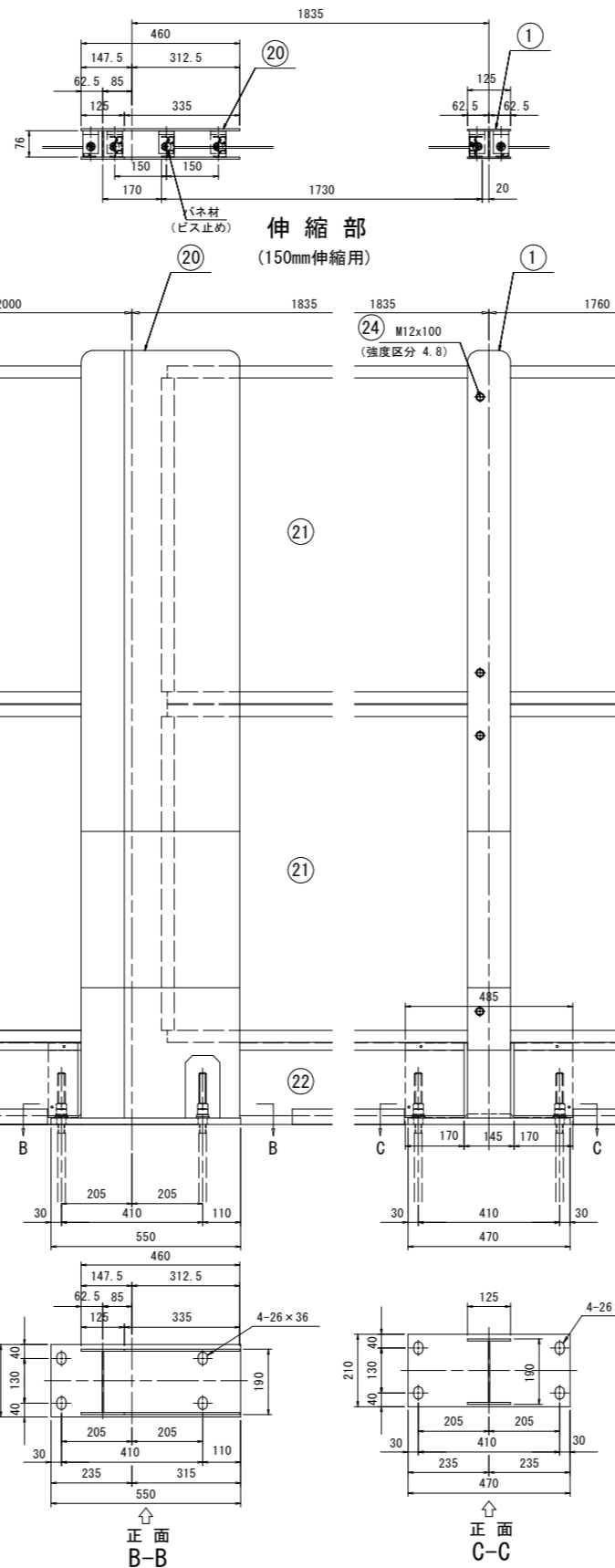
V-SPP (特)

連結部



目隠し板詳細図 (その4) S=1:10
(参考図)

伸縮部支柱上面納まり詳細図



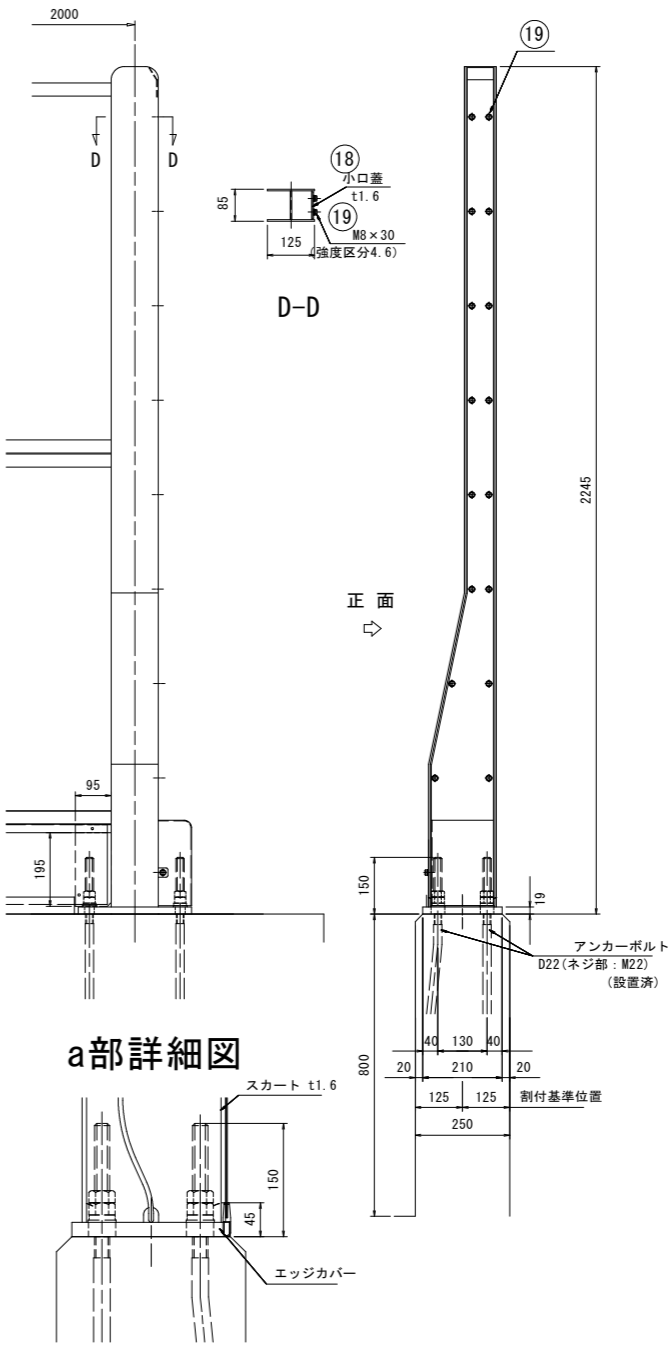
部材数量表 V-SPP (特)

品名	寸法 (m/m)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
支柱	H180×125×4.5×4.5×4.5×2245	本	10	37.30	373.00	SS400
投物防止パネル	980×60×1960	枚	20	21.60	432.00	A6063S-T5, T6 ポリカーボネイト
スカート	t1.6×1855 (エッジカバー付)	枚	10	9.00	90.00	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	φ6×5000	本	10	0.40	4.00	-
パネル固定パネ	-	個	40	0.17	6.80	SUP6
取付ボルト	M12×30 BTx1, Nx1, Wx2, SWx1	セット	10	0.07	0.70	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 BTx1, クリップNx1, Wx1	セット	20	0.07	1.40	A2-50
20.000 m当り				合計重量	907.90	kg

部材数量表 V-SPP (特)

品名	寸法 (m/m)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
伸縮支柱	H190×460×4.5×4.5×4.5×2245	本	1	126.70	126.70	SS400
支柱 (WB)	H180×125×4.5×4.5×4.5×2245	本	1	42.62	42.62	SS400
投物防止パネル	980×60×1730	枚	2	19.10	38.20	A6063S-T5, T6 ポリカーボネイト
スカート	t1.6×1660 (エッジカバー付)	枚	1	8.10	8.10	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	φ6×5300	本	1	0.45	0.45	-
パネル固定パネ	-	個	4	0.17	0.68	SUP6
取付ボルト	M12×30 BTx1, Nx1, Wx2, SWx1	セット	1	0.07	0.07	強度区分 4.8
取付ボルト	M12×100 BTx1, Nx1, Wx2, SWx2	セット	4	0.10	0.40	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 BTx1, クリップNx1, Wx1	セット	2	0.07	0.14	A2-50
2.000 m当り				合計重量	217.36	kg

端末部



特記仕様

- * 支柱は、溶融亜鉛めっき JIS H 8641 2種 HDZ55仕上げとする。
- * 投物防止パネル枠は、JIS H 4100アルミニウム合金押出材 (A6063S-T5及びT6) + JIS H 8602 アルマイト処理とする。
- * スカートは、JIS G 3302亜鉛めっき鋼板 (SGH400: Z27) + 静電粉体塗装 (平均50μm以上) とする。
- * ポリカーボネイト板は、JIS K 6735に基づくポリカーボネイト樹脂材+両面耐熱処理とする。
- * パネル固定パネは、溶融亜鉛めっき仕上げとする。
- * 落下防止ワイヤーは、JIS G 3525に基づくより数6×7 (線径φ4) + ナイロン樹脂被覆仕上げとする。
- * 取付ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。(ただし、ステンレスを除く。)

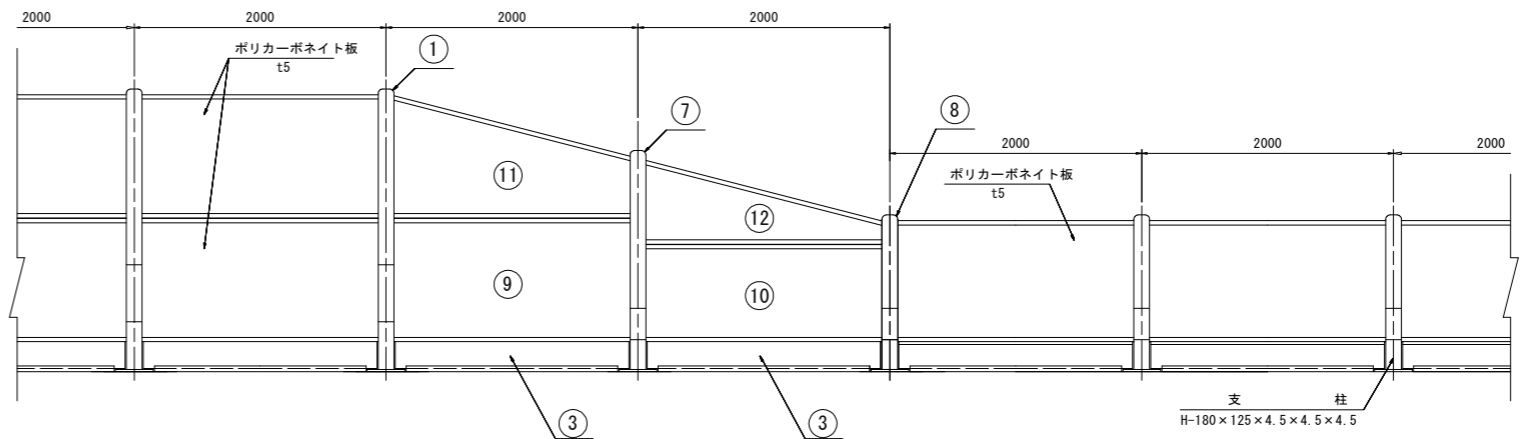
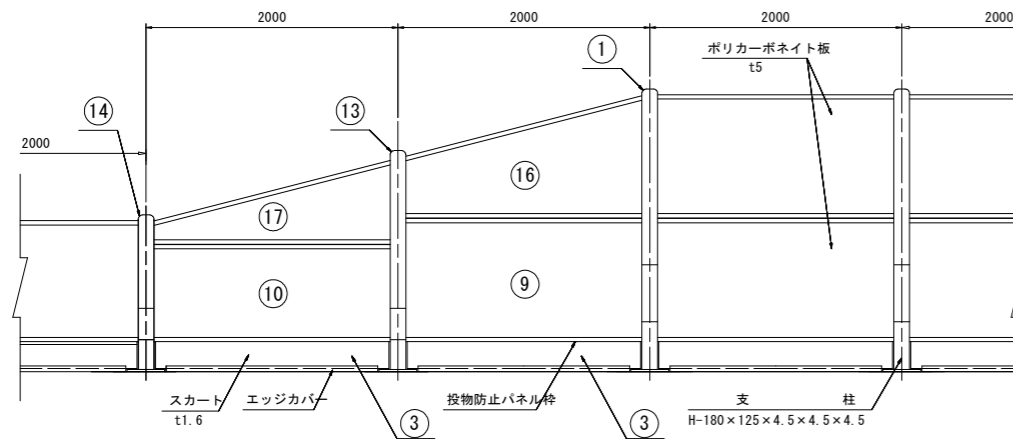
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	目隠し板詳細図 (その4)		
縮尺	図示	図面番号	163
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

目隠し板詳細図(その5) S=1:10

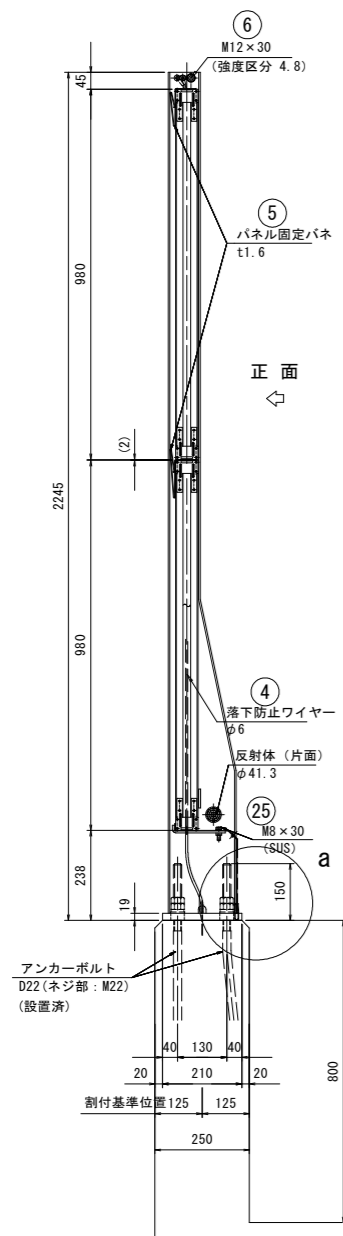
(参考図)

正面展開図 S=1:30

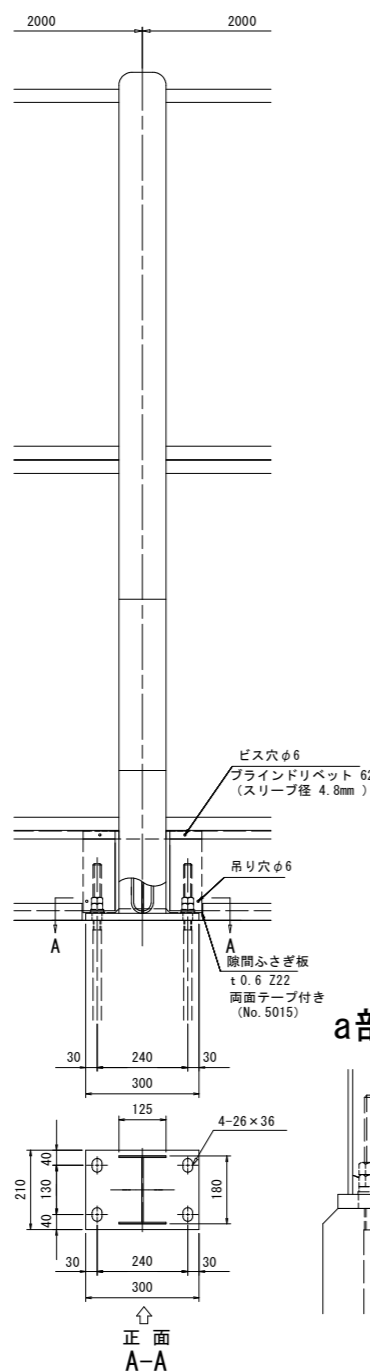


支柱図

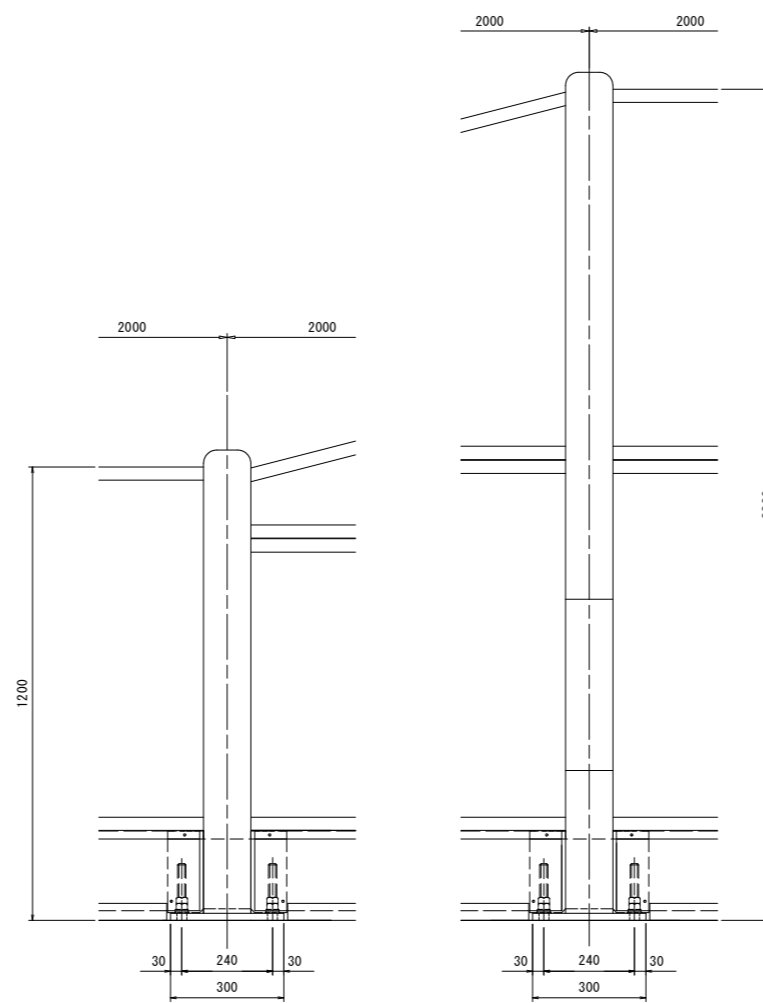
V-SPP(特)



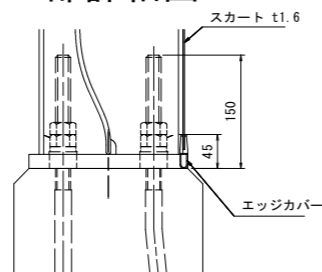
連結部



高さすり付け部



a部詳細図



部材数量表

品名	寸法 (m/m)	高さすり付け部		4 m 当り		材質
		単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	
支柱(標準)	H180×125×4.5×4.5×4.5×2245	本	1	37.30	37.30	SS400
支柱(中-1)	H180×125×4.5×4.5×4.5×1756	本	1	30.90	30.90	SS400
支柱(小-1)	H180×125×4.5×4.5×4.5×1245	本	1	25.12	25.12	SS400
投物防止パネル	980×60×1960	枚	1	21.60	21.60	A6063S-T5, T6 ポリカーボネイト
投物防止パネル	772×60×1960	枚	1	17.60	17.60	
投物防止パネル	980-480×60×1960	枚	1	17.20	17.20	
投物防止パネル	678-175×60×1960	枚	1	10.80	10.80	
スカート	t1.6×1855 (エッジカバー付)	枚	2	9.00	18.00	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	φ6×3000-5000	本	3	0.40	0.12	-
パネル固定パネ	-	個	8	0.17	1.36	SUP6
取付ボルト	M12×30 BTx1, Nx1, Wx2, SWx1	セット	3	0.07	0.21	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 BTx1, クリップNx1, Wx1	セット	4	0.07	0.28	A2-50
			4.000 m 当り	合計重量	180.49 kg	

特記仕様

- * 支柱は、溶融亜鉛めっき JIS H 8641 2種 HDZ55 仕上げとする。
- * 投物防止パネル枠は、JIS H 4100 アルミニウム合金押出型材 (A6063S-T5 及び T6) + JIS H 8602 アルマイト処理とする。
- * スカートの、JIS G 3302 亜鉛めっき鋼板 (SGH400: Z27) + 静電粉体塗装 (平均 50 μm 以上) とする。
- * ポリカーボネイト板は、JIS K 6735 に基づくポリカーボネイト樹脂材 + 両面耐候処理とする。
- * パネル固定パネは、溶融亜鉛めっき仕上げとする。
- * 落下防止ワイヤーは、JIS G 3525 に基づくより数φ×7 (線径φ4) ナイロン樹脂被覆仕上げとする。
- * 取付ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。(ただし、ステンレスを除く。)

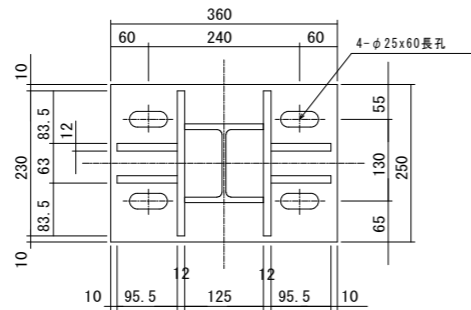
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	目隠し板詳細図(その5)		
縮尺	図示	図面番号	164
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

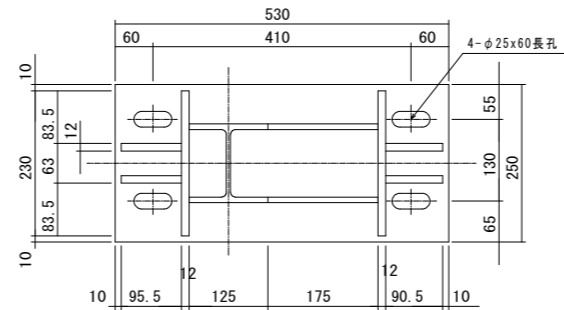
目隠し板詳細図 (その6)

(アンカー位置構造図)

標準部
S=1/6

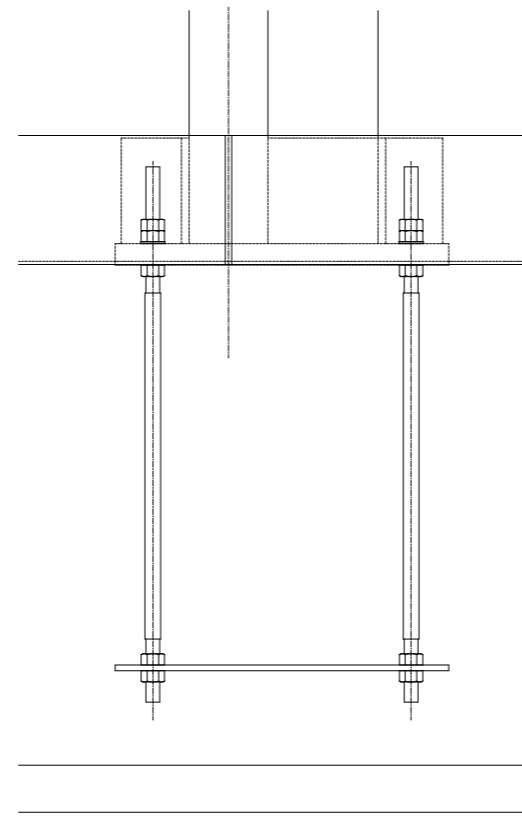
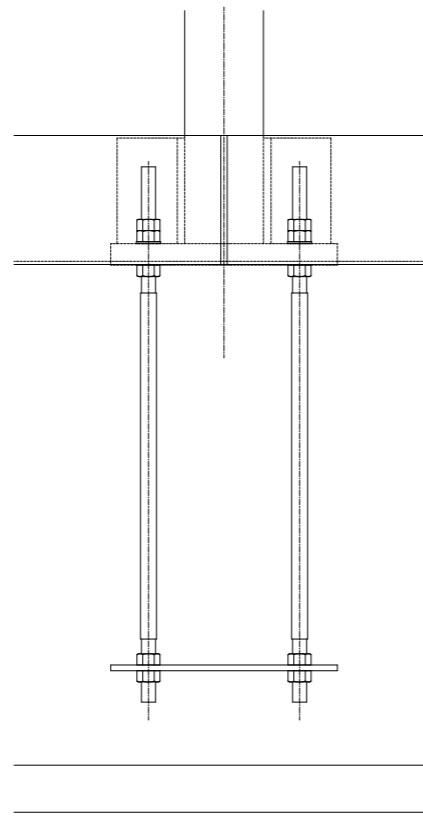
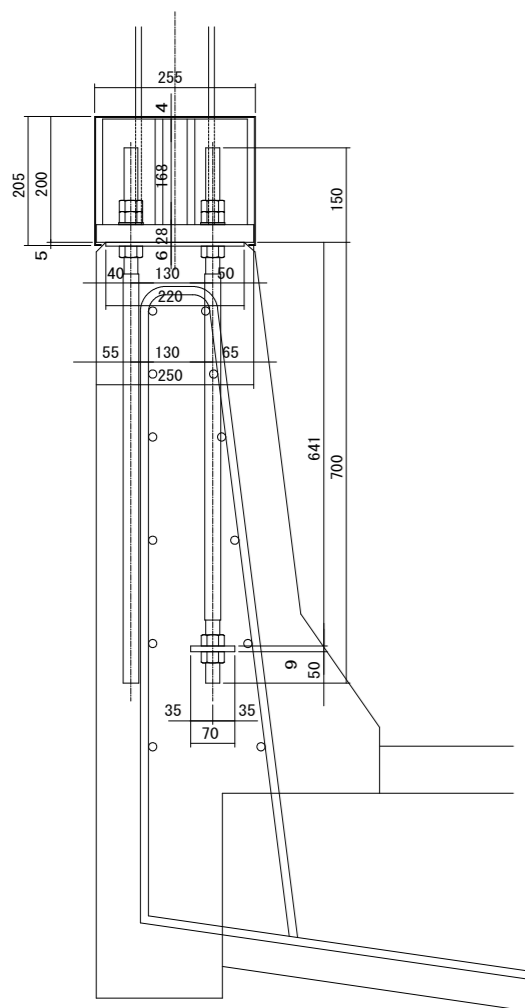


伸縮部
S=1/6

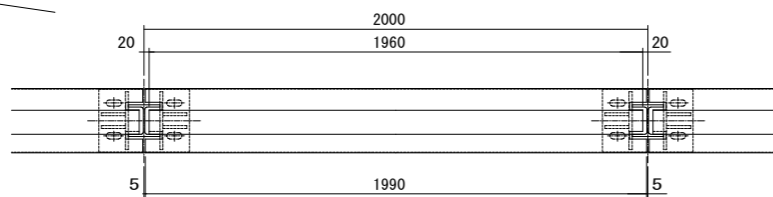


材料表 (2mピッチ 1スパン当り)

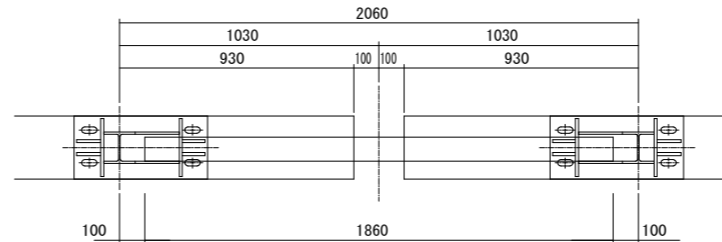
種別	寸法	単位	個数	単位重量	重量	材質	摘要
P L	220x6x360	"	1	47.1Kg/m ²	3.73	S S 4 0 0	アンカープレート 標準部
"	70x9x360	"	1	70.65Kg/m ²	1.78	"	"
"	220x6x530	"	2	47.1Kg/m ²	10.98	"	アンカープレート 伸縮部
"	70x9x530	"	2	70.65Kg/m ²	5.24	"	"
B・N	φ25 (M22) x850	"	4	—	—	S S 4 0 0	アンカーボルト



平面図
S=1/15



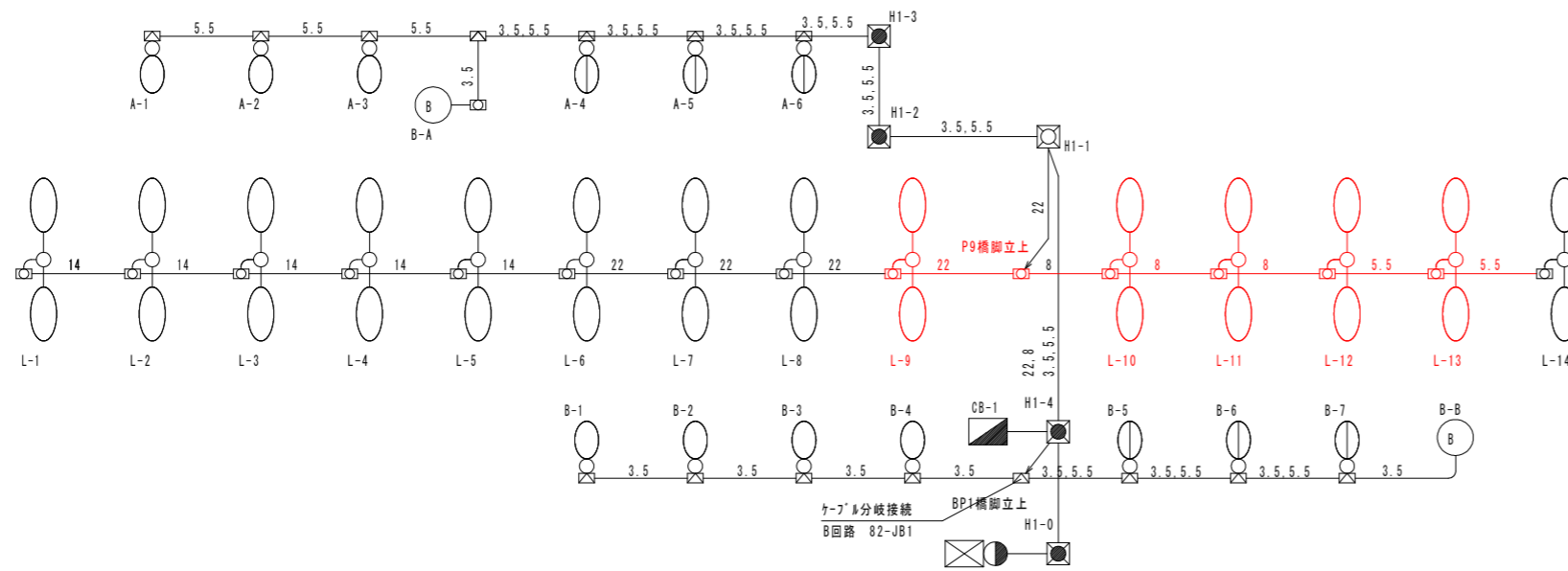
伸縮部
S=1/15



【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	目隠し板詳細図(その6)		
縮尺	図示	図面番号	165
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

配線系統図



凡例

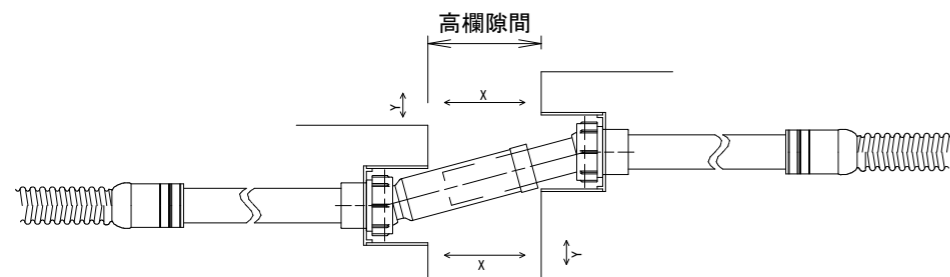
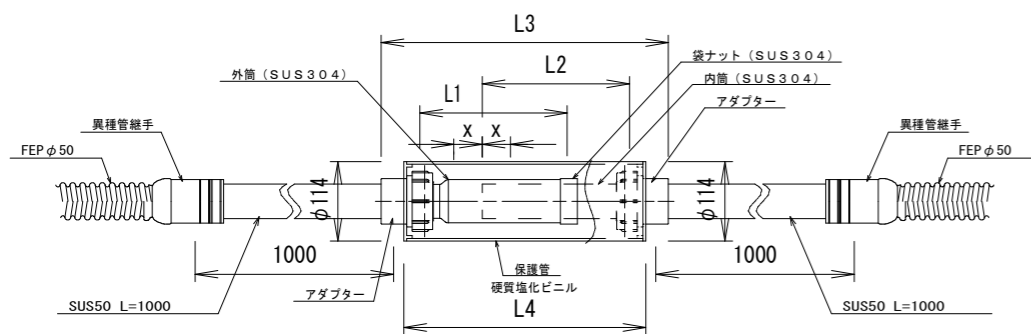
記号	摘要	数量	
		CB-1	CB-2
	中央分離帯設置2灯用照明柱 H=10m	14	14
	ランプ設置1灯用照明柱 H=10m	7	7
	ランプ設置1灯用照明柱 H=5m	6	7
	LED設置1灯用照明柱 H=8m		2
	LED設置1灯用照明柱 H=4m		2
	プリンカーライト LED式2灯用	2	2
	照明分電盤 屋外自立形	1	1
	ハンドホール 600x600x600	1	
	ハンドホール 600x600x900	4	8
	中分埋設ハンドホールボックス	16	15
	壁高欄埋設ハンドホールボックス	15	17
	電源引込盤 屋外共架形	1	
	引込柱	1	1

特記仕様

1. 線上の数値は配線サイズを示し、ケーブルはCV-3Cとする。

エクステンションカップリング

参考図



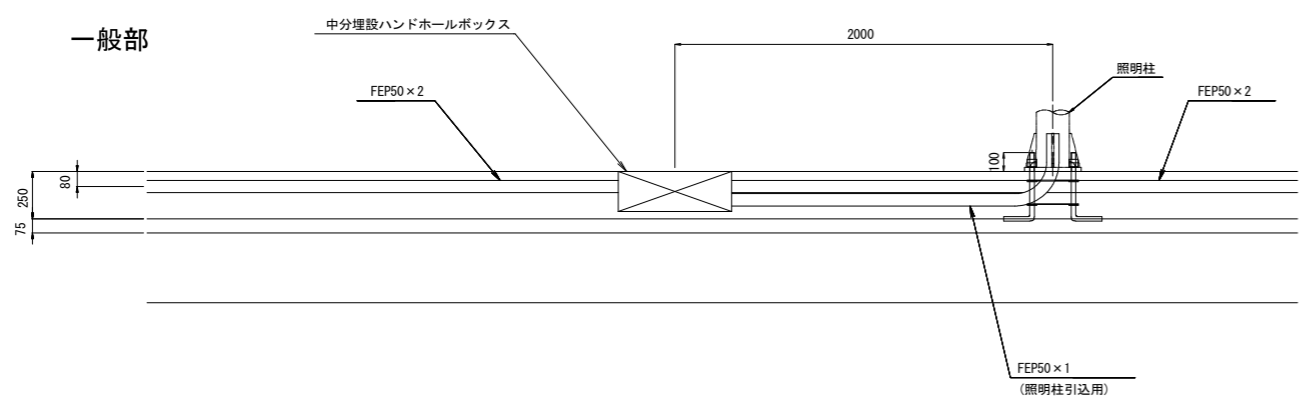
保護管外径φ114の場合、アダプター：SUS304

品名	高欄隙間	X橋軸方向	Y直角方向	L1	L2	L3	L4
FEX-50LV-200	200	±100	±44.6	360	360	600	560
FEX-54LV-200							

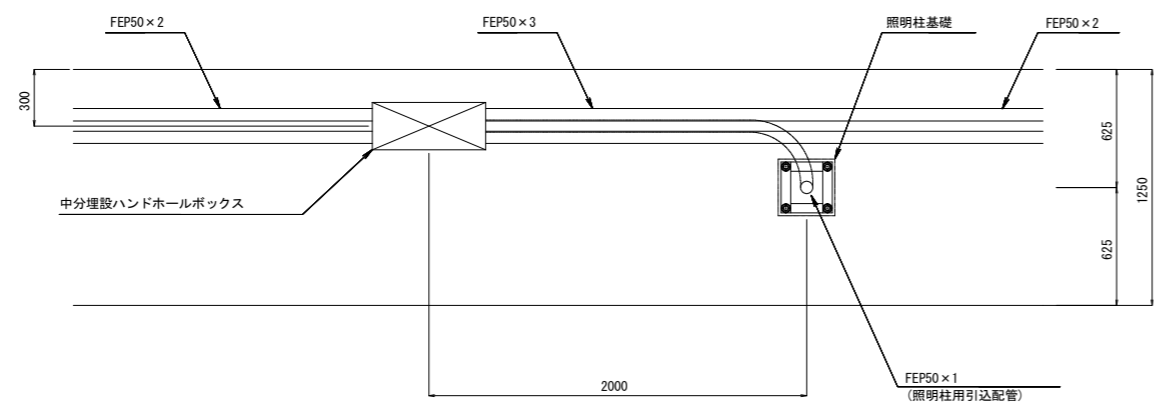
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	配線系統図		
縮尺	図示	図面番号	166
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

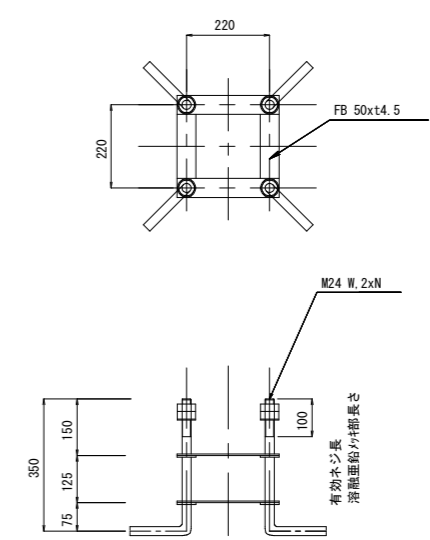
一般部



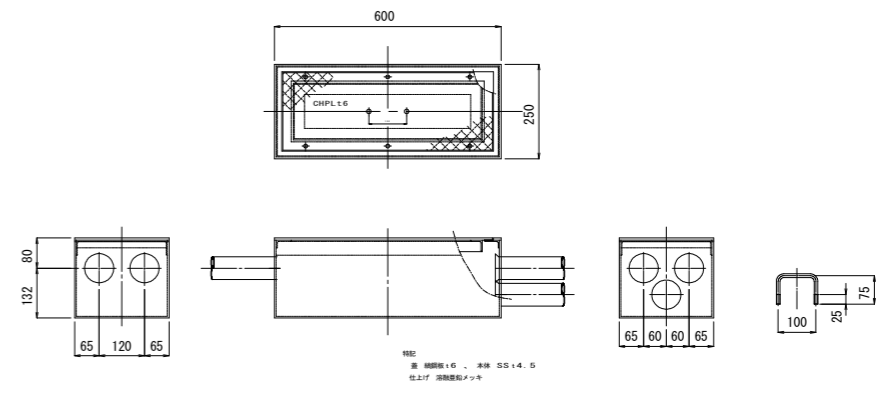
中分埋設ハンドホール照明灯取合図 S=1/20



アンカーボルト詳細図 S=1/10



中分埋設ハンドホール詳細図 S=1/10



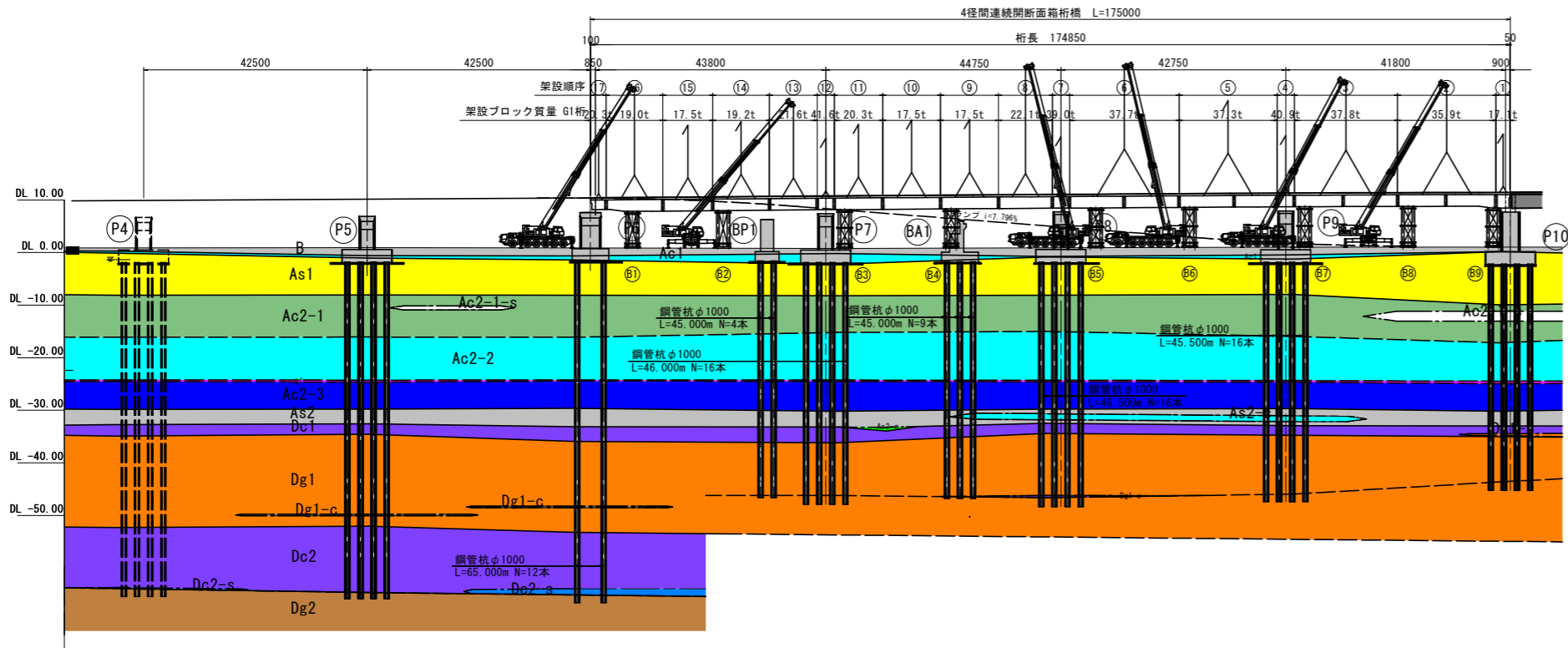
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	中央分離帯照明設置詳細図		
縮尺	図示	図面番号	167
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

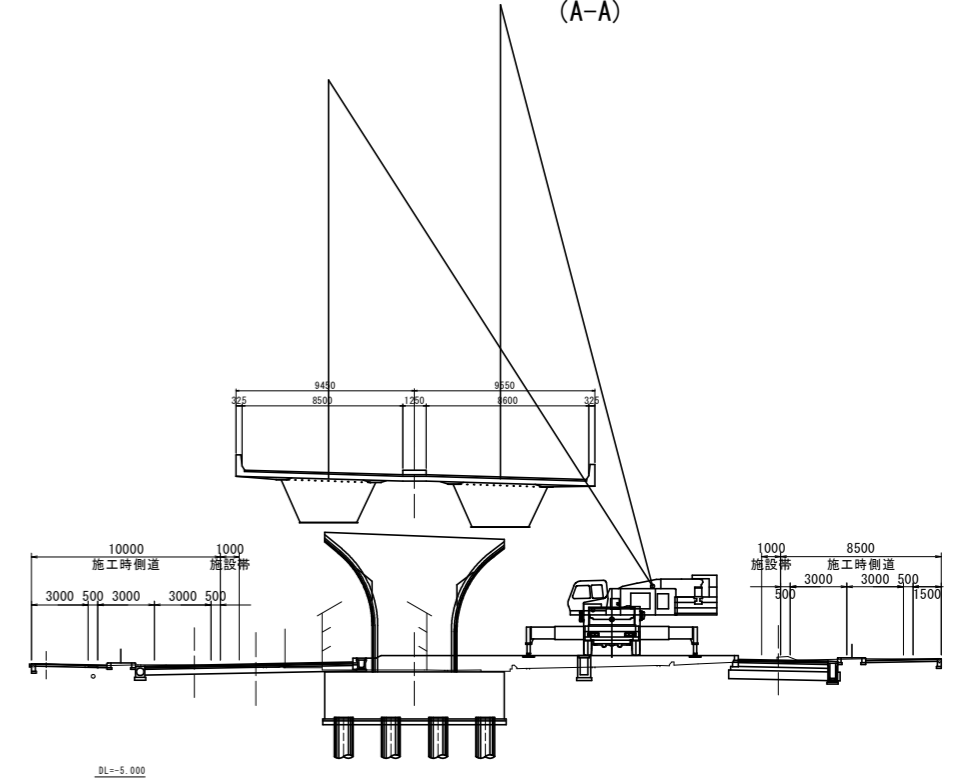
上部工架設計画図 S=1:600

P6-P10径間上部工架設

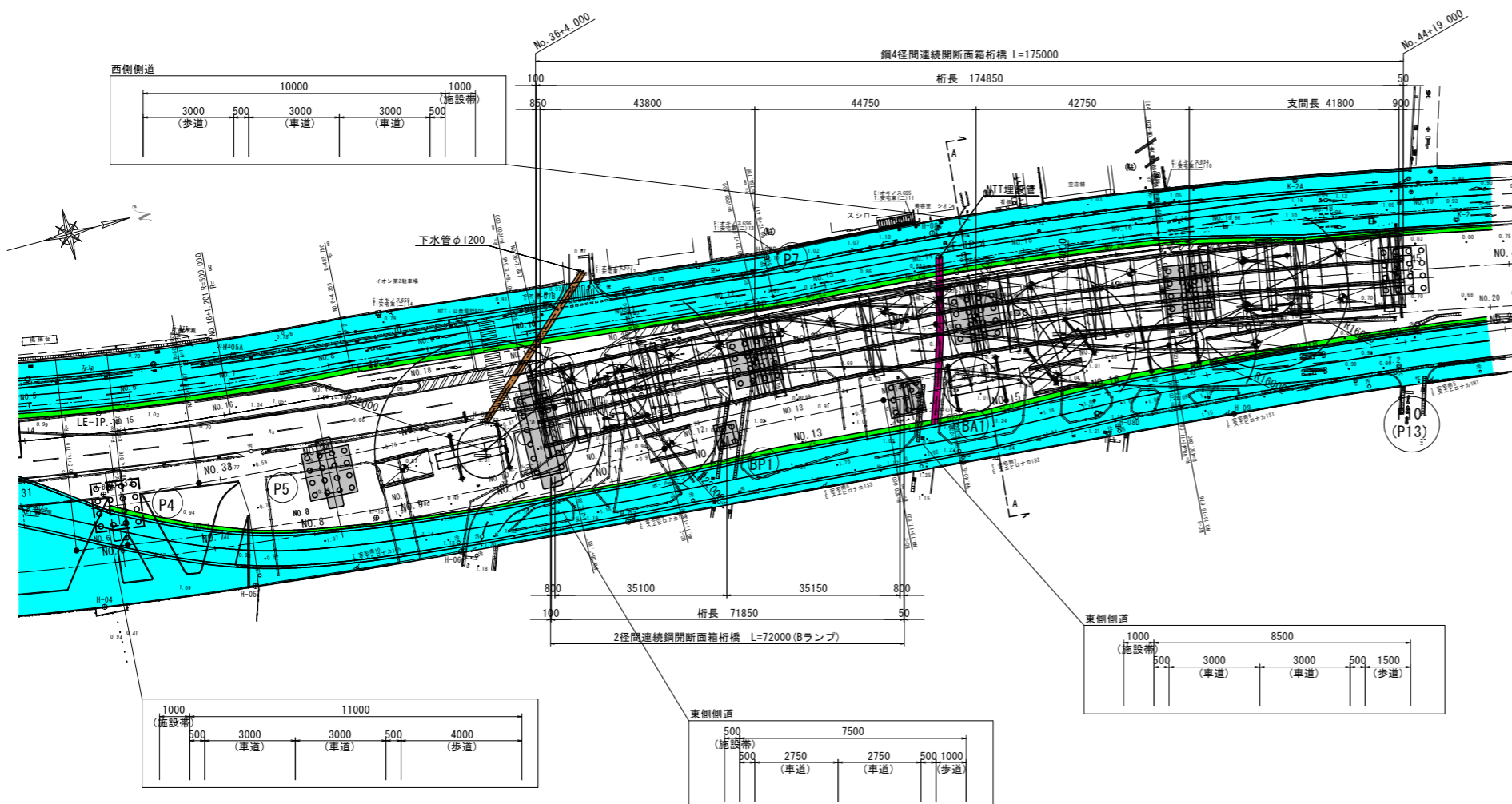
側面図



断面図 S=1:200 (A-A)



平面図

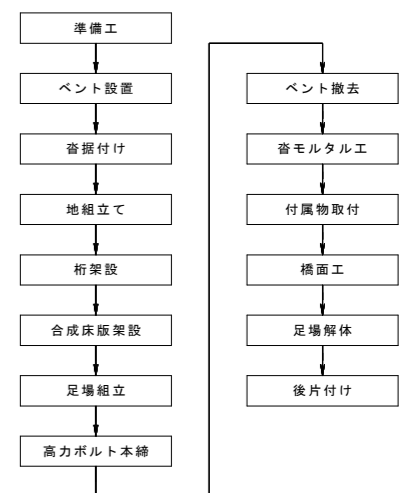


200t吊りトラッククレーン
定格総荷重表

(A性能:アウトリガー最大張出し 8.8m)

ブーム長 作業半径 (m)	(単位: ton)			
	22.7m	31.8m	40.9m	45.5m
8.0	91.7	62.0	50.0	44.0
9.0	80.8	62.0	50.0	44.0
10.0	71.3	62.0	50.0	44.0
11.0	63.5	58.4	48.3	41.3
12.0	56.9	53.9	45.1	38.8
14.0	46.5	46.6	39.6	34.5
16.0	38.7	40.9	34.7	30.6
18.0	32.6	35.0	30.6	27.3
20.0	27.7	30.0	27.2	24.7
22.0		25.9	24.4	22.4
24.0		22.5	22.0	20.5
26.0		19.7	19.9	18.7
28.0		17.2	18.1	17.0
30.0			16.2	15.5
32.0			14.4	14.1
34.0			12.7	12.9
36.0			11.3	11.6
38.0			10.0	10.3

施工手順



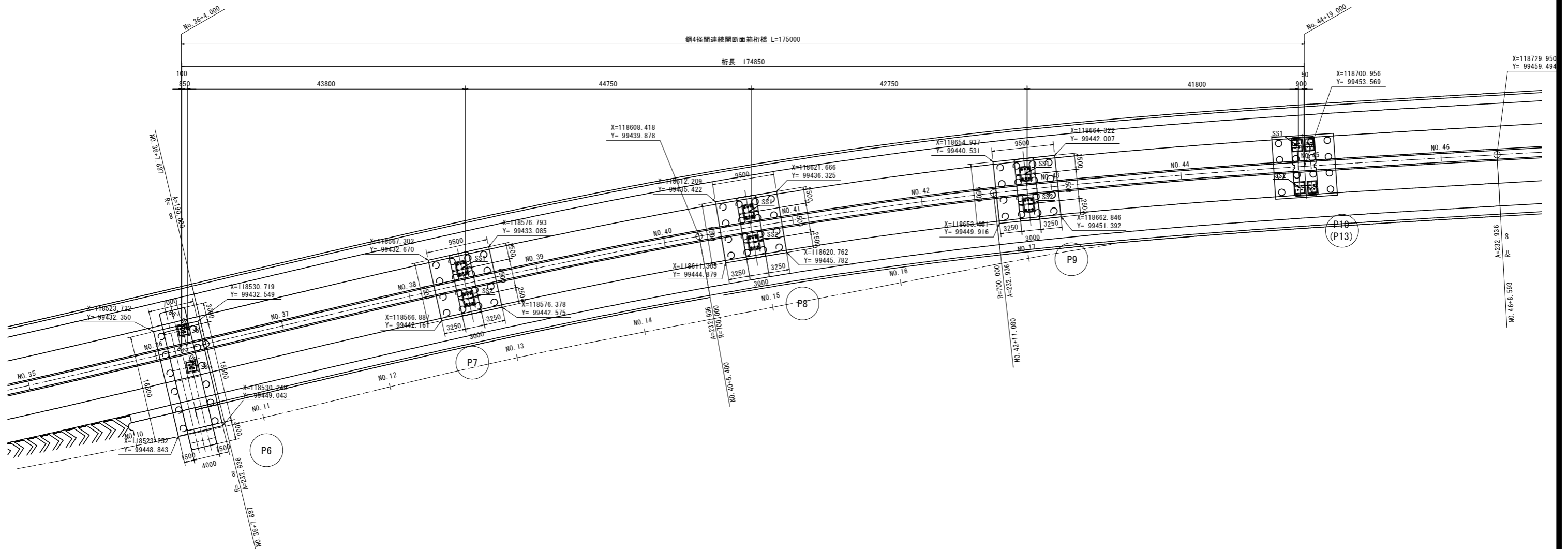
参考図

【本線P6-P10径間：上部工設計画図】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	上部工架設計画図
縮尺	図示 図面番号 168
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

下部工位置図 S=1:300

本線P6-P10径間



P6橋脚(終点側)支承位置

	X座標(m)	Y座標(m)
SS1	118528.146	99433.326
SS2	118527.983	99439.024

P7橋脚支承位置

	X座標(m)	Y座標(m)
SS1	118571.945	99435.225
SS2	118571.735	99440.020

P8橋脚支承位置

	X座標(m)	Y座標(m)
SS1	118616.714	99438.212
SS2	118616.257	99442.991

P9橋脚支承位置

	X座標(m)	Y座標(m)
SS1	118659.264	99443.591
SS2	118658.519	99448.332

P10(P13起点側)橋脚支承位置

	X座標(m)	Y座標(m)
SS1	118700.658	99450.196
SS2	118699.391	99456.571

P6橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標(m)	Y座標(m)
1	118524.693	99433.378
2	118524.610	99436.277
3	118524.528	99439.176
4	118524.445	99442.074
5	118524.362	99444.973
6	118524.280	99447.872
7	118529.691	99433.520
8	118529.608	99436.419
9	118529.525	99439.318
10	118529.443	99442.217
11	118529.360	99445.116
12	118529.278	99448.014

P7橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標(m)	Y座標(m)
1	118568.257	99433.713
2	118568.148	99436.210
3	118568.039	99438.708
4	118567.930	99441.205
5	118570.755	99433.822
6	118570.646	99436.319
7	118570.537	99438.817
8	118570.427	99441.315
9	118573.252	99433.931
10	118573.143	99436.428
11	118573.034	99438.926
12	118572.925	99441.424
13	118575.750	99439.040
14	118575.641	99436.538
15	118575.532	99439.032
16	118575.423	99441.533

P8橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標(m)	Y座標(m)
1	118613.109	99436.512
2	118612.871	99439.001
3	118612.634	99441.489
4	118612.396	99443.978
5	118615.598	99436.750
6	118615.360	99439.238
7	118615.122	99441.727
8	118614.885	99444.216
9	118618.086	99436.987
10	118617.849	99439.476
11	118617.611	99441.965
12	118617.373	99444.453
13	118620.575	99437.225
14	118620.337	99439.714
15	118620.100	99442.202
16	118619.862	99444.691

P9橋脚杭位置

杭座標位置図

	X座標(m)	Y座標(m)
1	118655.770	99441.674
2	118655.381	99444.144
3	118654.993	99446.614
4	118654.604	99449.083
5	118658.239	99442.063
6	118657.851	99444.532
7	118657.462	99447.002
8	118657.074	99449.472
9	118660.709	99442.451
10	118660.321	99444.921
11	118659.932	99447.391
12	118659.544	99449.860
13	118663.179	99442.840
14	118662.790	99445.309
15	118662.402	99447.779
16	118662.013	99450.249

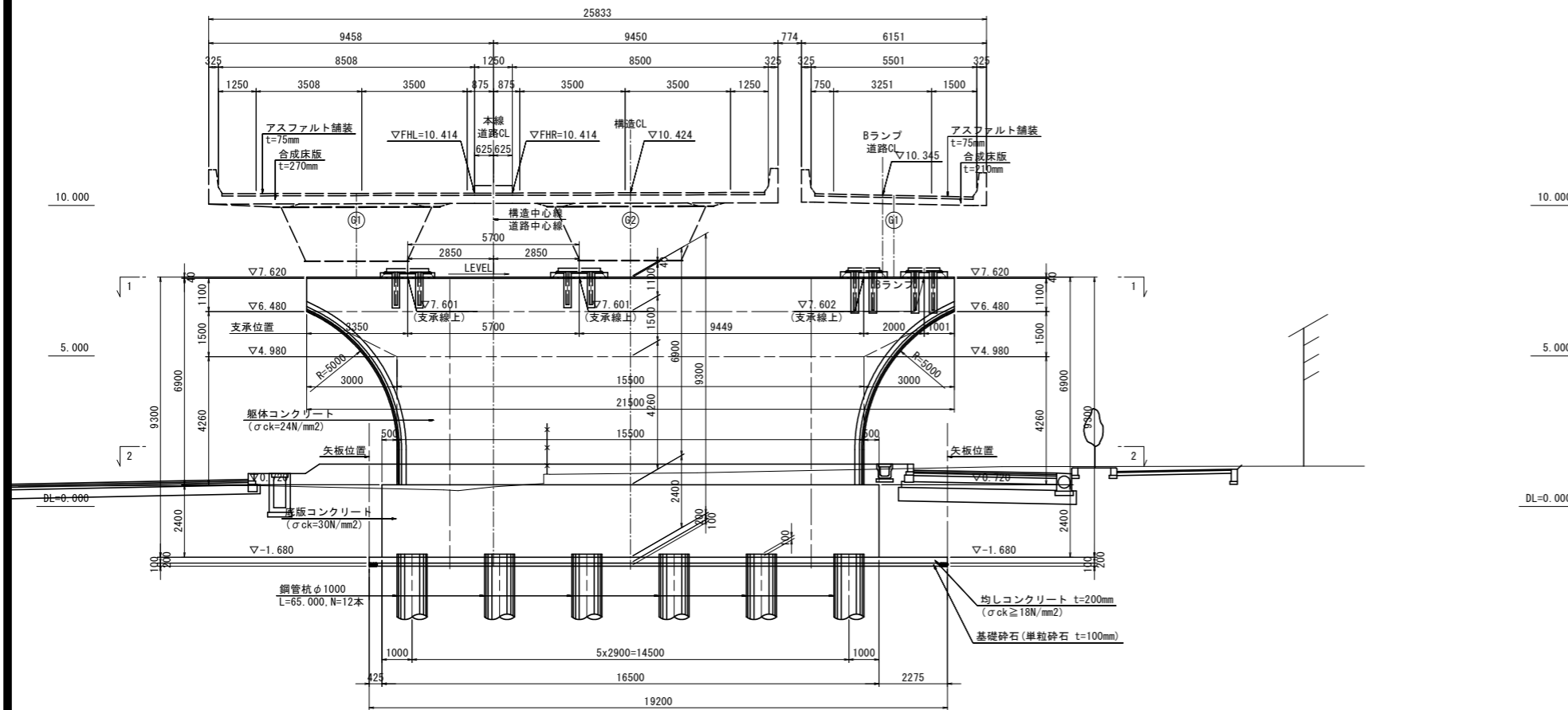
参考図

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

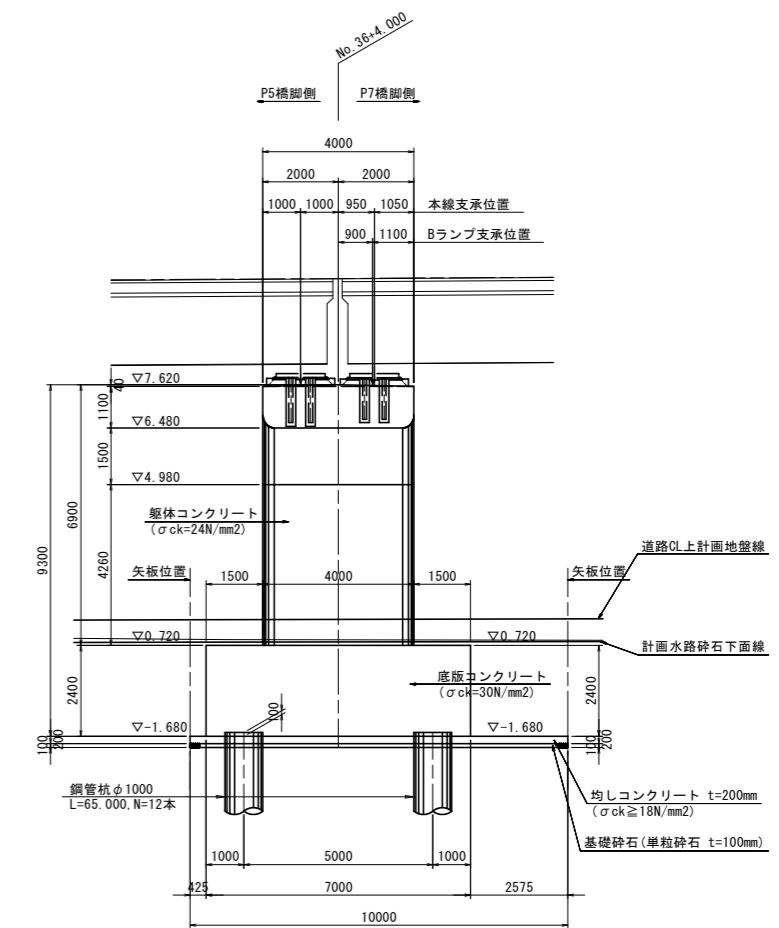
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P6-P10径間下部工位置図		
縮尺	図示	図面番号	169
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>		

P6橋脚構造図(その1) S=1:100

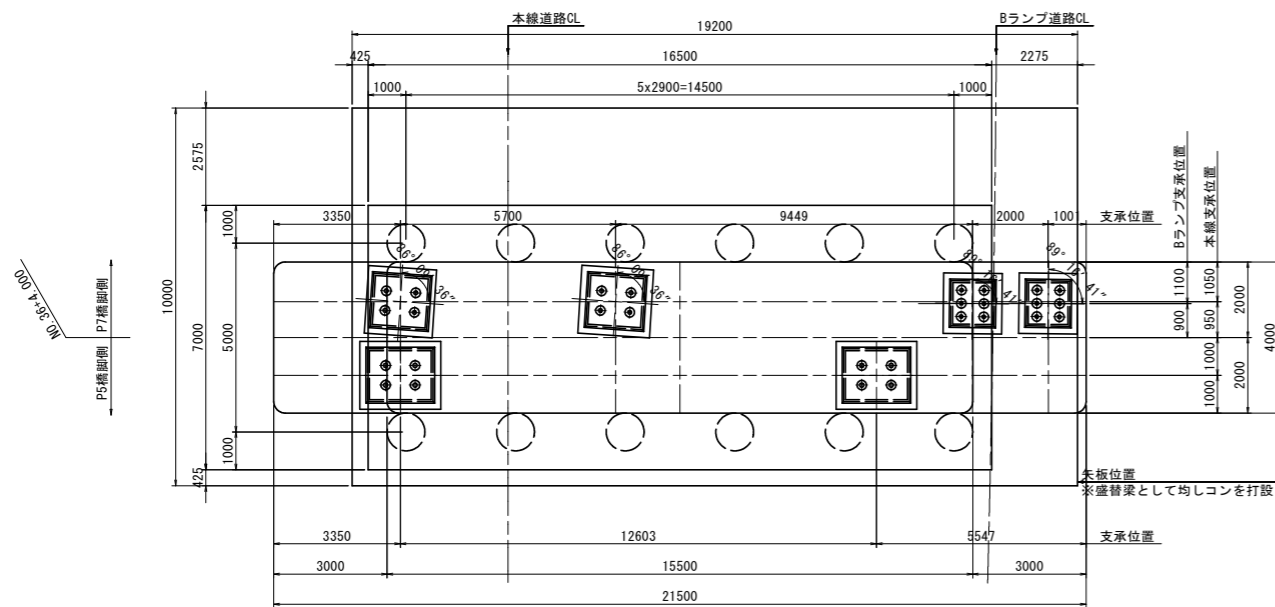
正面図



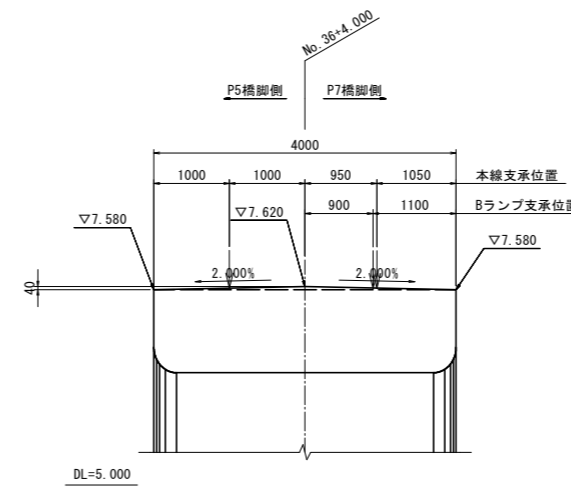
側面図



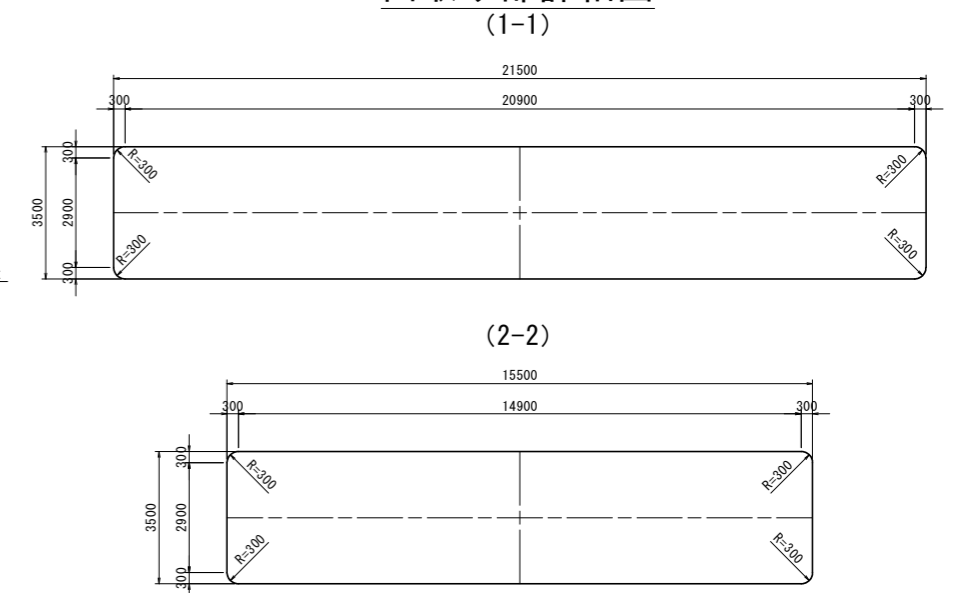
平面図



桁受け詳細図 S=1:50



面取り部詳細図



参考図

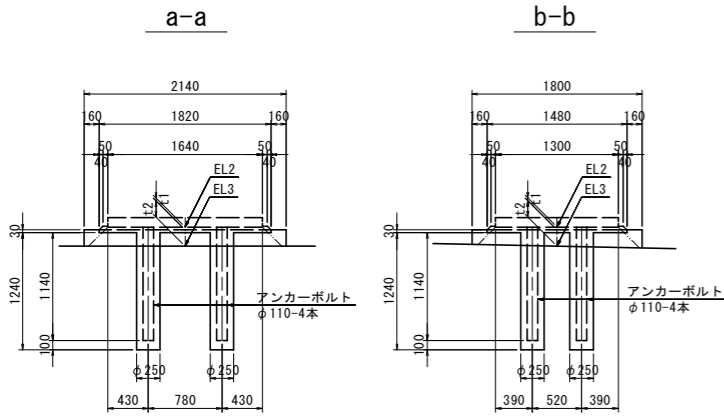
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広3丁目
図面名	P6橋脚構造図(その1)
縮尺	図示 図面番号 170
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

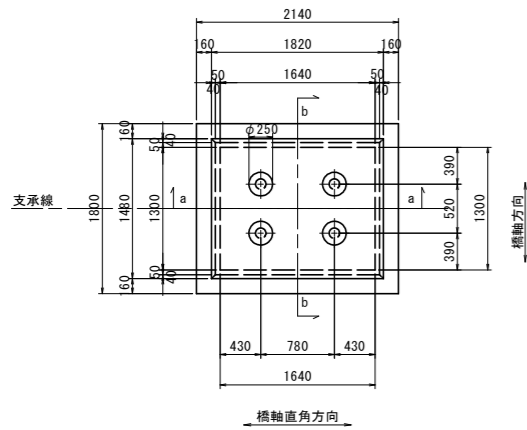
※ 本線起点側の支承形状は想定形状であるため、
「R1徳環 徳島東環状線 徳・末広2他 橋梁詳細設計業務(2)」
において決定される支承形状を反映する必要があります。

P6橋脚構造図(その2) S=1:40

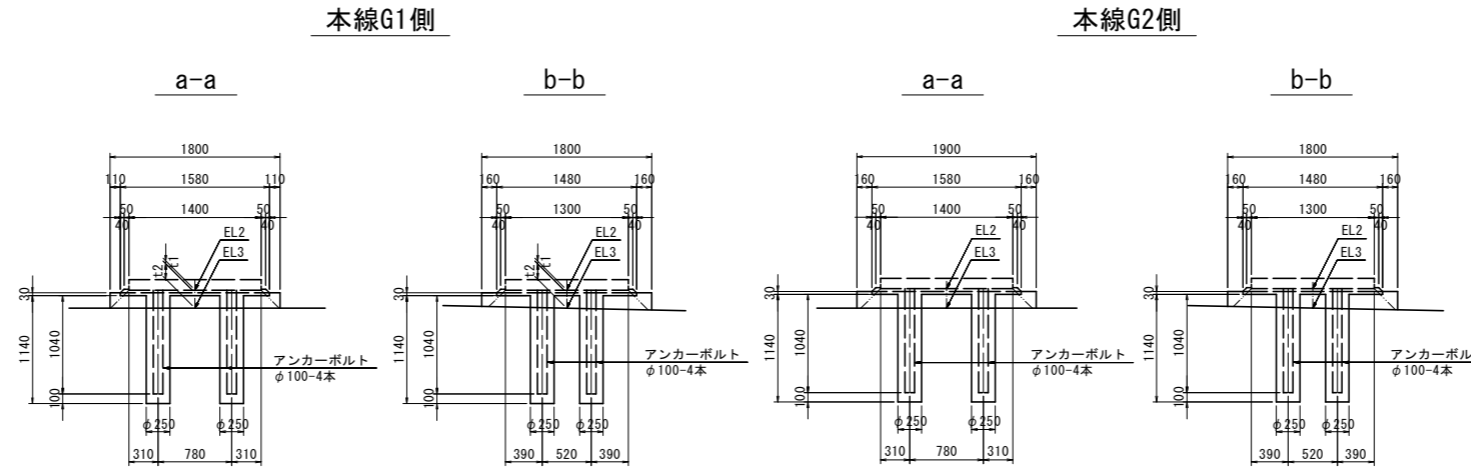
支承箱抜き詳細図 (本線起点側)



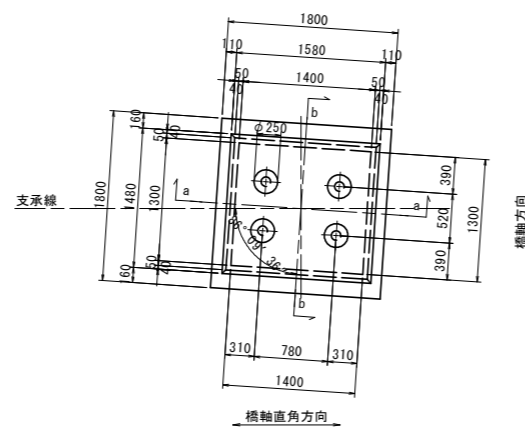
平面図



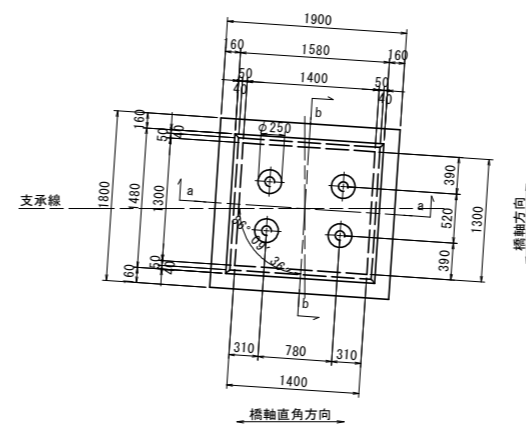
支承箱抜き詳細図 (本線終点側)



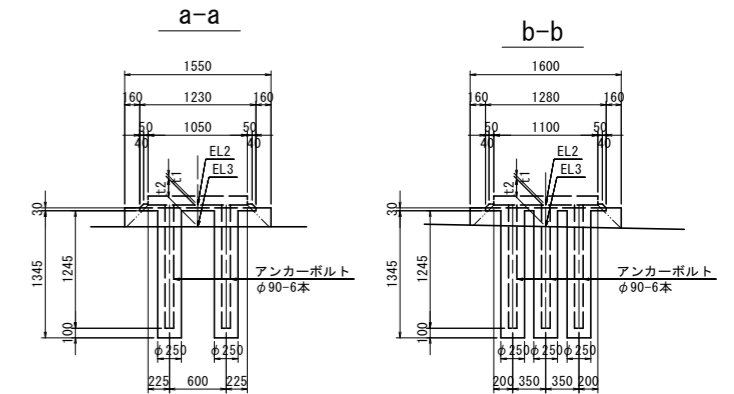
平面図



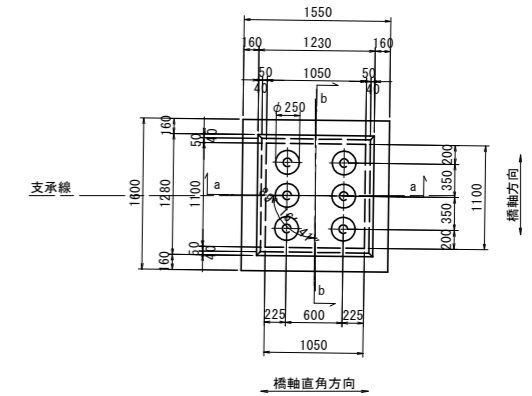
平面図



支承箱抜き詳細図 (Bランプ)

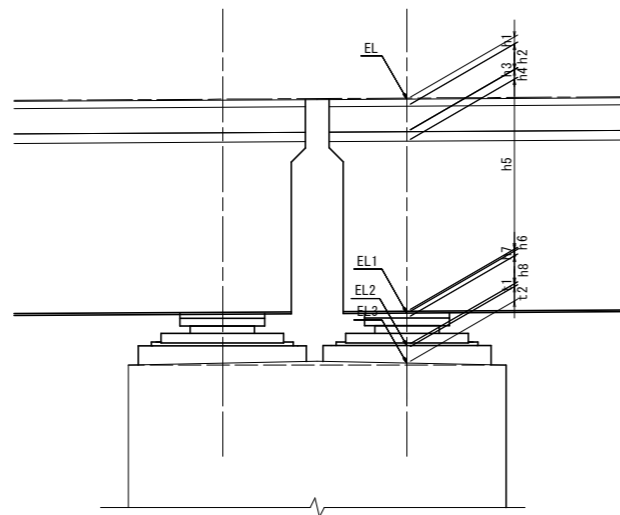


平面図



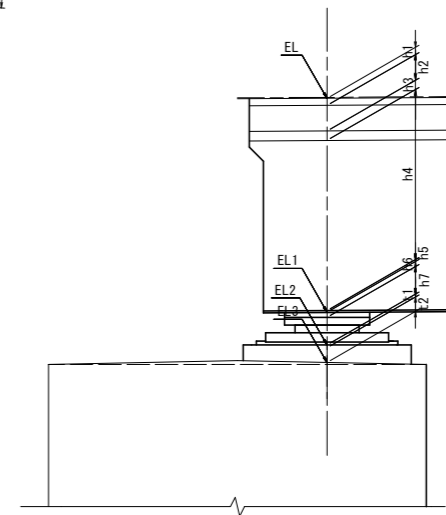
構造高表(本線起点側支承線S2ライン)

	G1	G1支承部	G2支承部	G2
路面計画高	EL	-	-	-
舗装厚	h1	-	-	-
床版高	h2	-	-	-
調整コンクリート厚	h3	-	-	-
ハンチ高	h4	-	-	-
主桁高	h5	-	-	-
下フランジ厚	h6	-	-	-
下フランジ下面高	EL1	-	-	-
ソールプレート厚	h7	-	-	-
支承高	h8	-	-	-
支承設置高	EL2	-	-	-
調整モルタル厚	t1	-	-	-
台座コンクリート高	t2	-	-	-
下部工天端高	EL3	-	-	-



構造高表(本線終点側支承線S1ライン)

	G1	G1支承部	G2支承部	G2
路面計画高	EL	10.412	10.415	10.424
舗装厚	h1	0.075	0.075	0.075
床版高	h2	0.270	0.270	0.270
調整コンクリート厚	h3	0.001	-	0.001
ハンチ高	h4	0.100	-	0.100
主桁高	h5	1.800	-	1.800
下フランジ厚	h6	0.026	-	0.026
下フランジ下面高	EL1	8.140	8.140	8.155
ソールプレート厚	h7	-	0.053	-
支承高	h8	-	0.294	0.294
支承設置高	EL2	-	7.803	7.818
調整モルタル厚	t1	-	0.030	0.030
台座コンクリート高	t2	-	0.162	0.177
下部工天端高	EL3	-	7.601	7.601



構造高表(Bランプ支承線S1ライン)

	G1LL	G1	G1LR
路面計画高	EL	10.353	10.313
舗装厚	h1	0.075	0.075
床版高	h2	0.210	0.210
ハンチ高	h3	0.100	0.100
主桁高	h4	1.820	1.780
下フランジ厚	h5	0.011	0.011
下フランジ下面高	EL1	8.137	8.137
ソールプレート厚	h6	0.037	-
支承高	h7	0.269	-
支承設置高	EL2	7.831	-
調整モルタル厚	t1	0.030	-
台座コンクリート高	t2	0.199	-
下部工天端高	EL3	7.602	-

参考図

【本線P6-P10区間：上部工設計図面】

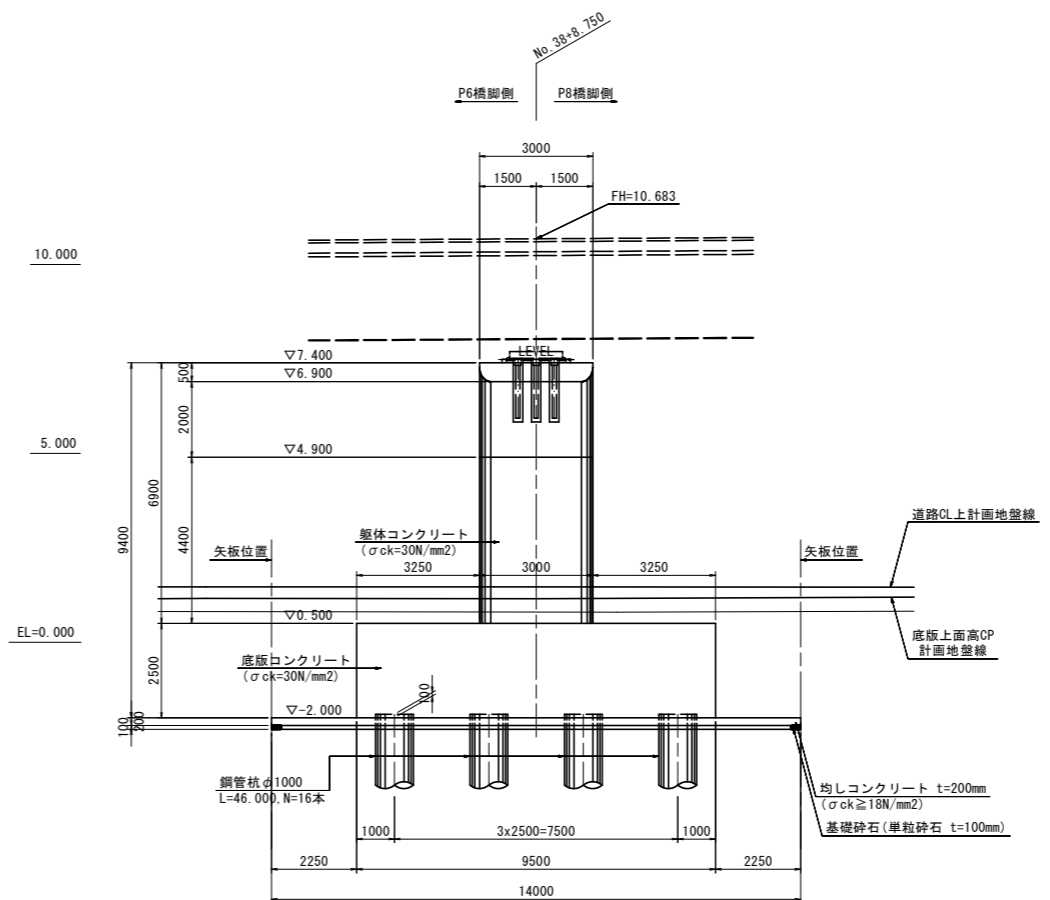
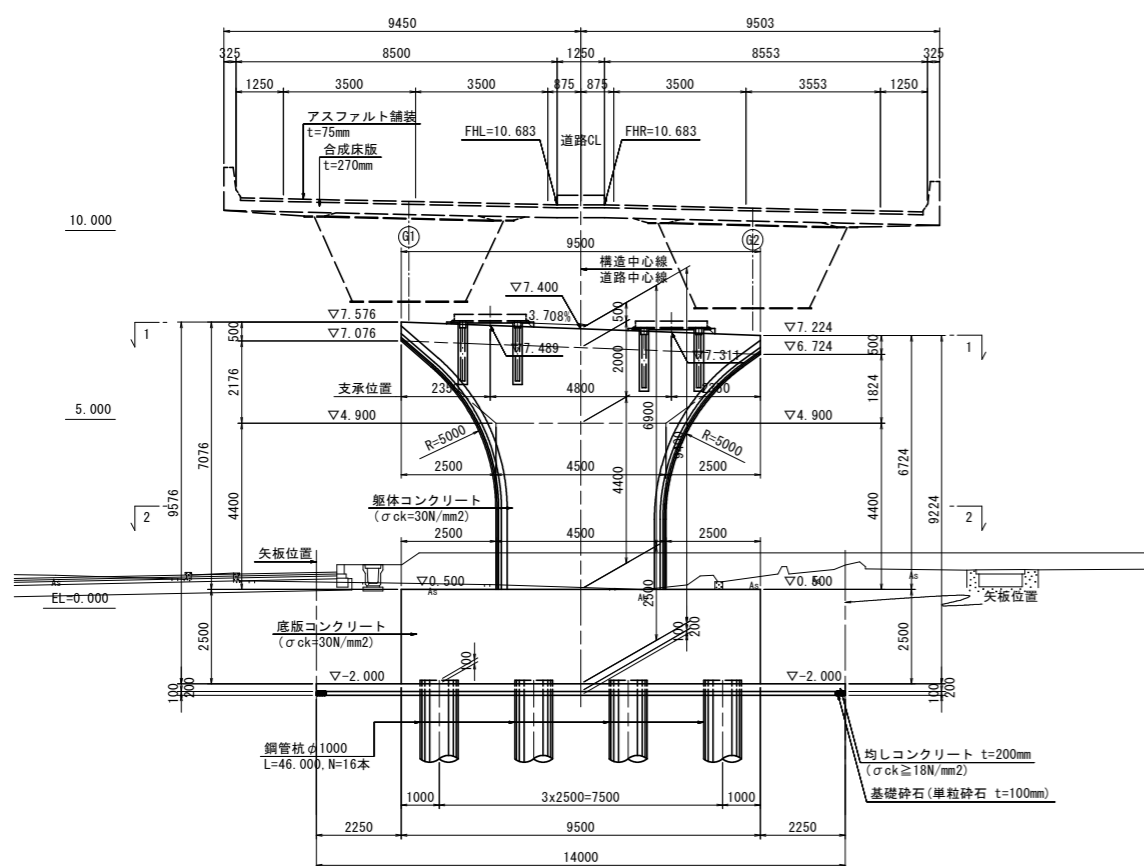
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P6橋脚構造図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	171
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

※ 本線起点側の支承形状は想定形状であるため、
「R1徳環 徳島東環状線 徳・末広2他 橋梁詳細設計業務(2)」
において決定される支承形状を反映する必要がある。

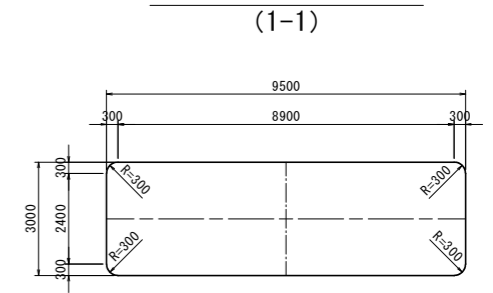
P7橋脚構造図 S=1:100

正面図

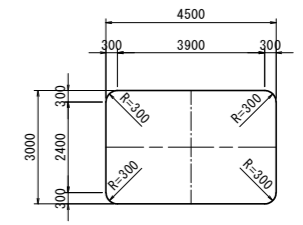
側面図



面取り部詳細図 (1-1)

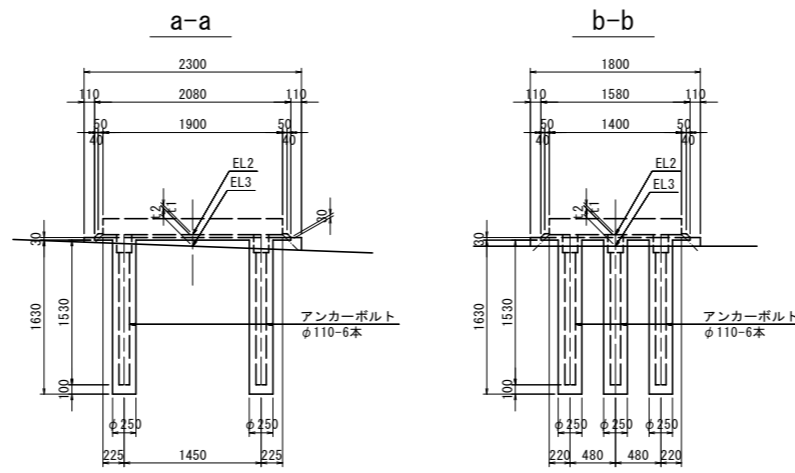
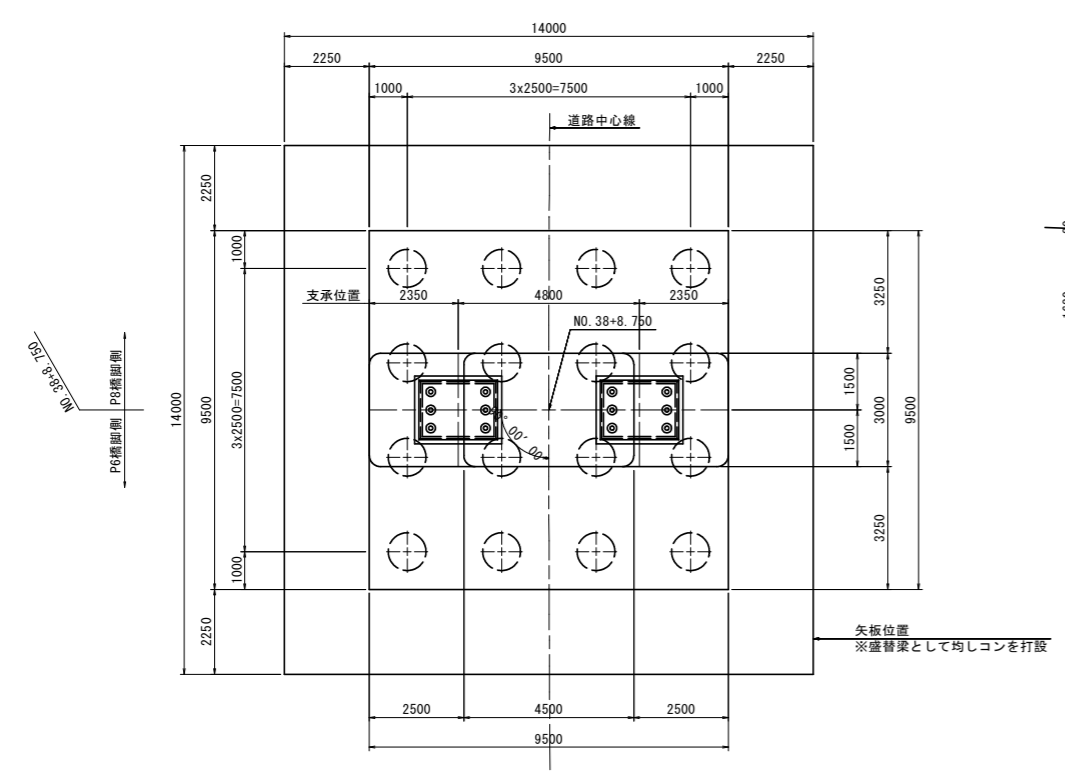


(2-2)

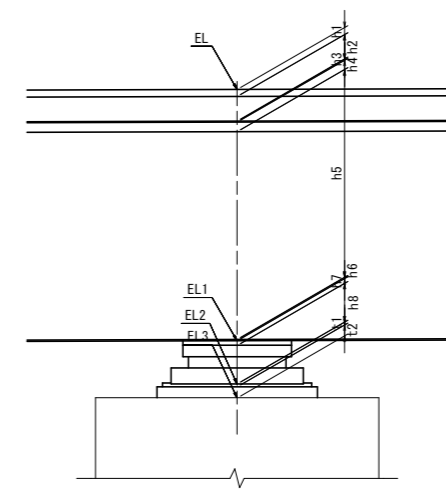


平面図

支承箱抜き詳細図 S=1:40



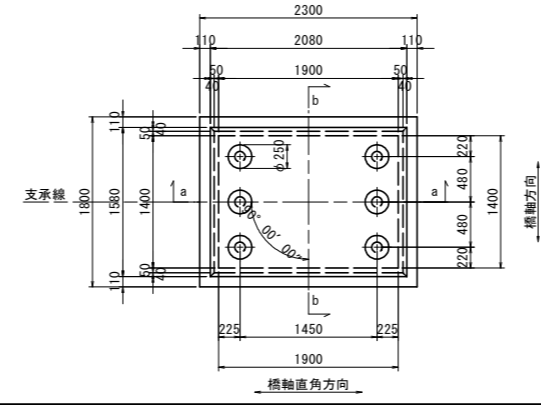
支承位置断面図 S=1:40



構造高表 (P7上)

	G1	G1支承部	G2支承部	G2
路面計画高	EL 10.770	10.722	10.643	10.595
舗装厚	h1 0.075	0.075	0.075	0.075
床版高	h2 0.270	0.270	0.270	0.270
調整コンクリート厚	h3 0.011	-	-	0.014
ハンチ高	h4 0.100	-	-	0.100
主桁高	h5 2.200	-	-	2.200
下フランジ厚	h6 0.023	-	-	0.023
下フランジ下面高	EL1 8.091	8.091	7.913	7.913
ソールプレート厚	h7 -	0.049	0.048	-
支承高	h8 -	0.430	0.430	-
支承設置高	EL2 -	7.612	7.435	-
調整モルタル厚	t1 -	0.030	0.030	-
台座コンクリート高	t2 -	0.093	0.094	-
下部工天端高	EL3 -	7.489	7.311	-

平面図



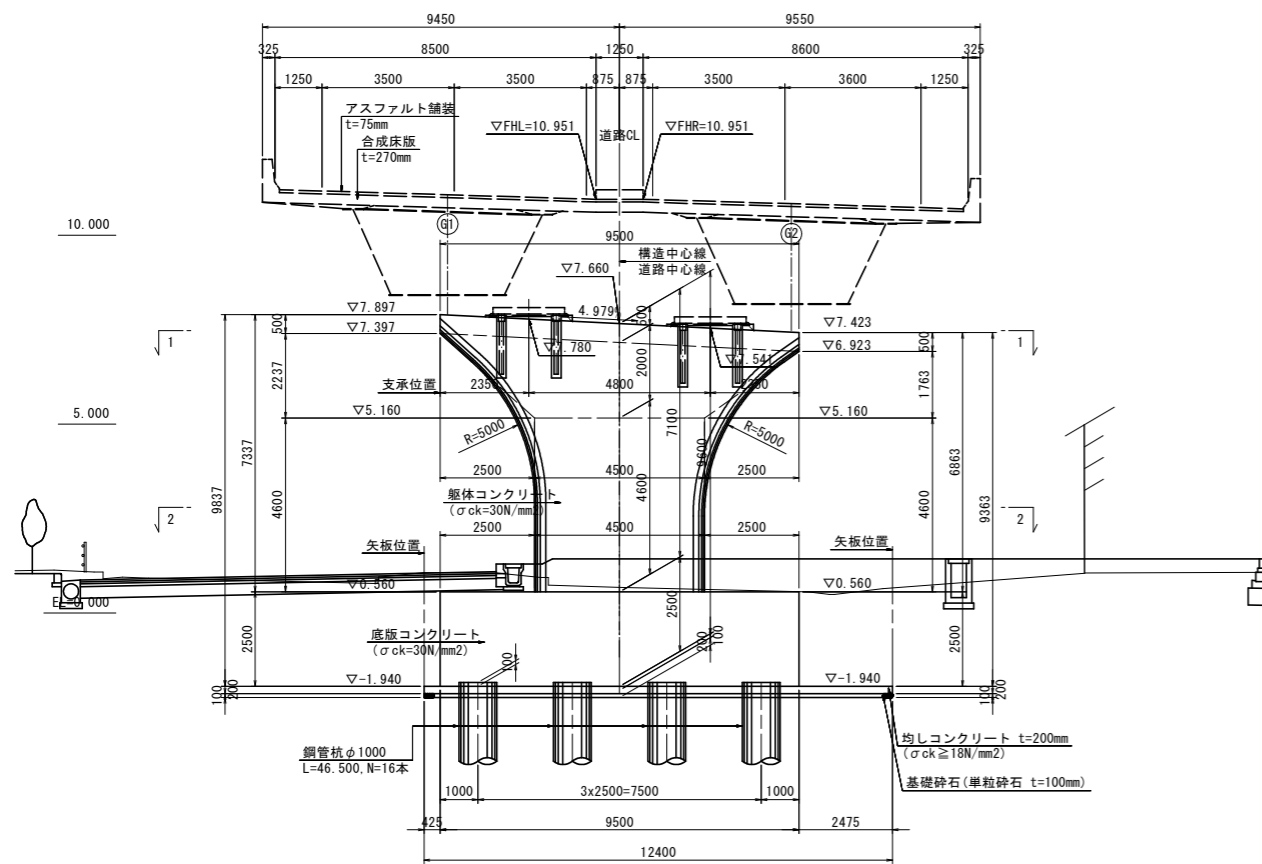
参考図

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

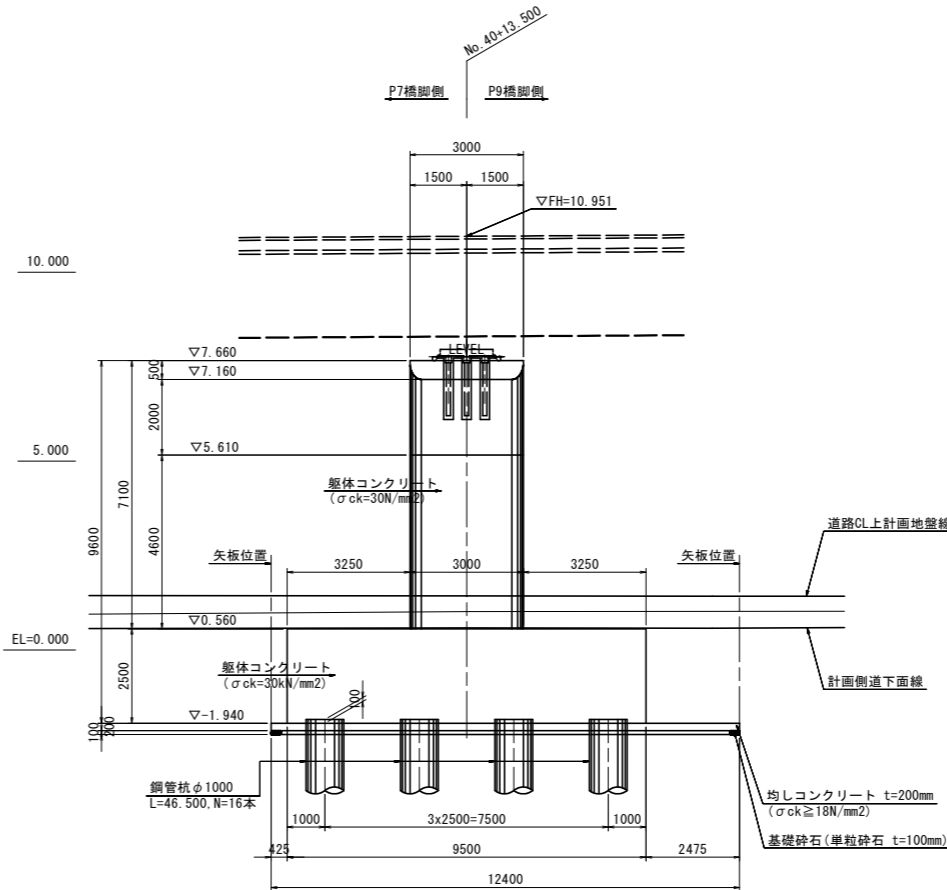
工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P7橋脚構造図		
縮尺	図示	図面番号	172
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

P8橋脚構造図 S=1:100

正面図

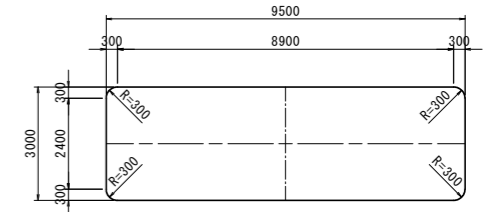


側面図

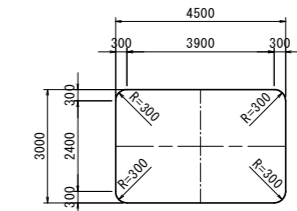


面取り部詳細図

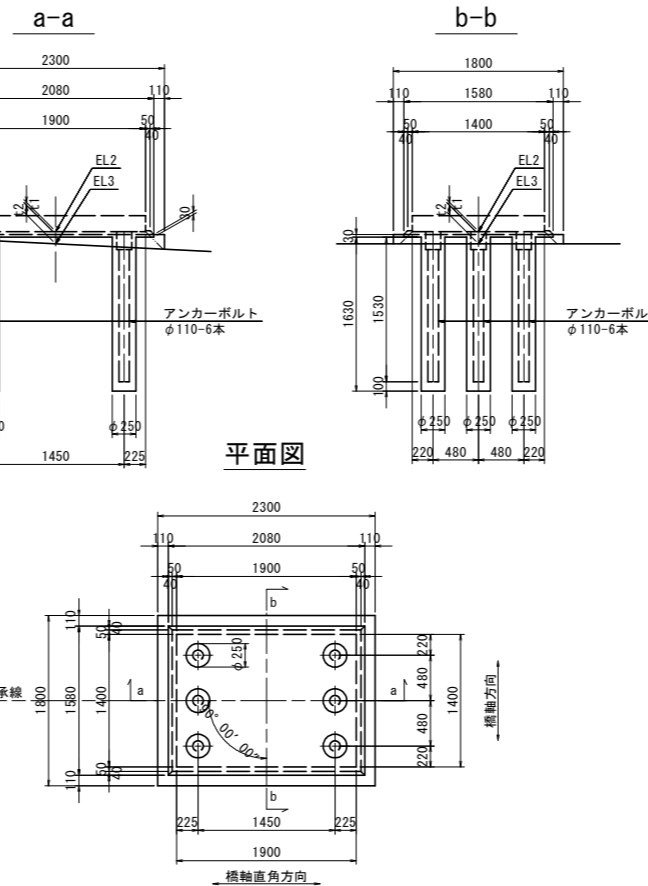
(1-1)



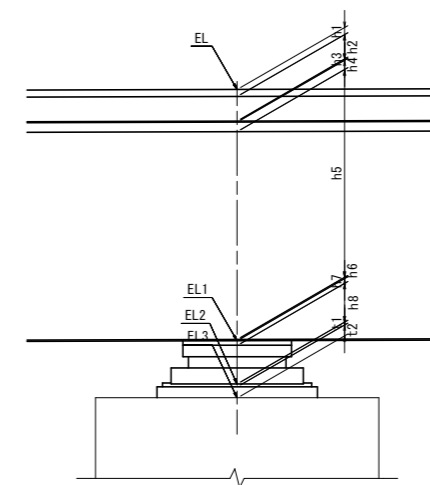
(2-2)



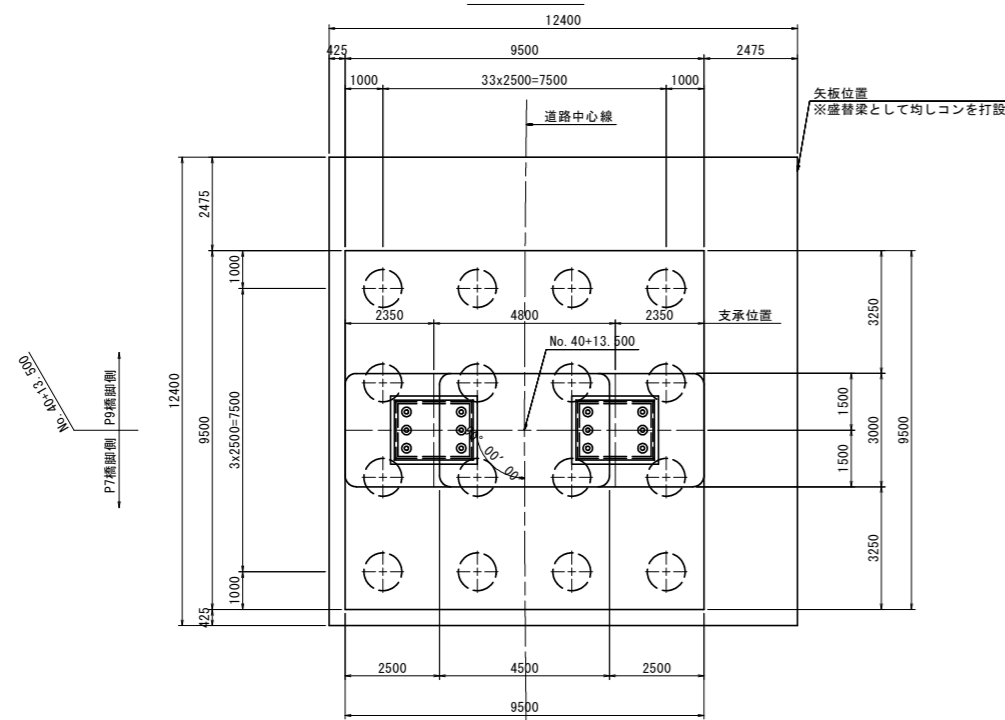
支承箱抜き詳細図 S=1:40



支承位置断面図 S=1:40



平面図



構造高表 (P8上)

	G1	G1支承部	G2支承部	G2
路面計画高	EL 11.069	11.004	10.898	10.833
舗装厚	h1 0.075	0.075	0.075	0.075
床版高	h2 0.270	0.270	0.270	0.270
調整コンクリート厚	h3 0.014	-	-	0.018
ハンチ高	h4 0.100	-	-	0.100
主桁高	h5 2.200	-	-	2.200
下フランジ厚	h6 0.020	-	-	0.020
下フランジ下面高	EL1 8.389	8.389	8.150	8.150
ソールプレート厚	h7 -	0.049	0.049	-
支承高	h8 -	0.430	0.430	-
支承設置高	EL2 -	7.910	7.671	-
調整モルタル厚	t1 -	0.030	0.030	-
台座コンクリート高	t2 -	0.100	0.100	-
下部工天端高	EL3 -	7.780	7.541	-

参考図

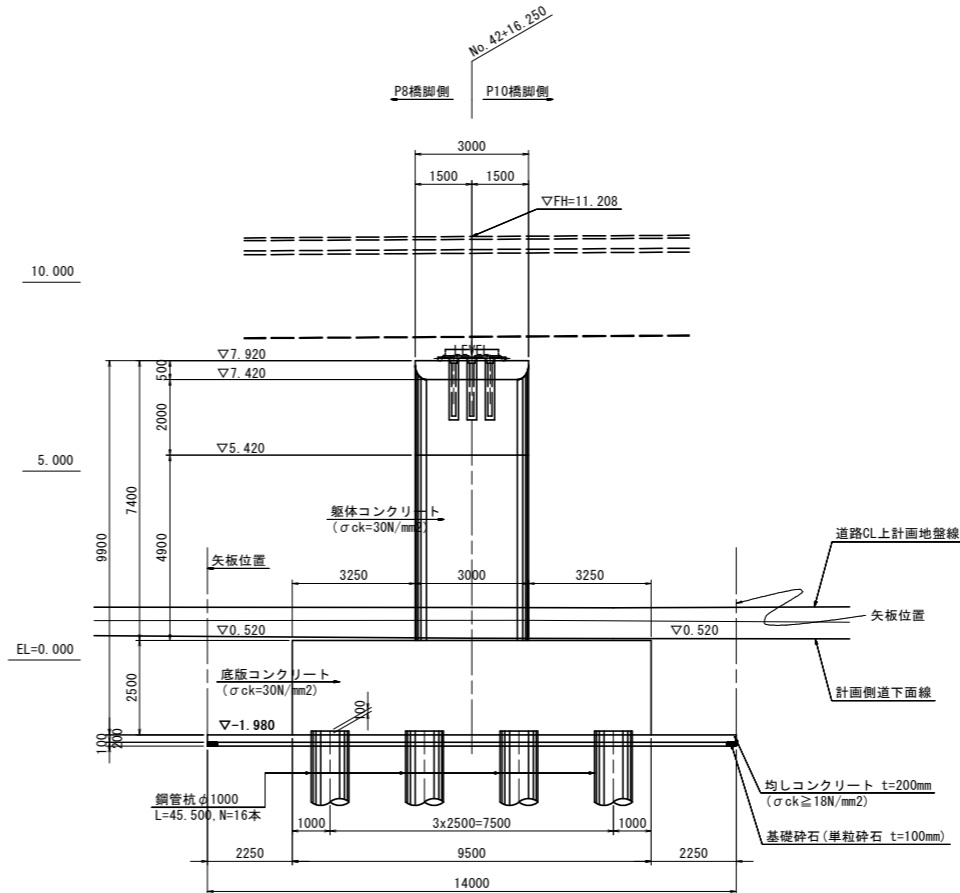
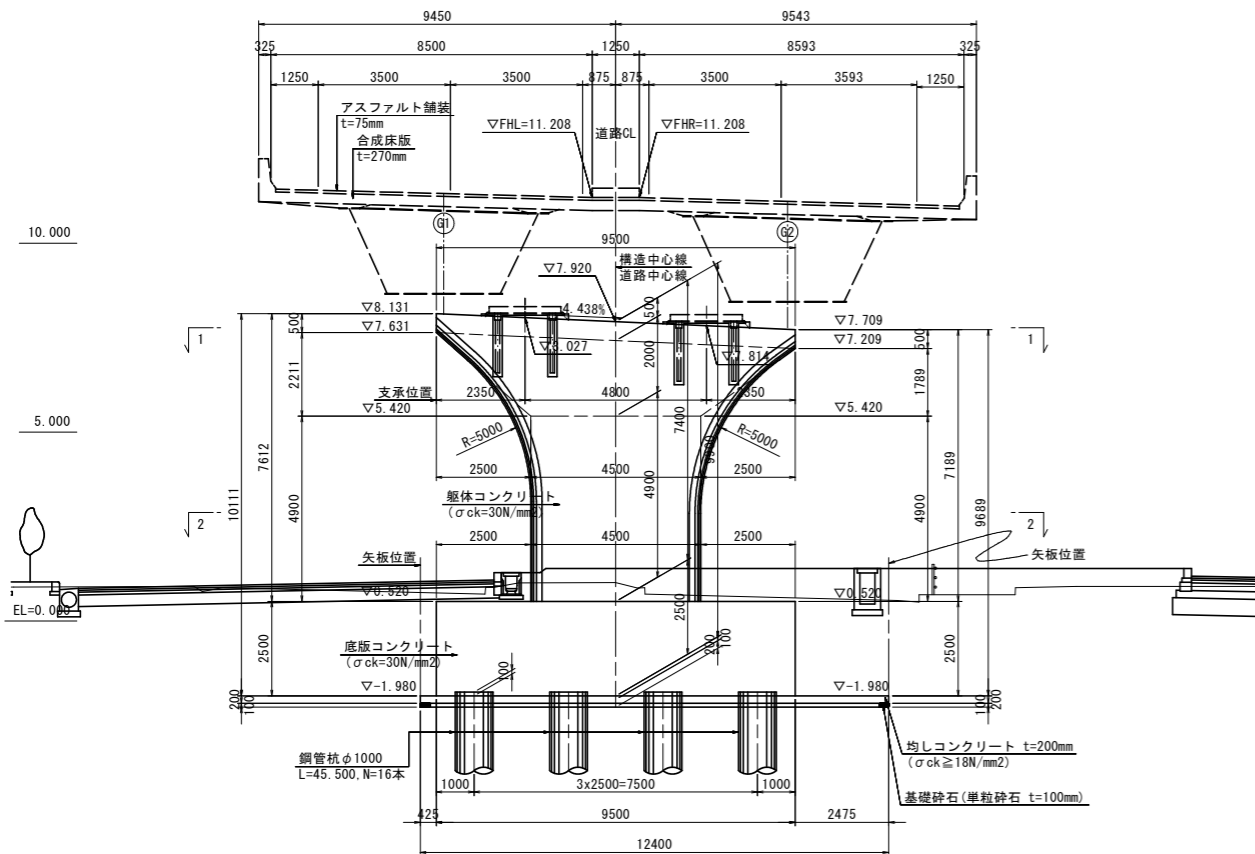
【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P8橋脚構造図		
縮尺	図示	図面番号	173
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

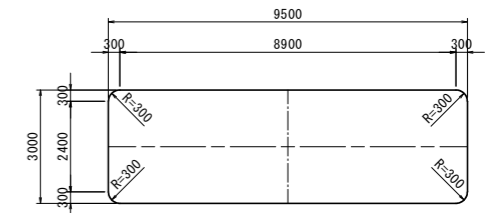
P9橋脚構造図 S=1:100

正面図

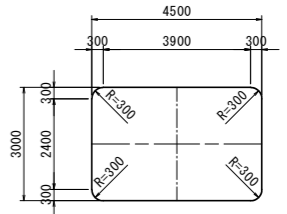
側面図



面取り部詳細図 (1-1)

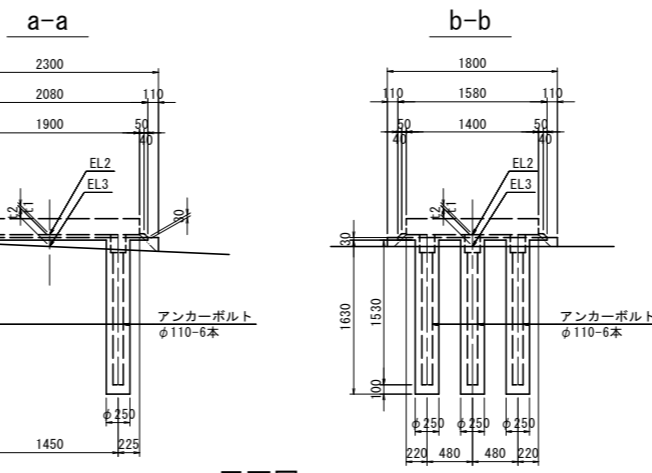


(2-2)

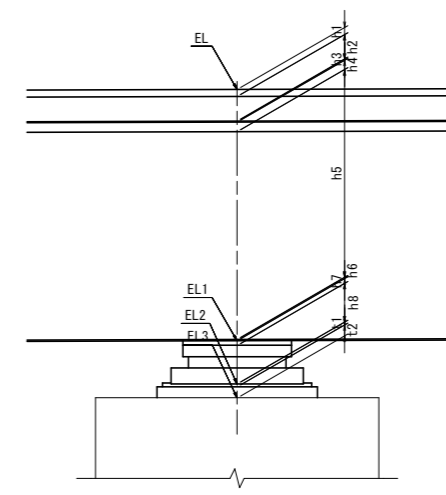


支承箱抜き詳細図 S=1:40

平面図



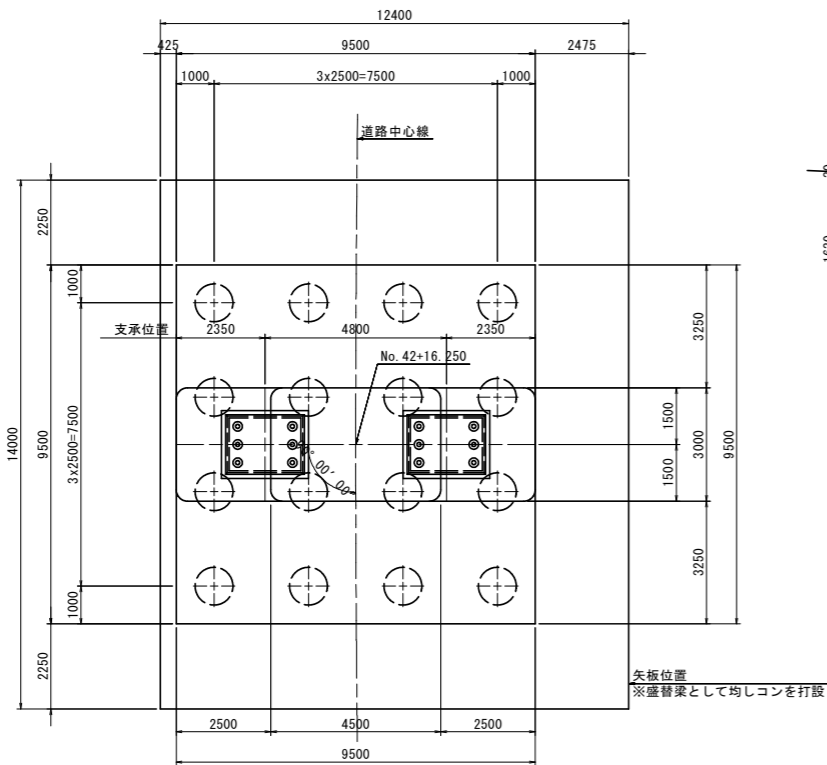
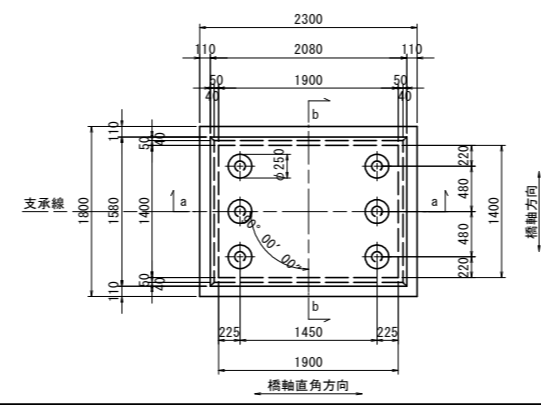
支承位置断面図 S=1:40



構造高表 (P9上)

	G1	G1支承部	G2支承部	G2
路面計画高	EL 11.312	11.255	11.160	11.103
舗装厚	h1 0.075	0.075	0.075	0.075
床版高	h2 0.270	0.270	0.270	0.270
調整コンクリート厚	h3 0.013	-	-	0.016
ハンチ高	h4 0.100	-	-	0.100
主桁高	h5 2.200	-	-	2.200
下フランジ厚	h6 0.022	-	-	0.022
下フランジ下面高	EL1 8.632	8.632	8.419	8.419
ソールプレート厚	h7 -	0.048	0.049	-
支承高	h8 -	0.430	0.430	-
支承設置高	EL2 -	8.154	7.940	-
調整モルタル厚	t1 -	0.030	0.030	-
台座コンクリート厚	t2 -	0.097	0.096	-
下部工天端高	EL3 -	8.027	7.814	-

平面図



参考図

【本線P6-P10径間：上部工設計図面】

工事名	街路工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広3丁目		
図面名	P9橋脚構造図		
縮尺	図示	図面番号	174
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		